

松戸市障害者計画策定のためのアンケート調査

調査結果報告書別紙

(自由記述欄回答まとめ)

目次

1 障害者（18歳以上）	3
2 障害児（18歳未満）	79
3 市民	105
4-1 医療的ケア児（医療的ケアについて）	123
4-2 医療的ケア児（コロナウイルス感染症について）	126
5 事業所	129

1 障害者（18歳以上）

分類回答	件数
1. 療育・教育	4
（1）生涯学習、文化・スポーツ・レクリエーション活動	4
2. 雇用・就業	100
（1）一般企業での就業	35
（2）福祉的就労	65
3. 保健・医療	87
（1）健康づくりと病気・障害の早期発見・早期対応	14
（2）医療	73
4. 福祉サービス	192
（1）障害福祉サービス	185
（2）その他在宅福祉サービス	7
5. 相談・情報提供	288
（1）相談	256
（2）情報	32
6. 地域福祉	94
（1）障害理解・福祉教育	75
（2）住民同士の支え合い	19
7. 生活環境	182
（1）バリアフリー・ユニバーサルデザイン	70
（2）防犯・防災対策	23
（3）外出・コミュニケーション支援	89
8. 障害者施策推進体制	17
（1）障害者の権利擁護	11
（2）障害者施策推進体制の整備	6
9. その他	74

【分類別の主な意見】

1 療育・教育

(1) 生涯学習、文化・スポーツ・レクリエーション活動

- ・ 子供たちが、自由にあそぶ場が少ないバスの、のりおりが、高いので、ふべんしている人が多い！おうだんほどうや、交差点にボランティアの方が、1人でも、いてほしい。点字をもっとふやしてほしい。リサイクルサービスにもっと力をいれてほしい。あんぜんな駅のホームにしてほしい。私が、子供のころは、ホームに駅員さんが、ガードし、いらっしゃいました。学校で、道徳の時間をふやして、どくじで考える力をみにつけてほしい！ゴミもんだいにもっと力をいれてほしい。もっと木々をふやすなどのカンキョウを良くしてほしい。みんなが本にしたしめるようにくふうしてほしい。世界平和を祈ります。ペコちゃんより
- ・ 機能訓練をする場所が欲しい。
- ・ 内部障害で正職の仕事もしているので困っている事は無いです。ただ、TVなどでパラリンピック競技の普及など、健常者と障害者が交流している場面などを見る事があり、松戸ではそういうものに触れるチャンスが無いと感じています。ポッチャというお手玉のようなものを投げる競技とか、ブラインドサッカーとか、さほどハードでなく一緒に楽しめる競技などは、上本郷にある運動公園の体育館くらいの会場があれば実施できそうで、予算も手間もかけずに実施できそうだと思うのですが…。交流とかを優先するのではなく「みんなで楽しもう」という気持ちがあれば、自然とみんなが集まって来ると思います。従来 of 枠組みにこだわらず、楽しくやれば良いのではないのでしょうか？松戸は土地柄真面目が取り柄かもしれませんが、真面目すぎだと思えます。若い人に決定権持たせて、プロジェクトチーム立ち上げた方が面白いものつくれると思えます。おたおたしていると隣の流山市に色々な意味で抜かれます。アイデア出して下さい。
- ・ 65才の時に左股関節を、人工関節にして、今に至っています。痛みは全くありません。病院で20年は、もたせようね、と言われました。20年後は85才、何とか、それまで、元気にいようと思っています。普通の生活ができています。不安は、ありません。自分の仕事も、できています。水墨画を、教えています。楽しんでくれている、人達を見ると、うれしくなります。自分もがんばらなくちゃ、と思えます。

2 雇用・就業

(1) 一般企業での就業

- ・ R3年10月終りより約3週間発熱が有り、発熱外来を訪問し、何回かPCR検査をしたのですが、陰性で原因不明でした。その後11月中頃にさらに体調が悪くなり、入院をして検査をして、今の病気がわかり現在今の病院で治療中です。状態が落ち着き復職をしたのですが、会社側から、今までと同じ様に働くのは大変だろうから、サブで働く者を付けるので、月給を支給でマイナス80,000下げるとの条件を出され、その条件を受けたのですが、給料が下がっただけで業務内容は全く変わらず。その件で上司へ話をした所利益をもっと出せば良い(その時は成果給を出す)←出ていません。あと、今のお前の体でさらに給料を出す会社が有るか？←パワハラです。今、適応障害となり、別の病院へも通っています。
- ・ 体が障害の為、思う様に動かず今後仕事をいつまで出来るか不安です。

- ・ 現在は夫婦で働いていますが、どちらかが働けなくなった場合を考えるととても不安です。又いつまで働いていられるかも最近の不安の1つです。2人とも精神福祉手帳を持っていますが、生活の為通常の人と同じように働かなくてはならず薬の力を借りる毎日です。今回コロナの流行により、より精神的にかなり参っています。給付金の対象には障害者は入らないのですね。
- ・ 私は20年間、障害と付き合っていますが、今後の仕事や、重度の再発が不安です。(経済的な事も含めて)
- ・ アルバイトやパートでの障害者求人を増やして欲しいです。シングルマザーで、フルタイムで働くのは困難で近場にアルバイト、パートの障害者求人が少ないです。子供が学校の時間帯などに何かあった際に、職場が近くないと安心して働く事が難しいです。
- ・ コロナ自粛を長くしている為体調不良が多くなった事と体力が無くなった事。ストレスが強い事。生活福祉資金の返済でゆとりが無い事。親や親族が年の為しっかりした職場に就職し手取り18万位は稼ぐ仕事をしたい。
- ・ 難病で生活のために派遣で仕事をしているが、表から難病であることがわからないため(皮フの難病)毎晩かゆみが2H後位にきて寝られずに夜中に起きてしまい、それがずっと続くと体調をくずして(疲労がたまり)風邪なども含む)朝起きられずに、会社に行けなくなる時があり、出勤日数も減るし、欠勤は企業に対しても、信用がなくなるため(時給のため)とてもつらい時がある。今後、賃貸で住む場合、難病の人達に、支援されている住居があると良いと思う。
- ・ 就職したら、上手くはたらくのかなじめるのか不安。
- ・ 今の仕事をいつまで続けられるか。80才ぐらいまで働きたい。
- ・ なかなか仕事へ就けないこと。就職先が少ない。あっても倍率が高い。
- ・ 将来、今より動けなくなった時の金銭的、身体的な支援が十分であるか不安。
- ・ 私の障害者手帳は、あまり生活で役に立ちません。障害年金は条件を満たさず、最終的に持病で目が見えなくなっても、何の保証もありません。治らず、日常は困難、でも何もありません。命を削りながら非正規雇用で終わっていく未来が来るように思えてなりません。お金がなく薬が買えない、治療ができない。私は働けてしまう例の障害者です。それができなくなった時、理由を知られずひっそりと死んでいく、境界線にしがみついている者です。実際問題として、日常も就労も困難でありながら、「相談」しか支援はなく、解決になるようなものでもありません。虐待されてきたことなどを話せるだけでも有難いです。ですが、困本の解決にはいたらないのです。健常者にも障害者にもなれない、支援が必要でありながら優先度が低く、家で過ごしたただ生きているだけの同胞、私たちは、上手くいけば社会に戻り社会に貢献できる存在です。何卒目を向けていただきたいです。
- ・ 私はいま、一人です。6年前突然妻がなくなり一人で生活しています。74才ですがまだ今の会社で仕事しています。(50年位)もうすぐ退社しますが身体も元気です。80歳くらいまで頑張ろうと思っています。障害者のこと、心配していただき本当にありがとうございます。
- ・ 職場で突然トイレに走る事が数回あるのでさぼっていると思われないか不安になったり、理解して貰ったりするのが難しいと思います。難病を理解して安心して働ける職場が欲しいです。
- ・ うつ病、強迫性障害なので、月に何回か気持ちがおちこんで仕事に行けなくなる。扶養から外れて働きたいが、フルタイムで働くとおちこむ回数が多くなった経験があるので、なかなか踏み出せなく、収入が少なく、将来子どもを産み育てるのに、経済的な不安がある。1人以上はムリかなと思っている。また、子どもが出来たら、うつが悪化するのではないかと、また、うつ状態の自分に育てられるか非常に不安で、中々子どもをつくるという決断ができない。

- ・生活支援員として3年勤務し、当事者としても知見を待ち合わせている分、お金についてもっと支援が必要と感じる。現在、年金収入を除いて、15万程度月の収入がある。しかし、単身生活や将来のことを考えると、お金は全く足りていない。自支として雇用を探してもハローワークでは年収300万を検索してもほぼ失業保険をもらう生活の方が、コスパが良いと感じてしまう。(もっといって生活保護の方が収入はあるといえる)。就労意欲や学習意欲があっても現職ではキャリアアップは望めず、収入をあげるあてもない。障害をクローズにすべきだったと後悔をする目が続いてしまう。
- ・障害者雇用枠で働いているが一般の給料手当が少なく貯金が進まず将来の老後の暮らしについて果たして今の様に暮らしていけるか不安である。
- ・なかなか精神的に安定出来なく、社会復帰が遠のいていて、社会復帰が出来るか不安です。
- ・大人しくて気が弱い見た目のせいでなめられやすい。過去にマンションの隣人に一方的に「ムカつく」「死ぬ」言われた。精神的に辛い時は一步も外に出られない。ネットの情報を間に受けて落ち込んでしまう。心配性のせいでカバンの中身が増えてしまう。昔いじめられていた事を忘れられず、引きずっている。事業所の障がい者が嫌な人が多くて、行くのがおっくうになっている。人見知りだからグイグイ来られるのが苦痛になってしまう。障がい者だから一般就労が無理なんじゃないかと思って不安。心無い事を言ったりしてきた人を許すことができない。
- ・私は今、コロナがおちついて高瀬物産一つでがんばって勤務しています。ただ不安に思っているのは、この先ちゃんと定年まで問題なく勤務できるのかということです。
- ・障害者年金での生活だが、それだけでは十分に暮らしていけない。オープンでの就職がとても難しい。
- ・休職期間を超過し、退職となった。経済的に妻の収入に依存しており、今後経済的に不安がある。就労する気力がなく、家で過ごしている。家事をまかされているが、病状がひどくなった時の家族の助けがない。頭では理解しているのだろうが、非常に攻撃的になる。
- ・働ける仕事場が無い、少ない。
- ・現在ある高校の用務員の仕事を手伝わせて頂いて三年になります。7時～2時15分迄週5日です。朝おきるのは4時おきます。5時10分前後、家を出ます。40分～50分位早くつくようにしています。校長先生や先生方が1日気持ちよく過せるよう玄関とトイレの掃除をすませるようにしております。時々、正社員でもなく、来年もいられるのか、むなしくなります。睡眠時間もたりなく、おちこんで母に当たってしまいます。この状態からぬける事も出来ず、どこへ相談して良いかもわからない、経済的にも苦しい。もう少し近い所で働きたいと思って悩んでおります。母親として日々見ていたり聞いたりする事をかかせて頂きました。本人も悩んでいる様子を見て、親としてなにも出来ない。精神障害はとても難しいですね。
- ・介護士をしています、給料が少ない為、経済的に不安があります。
- ・50代となり両親も高齢になった為、体調を崩した際に病院への付きそいをしてもらえない。働きたいが今迄様々な企業の最終審査に残っても“うつ病になった事が有る”“障害者手帳保持者”と言う事で“又うつになられて自殺されると困る”と内定を全くもらえない事が悔しい。障害者への差別を大手企業が平気でやっているのがおかしい。クラシック音楽ファンだが“精神障害者は何をしでかすかわからないから入場出来ない！！”とのサントリーホールの対応が許せない(チケット代金の返金もない)。独身でいたら老後どうやって生きていこうか？考えると心配。松戸市に精神科で夜間、休日対応してくれる病院が無いのが困る。少し何社かで働いたが障害者だから給料、交通費をもらえなかった。
- ・年金生活での医療費負担が上がらないように。年齢に有った仕事出来る環境で働ける所が多くの中から選べたら嬉しい。
- ・今日現在は動いているが、明日動けなくなる不安がある。その場合の対策ができていない。
- ・いつまで仕事ができるか、また今後の生活は大変である。
- ・病気理由による会社解雇された場合の経済的な不安。

- ・ 障害があり、頼れる家族が居ない身なので、歳を重ねた時に借りられる賃貸物件があるのか、不安がある。通勤出来る距離に限度があり、職が見つからない。また、年齢制限でそもそもの求人数があまり無い。一生福祉のお世話になる人生になるのでは無いかと思うと、将来に何の希望も持てない。一見障害者に見えず、日頃家にいる時間が長い事から、近所の人に不審がられてしまい、何となく引き籠もりがちになってしまう。学んでみたい事があり、体験教室等にも参加してみるが、体調面や就職活動等で体験期間中の参加が続かず、結局諦めてしまい、自己肯定感を自ら下げってしまう事がある。
- ・ 相談したかったり、意見を聞いたりしたくても同じ病気の人と交流できる場所が分からない。コミュニケーションも下手なので不安な事について安全に気軽に話せる場があるのと思う。体調が安定しないので働くことが辛いときの方が多く収入がないと困るので体調が悪くても出勤が必要。職場に知らせれば休めるかもしれないが正職員ではないので収入は保証されないし病気を伝えようとは思わない。転職もずっと考えているが体への負担が少ない職種や在宅ができるような資格やスキルもないので探しようがない。就職活動では健康かどうかの質問が必須なので、持病があると就職できないイメージが払拭できない。職業相談所やサイトなどもなかなか手が出しづらい。
- ・ 現在はパートですが、仕事が出来ているので、息子と2人、なんとか生活しています。ただ、息子も仕事はしていますが、軽度知的障害があり、将来的には、私が、仕事が出来なくなった時、私が死んだ後の息子の生活支援など、不安な事ばかりです。障害の程度が低いと、サービスなど使えなかったり、使えたとしても、低収入なので、利用料など払えなかったりする場合など、どうすればいいのでしょうか？
- ・ まだ身体も動くので一人で外出できるが、将来歩けなくなったときを考えると不安。また、会社では障害のない社員と一緒に評価をされるので仕事ができないことで降格され、給料が減らされることも不安。両親と同居しているが両親が無職のため私が家計を支えている。物の価格も上がり、年金減らされる。生活していけるのか不安。
- ・ 醜形恐怖が強く、鬱病もあるので外出が困難なことが多いです。いつまでも家族が寄り添ってくれるわけではないので不安になります。就職できるのかという不安も常にあります。

(2) 福祉的就労

- ・ 自分自身も45才にもかかわらず、就労が決まっておらず、家にいる時間が多い。同居する父母も、当然のことで、高齢であり、その両親がいなくなる後の生活の事を心配する(例えば金銭的なことや、一人で生活していくことができるかなど)
- ・ 親に何かあった場合(病気など)どうやって、暮していけばいいかわからない。就労したいが、受入れてくれる仕事が無い。
- ・ 金銭的に困っています。環境の良いA型作業所が少なくて困っています。将来は、たぶん生活保護なのですが、老後も金銭的に困るのかと嫌。精神科医の多剤処方では働けなくなったので、その不正医療行為に対して保証してほしい。ベンゾジアゼピン系のクスリ多剤処方は、亡国の行為なので辞めさせて欲しい。障害者、国民年金の値上げをして欲しい。環境の良いA型作業所を増加して欲しい。
- ・ 就活しても面接時に勤務中に倒れられたら困るとよく言われてしまい再就職が全くできずアルバイトくらいしか雇用条件が無いことなので収入がとても少額なため生活困難である。以前、松戸市の生保にも職業相談したが「こんなに通院日があるならば就職は無理だよ」とあっさり言われ何のために相談に行ったかが全くわかりません。手帳や自立支援の申請が市役所までいかないといけないことが東部地区に居住しているととても大変で困難である。
- ・ 障害者雇用でパートとして働いていますが、体調が悪い時などもあり続けていけるのか不安が大きいです。また、現在は両親が健在であるためなんとか生活できていますが、両親亡きあとの生活についても不安があります。
- ・ 将来への経済状況がよくない。障害者の雇用や賃金の確保等、障害者への理解不足や、差別をなくしてほしい。

- ・ 今後、障害者枠で就職することを希望しています。合理的配慮がなされている一方で、賃金の低さがとても気になります。1人暮らしできる給料や安定した雇用形態ではないので、どうしても障害者は、自立することがむずかしいのか。と思い、無理をして一般就労で一人暮らしできる固定給の会社を選び、結果、就労が続かず自信をなくし悪循環になるのではないかと思います。障害者雇用でも最低限度のお給料を頂き、一人暮らしできるような自立できる生活ができるようになるのが希望です。全てが上手くいくわけではないと思いますがご検討を宜しくお願いいたします。
- ・ 将来うまく仕事に就けるか不安。
- ・ 時間給の件、障害をもっているので普通の会社にはつとめる事が出来ないで自宅で在宅仕事をやっているが一週間に2日職場に行っています。交通費が3ヶ月に一回支払いになっているので定期も使用出来ず(月9回位)なので支払は定期の計算でくれるので毎月赤字になっています。その件普通の計算で渡してもらいたい。時給は他の県より松戸市は安くなっている。1回4時間しか働く事が出来ないで考えもらいたい。時給を1時間あげてもらいたい。
- ・ 車で病院までつれて行っているがいつまで出来るか不安。今は仕事をしているがいつまで出来るか不安(家計の状況)
- ・ いつまで働けるか(体調の面で)障がい者年金より生活保護の方が、支給金額が確か多かったと思うが、働けなくなった時の生活費が不安。障がい者年金では暮らせないと思う。60才まで働いている自分しかみえない。二一サやイデコは健康な人の為の制度だと思えてならない。老後も心配。
- ・ 生活費がないので働きたいが、働く所がない。とても生活が苦しいです。
- ・ かなり現在、金銭面で困っているので、一刻も早く就職したいと思います(左手足が不自由なので片手では、仕事が見つからないのです)
- ・ 障害のある人でもその人が持っている能力に合わせて、お仕事や趣味を紹介してくれるような松戸市にしてほしい。だれでも人に負けない力や適正があると思います。その力を伸ばすような地域にしてほしいと思います。経済的にも最底限度の力が誰でもあると思うので、それを活用できる地域にしてほしいと思います。みんな仲良く協力して暮らせるような社会にしてほしいです。
- ・ 両親亡き後、今の住宅に住み続ける事が出来るのか。かなり近い将来に起こりうる事なので、不安に思いますし、今の手取り12万前後の給料で生活出来るとは思えない。
- ・ 現役退職後の金銭的不安。
- ・ 障害雇用で働いているが、年齢や体力的にいつまで働けるかが不安。退職後に生活ができなくなる。相談やちょっとした頼み事をできる相手がない。金銭も余裕が無いため、家賃光熱費もかなり負担になっており、あまり外に出られない。
- ・ 1人暮らしなので、仕事ができなくなった時に、収入の不安、体がうごけなくなった時どうすればいいかなどあります。
- ・ 障害がある事によって仕事限定されてしまい、やりたい仕事ができない。
- ・ 毎朝早く起きられないので、働けないので、なるべく夜勤働けばいいと考えました。頭が悪いので困ります。薬を飲んでいますが、ありがとうございます。目が見えづらい、耳が少し悪くモノが聞こえづらい時があります。つかれやすいので、にぶい、のろま、起き上がれない時あり、困ります。
- ・ 仕事が決まらない。生活に苦しい時給なら働けるが、コンビニや工場では、スキルにつながらず、企業で働けない。年齢もあって、仕事の探し方もわからなくなっています。長期の仕事が出来ずに、短期ばかりで不安定です。病気の事は言えず、人と合わせるのが苦しいです。手帳での割引をJRだけでなく、新京成や他の電車にも精神障害でも使えるようにして欲しいです。
- ・ 障害を持っている人の仕事をする会社がまだ充実しておらず、はたらきたい人がまだ仕事が出来ない状況にあると思いますよろしくお願い致します。
- ・ 仕事が長続きしないので困っている。太ってしまって暑くて仕事ができない。年金がこのままの金額で暮らしていけるのか不安。両親がいなくなったら、頼めるところがない。

- ・今は仕事をしてない。父親も高齢なのでこの先自分が1人になったら生活出来るか不安。
- ・私と夫は、知的障害者です。私は以前、はたらいていましたが、人間関係や家庭とのりょうりつが、うまくできず、たいしょくしました。今は夫と2人暮らしで、家ちゃんやこうねつひなどは夫のしゅうにゅうと互いの障害年金で生活しています。ですが、それだけでは生活がきびしいです。しょうらい、子どもができた時や病気になった時に、じゅうぶんによきんが出来ていないと困ってしまいます。私もはたらければ良いのですが、どうしてもむずかしいです。どうしていけば、生活に困らずによきんもしっかり出来るでしょうか。人それぞれ困っていることはちがうと思いますが、私たちはお金に困っています。
- ・現在71才、男性です。妻は5年前に先立ちました。妻の意志をひきつぎ介護の仕事をして少しは人様の役に立ちたいと考えています。大腸ガン、前立腺ガンで、肺に転居して手術いたしました。介護の学校に行き、資格を取得して就職活動を開始した矢先手術を受けることにより、一時就職活動は中断です。しかし、体の動くかぎり働きたいと思います。今、家事一切を一人でやっていますが、これがいつまで可能なのか。時々不安になることもあります。しかし、その時はその時で考えようと思います。息子、娘が、いますが、なかなか会う機会もなく、残念です。託したいことは山ほどありますが、全て自分の腹の中におさめています。ここがちょっとつらい所です。
- ・障害悪化に伴う、失業。
- ・仕事をしたいがトイレ回数が多いしトイレがすぐそばにある所でない不安。自宅でできるパソコンなどの仕事もありますがパソコンができないので出来るようになればと思いますが、親の介護もありどうする事が一番いいのかわかりません。(親は年金、貯金もありません)この先、自分が働いて行かないと金銭的に大変だと思っています。
- ・今、自分はイラスト、作曲などの道を志しているが、県内でも、そういったことに特化している事業所がない。またはないように見える。もし在るなら周知を、ないなら、「デジタルアートセンター」や「サブカルビジネスセンター」のような事業所が東葛地域に在れば、自分の就労への道が明るくなると思う。
- ・千葉県でA型やB型の関しての相談所が欲しい。Bをもっと家や駅の近場で増やして欲しい。松戸市のA型はなぜ週6日なのかしりたい。A型B型の新しい中間を作って欲しい。B型の給料あげて欲しい。少なすぎる。ピアサポート目指している人に相談所やサポートしてくれる担当者が欲しい。家庭やその他の事で相談して担当者が第三者の人がいるととてもたすかる、作って欲しいです。障害者の人たちにたいしてもっと仕事ができる用に増やしてほしい。資格や免許や学歴関係なく働けるようにしてほしい。
- ・障害に伴い生活していけるか等の不安。働いていけないことによる金銭面での不安。
- ・今はパートナーとなってくれそうな方が東京都足立区に居る為、その方にたよることが多いのですが、あくまで自立したいという気持ちはかわらないので、就労に関しては今後どのようにしていくか考えていますし不安です。さんざん就職活動をして不採用をいただきました。
- ・年金受給額が少ないために毎日の生活が思うようにいかない。この年齢になると社会に出て働きたいと思ってはいるものの受け入れてくれる会社や働く際の条件が厳しく仕事に就くことは望めないのかと思っている。まだまだ会社に奉仕したいと思う気持ちも以上のようなことから年々薄れていっているのが現状である。まずは生活の安定が必要だと思っているがなかなか自分の思うようにはいかないものだ。今後の松戸市の取り組みに期待しているのでよろしくお願ひしたい。障害者が安心して暮らせる社会の実現にはまだまだやらなければならないことがあるはずだから。
- ・過去から5件ほど企業、市の(松戸市)障害者枠で働かせてもらったが、両親も高い歳になり、近い将来が見えてきた。ハローワークインターネットサービスは毎日チェックしているが、求人少なく、賃金もひどい、「この仕事をして一人で生活をどのようにしろと？」障害年金を足しても全然足りない。生活保護はいやだし私の場合、マイカーがないと通勤すら不可能になる。(電車、バスなどでパニック発作を起こすため)生活保護でもマイカーを持てるなら希望は少しあるが、あばら家に押し込められ、社会、世間から後ろ指を指されながら生活を考えると自刃したほうがと考える。
- ・私は体調不良のため、半年以上働けていません。経済的に困っています。

- ・ 身体的に働くことに支障がある。しかし年金が十分でなし生活が大変である。公的機関は、困っている人の支援をもっと考えるべきだ。
- ・ 息子は数年前に退職をしてそのあとすぐにコロナ禍になってしまったので再就職をするのにとても大変でした。(障害者雇用)再就職をするにあたって、パソコンなども就労移行支援で勉強しましたが、事務経験がないことから希望の職種には着く事が出来ず、正社員登用も難しくパートで働いています。求人枠が少ないのです。お給料も自給で昇給もなく、賞与もありません。自律するにはとても心配になります。グレーゾーンにいるこのような不安を持つ方たちが将来不安なく、人間らしい生活ができるように考えていただきたいと切に思います。
- ・ 重度障害者は無税にしてほしい。手当てが少なすぎる。仕事がしたくてもなかなか病気のことを理解してもらえない。仕事をしたくてもできない事を理解してもらえない。障害者になりたくてなったわけではない逆の立場で考えてみて！！と言いたくなります。金銭的な支援、援助がもっとあっていいと思う。
- ・ 現在、A型事務所を利用していますが就労につながらなかつたりして、65才以降の生活イメージができにくいです。老後の年金は少々いただける見通しはありますけれど貯蓄がなかなかできません。
- ・ 関節が痛む事が多いので、階段の、登ったり下ったりするのが大変な時が多い。まだ今は病気をコントロールしながら働けているが、悪化した時に仕事内容を考えなければいけないのかなど不安になる事がある。
- ・ お金、仕事にもつげず、体力もなく、身体的自由はなく、毎日がきつい。
- ・ 病気のため、無理ができず長時間働けない。将来、お金がないので不安が強い。
- ・ 仕事も、きまっておらず収入がなく、しょうらい、どのようになってゆくのか心配です。体調が仕事に合っているか心配です。
- ・ 住宅ローンがまだ10年残っているの、その費用が一番大変な為就職先(パート)を探しているが、4年近く採用先が決まらない。単独で応募しても(障害者雇用)内容であるのに先方が聴覚に障害があると知った途端に不採用となってしまう。身体障害者福祉法や差別解消法が出来ても何の役にも立たない。病院やクリニックでも聴覚障害者への対応が親切でない所が多過ぎる(聴こえを理解しない)「障害があるので」と事前に伝えてもひどい所は無視されてしまう。現在コロナ渦なので聴覚障害者にとって苦労の連続である。マスクしていると理解しにくい。聴覚障害者への配慮と促す為にも改善すべき点はまだあるので見直しを検討していただきたいです。他にも老後もあるし非常に不安な世の中です。
- ・ 耳が聞こえない人がコミュニケーションをしやすいように手話ができる人、の充実。セミナーでも同様の資源があると助かります。病気で働けなくなった時の不安を常に抱えています。若い時は復帰しやすいけど、中高年になってくると難しくなります。ベーシックインカムを導入してほしいです。障害者雇用は進んできましたが、職種が限られており、キャリア形成が見込めない求人が大半のため、非常に可能性を見出すことが難しいです。健常者と同じように働き続けたらキャリアUPできて給料も上がっていける体制になってほしいです。
- ・ 仕事が難しいと考えています。なじみやすそうな場所が見あたらないと思います。
- ・ 障害者雇用で働こうと思っています。一般で働くよりも給料が低いので、一人暮らしをした時のお金の不安があります。
- ・ 精神障害者でも働ける社会がこれから作られるとうれしいです。精神障害=犯罪者のイメージが強すぎて、誰にも話すこと、相談が出来ない。
- ・ 仕事に関してはないが、給料が低い為労後が不安。

- ・ 職場の人間関係、人づきあい、誤解されて悪い方へ解釈されて、針のむしろに座ることがたびたびある。現在、アルバイトと障害年金でどうにか暮らしている。が、これからもっと年をとっていった働く所がなくなってしまうたら生活保護はもらえるのだろうか？老後破産、不安でいっぱいです。正職員の人はボーナスがあり、厚生年金保険料もたくさん払っているし、定年でまとまった退職金ももらえる。私にはない。80代の人が生保をもらえず、交通誘導のバイトで暮らしているという話を聞いたことがある（市内で）。死ぬまで働け！という事だろうか？非正規雇用の人間は？確かに非正規雇用になったのは私の責任。病気になったのも私の責任。だが、正職員も私のようなバイトも同じ人間。対等であるべきなのに…、バイトは人間ではないのだろうか？同じ日本人ではないのか？正職員の人に言われたことがある。バイトは使い捨てのきく部品なのだ！と。悔しいやら哀しいやら。結婚もできなかったのも私の責任なのだろうけど。好きでうつ病や神経症になる人間はいない。差別、偏見、イジメが山のようにあるのが今現在の日本なのだ。だから、精神障害者手帳をもっていることをかくし続ける。この世の中、カネがすべてという側面はある。カネがないために、人間としての尊厳を著しく傷つけられたことが山のようにある。今も私自身、市役所へ生活保護の相談に何度も行った。そのたびにもっとはたらいては？もっとはたらいてはどうか？おいかえされた。私は絶望して命がけで働いている。おかげさまで。カネがすべてではない。カネがあれば便利、ないと不便という人たちがいる。幸せな人生を生きているのだなあと思う。法律が私を守ってくれるのだろうか？
- ・ 重訪をやってくれる事業所が少ない。重訪の時間数がスムーズに増えない。リフトなどの福祉器具の助成が足りない。みなし労働や業務委託として限られた契約じゃないと、身体的な理由で仕事が難しいので、そういった求人が非常に少ない。歩道の質や傾きや幅や段差がづらい。週2回の訪問入浴は比較的多いと効くが、週2、3回の入浴は普通に考えて足りない。
- ・ アルバイト、パート等の時短勤務においても、障害者雇用の様な合理的配慮が適応されると働ける場所が増えてありがたいと思っています。障害者雇用を目指そうと思っても、環境により労働日数と時間が満たせず、一般でのアルバイトをしており、運よく良い職場に巡りあえましたが、それまではとても定着するのが困難でした。また松戸市ではありませんが、特例子会社で勤めていた時、肢体不自由の方が発達障害への方への当たりが強いを見た事があり、そういったケースもあるのだなと思った事があります。働ける場所、長く働ける場所が沢山増えたらいいと思います。社会復帰のためのリハビリ場所も沢山増えたら自信を持てる方が増えると思います。
- ・ これから先、今働いているA型なのですが、自分には目標があって、5日間勤務出来るようにするというのが一番の目標なのですが、体調とか気持ちの面で自信をなくす時があって、今まで一船就労でも、休んだりとか、行きたくなかったりっていうのがあったので、そこをなおしていくにはどうしたら良いのかアドバイスがほしいです。いずれかは家族とはなれて一人暮らし（グループホーム）でくらす事も考えてはいます。
- ・ 障害者年金がこの先減ってしまうのかと心配なのでその様な事が無いようにしてもらいたい。障害のある人は、仕事も見つかりやすすくないので、社会にもっと、理解してもらいたい。
- ・ 就職活動がうまくいっていないので支援が必要。うまくコミュニケーションがとれない。社会からの疎外感。
- ・ 障害者枠で就職した時給料が心配。
- ・ 現在障害者雇用で働いていますが、入社時に定めた合理的配慮を守ってもらえておりません。勤怠も安定させ1日8時間フルタイムで3年以上働いておりますが、業務のレベルアップやキャリアアップを希望しても取り合ってもらえず、法定雇用率のために安く使われ続けます。実務経験をレベルアップできないため、就職市場でも価値が上がりません。体調を安定させ、意欲があれば障害者でも成長の機会を与えてくれる職場や環境が増えれば、将来を前向きに考えられるようになるのかと思います。乱文失礼致しました。
- ・ これから両親も働けなくなり、食べていくにも困難になった時に自分が働いて生活していけるような仕事に就く事ができるように、すこしずつ何かを身につけていきたい、そうです。

- ・ 簡単なアルバイトでもいいので仕事に就きたいのですが、週に数回、ほんの数時間しか外出する事が出来ません。体調に波がある状況でも仕事が出来、尚且つ病気に理解のある職場探しをどうしたらいいのかわかりません。ここまで少ない日数、時間で働けるところがなかなか見つからない、探し方に問題があるのかなと感じます。
- ・ パーキンソン病の進行で、62歳で施設に入所した為、55歳の妻が施設費を工面する為に旦那が他界するまで必至に働き続けなければならない。何の可否もなく不幸にしてこのような状況になってしまった人の救援策はないのでしょうか。福祉課とは関係ないが、発病のきっかけは50歳の時のリーマンショックによる失業から次の職に就く事ができずローンを払う為不向きな介護職に就き心身共に病んだのが原因。日本は経済大国と言うけれど非もなく失業してしまった人が新たに就職して生活を立て直そうと必死になっても、そんな当たり前の事すら叶えられない。今、またコロナ禍で同じ思いをしてもがき苦しんでいる人がどれだけいる事か。政治家の方達には生活保護を受けられる訳でも受けるつもりもないけれど努力しても頑張ってもどうにもならないような人を心身共に壊れる前に救って頂けるような政策をうってほしい。無関係な意見をすみません。ただ、どんなに身体が老化できつても、いつまで働き続けなければならないのかと一瞬死も頭によぎる事があります。老体ムチ打って働いて殆どを施設費にあてなければならぬ現状わかるのでしょうか。難病では自宅で診る事もできず、年金も否応なく繰上げたのでわずかです。日本という国は、こんな国なのでしょうか。
- ・ あと就職に関しては、障がいがあるがゆえの勤務時間短縮などを受け入れる企業はとても少ないです。斡旋もほとんどありません。以前、就職した際には、自分から応募して交渉してたまたま受け入れしてもらったことがあります。就職しても給与をととても少ない設定にしている企業もあります。時間短縮分だけではなく、障がい者基準を一律に見た設定となっており詳細な基準を設定し、通常給与に近づくようにしないと必ず障がい者たちは立ち行かなくなるでしょう。障がい者にもいろいろあります。そこをよく企業は判断できるよう、松戸市側からアプローチをかけていただき、給与基準を通常ベースにもどって勤務できる障がい者を増やすことを切望します。
- ・ 現在は貯金を崩しながら就労移行支援事業所に通っています。ピアサポーターとして働きたいと思っているのですが、まず案件がないので狭き門です。国や県、市などもっと当事者であるピアサポーターを積極的に採用する仕組みを作って欲しいと思います。後は、在宅でも収入を得たいと思っていますので、障害者専用クラウドソーシングのサニーバンクみたいなものを、もっと充実させてほしいと思います。グループホームでのことでもお願いがあります。65歳以降でも希望すれば必ず住めるようにしてほしいです。以上、よろしく願いいたします。
- ・ 現在、子どもが会社を退職し介護をしてくれているが、子どもの経済力も年々落ちるため、子どもの経済的支援を含めた環境整備を進めてほしい（こどもは私の介護に伴い働くことができない。子どもも加齢していく。こどもは独身である。）
- ・ 収入が不安定だと感じている。障害者採用も、最近、体調が悪いため、いつまで続くか不安。障害を持った家内が一人残された場合どうなるのであろうかと不安。家事などが、あまりよく回っていない。家内と私で、どちらかができることなんとかやっている。物価の上昇が激しく、生活にかかるお金が苦しい。体調が悪いため、風邪薬や、栄養ドリンクなどが、月に、5万円もかかっており、(若い時はこんなことはなかった)、生活が圧迫されてきている。
- ・ 外で働くことがなかなか難しい(てんかんの持病があることに加えて、体力的に) てんかんを理由に派遣の仕事断られた。かといって、内職では報酬が安いのでなかなか稼げない。

3 保健・医療

(1) 健康づくりと病気・障害の早期発見・早期対応

- ・ 幻聴により(幻覚も)家事や身のまわりの事ができません。これは、症状が治らないとどうにもなりません。体力が落ちてきているけれど幻聴の妨害でやりたい運動もストップしてしまいます。雑で失礼しました。ありがとうございました。
- ・ 本人は左目失明、難聴、狭心症を持っているが、配偶者の認知症に苦慮しています。
- ・ 今後、健康面について不安がある。
- ・ 私只今普段の事は人の手を借りず、買物にも出かけられるようになり、このまま続けられればと思っていますが、日頃、今耳にした事をすぐ思い出せず、人工肛門を付けている私は認知症等になったらと思うと、人の手を借りなければなりません不安です。出来るだけ、今の自分を維持したいと新聞の書き移しをしたり、ナンプレ、クイズ等に挑戦、頑張っているつもりですが、病気が次々と3年頑張ったのり越えて来ましたが、ふと不安になります。
- ・ 早期認知症への不安。
- ・ 問 65 の 23 で書きましたが、体を動かすこと、散歩が必要と言われておりますが今一つ前向きになれません。スポーツジムへ通えれば友人と一緒に行動したいと考えています(年金内では事務費用は負担です)
- ・ マンションが階段なので入り口手を取ると困ると思っています。だからと言って介護施設にはいきたくないので足の運動を日々行っております(足人工関節右、左使用の為)
- ・ 障害者になってから身体を動かすことが少なくなり健康でいた時にふつうにしていた家事のことが負担になってきている。家で、一人でしょうと思っても長続きしない。少人数でもできる場がほしい。
- ・ タクシー券をいただいております有りがとうございます。私はまだ一度も福祉にはお世話になっていません。一年でもおそくお世話になるように頑張っておきます。私は58才から今にいたって28年間健康体操クラブに入って週2教室に入ってやってるおかげだと思います。これからも出来るかぎりつづけて行きます。その内ぜったいに福祉にはお世話になることですので今後宜しくお願い致します。
- ・ 現在 65 才介護保険を利用中。私の場合、喉頭ガンの為、喉頭全摘の為、永久気管口その為、入浴介助を受けた為に通常のリハビリではなく介護リハビリになってしまい、関節リハビリをPTのリハビリではなく、作業リハビリになっており、不十分な状況になっており、通常のリハビリを受けたいです。やはり十分な運動療法を受けたいです。
- ・ 人生半分は病気との共同生活です。一人でゆっくり残る人生を楽しんで生きていけたら、散歩する体力がつくよう頑張り、体重が20kgいかにならないように願う事ばかりです。松戸に来て50年近くになります。長い間お世話になりありがとうございました。もう少しの間宜しくお願い致します。
- ・ 現在、家族に、診てもらっているので、特にありません。自立歩行を、目標に、リハビリを、やっています。
- ・ 今は体に気を付けて普通に生活して散歩したりしてすごしたい。
- ・ コロナのためスポーツクラブをやめたり、人ごみの中に出るのをやめたりしているので、足が弱ったし友達にも会えない。さいごまで家ですごしたい。

(2) 医療

- ・ 現在、腎ろうの交換で月に一回、葛飾医療センターに通院し、交換をしてもらっている。一人で車を運転して通っているが、将来的に月一の通院への不安が拭えない。コロナ(疑陽性)で千葉西病院に入院した際、その医師では対応できないと言われ、「泌尿器科の先生でも誰でも対応できるわけではない」と知った時、大いに不安を感じた。排尿障害は数時間で身動きができなくなるので、災害時などどうすれば良いのかわからない。(日常的にはさほど不自由を感じないだけに、いざという時が怖い。昔、阪神大震災も経験しているだけに)また、弱年性アルツハイマーの診断も受けていて(障害認定は受けていない)、先々、進行する可能性もあると考えると、そちらも不安。(現在は進行を止める薬(ドネペジル)を服薬中)今回の回答は「現在はまだ」大丈夫という回答でしかなく、今後の状況変化がどうなるのか、自身でもわからないことが、一番の不安です。雑筆で恐縮です。
- ・ 病院の薬代年間けっこうかかりますが全く補助がありません(1種3級でも)医療費の補助がないのが不思議です是非補助して欲しい。障害者手帳の書きかえが何年に1度ありますがかかりつけ医に診断書を書いてもらうのに費用高かったです。又体不自由な身で写真もとり直せねばならず大変でした。この件も考慮して戴きたいです。全体に補助が少なく、もう少し心暖かい補助を希望致します。
- ・ 病気がひどくならないか不安。生活費を家族が負担してくれているのでお金の不安。自立した生活になれなく、両親や兄達に負担をかけてしまっている。生きがいを見つけない。(余暇活動)主治医(柏メンタルクリニックの山田先生)が、なるべく、変わらない方が、安心。
- ・ まだ、日本に 2000 人程度の難病の為、慶應義塾大学病院に定期的に通院しています。まだ、1人で通院出来ていますが、将来的にもっと身近な病院で、このような難病に対しての、対応可能になる事を望んでいます。
- ・ 難病の為コロナ感染を恐れています。散歩以外は、ほとんど家族が替わって、行ってもらっています。公共交通機関は利用出来ず、夫の自家用車が頼りです、安心して通院できる医療機関を増やして欲しい、又松戸市の感染者数の把握をする様にして欲しい唯一市内の感染状況を知る手掛かりになるのですから。
- ・ 只今新型コロナウイルスの後遺症に悩まされています。これが、精神障害から来るものかは、わからないが、後遺症に対するフォロー(外来が無い)相談するところがないことに苦慮している。
- ・ 近所の歯医者(2ヶ所)に透析を理由に断られ、とても困っています。大きな虫歯はムリとしても、せめて小さな虫歯くらいは診てほしいです。
- ・ コロナ(COVID-19)ウイルスの発熱外来病院が少ない、コロナで発熱かインフルで発熱かただの風邪かわからない。PCR 検査場所も発熱者で検査する所が少ない、ほとんどない。仮に、コロナと自主抗体検査キットで判明しても治療薬がない、どうする?最近では老化障害が加わり日常生活における選別ゴミ出し、家庭営繕、庭木の手入れ、病院がよいが出来なくなる日、生あればあばらや住いのゴミ屋敷になる。不安です。
- ・ 腎不全の為1年4ヶ月前から透析を受けております。病院スタッフの細部にわたる配慮に感謝しております。透析以前は手足のしびれ、疲労感等々体調不良が日常であったものが改善されました。少し乍ら就業しております。
- ・ コロナワクチンの連絡など障害者には優先的に連絡してもらいたい。高齢者の範囲での対応しかできない。小宅は固定電話しかないが、ワクチン接種では何百回電話しても1回もつなげることがない。今回のアンケートで、各種法律や政策が講じられていることが分かりましたが、私の方には情報が届いていません。障害者には必ず郵送して下さい。

- ・ 従来、知覚過敏(おもに視覚)と注意欠陥を抱えており、筋道立って物事を考えることが困難なのが常態であり、コミュニケーションや、また生活行動の優先順位などについて、強い疲労を日常的に感じます。また強い不眠があります。手がかりにしている医者から、自分がある程度納得できる診断を受けたのはわずか2年前で、それもかなり強い口調で無理やり引き出した憶えがあります。彼とは初診が10代後半からであり、間が空いたものの2005年以降に継続受診を再開しています。それまでは、ほぼ真っ暗なかでただ模索を続けるのが普通でした。取り返しがつかないやりきれなさを感じています。現在就労させていただいている場所は大変理解があり、配慮してくださっていると思いますが、年齢のせいもあり、対応できることが減ってきていることを実感しています。これまで不自然さを日常的に感じつつも懸命に働いてきたつもりです。そして、最近になって老後2000万円問題などと言われても、たんに対応は無理です。非常に不安であり、正直申し上げると少々不快に感じております。投薬量/種と飲酒量が増え続けています。ご質問の意図からは少々ずれてしまったかと思えます。すみません。
- ・ 病院通いがあり、医師のお話が聞きとれず、困っています。耳がますます聞こえが悪く、何回も聞き返します。まず、最初に「耳が悪いので、よろしくお願ひします」と申し上げるのですが、ゆっくり、少しだけ音量を上げてお話しただけると聞こえるのですが、補聴器は付けていますが、一度だけのお話では聞き取れず、何回も聞き返し、してしまうので医師の方に申し訳なく思います。何か良い方法はないものかと毎回思います。
- ・ 難病に関する治療費が高くて生活が苦しい。松戸市からの毎月の助成金が増えてくれたら助かる。
- ・ 障害手帳は17年以上前に人工股関節にしたのでその後の頸椎病性脊髄病(平成26)手術リハビリ、続いて線維痛症の体の痛み、リウマチも加り、帯状疱疹等が続き不便な生活になりました。難病には指定されていないらしいですが、障害者になった時は3年位で普通の生活に戻りましたが難病に近い病気で直接的薬でなく痛み止めの的なので元に戻った生活にはなりません字が書いて箸が使えても包丁は無理です。障害、難病に近い病に日々、痛い生活です。難病指定されればいくらか治療費も低くなるかな。80才を過ぎてケアハウスに入居していたので何とか今日が有ります。1人暮は出来ません
- ・ 入院時の保証人、連絡先、会社を退職し、しんせき、しんぞくがない場合。
- ・ 長女は精神的不安定で働けず長男は派遣社員の為、いつ首を切られるかわかりません私の年金生活で、最近の物価高、公共料金の値上げ経済的に不安です。私も、内科、皮膚科(カユミ、その他)整形、歯科、眼科等長く通っている割には、良くなれない所もあり心身共につらくなる事があります。
- ・ 精神疾患として精神科に通うも、薬物療法は体に副作用が出て、効果もなく、カウンセリングも効果がなく、今は適切な治療が受けられていないこと。(精神科は診断書必要時のみ受診)体のあちこちに痛みが出て、作業や歩行が困難になり、去年からA型事業所の仕事もできなくなったが、整形外科で診てもらっても解決しなかったこと。何軒か行ってみたが、本人は痛みを感じても、機能に問題がなく、治療も受けられなかった。更には痛くてできないこと主張しても、「筋トレしてください。強化してください」と無理なアドバイスしかされず、本当に困った。このまま1人、ひきこもって、一生過ごすのか不安になる。
- ・ 現在、切羽詰まった問題はありますが、医療費が高額で、頭の痛いところです。限度額の制度は使っていますが、障害者の自己負担を3割から2-1割にすることはできないでしょうか。将来、独りになる事を考え。まずは相談窓口を捜して覗いてみたいと思います。
- ・ 治る事がない病気なので、日々不安です。副作用で毎年入院する為、次はどんな事で入院するのか、心配で眠れない事が多々あります。
- ・ かかり付医院が他の為何か治療が必要な時の松戸の病院の対応が冷たい(クール)対応が何回も有る。不安の中病院に行くも納得出来る対応が出来て無い。納得出来る治療を期待します。
- ・ 精神障害や発達障害の手帳、年金の等級は、医師の診断書が大きく左右すると言われてはいるらしいが、成人の発達障害を診られる病院が少ない。医師が発達障害に疎いと本来の等級とは異なる等級になってしまい、本来必要な福祉サービスを受けられないのではないかと不安を感じて、転院を選択せざるを得なくて困った。

- ・ 私は皮膚筋炎で免疫を下げて治療中なので、ウイルスや感染症への注意が必要とされています。今、コロナのワクチンやインフルエンザや肺の予防注射などの国からの配慮が充実させてもらいたい。
- ・ 通院先が少し離れているので友人や祖母に頼んでいるので小さな病院があると助かります（耳鼻咽喉科、皮膚科）
- ・ 市民であるが、松戸市立の医療センター利用に壁があること。
- ・ 現在は妻と2人暮らしで差し当って困っている事は無いが将来への不安としては以下の事がある。約6年前から透析で通院しているが、通院が出来なくなった時、および緊急事態が生じた場合の透析、投薬等の受け取りはどうするのだろうか？独居者となっても自分で何でも出来る間は良いが、他人の支援が必要となった場合の要求先、方法が確立されているのか具体的に知っておきたい。支援、介護が必要となり施設への入居を希望する場合の相談先とその具体的な手続き方法は？年金のみで入居できる施設はあるのか？自分で調べることも出来るが、相談出来る所が欲しい。
- ・ 2016年にペースメーカーを植込みましたが胃がん検診でペースメーカー植込みの翌年は、その事を理由に検診してもらえませんでした。2年目には「医者の方の了解をとって下さい」と言われ検診してもらえませんでした。そのあと通知が来ません。医者に相談したところ医院での検討が可能だが私の場合は胃腸薬を使っているため拒否されました。従って胃ガンの検診が受けられずこまっています。
- ・ 松戸市に住む前は都内に住んでおりましたが、都内は手当金や医療費の補助（1割負担となる）がありましたが松戸市に来てからすべてなくなったので改正してもらいたい。それと、財源という訳ではありませんが「男女共同参画」事業についても見直して欲しい。男女が平等だということを議論する為に建物を造り、年間で何兆円もの予算を使うのは理解できません。その分、違うことに使って欲しいです。
- ・ 両方に補聴器使用静かな部屋は聞きとりやすい買物など外ではほとんど聞きとれず一番困るのはお医者さんの話しがほとんどわかりません。大事なときは主人につき添ってもらっています。補聴器は他のものくらべても高額です。取り換へたいと思ってもなかなか大変です。どうにかありませんかね。
- ・ 今現在は自活しておりますので、認知症の状態の時に自分でストーマの処理ができるか、一番不安です。自分で処理できれば、問題なくすごせます。
- ・ 内服薬の調達がめんどろです。
- ・ 腰が痛くて、あまり歩けない。階段がのぼれない。
- ・ 病院に行きづらい。
- ・ 悪性リンパ腫で心配です。
- ・ 精神障害（アルコール依存）の他に変形性股関節症が有り、将来、歩行や人工関節手術など。生活保護の身でどれだけ、希望が望めるのかもわからない（アドバイス先が不明）
- ・ 引越についてお願いしたところ、生活支援二課の方から、医師の意見書が必要とお話しあり、先生に、手紙を出したと聞いていました。引越をする事はできないとお話しがあり、医師に、理由をたずねると、手紙は受け取っていないとの事。パソコンの中のファイルを見せて下さいました。生活支援二課の方に、確認すると解決済とそれから話しを聞いてくださいません。医師からは生活支援二課の方と三者で話したいとお話しして下さるも市役所の方は解決済との事。どうして、なのか丁寧なお話しを受けたいだけなのですが今だ、聞いていません。
- ・ 両耳が聞こえないため、夜補聴器を外している時不安で仕方がないです。
- ・ 人工内耳をつけていますが電話で話す事ができません。留守電を聞く事ができません。
- ・ 給付されている補聴器の交換期間5年を短縮してほしい（3年程度に）近い将来への不安は今のところ無い。
- ・ 本人は入院中のため、又、今は歩く事が出来なくなっていると思います。ガラス越しでの面会は来ています。家でも介護も考えていますがコロナ禍の中で再度の入院が出来なくなる不安があります。入院費が年金の9割が出費となることも不安です。

- ・ 収入が不安定なので医療費の負担が大きい。その為に点滴治療の回数も減らしてもらっている。血液の数値も悪くなっているのに、今年の障害者等級が軽くなっていた。
- ・ 全身に痛みがあり通院や生活への不安。
- ・ 現在入院中。看護師の増員。
- ・ 体重が増えては体に負担がかかるので太ってはいけませんが食べ過ぎてしまい主治医の先生には90kgは越えてはだめと言われていたのに近づきつつあるので食事のことで悩んで入るのですがコメが大好きで困っています。料を少なく腹八分目にしようと思っています。太りすぎると歩くのもきつくなります。20kg 減量を目標に励みたいと思っています（自由に書いてみました）
- ・ 病気の進行と経費。
- ・ 今は家族がいるが、ほかに身寄りがないわけではないが、ほぼ無いに等しいため、病気が進んだ場合入院などお金があっても難しくなるので治療が受けられない不安がある。
- ・ コロナに感染した時病院で検査や判定が受けられない。事が起こってからでないに対応が取れないだろうと思う。
- ・ 投薬支援をして頂けるだけで充分ではありますが、他の自治体に比べ、経済支援が少ないのが気になります。一生病気と付き合う上で、医療費の不安はぬぐえません。
- ・ 病院選びについて困っています。症状が良くならないものの大学病院では入院する程ではないからと軽く見られずっと様子見が続くだけで、解決しません、どの病院なら必要な治療が受けられるのか（現通院先では認知行動療法、カウンセリングのある病院と言われました）インターネットではよう分からず、満天星先もわかりません。基関相談センターを以前利用した際はつっけんどんで（対応が）相談したことがほとんどできずに終わりました。ほっとねっとは、担当さんとTELのタイミングが合わず離脱。TELが辛いので、保健所は予約が必要？よく分からず相談できず。父と折り合いが悪く家にいると体調が悪くなるので家を借りた段取りができないでいます。
- ・ 本人は週3回の透析をしておりますが14年前より心臓の手術内臓疾患があり3年前は透析しながらも歯科医師として46年の実績があるので患者様の希望も有り治療をして来ましたが臓自管移動手術後寝たきりの状態になり、昨年12月退院してからは、自宅にて介護になりました。（妻節子の希望にて）最期まで自宅にて療養が希望です。
- ・ 障害年金の更新で書類を書いてくれる先生があまりいない、過去5回ほど書いてもらったが新松戸中央総合病院の品という馬鹿は誤字、脱字等のため3回〜4回書るいがもどって来る。自分は、片麻ひのため、そのつど病院へ行き書き直してもらった。こういう馬鹿でどうしようもないのではなくただで書いてもらっているわけではないので、他にまともな先生がいるのならおしえてほしい。
- ・ 思った事板を発語することが困難になって来た（認知機能の低下）
- ・ 今は何でも自分で出来るので特に何もありませんが病気が進んで動きや体調不良等で制限が出てきた時に難病の更新の申請がスムーズに出来るかどうかは、毎年申請時は考えます。病院（通院）将来的に、診て頂ける先生が近くにいらっしゃるといいなと思います。
- ・ 入院中で、不税状態になると、差額ベッド料金のある急性期病種に移動され、自費での支払いが加算されるので困っています。
- ・ なった病気が昔の為、病院に診断書がなく障害年金が手続きできない金銭面や体調の事。
- ・ 在宅医療を受けていざ入院、手術する時になるとなかなか受け入れてくれる病院がないのと、今コロナ渦でマスクもできないし、病院につれていくとじっとその場にいる事がむずかしくおもいきりゲホゲホとしてその場にいたくないという意味表示を出すのでたとえ手術して検診にいけない赤ちゃんの時からずっとかよっていた1日市立病院でも5年かよわなかった為カルテが消滅され受け入れられなかった（かよえない理由はインフルエンザの流行とかで検診がのびのびになってあつという間に5年がすぎる時もある）
- ・ 週3回の通院が必要不可決だが、車イス使用しているので体を動かす等のリハビリ、人との交流が病院でのデイケアの形で出来たら嬉しいが余りに少なく、今後特にふやして頂けたらと思う。

- ・ 医療費の負担が多く、家族の生活が苦しい。
- ・ 病気により寝たきりになること。
- ・ 私は現在、特発性間質性肺炎と特発性血小板減少紫斑病でお茶の水まで通院しています。通院が体力的に不可能になった時、他の病院への転院は可能でしょうか。その際紹介頂けますか。難病なので、それなりの設備のある病院でないと困りますが（現在は順天堂大学医院に通院中です）
- ・ 33才時に左大腿骨骨頭壊死症により人工骨頭を入れているが、過去2回再手術をしており、3回目手術がいつになるか不明で、もうそろそろと思うと心配である。又、白血病については、2019年3月より薬を服用し元気に過しているが、いつ病変が起るか心配もあるが、深く考えても問題は解決しないので心配しないように心掛けている。家族（特に妻）の献身的協力により、現状不自由なく過せている。
- ・ 今は、ほとんど症状はないが、減薬すると検査の数値が悪くなってしまうので、服薬をやめることはできません。通院や薬代をもう少し支援して欲しい。
- ・ 水虫の治療をしてくれる、訪問医療サービスはないでしょうか。皮フ科）皮フ科に限らず、総合的に治療を自宅で受けることができるといいです。
- ・ どこにいくにもタクシー利用。障害者手帳5級になりタクシー券を手術したあと市役所とりにきました。法律により人口骨いれている人はいいね、人口骨いれるととってもだめでした。たすかっていたのでもらっている人がほとんどなのによくわかりませんでした。私の場合20才頃、市立病院入院した。その当時手術方法もなくそのあと大腿骨骨切の手術をしたら失敗し3回週間後にこの骨を移植しました。ほとんど外出せず、病院いく時月に1度位スーパー食料品売場だけいく位です。（生協利用しているがないものが多いので）
- ・ 松戸市内での受診はとてもスムーズに障害者医療助成を受けられて、とても助かります。ですが東京都に（主治医の病院）通院しているのですが、普通の金額を支払う事がとても負担です。数年前の分も手続きすれば払い戻しできるのか分からない。これは無記名のアンケートなので、ここに書いても返答がない事も分かっています。分からない事が多いということです。市役所に直接行ってみます。
- ・ もっと気軽な形で「自分に障害があるかどうか」がわかる医療支援が欲しかったです。あと現在高齢の親に頼る形での生活にあっているのです。そういう「保護者がいなくなった後も生きていける支援」が必要だと思います。個人的には「この障害ではこういう支援が利用できます」ということを冊子にまとめて病院や市役所で気軽に手にとれるようにして欲しかったと思います。とにかく生まれつき障害というハンデを持つ人々が自分のペースで走っていける社会であってほしいです。
- ・ 障害に関係なく、足の痛みがはじまっていて整形外科で対応されないことが多い（加齢によるものとしてシップ、痛み止めのみしか対応してくれない）。痛みをやわらげる為の運動、リハビリ等を行う施設が手軽に利用できれば手術になる前に健康を維持できると思うのですが。障害（人工関節）者にならない為のそれ以前のサービスはもっとあっていいのでは。
- ・ 将来の事についてだったり、病気の事だったり、です。
- ・ 自分の疾病の専門医が近くにおらず不便 今は体力的に通院可能であるが、将来身体的に通院が困難になった場合、自分の家で生活が続けることができるか不安。
- ・ 生活保護を受けているため医療費はかからないのだが、逆に会計時に自分だけ支払いをしないという罪悪感がある。言いがかりをつけられるのではないかと不安で、病院にかかりたくても行きにくい。今住んでいる住宅が取り壊しになった時に新しく部屋を借りられるかとても不安。精神疾患だと100%断られる。
- ・ 精神障害で生活保護を受けている。医療費が無償なのだが、会計時に後ろめたさを感じる。何か咎められたりしないかと不安で仕方がない。会計時のことを考えると、本当は病院にかかりたいのに我慢してしまう今住んでいる住居を出ることになった時、新しく部屋を借りられるか不安しかない。精神障害を患っていると聞くと100%の確率で保証会社に断られる。その時の事を考えるたびに自死という選択しかないのかと思う。このアンケートは2回目です。スマートフォンで回答していますが、催促の葉書が来たのでパソコンでも回答しました。

- ・ 全面的に家族側からの記載になってしまい、申し訳ありません。将来の不安、という側面に関連して、延命について、社会で広く議論されることを望みます。「自分で食べられなくなったら終わり」のような短絡的なものではなく、考えに考えた上でしか決められないことなので、考えること。議論することを避けない、誰かが出した結論を誰かが批判してはならない、生きたい人が最後まで生きられること、苦しむくらいなら安らかにと思う人がその望みを叶えられること(とはいえ、一度安らかになってしまったらもう戻れないので、こちらこそ慎重な議論が必要だと思います)ができる社会であれば、と願っています。
- ・ 加齢と共に、二次障害によって障害が重くなっている。元々軽度の障害だったため、かかりつけの専門医がない。現在、市内の整形外科等に行っても、「障害について昔のことは知らないの」となかなか障害が重くなった事を理解し、しっかりと聞いてもらえない。二次障害について理解されている医師も少ないのではと不安を感じる。
- ・ 医療費がかさむ。

4 福祉サービス

(1) 障害福祉サービス

- ・ 今は一般就労で働いているがこれから先、必要なサービスを受けて1人でも生きていけるように手厚く見てほしい。
- ・ 将来、親が年をとっても会いたい時に会えるよう家に近い施設で暮らしたいです。遠くて不便な所で暮らすのは孤独でさびしいです。
- ・ 言葉での会話ができないため、自分の気持ちや考えを周りに伝えることが難しい。将来的にはグループホームでの生活を希望するが数が少なく(特に女性用)入居できるかどうか不安。親としては生きているうちにグループホームでの生活の様子を把握したいという希望がある。このアンケート調査の記入について、本人の立場で考えたものと親の立場で答えたものと混ざってしまっています。
- ・ 特養陽光苑に入っていますので現況で續けたいです
- ・ 発達障害(広汎性発達障害(ASD/ADHD(不注意、衝動性))がありますが、聴覚、視覚障害者対象の福祉サービスは充実していますが、発達障害を含めた精神障害者に対する就労、福祉サービスは充実してないと感じます。メディアの影響も大きく、身体障害者メインで、それ以外の障害者は除外という意識があるのではと思います。
- ・ 家庭の事情等の緊急時に対応してもらえる所が、あまりにも少ない。→もっと増やして欲しい。(ショートステイ週間とか)親も高齢になっていく中、胃ケア(呼吸器アリ)が必要な状態で、グループホーム等に入れるのか、また、その場合、障害年金だけで生活していけるのか不安です。
- ・ グループホームを増やして欲しい。今現在では、軽度の知的障害者向けのグループホームしかない。重度障害者は親なき後、どこで暮らせるのが不安。グループホームでもヘルパーさんを充実させ支援員、世話人の他にヘルパーさんを配置して欲しい。その為の補助金をグループホームに出して欲しい。入所施設もなく親亡き後の生活が心配。
- ・ 親が死亡した時に困る。グループホーム施設に将来入る事を考えている。
- ・ 体の自由がきかなくなり、働けなくなる事。自分一人で動けなくなった時、施設に入れるか、経済的に困らないか。
- ・ 介護3以上の人しか紙オムツの支給がありませんが実際は介護1、2であってもパットのオムツが必要で年に4万円程薬局で買うのが現状です。もう少し補助が欲しい。

- ・ 親なき後の生活の場、グループホーム、入所施設等が全く足りていません。障害のある人達は、ほぼほぼ1人では生活できません。助けが必要です。どうか親も障害のある本人も安心して生活できるグループホームや施設、そこに携わってくださる職員の方々の賃金の値上げ(それによる福祉の質の向上)に目を向けていただけませんか。どうかどうかお願い申し上げます。
- ・ 来年の3月までで障害者年金の受給がなくなるので、経済的に不安があります。現在、精神障害手帳2級ですが、病状が良くなってきたため、3級になります。アルバイトで生活しているので、3級でも、もう少し、経済的支援があるとありがたいと思います。
- ・ 更新手続の期間が短く面倒。長くしてほしい。
- ・ 両方のヒザに人工関節置換手術を9年前に受けました。当時要介護2でした。退院後は毎日リハビリに通院、デイサービスも週3日行っていました。ヒザの曲がり方は120度が良いのですが私の場合75°～90°しか曲がらないので不自由な事が多いのですが歩くことは普通にできる様になったので介護認定は返上しました。市役所(障害係窓口)にお世話になりありがとうございました。現在の生活が持続できる事を願っています。
- ・ 親なきあと障害者が安心して暮らしていける公立の入所施設の整備を切に願います。現状法人まかせで、親には寄付金、労力の提供を強いられ、それをしないと法人経営の入所施設に入れてもらえない状況となっている。市には入所施設を造る気は一切ないと以前にいわれているが、では親なきあと全介助の重度知的障害者はどうやって暮らす？兄弟？兄弟には兄弟の人生がある。障害のある兄弟を持ったら、親なきあととは、自分の人生を捨てると言うのか？市に聞きたい。
- ・ 福祉サービスを、もっと、知りたい。生活をしていけるか不安(身の回りのこと)
- ・ 生命保険に入れない。
- ・ 今のところ不安はありませんが、身体が動かなくなった時には、御世話になりたいです。その時はよろしく御願いたします。いろいろな御配慮ありがとうございます。
- ・ 松戸市内にはデイサービス施設は多々あるが、筋力維持のための機器の多い施設は少ない。また、所在するフィットネスクラブは、全て障害者は利用不可となっている。それに対して東京都内には障害者も利用可のフィットネス施設があり、筋力維持に非常に有効である。フィットネス施設の運営は当該施設に委ねられているが、同施設が利用できるよう、都内施設を参考にして行政としての支援(補助金等)を含め障害者が利用できるように松戸市として検討、実施していただきたい。
- ・ 今は自由に生活しているので、あまり深く考えたことはない。いずれは老人ホームに入りたいと思っています。
- ・ 今は頸椎症の再手術で入院中だが、首から下が全く動かなくなってしまって全て介助を受けている。乳がんの手術も受け、術後の抗がん剤治療も、中断しているが、今後、それも再開しないといけませんが、退院後の行き先が見つからない。親も80才近い年令で全介護は難しく、家は階段だらけでとても生活できない。老人施設はあちこち多いが、障害者の受け入れ施設が、余りに少なく、こんな状態になってしまった者の即時の対応を心から願いたい。昨年までは、B型作業所に通所していたが、このようになった時の相談と対応の充実をお願いしたいと切に思います。
- ・ 自身が障害あり、息子32才も重度障害者で多くのサービスを受けています。医師たちも常に必要です。親なきあとの息子の生活が一番心配です。
- ・ 将来の保障がない事。親なき後の生活。
- ・ 手当などの経済的支援をもっと充実させ増やしてほしい。
- ・ 国民年金生活しています。年金が少なくなってるのですごく生活にこまります。この所物価が上りほんとうに苦しいです。
- ・ 障害福祉課、支援福祉課の職員の態度は松戸市の他の課の職員と比べて極めて悪い。これらの課の職員の対応は、差別されていると感じる。21世紀の森は空気がグリーンでリフレッシュできる。これ以上汚さないで欲しい。

- ・ 現在要介護4で、指定難病受給者証区分IIで7月まで自己負担上限額5000円だったのに8月から急に8000円になった為(理由がわからない)受給者証を持つ意味がない。何とかしていただきたい。
- ・ 朝のゴミ出しして頂けるボランティアもしくはお手伝いして頂ける(支援)して頂ける所がないのか探している。
- ・ 自分が以前、大病して後遺症に寄り寒かったり暑かったりすると体がしびれる事又疲れやすい事、変につっぱったりする事です。いまだに、消化悪く食べられない食品が有ったりします。最近では、良く頭が痛くなります。不眠症がちです。主人は、働き者では有りますが糖尿病と云う疾患を抱えていて、通院通いが絶えません。又、税金を誤魔化してその不始末が、今少しずつ主人が返済しておりますが、万が一、主人の身に命の危険が起きた際は私に未払い請求が来るのではないかと。体が続く限り働いています。私です。
- ・ 母も手帳をとり弟も手帳を持っている。これから1年半後にはここを出ないといけないと言われた。次に家をさがせるかわからない。
- ・ 妻を特養老ホーム施設に入所させていますので、預金から支払っていますので、5年先が不安です。施設費用を安くしてくれるか?補助金を出して下さるか?お願いしたのです。子供は2人居ますが、各々が住宅ローン支払いで余裕が無くこれからの私の体力も衰えて来るのが心配です。支援の運要をお願い致します。
- ・ 1人で生活して行くうえで、施設に入るにしても、経費がどれくらいかかるか、わからないし、年金の範囲で生活したい。年金範囲で施設では老建、病院(最後)では、ただいだけで楽しみもない。有料施設では、どうい年金ではむりである。まだ今は夫(会社勤務である)がいるがいいが、今後は1人(私)の年金と遺族年金になる。障害がある人は、1人では考えられないし、介護の人の負担は、大変であるので行政で楽しい生活をおくれるよう考えてほしい。介護負担を少しでもなくしてほしい。(役所の人は、やっつけ仕事で、しんみになって相談にのってくれない。)福祉サービスの解りづらい点数(単位)を、だれでも解りやすい、単位と金額にしてもらいたい。サービス内容に専門の人しか解らない、サービス内容の文言であり、簡単な文言にしてもらいたい。金額が高い、サービス=ビジネスではだめです。ビジネスサービス(福祉)を無くして、本当の介護サービスで上辺はやめて、もらいたい。行政がしっかり、障害、高齢者の生活を薬しく、安心な生活を送りたい。
- ・ 一人になった時の不安。歩けなくなった時の不安。経済的な不安。住いの不安。
- ・ 現在、大体の事は自力で出来ているが、永年使った薬の性か背椎狭窄症、座骨神経痛か出て、歩行に支障か出て来ているので、将来動けなくなった時が心配です。
- ・ 現在は一人で何でも出来るけれど、やがて足腰が立てなくなり歩くことが出来なくなり、妻に世話してもらえないと困ってしまう、施設に入ると思う。良い生活週間するように気をしっかりもって元気に過ごすようにします。
- ・ 母がガンの為、通院中、万が一の時の対処。の後の生活、グループホームは体験入所したが、まだ生活をするのには至らず、契約事や金銭にまつわる事がむずかしいので信頼する人と相談しながら進めたい。
- ・ 去年(令3年)に身体障害者となりましたが、今現在自立出来ていますので何不自由なく過ごさせています。携わって下さった方々に感謝申し上げます。子供達もみな近距離に住んでいますので安心して暮らせます。将来の不安は、高齢ですので、何時自体不自由にならないとも限りませんそう言った時の事はあまり考えたくありません。家族、周りの人達に迷或にならないように、日々注意し前向きに歩いて、行きたいと思えます。障害福祉サービス、相談支援センター、福祉まるごと相談窓口等々、多数あることを知り、今後とてもあんしんして暮らせます。色々知らぬ事ばかりでした。これからは勉強させていただきます。
- ・ 今私は介護、障害福祉サービスなどを受けて、いますが、すべて主人がお世話をしてくれます。一つ言える事は、主人も若くないので私の看病で疲れきって倒れてしまうのではないかと思いとても心配です。
- ・ 母が病気になる等今の生活がつづかないとき、一人で生活することがむずかしくなる(代筆姉)

- ・ 96 才で施設にいますが、経費に係る、年金で支払えるようにしてもらいたい老建、特老では生活しているだけです、楽しい生活を送る為には、低価格で施設が利用できるように国政で補助の充実を図ってもらいたい。介護の人がいれば、いつか1人になったら、病院で死をまつだけか、医療とリハビリで楽しい老後を充実しても、1人はさびしいです。
- ・ 難病も障害に含まれるのでしょうか？一緒ならもっとはっきりわかるようにしてほしい。別ならもっと一緒に利用できるものを充実させてほしい
- ・ 本人の兄より、本人は現在右半身不随で気管切開をして口から食べられず胃ろう造設して要介護5状態です。自宅で1人では生活できないので老人介護施設に入り、ほとんどベッドで寝ています。本人とは時々LINE 面会で顔を見ていますが、本人は話すことができず一方的にこちらが話すことを聞くだけです。将来の不安等の細かい心の気持を聞けないのでわかりません。
- ・ 収入が年金だけですがとても少なくて今迄貯金をとりくずして生活してきましたが、貯金も少なくなっています。このままでは、生活が出来なくなります。現在非課税ですが、非課税対称の支援金を生活できるレベルまで出して頂けたらと思っております。
- ・ 賃貸物件等、入居時保証人なしで簡単に借りられるようにしてほしい(公営住宅等保証人なしで無条件で借りられるようにしてほしい) 仕事ができなくなったときの経済的支援があればありがたい。
- ・ 外出したくても、ヘルパーや妻の介助がないといけない。私もじょじょに体の自由がうばわれ自分の思うように動けなくなり自分の手で食べる事にこだわってきたし、おむつをはくことにも最後まで、ていこうし、がんばってきましたが最近はこの2つも不可能になり、妻への負担も重く、私の心もなさげなく申し分けなく思います。薬のえいきょうで幻覚もみるようになり、それをうったえると否定され私はきちがい扱いされているような気になり、他人からそうみられているであろうと考える事が自分にとって一番つらい事があります。これからも自宅で過ごしたいという希望はもっていますが、老々介護となり、どこまで続くかと思うと不安でいっぱいです。
- ・ 現在のところ、一人暮らしの気楽な、マイペースの生活を送っていますが11月7日で満87歳になります。高齢なので、何時なにか起きるかわかりませんので現在、最後の看取りまでしてくれる施設の入居を考えています。20 ページの間 57 避難行動要支援者避難支援制度すでに利用している方がいらっしゃるようですがどのように申し込んだらよいのか教えていただきたいとおもいます。ご近所さんとは、仲良くしていますので緊急事態の場合、声をかけてくださるとおもいますがこのような制度があるのでしたら、申し込みたいと存じます。よろしく願い致します。
- ・ 両親が高齢で、明日にも病気(ともに持病有)で倒れてもおかしくないのにそうなった時、一人で介護をしなければならない。今の仕事で入る収入では生活できない。自分一人が生活できる額でもない。今すぐでなくても、このままだと、両親の介護と自分の生活をしていくための経済的な不安が非常に大きい。以上のことを考えると、今すぐ死にたくなる。
- ・ 夫は、脳障害(認知症)私は、聴覚障害+肝細胞癌の老夫婦生活を営んでおります。私の亡き後について、夫に対して成年後見人、包括支援センター、介護支援センターの方々と相談をしております。悩みは夫が、ショートステイ、デイサービスを拒むことです。現在慣れてもらうために、夫の通院にヘルパーさんに同行して頂く、私のルスの時、1時間位ですが自宅に訪問して頂いております。夫が私の亡き後に入所できる状態になればと思っております。皆様のご協力に感謝をしながら。
- ・ 現在夫、85才、私85才、2人共地元の包括センターの方々にお世話になっております。大変有難く感謝の気持でいっぱいです。
- ・ 現在姉に頼りっきりだが、姉も10才年上でいつまでも世話になる訳にはいかない。ヘルパーさん達にお願いするにもお金がない。このままでは自宅で死ぬしか方法がない。
- ・ 難病指定を受けている(パーキンソン病)通院治療をしているが不治の病とされていることから先行きが見通せない。家族(妻のみ)の介護を受けているが現状より進行することが予想され、介護年令が上がることにだんだん不安が増す。どこに相談をかけて良いのか金銭的な負担もある中、何らかの対処の方法についてアドバイスいただけるか。

- ・ 半身マヒの障害があるのですが、介護する者も高齢なので自分がバランスを崩して床に倒れてしまうと、二度と起き上がれなくなってしまいます。そういう時に一時的に利用できるような、介護の緊急対応のようなものがあって欲しいです。
- ・ 施設利用時の補助(金額や人員)がどうなるか不安。近所の施設の介護について医療
- ・ 今現在は困る事はありません将来の不安としては認知症になる前後には家族に迷惑かけない様施設で過ごした方がいいかなと思います。
- ・ 市営住宅に入りたいですじゅうじつさせて下さい。住宅の数をふやして下さい。よろしく願います。
- ・ 介護者(夫)が介護できなくなった時、子に頼らず生きていく術(ショートステイ、有料老人ホームとかで)が心配。
- ・ 67才で無職となり、年金も無く(納めていないので)現在1人暮らしです。築50年近い家の修理もできず、台風の度心配です。家を処分して市営住宅に入居する事はできないですか?当面断捨離しながら、暮らして行きます。
- ・ 今は父親が家のそうじや整理せいとん等をやってくれているが父親がいなくなった後の片づけてくれる人がいなくなってしまうので心配。
- ・ グループホームでの人間関係。お金のやりくり(グループホームの家賃助成は助かる)
- ・ 現在は自活しておりますが、病状の悪化、認知等の場合の老人ホーム入所について経済的、不安があり、心配です。透析の受けられるホームの有無も心配です。
- ・ 本人と母の2人の生活で、本人もだんだん大きくなってきて母も年を取ってきて、自宅での生活がいつまで続けられるか不安。
- ・ 妻が特別養護老人に入る様になって居りますが月額104,779ですこの金額支払出来ません月額70,000しか支払出来ませんどうしたら良いでしょうか自宅に引取るしかないですよ。
- ・ 今のところ自分なりの生活が出来ています現在圧腹骨接人工関節の治療しておりますが3度の食事の用意も出来てなるべく体を動しておりますいずれ介護のお世話になる日が来るかもと…P25の障害福祉サービスの用意大変参考になりました。メモを取らせてもらいました。ありがとうございます。
- ・ 出来る限り自宅で暮らしていきたいがそれが不可能となった場合の介護施設の入居費用(金額)が高額と聞いているので不安。
- ・ 役所の書類が多すぎる。
- ・ グループホームがきまり10月より入所する事になっています。現在は母が世話をしてくれていますが親なきあとの事を考えると心配です。
- ・ 私くし、現在は体が動いていますが、体が動くことが出来なくなって介護の使用が発生した時に、ホームヘルパーの人達の助けが使用になると思っております。自分では、出来るだけ、一人で、生活していきたいと思っております。生活援助を使っていきたいと思っております。
- ・ 今、同居している親が、いなくなってしまう後の生活を考えると不安です。自宅で過ごす事が、大好きなので、将来の事を考えると両親はグループホーム入所を希望しているようですが自分としては、嫌な気持ちです。先の事を考えると不安になります。
- ・ 親亡き後の生活をどの様にするかとても心配しています。一度グループホームで生活した事がありました本人にあわず失敗してしまいました。その経験があるため二の足を踏んでいる状態です。本人にあった(安心して生活出来る)グループホームをさがしているところです。是非とも親が健在のうちに見つけたいと思っております。
- ・ 障害者がいちいち市役所の窓口まで行かなくても済むよう、インターネットをもっと活用して欲しい。あまりにも不便。福祉課の窓で、椅子が足りず、義足の人が立って待っていると、あり得ない。
- ・ 長いこと、精神科へ通院中。母が81才と高齢の為、将来の生活への不安があります。今のアパートは住みにくく、となりの方がうるさいので、引越希望したいです。母がいてくれる間は今まで通り住むのをがまんして暮らしますが、1人になったら、引越しをしたいです。

- ・ 親が亡くなった後将来への不安生活をどのようにして行けば良いかどこに相談すれば良いのか障害福祉サービスを充実させてほしい手当てなどの経済的支援をしてほしい障害をかかえていても生きていきやすい世界にしてほしい。生活支援の充実。
- ・ 老人ホームやグループホームへ入所するようになった時に経済的に厳しい。もっと施設を増やして下さい。基幹センターに相談しても職員さんが忙しく話ができない。
- ・ 両親死亡後の生活の不安。グループホーム、施設入所への不安(金銭を含む)。
- ・ 親が亡くなった時、どのような生活になるのか。それだけが一番の不安。よい、施設をちゃんと選んでもらえるのか。今、ニュースでも多く流れるが、虐待などから守ってもらえるのか。親身になって対応してくれる人がいるのか。
- ・ 今は障害があっても夫に協力してもらいながら1人でできることがほとんどですが、将来2人共年を取ったら、それぞれ自分のことでいっぱいになっていくかもしれない。その場合は福祉サービス等の利用をお願いして、それまでとそう変わらない生活をしていけるといいなと思っています。
- ・ 現在福祉施設のグループホームでお世話になっておりますが親亡き後がとても心配です。本人が年老いた後、医療型介護施設を是非造ってほしいです。
- ・ 障害者支援でなく介護保険の方でデイサービス等利用し、充実した生活を送っています。
- ・ 私はケアマネージャーがいなくて付けていただきたい。そして1日家にいるので運動出来る所を支援してほしい。家族がいなくなったらどうしたらよいか分かりません。
- ・ 医療的ケアを必要としている者でも、安心して過ごせる共同生活援助(グループホーム)、入所施設が必要です。具体的には、看護師等が配置されていると安心できます。また、重度障害者包括支援及び訪問歯科や自立生活援助の更なる充実を望みます。親亡き後、重度の障害及び医療的ケアのある子どもの生活が心配です。
- ・ 手話通訳を依頼する時、趣味も対象にしてほしい。
- ・ これから一人暮らしになる不安が大きい。友達とかも少なくなって、体も思う様にならない時もある。お金も心も不安ばかり。役所書類等も理解することができず、書類提出が困難。
- ・ 医ケアがあるので通所施設以外のサービスの利用が難しくなっています。医ケアがあっても生活保護では訪看さんの利用が出来ないとも言われました。ショートステイや日中一時の利用も難しいのが実情です。今、必要な人が使えないのです。医ケアの人が増えてから利用出来るようになるのではなく、今現在でも必要としている人がいることをわかってほしいです。
- ・ 生活介護に通っている。(息子)なるべく本人が若く、適応力があるうちに、家を出てグループホームでの生活に慣らしていきたい。本人の体力が有り余り、その発散のために父母2人で協力して何とかなっている。現状、使える日中一時支援や移動支援はないと、相談支援員に言われている。(どこも空きがなく、男性ヘルパーが不足している等の理由)両親どちらかの病気などがあると、今の生活は成り立たない。兄弟に迷惑をかけたくないので、本人がグループホームでの生活を送る様子を見届けてから死にたい。
- ・ 配偶者の病気や死が不安です。松戸市は障害福祉サービスが充実しているので、ありがたいです。ありがとうございます。
- ・ 年金生活で、老健に入所しているが1年位で退所しなければならない。他をさがし、又、1年位で退所しなければならない。さがすのも大変、手続きも大変、民間の施設は高額でとても入れません。こんな生活があと何年続くのか。不安で夜も眠れない。何とかありませんか。
- ・ ガンが全身に転移してしまい、今は9月に入って、起き上がる事ができなくなり歩行困難になり昨日迄できた事が今日は出来なくなりました。全身の痛みを耐えながら筋力の衰えと頑張っています。介護認定が1日も早く決まる事をお願い致します。よろしくお願ひ致します。
- ・ 金銭的支援が足りない。住宅支援(現在住宅支援の関係で4階に住んでいるが、もう3千円上げてくれれば1階に住める、階段なので、かなりきつく外出の機会も減る。46,000円を越えた分は生活費から出すようにしてほしい。

- ・ 市役所等、手続きをする度に、社会は、弱者（高齢者、障害者）に冷たい。優しくない。といつも思い知らされます。医療費が高くて、大変。福祉サービスを使いたくても、高額で利用できない。
- ・ 足のつめ切り、靴ひもをむすぶなど少しずつやりにくくなっている。介護保険を利用するまでもないが、ふだんの生活の中で困ることを見守り時には手助けしてもらえような支援制度があると助かる。
- ・ 福祉、介護の現場が人手不足と言われて久しいですが、この先、支援がもっと必要になる年令になった時十分な支援が受けられるかとても不安です。
- ・ 生活介護支援事業所利用中の 37 才、父 73 才、現状を守っていくのが難しくなて来ます。GH 希望するも先は見えない不安です。
- ・ 現在入所施設に入所しているが（7年 32 才）後々はグループホームを希望している。実現できるか。また親なき後の生活支援（経済的な事も）が不安。
- ・ 親が年をとって体が動けなくなったり、亡くなったりした場合姉もいますが無理な場合とても心配です。グループホームも家族は考えていますが松戸には数少なく無理なのでそのような所を作って下さい。育成会にも入っていますが希望通りはいかないです。グループホームが少ないです（知的障害者共同生活支援）
- ・ 私は ADHD と自閉症スペクトラムの障害があります。そのせいで衝動的な言動や人とのコミュニケーションがうまくとることができません。お金の管理ができないため母親に管理してもらっています。しかし自分の欲しいものがなかなか買えないためストレスとなっています。その他 人との直接的なコミュニケーションがうまくとれないため、人の輪の中に入っていくことができず孤立してしまうことが多いです。一番心配している事は両親が亡くなってしまった後の生活です。私は結婚もしておらず子供もいないため妹に頼ることになりますが、妹も自分の生活がありますので、あまり頼ることもできません。そうなった場合グループホームに入居するのが一番よいのかなと思っていますが正直グループホームがどういった施設なのかよくわからないためグループホームについてどういう施設なのか知りたいと思います。今不安に思っていることは以上となります。少しでも私たち障がい者が住みやすい環境になっていただきたいです。
- ・ 松戸に住んでいましたが入所施設がありませんでした。現在は東京の施設にいますが知り合いがだれもいなくてだれにも合えません なぜ地域に施設が無いのでしょうか？介護者がいなくなると他県又は他市に行かなくてはいけなくなるので知り合いがだれもいなくなってしまいます。知り合いもいない所で生活するのはさびしいです。
- ・ 今は親と一緒にだが高齢の為亡くなった場合、生活が出来るかどうか？前に施設（グループホーム）に入れるかどうか相談した時があったが医者証明とか、色々言われてめんどくさい感じになった。妹もいるが家族がいて今の所本人が働いているので今から体験でもそういう場所か短期入所があれば行かせてみたいです。
- ・ 子供は最重度（37 才）強度行動障害です。知的も含め自閉症です。重い障害があっても入所施設がたりません。これから親なきあとがとても心配です。グループホームだけじゃなく入所施設を作ってほしいです。重い知的障害、自閉症は（グループホームはむりなので）
- ・ 両親が高齢者で先々の不安です。入所を希望しています。今のところ母親が動いて、介護できますけど悩みです。
- ・ 義手をつかっているのですが、日常生活は健常者に近い生活が出来ている。義手のメンテナンスがもっと利用しやすいようになればありがたい。
- ・ 老人ホームは多いけど障害ホームは（知らないだけかな）障害のマークは誰でも OK ですか？マークを買って付けている人多い。駐車場がどこでも少なすぎです。
- ・ 目が見えないので普通生活大変です。目が見えないからいいと思うのか週 3 回掃除ヘルパーさん入っていますがさっと掃除（床だけで）トイレの便座とかネジのところは汚れっばなし。妹が時々来て掃除します。ヘルパーさんの事務所に注意をお願いします。（目が見えないので妹が記入）

- ・ 18歳以降の利用できるサービスが少ない。施設や事業所が足りないため、サービスを利用できない。保護者がいなくなった後の生活が不安（生涯、安心して暮らせる場所が欲しい）松戸市は短期入所を利用できる施設が他市よりもかなり少ない。
- ・ 現在はグループホームで生活し、作業所に通っている。週末は実家に帰る。精神的に不安定に行うことが時々あるが、理解ある環境の中で、比較的安定した生活を送っています。親亡き後も、今のような生活が持続できるよう希望しています。
- ・ 精神病を患っているために働きたい希望はありますが体が健康な時と比べると、デイケアに通うことが、休みがちになってしまい長続きしません。大腸にも病がありよけいに人生に対してマイナス志向になってしまいます。障害年金は微々たるもので金のない障害者は早く死んでくれと思っているような公的年金制度。悩みはつきませんが松戸市に住んでいる障害者を含めた全市民松戸市に住んでいてよかったと思うような制度の拡充をしてください。
- ・ 昔から私を知っている方々が私は頭がおかしから、むしや暴力などをしていいと年大におしえてまたの方々が下におしえてで、どきどきおそわれたり石をなげられたりして、こまっています。私はいつか実家を出て1人くらしなりグループホームに入るなどして1人立ちをするのをめざしていますが不安です。本当にできるか不安です。私は今さいだい3年いられるという契約で働いているので、ちかい内に転職するのですが今の職場の人たちにめぐまれすぎていて、別の所に行ってしっかりやることのできるかこわいという不安です。職場とコルポートとビックハート以外で話しができるちがない。この方達以外で気がるに話せる人（ともだちとか）を作りたいのでなにかたくさんの方と交流、話せるイベントを作ってほしい。かのうなら。知しきをつけたいのですが1人だと内容が理かいでずア一となってしまうのでいねいに時間をかけて1つずつ教えてくれる人がいる所を知りたい。昔障害についての理解をしてくれず質問（じゅぎょうの内容）をしても言ってもムダだからといと言われたり、いじめを受けてタスケテと言っても、タスケテもなんおとくにならない、とタスケテもらえずあげくに頭がよかったり、部活でかつやくしている人達のやくにたてと、いじめる側のみかたをしていた先生が私の働いている所の近くで働いていて、家ぞくは、何もしてないから大じょうぶと言うのですが、私は忘れられてきていたイヤなことこわかったとつらくてくるしかかったことがよみがえってきていて、たまにパニックになったりしていて少しこまっています。そして、いつまでも昔のトラウマをのりこえられない自分にこまっています。私は自分の障害や昔のトラウマのせいで人がこわくまたうまく人とコミュニケーションがとれず、いつも家ぞくやしょくばの方がたにタスケられて支えられているばかりで何も返すことができません。それでいつかもしくはすでに愛想が尽きているかもしれないとそしてつきはなされてみすてられないかいつも不安でいっぱいです。
- ・ 今現在は、グループホームでの穏やかな生活をさせて頂き感謝しておりますが、55歳になる娘の今後を思う時、心配はつきません。ぜひとも、障害者が安心して生活出来る松戸市であってほしいです。
- ・ 自立して一人暮りする時の賃貸住宅の保証人、緊急連絡先のトーロクが心配。
- ・ 本人はわかりません全部母親がしています。親が死ぬ前に施設入所が希望です。
- ・ この1～2年で転倒を3～4回し、救急車で運ばれた1人で出かけられなくなり、一日中家にいることがふえ認知症もでてきているそうじや寝具のとりかえなども出来ずヘルパーなどに手伝ってもらっている。リウマチがあり歩行補助器具も使えない。配食サービスも使用し始めたが高く、家計にひびく、年金で介護、ヘルパー病院代介護ベッドのレンタル、苦しい。
- ・ アンケートの内容が多く疲れしました。障害について人に知られることはいやです。福祉サービスが、もっとかんたんに受けられるようにしてほしい。
- ・ 現在困っている事はありません、やはり将来ひとりになった時の事を考えると友人との接点を大切にしたいと思う。友人も年老いてゆくのでどれだけ頼れるかわかりませんが、お互いもちつもたれつで生活できたらと思っている。松戸市の福祉施策は充実しているとの事ですので上手につかっていけたらいいなと思っています。福祉事業に対する予算はこれからも減額することない様祈ります。

- ・ 年を取って歩行に困難をきたし、通院や、役所等に行かれなくなり、付き添いを頼めば、1時間¥1,000もかかり、ボランティアの意味がないのではないかと思います。又、ボランティアの方の訓練もしていただきたいと思います。
- ・ 視覚障害のため、買物などで価格が見えないため、同伴者を要する。将来、同伴者がいない場合、毎日の生活や買物などが非常に不安を覚える。
- ・ 足腰が弱り、自分でトイレにも行けなくなったりしたら介護老人ホームに入るしかないと思っています。
- ・ 耳(6級)の為余り不便を感じない。税金の支払いを安くしてほしい。
- ・ 現在、精神障害3級で、母が要介護士になっている。私としては就につきたいが状態的に通院多く、私以外に親を見られる人がいない。障害手当ての対象条件として親の介護している人にも支給して欲しいものである。家に来た介護士はプライベート的な仕事ばかり調べ(関係のない事ばかり、家賃いくら etc) ととても仕事していると言うよりもヒマつぶしにしか感じられなかった。
- ・ 父親が一人で住んでいて、その介護が大変な時があります。介護をどのようにしたらいいか困ってます。2習慣位父親の家に行かないで大変だった。自分が家に行きました。その時、事業所から父親のケアマネージャーに連絡がなかったので、後に知った事だった。父親の介護の事を不安に思う。
- ・ 外科的な障害者に対する「ケア」と同様に、内科的な障害を持つ人に対しても、これからは充分な配慮をして行く事が必要だと思います。
- ・ とくよう老人施設にもうしましたが 250 人まちだそうですねんに 2 人〜3 人ぐらいしかあかないそうです。そのほかにコネで 2〜3 人がはいるのでいきゆうにはいれないそうです。おかねがないひとは、孤独死をのぞんでいる。ぎょうせいだとおもいます。
- ・ 入所施設への入所ショートシティグループホーム入所希望。親亡き後の生活です。
- ・ 役所の人々はもっと、きちんと福祉について勉強をしてほしいと思う。生活保護について。福祉について、全て松戸市の職員は、出きていないと思う。特に生活保護に関しては全ての事がらを把握した上で働いてほしい。何もわからない人が多すぎる。
- ・ 私の妹もパニック障害という病をもっていて1人で買い物、敗者、病院にいけず姉の私がつきそいをしています。父や母は亡くなっており、たよれる親族もいません。他県まで1時間位では行けますが帰ってきたあとは大変疲れます。他県にも、シルバーの方々や重度の障がいだけでなくても使用できるサービス等はあるのでしょうか？
- ・ 障害4級の場合、乗用車があり同居家族に運転免許証を持つ者(例えば子)が居るとガソリン代が補助されていましたが、その子が同居ではなくなった時点でガソリン代の補助はなくなりました。障害者手帳を示すことによりタクシー代の10%割引はありますが、実際のところ使い難い面があります。この等級でもタクシー券が使えるように補助して貰えれば、外出時同行が必須な介助者である家族にとって非常に助けになります。もちろん障害者自身にとっても助けになります。
- ・ 手足がだいぶ弱ってきて、転ぶことも増え、電動車イスをつかいたいのですが、市役所に相談したら手続きやメーカーの選定や事前の試乗等々、あちこちに連絡や手続きが必要ということであきらめてしまいました。少しでも歩けると車イス(電動)の補助は難しいのでしょうか？手にも障害があるので手動はムリです。
- ・ 私の場合は、自分が重身であるのに主人が事故で重身になり、自宅介護をしているが障害福祉サービスを受けられず、自分がギリギリですが、少しでも食べられるようにしたく日々過ごしているが、つらい毎日です。せめて福祉サービスを受けられたらと思います(主人は介護保険です)。目的動作なしの身動きできない主人なので、災害時助けてくれる人材がいてくれたら心強く思います。
- ・ 足元があぶないので手すりを付けたい。外と中に。洗たく物を1階に干せる様にしたい。ベッドを貸りたい。
- ・ 通院支援を受ける時、家庭からに限定しないで、グループホームからと通所施設からも支援してほしい。

- ・ 通所施設の職員さんの事務量を改善など、より働きやすい職場になると良いと思います。
- ・ 私は足が不自由になり、あまり早くうごけなくなりましたが、デイサービスにかよっていて、いろいろな人とかかわり合うことができます。家庭においても主人と息子がたすけてくれています。病気にはなってしまいましたが、気持ちを明るく持って日々をくらししていきたいと考えています。
- ・ もう少し障害スタッフの説明がもっとわかりやすくしてほしい。障害者の町なみをよくしてほしい。しょうがい者と健全の方々との交流などがあればいいと思います。ぜんそく治療の認定など。
- ・ コロナ禍で家族との面会が、現在月に1回10分間のみ、リモート面会出来ます。感染防止の為、施設内でも密を避け、各種催しが縮小気味です。高齢になり、特に最近急激に痴呆が進み、意志の疎通が難しくなっています。要介護2から要介護3となり、なるべく早く特別老人介護施設へ入所出来る事を望んでいます（家族代筆）
- ・ 障害者手帳の更新の際、新しい手帳を市役所まで取りに行くのが面倒なので、自宅まで郵送してほしい。
- ・ 松戸市の障害者福祉手当を給付してほしい。
- ・ かなり前より訪問ヘルパーさんに来てもらっているが、途中でケアマネージャーさんの事業所が変わり、とても強い口調で話すので怖い。また、そのケアマネさんは市役所の役員の移働で私の地区の担当の方がきびしい方になったので続けられないかも？と言われて大変不安と恐怖をあげている。基本同居人がいる場合は、ヘルパー（支えん）は受けられないのに、特別に受けられていると言われ、家事代行サービスや宅食ネットスーパーをつかえと言われて困っている（金銭的にムリなのと食事しかフォローできない）。同居人がいると言っても、主人は通勤で2時半強かかり、休みも家族の病院のつきそいと、同県に義実家があり、身体障害1級の車イスの義兄と義兄の介護で同居していた義父の入院がかさなり、何も家事等まではたのめない状態にある（別居中の長子も精神障害があり、そちらにも行っている）。子供（第2子）も統合失調症、ADHDと頼める状態ではない。また障害がなくてもヤングケアラーにはしたくない。結局同居人が居て支えんがダメになると思うと不安だし、1人1人の事情も忙しいと思うが、ぜひこうりょしてほしい。万が一支えんが受けられなくなると思うと死にたくなる（家族以外と話事ないので気分の上がる気がする）。自立支えんなのでまったく動けないとその場で帰ってしまう（料金はとられる）ところが困っている（その日にならないと体調がわからないので）
- ・ いろいろな障害サービスがあるのにおどろきました。また少し安心することもできました。いろいろなことをしてくださっている方々に感謝しております。これからもがんばってくれるようにお願いします。いろいろな事を教えていただきましてありがとうございました。
- ・ 精神障がい者年金を拡張してほしいです。私は今2級ですが、ちょっと生活は苦しいです。2級と3級の人達に拡張してほしいのですが、財源が。
- ・ 身体1級医療助成ありがたく使わせてもらっていますが、千葉だけでなく東京でもその場で使えるとたすかります。大学病院へ行く頻度が高いため。あとから申請できるけど、少し不便です。
- ・ 今のところ、困っていることはないが、将来、グループホーム等、施設を利用することになると思う。その拡充を、期待します。MIRIROIDの、普及を、お願いします。

- 難病については通院もできているし、特に困っていることはありません。しいて言うなら、体を気づかいながらの仕事しかできないので体力を使う。残業多め、夜勤続き、通院で休めない仕事はできないので困ります。しかし、知的障害のある息子（20歳）のことは心配で、この先私達両親が老いて面倒が見られなくなったら、息子を安心して預かってもらえる場所があるのか。少しでも自分で稼いで生活することができるのだろうか？松戸市には近隣の市にあるような「ここだったらおまかせしたい！」というようなグループホームや入所施設がほぼ無く、あってもすでに利用者でいっぱい。入所できている知人でも他市や他県に在るとのこと。理想を言えばグループホームのすぐそばに障害のある人達がいきいき働ける生活介護施設や就労Bの場所があって、スタッフさん達にもいろいろ共有ができて、負担のかからない総合的な場所が欲しいです。土日はそれぞれのご家庭にて過ごすなどのことも、自宅近くにならお迎えにも行けます。現在、高校を卒業したお子さんを持つご家庭のお母さん達は生活介護施設から子供が戻ってくる時間が15時など早すぎて、お迎えの時間も9時～10時なためフルタイムも働けません。兄弟児がいて教育費もかかるのに塾代、習いごと、受験、制服や体操着他学校に関する授業料以外のものなどのために、働きたいのに時間の制限があって思うように働けません。障害児や障害を持つ人を18時くらいまで預かってもらえるような施設やショートステイも10日以上もらえるようになること。だれでも希望すれば月の半分～1ヶ月くらい単位でショートステイが使えるような制度（グループホームが難しければ1つのベッドを数人で順に使えるなどのグループホームとショートステイの間みたいな長期ステイなど、少しでもご家庭の負担が緩和されるようなものができたらと思います。松戸市が全国に先がけて実現しえるといいなと思います。
- 障害福祉課の対応はいつも冷たく、全く無知識の方が受付にいらして変な対応も度々あり、苦手です。基幹相談支援センターも2ヶ所利用したことがあります。いつも人員不足か経験不足で満足な支援を受けられたことはありません。おそうじのお手伝いとしてヘルパーさんをお願いして半年が過ぎました。上記のような私の経験もあり、同じくうつ病で支援が必要なはずの弟が公的機関に頼ることを嫌がっており、姉弟で共倒れ寸前です。どうかして下さい。
- みなさんに助けられて生きています（ヘルパーさん、近所の人）
- 以前は長期で入居施設に入所しておりましたが、下記の理由からショートステイに切り替えました。洗濯物がぬれたままタンスにしまっていることが見受けられ、冬は風をひくことが多く高熱を出すと自宅に引き取るよう連絡が来る。服装の世話もしてくれず冬は薄着、長期放置され結局は夏、厚着でいる。関係者からの話しで知りましたが体罰もあったようでヤケド、骨折をしたこともある（自宅に帰され治療しました）。園生のトイレが不衛生で下痢便が床にこびりついたまま放置されていた。保護者として先生に意見、要望を伝えたところ無視されるようになった。なおコロナにより、ここ2年程はショートステイも利用できていません。また一般的な歯科医では治療を受けることができないため、電車、バスを乗り継いで通院しています（介護者の負担が大きいです。現在、1件しか知りません）。要望、松戸市内で安心して預けられる高齢の知的精神障害者の施設を作っていただきたい。要望、松戸市内で精神（知的）障害者を治療して下さる歯科医院を増やしていただきたい。
- 私、平成5年に心筋梗塞で以前の市立病院で助けて頂き、大変苦しい思いをしました。今現在は色んな面で気をつけて生活しています。私事で申し訳ありませんが近所の方、友人に障害者である事を話しておりません。兄妹と子供は充分知っています。何をすることも迷惑をかけないようにと頑張っている生活しています。松戸市重度心身障害者医療費助成受給券と身体障害者手帳には感謝申し上げます。
- 本人が障がい児（知的）としては、高齢の域に入ってから、体力的にも、やや衰えがみえ、現在入所施設で暮しているが、支援を受けながら、制約のあるなかで、どう継続して支援していただけるかに不安がある。両親とも、今は健在だが、すでに高齢に達しており、物心両面で今後とも支えていくことに不安がある。成年後見制度にも、多々悩ましい点があり、利用に踏み切れないでいる。
- 両親が他界し、ひとりで生活する時、わからないことがたくさんあるので心配です。サポーターが付いていると助かります。

- ・ 経済的不安がある。今まで出来ていた事が出来なくなった。ヘルパーの時間不足（サービスの範囲が決められている）
- ・ 自宅で病気が急に悪化した時や、緊急時に対応してくれる（できる）人が近くにいないため、知的障がいのある娘を、どうしたら良いのか心配です。（娘が通所施設に通っている時間帯であれば、施設で何とかしてくれるのですが）緊急時に家族も含め、支援をしてくれる（すぐに来てくれる）サービスがあれば、心強いです。
- ・ 現在は親がいるので生活出来ていますが、親が亡き後の生活がとても不安です。いろいろな情報を集めて、準備をしていかなくてはいけないと思います。グループホーム等がもっと増えることを望みます。
- ・ ショートステイができる施設が限られている。障害者の為のショートステイ施設を増やして欲しい。将来生活できる障害者の為の施設（グループホームなど）を、作って欲しい。
- ・ 現在透析を受けております。日常生活はまだ不便は感じておりませんが、先々自分の力で透析施設まで通えなくなった場合、家族に頼らない方法があればと思っております。そうなった時は施設での生活を考えていますが、実際都合良く自分にあった施設が見つかるかどうか心配です。
- ・ 松戸市役所、障害福祉課にはとても感謝しております。
- ・ 障害福祉課の方々に感謝しています。
- ・ 視覚に障がいがあるため自由に外出できないのであらかじめ色々な行動を計画しガイドヘルパーの依頼をしています。急な時の対応もしてはくれますが、家族も体調が悪くなったりするので自身の体調管理のためにも外出し歩けるようにしておきたいと思っています。ガイドヘルパーさんがもう少し費用をおさえられるとありがたいです。
- ・ 独居なので病気になった時（病院が閉まっている時間帯）等、救急の時、病院に入院する時等、突発の時の対処に非常に困る。兄弟が遠方の為、すぐにかかけつけられずに困るので入院の支度などは、準備はしてあるが、救急の時はそれも役立たずで、苦労します。その様な時に助けて貰える事があれば助かります。ケアマネージャーさん、ヘルパーさんにも限界がある様ですので施設に入った方が良いのか迷う所ですがまだ息子が亡くなって、息子の残した家を離れる事ができずに決断できずに困って相談するのも中々できずに悩む時があり不安な事もあります。
- ・ 現在 86 才の男性です。将来動けなくなった場合私は施設に入所させてもらいたいです。その様にすれば入所できるのか教えていただきたいです。その事が確実に実施できる保証なり方法があれば将来安心して生活できます。是非ともよろしく御願致します。
- ・ デイサービスが休みの時、ひとりになって（家族も仕事をしている為）そんな時転んだり、何かあったりと不安に思う事がある。
- ・ 柏の老人ホームにいるが、ヘルパーの心ない冷たい対応、ホームや病院の看護師の対応が冷たい。
- ・ 親の立場から申し上げます。7月に妻が他界し家族は娘と2人です。私自身定期的に通院しており、娘の将来を考えると何とか皆様と一緒に暮らしていけるよう願うばかりです。ヒューマンサポートの御支援により娘は現在グループホームの短期入所をスタートさせたところであります。将来のことを考えるとグループホームの拡充、更には施設入所の拡充を切に願うものであります。
- ・ 息子と二人ではいでのホームをさがしてほしいです。自分でホームさがして見てからきめたいです。
- ・ 年金生活に去年よりなっており、貯金もあまりありません。病気で入院とかなったら経済的な心配もあります。今はアパート賃貸ですが、ゆくゆくは施設だろうと思います。障害者施策というよりは一般人全体の施策への要望ですが、高齢者施設の充実、安価な入居費で入居、生活できるような施設を多く作ってほしいと思います。
- ・ ヘルパーの充実。

- ・ 2019. 2. 10 骨折をする迄は通所施設に通っていたのですが、毎日右脛骨近位端骨折の手術をしてもらい、リハビリをして歩ける様になり6. 17 から園に通う様になり喜んでいましたが、今度はコロナで自しゅくしたりしたせいかどうかは分かりませんが、今は週2日位自分の意志で通っています。なにもわからないのでしたらいいのですが、中途半端に理解します。娘と今はなんとかみる事が出来ますが心配です。週に2回ですが行く場所があり、私達も助かっています。
- ・ 障害が重度なので長女は38才ですが将来グループホームよりも施設入所を希望していますが、入所したい施設は空きが無く、新しく施設を作る予定は無いそうです。親は年を取り介助が大変になって来ています、困っています。グループホームでは無理な人も居るのです。
- ・ 娘は23歳の頃発達障害、統合失調症と診断されました。小学校時代から勉強のみこみは遅く、あまり理解できていませんでした。高校卒業後就職しましたが仕事もできていませんでした。20歳ごろから特に母親の私に理不尽な事を夜中まで言い続けました。私は心身共に疲労困憊の状態でした。一家全員が破綻してしまうのでは、と不安な日が続きました。娘の性格からだと思っていましたがようやくこれは変だと思い精神科を受診し上記の病気だということがわかりました。長く苦しんできた原因がやっとわかりました。入院し治療退院してからは施設に入居しています。本来ならば家族と暮らすのが当然ですが、薬を飲んでいても病気が出ます。家族とある程度距離を置くことで良い関係を保つことができます。今の施設はスタッフの方が病気のことを勉強していないので困ることが多々あります。経営者もスタッフも私共夫婦も高齢で不安です。お願いです、娘のような者が入居できる施設を公的機関で作っていただければと思います。安心して暮らせるように（本人も家族も）よろしくお願い申し上げます。
- ・ 将来は体が不自由にもしなった場合、サービス利用の際、昨今のサービス事業所での事件など、施設関連の従事者の方の質が安心できるものであってほしいと思う。従事者の方の働き易さに注力し、より良い、質の高い施設、事業所になることを望みます。
- ・ 聞きとりについて不安。補聴器を使用しているが対面で話す時や、受付等の呼び出しが聞きとれない事が多い。もっと高機能な補聴器やインターホンが欲しい。テレビは字幕がないと音が聞こえていても言葉が入ってこない。視力も悪いので足のリハビリにプールへ行きたいが、見えない、きこえないでひとりで行く事が恐い。今より動けなくなったら施設等にたよりたいが、どうなるかわからない。
- ・ 松戸市の障害者計画の見直しのためのご尽力ありがとうございます。私は肢体不自由（下肢）の身体障害者です。現在は独居でなんとか自立しています。しかし、今年で後期高齢者となり今後の不安があります。施設に入るより前に公的な支援制度を利用させていただいて、頑張りたいと思っています。調査票の質問文の以下の障害者施設等にお世話になれるように期待しています。Q53、福祉避難支援制度、Q65（2）、地域リハビリテーション体制の充実、（6）、スポーツ、レクリエーション、文化活動の推進、（22）、障害のある人の福祉サービスの充実、以上よろしくお願い致します。
- ・ 生活介護に加え、療養介護を必要とする重度心身障害者が利用出来る短所入所施設が足りません。数少ない既存する施設も実情は、日中、夜間共にスタッフの体制が整わないために受け入れ人数を制限しなければならない状況のようです。出来れば十分なスタッフ体制のもとで安心して利用できる場があれば、本人ももちろんのこと家族（介護者）の負担や不安がどれほど軽減されるかと思えます。受け入れ施設を増やす事も、人員の増加も非常にむずかしい事であるとは存じますが、何とか少しでも改善されるようお願いいたします。
- ・ 現在息子はパリ、パラリンピックを目指して朝7時に家を出て入社して、夜10時に練習を終えて帰宅しています。ほぼ毎日。仕事の休みの時は午前中が休みになったり、病院に行ったりしています。現在は家族全員元気なのでこのままで幸せです。ただ、いつまでこの生活が続くのか続けられるのか、本人がアスリートを止めようと思う前に私（母）が倒れたら息子の生活を変えないグループホームとかはあるのでしょうか。

- ・ 私は1人者で失聴者です。連絡はほとんどFAXですが、普通の問い合わせの時FAX番号がわからない時、それも気軽に頼める人はいません。役所の福祉書類でも聴覚障害者は忘れられているのではと思うこともあります。例えば最近のコロナワクチン予防接種等、不明で問い合わせたいと思ってもFAX番号はほとんどありませんでした。苦劳しました。普通のTEL番号、こまかいものまで書かれていてこちらから見るとねたみたくなる事さえあります。もっとどんどんFAX番号も記して下さいよう希望します。
- ・ ひざ痛がありますので外出の際はつきそいがいますが、あとは今のところ自分で出来ますしやっていますのでいいのですが、年齢が加わっていきますとお世話になると思います。今まで関心を持たなかったのですが、これからは努力していきたいと思っています。よろしく願い致します。少しのんびりしすぎたようで反省しています。
- ・ 今、現在生活に不自由がありませんが、将来はトイレに行ける間は家ですぐ予定。その時になったら福祉サービスを使って生きて行きたい。よろしく願い致します。
- ・ 諸外国の経済は伸びているのかかわらず、日本のそれは、ここ30年、ほぼ横ばいです。さらに、労働人口は減少し、高齢者が増える傾向にある現状から考えると、将来、福祉が切り捨てられる、大幅削減され、この結果、殺伐とした世の中になることが懸念されます。
- ・ 入れる施設なかなか見つからないです。
- ・ 自分の親が病気、ケガ、死亡した場合誰が私の面倒を見てくれるかすごく心配。グループホームなど、どこもいっぱい体験宿泊なども断られます。そういった施設などもっと増やして欲しい。施設などで働く人を増やして欲しい国が真剣に考えてくれないと障害のある人達がかわいそうでなりません介護には限界があります
- ・ 家ででの生活はすべて母の介助が必要なので、母が高齢になったら、今の生活が維持できなくなります。重度身体障害者のためのグループホームは、まだほとんどないので、安心して過ごせる場所が、母が元気なうちに見つかればいいと思います。
- ・ 本人は重度の知的障害者ですので、かわりに母親の私が記入しました。現在入所施設にありますが、親が高齢になった時、また親なき後のことがとても心配です。今の制度では彼の年金だけではとても生活できません。施設の利用料もしくはグループホームの家賃だけで年金はほぼなくなってしまいます。普通の衣食住さえまともにできそうもなく、ましては彼の楽しみに使うお金など到底出ません。親として出来るだけのことはしたいと考えていますが、それも限度があります。親が安心して年老いていけるような、本人が普通に生活できるような支援体制が整うことを切に願っています。
- ・ 自信が認知症など発症したら、面倒を見る場所がない事。
- ・ 60歳以下でも障害を持つ人が入れる施設を増やしてほしいです。入所料金を抑えて欲しいです。
- ・ 現在は、自分である程度の事はできるが、先々を考えると行政サービスの充実が図られなければ、将来の障害者難民となる可能性が大である。行政は限られた予算を必要施策に重点的かつ効果的に実施を行うことを切にお願い致します。
- ・ 身体障害や療育手帳と同様に精神障害者手帳でも公共交通機関の割引が利用できるようにして欲しい。一つだけ利用出来ないのは明らかに差別であるし、交通費は通院でかなりの負担となっているのでその点でも生活を圧迫している。

- ・ 私は現在、母親との共依存と家族からの精神的虐待と金銭的虐待により医師とほっとねっとの力をお借りして家族と分離し、生活保護を受けながらグループホームで生活しています。特に、ほっとねっとが動いてくれないと今の私の生活はありません。母とは共依存でしたので、分離の際にはほっとねっとが私だけでなく母や家族へのケアもしてくれるという話でしたが、ほっとねっとのスタッフさんは皆さま大変沢山の相談者を抱え、早急に対応しなければ相談者の命に危険があるレベルでないと動けない程物理的に忙しい状態で分離後のケアまでする余裕が無いのが現状のようです。私としては、今は家族のことを考えるだけでパニック発作が出るので会うつもりも連絡を取ることすらしたくありませんが、ただ、将来私もしくは親族の誰かに大きな人生のステージ変更があった場合には会うべきときがきっと来ると思っています。そのときには、分離をしたときと同じく、第三者に介入してもらい、冷静な対応をしていきたいです。しかし、そのときにほっとねっとのような機関（例えばCoCoなど）に動いてもらえるのか、更に家族は今茨城県に住んでいるので松戸市や千葉県の機関に支援してもらえるのか、そのことを考えると将来家族とどのように関わっていけば良いのか不安で仕方ありません。自治体同士で連携して支援いただけるような仕組みがあると心強いです。また既に支援の仕組みがあるのであれば、情報の周知をお願いしたいです。私は躁鬱病とパニック発作を患っています。母及び家族と分離し医師のカウンセリングを受け、福祉の様々なお力をお借りし現在は落ち着きを取り戻しつつあります。将来的には障害者枠での就職を目指して、まずは地域活動支援センター（以下、地活）へ通いたいと思っています。しかし、ちょうど地活へ行きたいと動き始めた頃にコロナ禍に入り、喘息とめまいの病も患っているため思うように動くことが出来ず、今は日中どこにも行けず24時間グループホームで過ごしています。コロナ禍で閉じてしまった地活もいくつかあると相談支援専門員さんから聞いています。また、誰かと交流したいとほっとねっとの元スタッフさんが主催の「おうちプロジェクト」というものにも参加したいと思っていましたが、そちらもコロナ禍に入り活動を収縮せざるを得なくなったと聞きました。コロナ禍の今、ただでさえ行く場所を選んでしまう障害があるのに、外に出るための活動の場所があまりにも少なく社会参加出来ずにいます。訪問看護とかではなく、同じ要支援の人たちと何か活動がしたいのです。例えばオンラインで顔を見せなくても見せなくてもグループでお話しが出来る、といったような活動をされているところは無いのでしょうか。いずれは外に出て活動するのが目標ですが、そこへ登るための最初の一步として、いつか社会復帰したいという気持ちやモチベーションを保つための場所として家に居ながら交流ができるような何かが必要です。長くなりすみません。将来、家族との関係のために支援をしてくれる人が欲しい。就職したい気持ちはあるのに、コロナ禍で外での活動が思うようにいかないためモチベーションが保てない。気持ちの維持のために、外に出られない人向けにオンラインで繋がれる支援の場所が欲しい。ということです。よろしくをお願いします。
- ・ 子供はおらず、夫と2人で生活しておるが全ての介助が夫になるため、夫以外の支援を受けたい。日中は1人で外にも行けない。転入してきた時にサービスを受けたいと障害福祉課で申し込んだが元気な人が家族にいと受けられないと言われてしまい何もサービスを受けられないまま生活している。毎日不便と不安に感じる。夫に何かあった場合や夫に先立たれてしまった場合も含めて。夫に一定の収入があるとそんなに支援を受けられないのか？一定の収入と言っても贅沢に暮らせるほどではないです。それから地域での居場所、居場所に行くまでの1人で外に出られない介助などもっと福祉のサービスが充実してれば良いと思いました。松戸市は坂も多いし歩くのが辛いです。

- ・ 最近、益々ヘルパーさん確保が困難です。市内在住の方がおらず、市外からのヘルパーさんに訪問してもらっています(10人中8人が市外) その為、台風や大雪でも訪問なしになります。ヘルパーさん自身やご家族の都合で休みや離職も多いです。事業所都合の突然のキャンセルも増えました。このままでは近い将来ヘルパー不足で生活の方がまわらず、私が退職して、ヘルパーさんに合わせて日中の入浴になりそうです。私の仕事の方は、理解のある会社、上司と同僚や他部署の担当者に恵まれて10年も続けてこられました。ITの会社でコロナ禍前からリモート業務の技術もあり、オンラインショップの初期メンバー等やりがいのある仕事も担当しました。会社の支援事業の一つで、松戸市の子ども食堂や病院に紙製クリスマスツリーを配る活動にもボランティアで参加させていただきました。障がい者ですが職歴10年目(前職ゼネコンも含めると15年)の社員ですので、健常者の若いアルバイトさんや派遣さんより責任があります。その分、時給も毎年少しずつアップしてきました。自分の働いたお給料でごはんが食べられる今の生活が気に入っているのですが、今後ヘルパーさん不足で、私が退職する可能性があることが本当に残念です。最後に。仕事と通院で、なかなかアンケートに答えられる時間が取れませんでした。もっと締め切り長くしてもらいたかったです。

(2) その他在宅福祉サービス

- ・ いまわ家族と住んでいますから不自由はないがこれから先は買い物食事のこと家の中いろいろ出来なくなると思うと不安でいっぱいです。
- ・ 障害をもちながら精神的に経済的にも自立できるのか不安がある。また、障害者の老後についても不安がある。体調がすぐれない時家事がおろそかになったり、お風呂に入ることが辛く困ったりすることがあるが近くに頼れる人がいなくて困る。そのため悪化した場合の自立プランはなくどうしていけばいいのかわからない。
- ・ 現在はありませんが余世がどのように、老後も自宅での一生は望めないのか、考えれば不安です、これからです。
- ・ 身体、精神の障害(1級)を持つ夫とふたり暮らしです。これから年を重ねて老いていくとき、ふたりでの生活をどうやって安定的に保ち守れるのか、不安で仕方ない。夫は入浴介助を受けているが、私は利用しておらず(清掃等ではサービスを受給しています)入浴できない。もう2~3か月入浴してなくて、外に出る必要はあるけれど、周りに悪臭、不衛生で不快な思いをさせていると思うので、できれば外出したくない。夫の通院につきそうのでどうしても外出は避けられないのですが。親も老い、子はいません。どこに何を相談できるのか、してもいいのか。心配です。夫が先立つなら、私はあとを追えるけれど、夫は障害が私より重いので、私が先に逝くとひとりで生きることも命を断つこともできないと考えると、どうにも苦しいです。
- ・ 96才の夫と87才の私2人の生活です。夫が肺と心臓の病気で入退院をくり返して現在は家にもどって来ました。完全になおったわけではありませんが3ヶ月以上は、入院は無理の様です。何とか家で生活出来る様にベッドを借りたり、家の中の段差を取り外したり、棒をあちこちつけてもらい風呂場も改造しました。今は何とか暮らしていますが私が虚血性大腸炎で10日間入院した時は娘の家に夫を預かってもらい大助かりでした。コロナになればあぶないと云われているので老人介護施設には入れたくなかったのです(集団施設はコロナが集団発生していましたから)私は現在椎間板ヘルニアで腰も痛く足のしびれがひどく夫の入浴の世話は大変です。何とかがまんをしながら世話をしています。昔の人なので入浴は夜でなければイヤだと云いますので(介護士さんはたのめません。)

- ・ 右腕欠陥の高齢者です。10 数年前に直腸脱手術を受けた際に医師が、内疾患があったのでついでに切除したと言われたがその後痛みが出て、慢性神経症候群と診断され、投薬ブロック注射などを受けたが改善でされず痛みは強くなるばかり、糖尿病の持病もあり通院しているが昨年3月にリウマチが発病、通院したところリウマチの薬を服飲すると糖尿病の数値が上がるのでそのため投薬量が増えた。また変型性膝関節症も発症、2、3週間に1回注射をしているが、歩行が困難で買物通院は夫の運転する車で出かけている。バスのステップもよるのが困難、私自身車の運転はできるが夫が心配するのでなかなか車で外出できない。立ったり歩いたりすると肛門が痛くて日常生活は最低限のことしかやらない。家のソウジだけでもヘルパーさんにやってもらいたいと思ったが健康な夫がいると利用できないと言われた。夫は夜勤の仕事をしているので帰宅後の日中は寝る時間にあてている。
- ・ 寝たきりの関の支援が必要です。家が狭いため階段の登り、降りが困難です。

5 相談・情報提供

(1) 相談

- ・ 現在、脊柱管狭窄症のため、歩行が困難であるが、何処に相談して、どう対処すればよいか不明である。医師は、病名は決定しても、歩行困難の証明はしないし、結局生活は家族の協力でき維持できない。ピンピンコロリ、を指すほかはない。
- ・ 父母が高齢で先のことが心配している。私は目が見ないので歩くことが苦手です。親代筆
- ・ お金の管理。
- ・ 夫が妻の介護をしている現在、病気又は事故で介護が出来なくなった時の事が心配です。
- ・ 将来どのような老後生活になるのか、又子供達夫婦(別居)に世話にならない生活をどのようにすれば良いか不安である。
- ・ 現在は、家族がいて自分自身も体調が良く生活していますが、いずれは、自立し、1人で暮らしていけないといけなくなるのを、時々考えると不安になる時があります。家族に心配をかけずに生活していきたいと思っても本当に実現できるのか不安に感じることがあります。
- ・ 今は一人で出来る事が多いのでよくわかりませんが、不安はありません。困った時にどこかで相談します。
- ・ 集合住宅の管理費は支払いできない(月金額:25,350円)
- ・ 一人になったら国民年金では生活出来ない事。
- ・ 明日が不安になる。死にたくなる。命のでんわもつながらない。誰に何も話せない。つらい。
- ・ 障害預金で生活しているが預金がなくなったとき生活できなくなる。
- ・ 朝、晩の着替えから、日常生活のほとんどに手助けが必要です。老々介護で夫も心臓、糖尿などの持病があり、何時倒れるかと思うと毎日が不安です。一方が欠けた時、どこに連絡したらよいのでしょうか。
- ・ 年金暮らしで住宅ローンを払っていること
- ・ 家族が亡くなった後のこと。生活面、金銭の管理誰にどこに安心してお任せすればよいのか。
- ・ 国民年金は下るし介護保険は、上るばかりで生活が、大変、な事です。
- ・ 将来一人になった時不安。
- ・ 本人は病気納得しておりません。相談窓口を予防しています、お願いします。相談聞いてくれる人を求めています必要としております。受け入れて下さい。お願いいたします。この病気、見直し申し上げます僕としては理解できません。協力して下さい。
- ・ 自分一人になった時の事。
- ・ 経済的支援をもっと充実させて欲しい。

- ・ 国民年金の為今後の生活の不安があります。
- ・ 高齢の両親に介護してもらっている為、その死後どうやって生きて行けばよいか分からず、たまらなく不安になります。
- ・ おやなきあと。
- ・ 不安だらけです。
- ・ 私は精神障害者保健福祉手帳 2 級者ですが、親は死亡、親せき等もいなくて生活保護を受給して 1 人で暮らしています。生活保護費が 4 月から月 ¥119,720 になり家賃 ¥48,000 を支払うと毎月生活するのがやっとで加えて諸物価の値上げ等、(公共料金、でんき、ガスなども含め) 生命維持を続けるには大変困難な状況です、果たしてこれからも生き続けていけるのが不安です。
- ・ 今、精神科に通院中しているのですが鬱病、不安障害を持っていて日に日に悪化していて精神状態が不安定になる事が多くて今後の事を考えて精神手帳を取ろうかと思っています。
- ・ 自分が動けなくなった時、年金は受け取れるのか。生活して行く上で、十分な年金なのか。
- ・ 一人暮らしです。日曜日に娘が来てくれます。今はなんとか生活していますが、いつまで出来るか心配です。考えないようにしていますが、自然にまかせます。
- ・ 今のところ不自由な事はない為将来への不安も家族もいますので心配はないと思います。
- ・ 金銭面です。
- ・ 将来、(一年後とか) どのように生活したいかなどがよくわからなくて不安。母や祖母がもしいなくなったら、どう生活すればよいだろうか。何かをやるにしても(勉強しに外に習いに行くなど) 金銭面の心配などでなかなかふみ出せない。
- ・ 一人になった時将来への不安があります。
- ・ 指定難病ですが、今はまだ介助なしで生活できていますが、要介助がすぐそこに見えている状況ですが、すべては受入れるしかありません。相談窓口も色々あるようなので、その時は相談させてもらいます。
- ・ 今は身の回りの事は自分でできるし、書類を読んだり字を書いたりするのが苦手ですが、娘、孫と同居しているので助けてもらえるので困っている事は特にありません。
- ・ 将来どうなるか不安です。
- ・ 子供 2 人おりますが 1 人は海外、もう 1 人は車で 2 時ぐらいの所に住んでいますので、近くの相談できる方援護、お願い出来る方、ぜひ連絡先お願い致します。
- ・ 自分も障害者、夫も障害者、今度一諸に住むおじも見なければならぬ。不安でいっぱいです。
- ・ 現在は何とか無事に一人暮らしが出来ていますが、先行きは必ず皆様のお世話になることは確実ですので、それまでの間をどのように暮らして行くのがよいのか、いつも考えています。
- ・ 孤独感から生じる寂しさ。
- ・ 幸い、うちは施設で暮らせている(往診、ワクチンなど助かる) 又、発症が若いうちだったので、家族も若く、初期リハビリ(県リハ)、その他色々利用し、又、「障がい者のしおり」をすみからすみまで読み、利用出来るサービスはほとんど利用(装具の修理、杖などもその他 etc) した。しかし、支えている家族が(老々介護など) 高齢の場合、話してみること、これらのサービスをほとんど知らないの、窓口などで要件のみの受け答ではなく、これらのサービスもあると、教えてあげて欲しい、これからは後期高齢者も増えていくので、経済力のない弱者に住み安い援助を願いたい。
- ・ 将来は年金が不安。
- ・ 夫婦共に高齢者のためこれからの生活が心配です
- ・ 一人っ子なので、親が他界したら、どうやって生活していくのか心配です。

- ・ これまでの松戸市の障害福祉で感じたことは、他自治体に比べて、全体的にサービスが少なく対応が冷たく感じます。松戸市へ転入する前に住んでいた横浜市(港北区)では生活に必要なものの経済支援などあり、区役所等での対応もあたたかく親切で何度も助けていただきました。一方松戸市役所での対応はいつも少し悲しくなります。障害者も人間なので良い人も悪い人もいるとは思いますが、せめて普通に接していただきたいと思います。ちなみにこのアンケートは設問が的を射たものが少なく感じます。
- ・ 年令を重ねるにつれて体力が衰え、将来体が動かなくなったらどうなるのか、不安がある。
- ・ 経済的不安。
- ・ 親が亡くなった場合1人になるので何でも相談にのってくれたり買物などもつきあってくれたり困った時に頼れる人がほしい。
- ・ 脳梗塞で倒れて約20年になります。右側の麻痺と失語状態です。麻痺ですが引きずる感じで歩行可能です。自転車は乗れます。喋れませんが何となく理解されているのかな。将来はどの様に対処して行けば良いのか分かりません。
- ・ 私も障害者で心臓にペースメーカーを入れています。昨年には脊柱管狭窄症候群を患い、今は少し良くなっている。妻は足腰が悪く歩行困難です。掃除、洗たく、食事等を作っているが、毎日が、大変重労働で疲れますこの先どうなるか心配です。一緒に居る息子は精神障害者で不安で一杯です。
- ・ 家族に何かあった時の不安。
- ・ 現在は支援なしで家族とあまり不自由もなく生活出来ているが、障害が重くなった時に、または家族がいなくなった時に、どうするのか、という漠然とした不安はある。
- ・ 戸建て住宅で車いす生活です。家の中のことはある程度できますが、毎日のごみ捨てが難しいです。今は両親が行ってくれますが、高齢のため近い将来が不安です。松戸市役所の障害福祉課へうかがったり、電話したりするときに職員のかたはいつもていねいに接して下さいます。感謝しています。
- ・ 母と二人暮らしのため、一人になった時、車椅子での、生活なので不安です。母が病気などで、居ない時、突然、一人になったらと、とても不安です。
- ・ 私は、若いころにバイク事故で大腿部からの義足を着けているので、片方の膝が変形しており年々、痛みがひどくなって来てる状態であり、仕事が美容師なので、つらい日々が続いており近い将来に非常に心配になります。
- ・ 就労の為の相談窓口を充実させてほしい。悩みが相談できる人や団体機関を増やしてほしい。
- ・ 現在年金のみの生活なので、物価の上昇や医療費にかかる生活自体が貧しくなるのでは？と不安を覚えてしまう。ストレス解消するには、趣味や旅行などで気分を落ち着かせていたが、生活自体に金銭的余裕がないと出来ない状態が続いていると、精神的にも絶望感を感じる。
- ・ お金に困っている。
- ・ このアンケートの対象者を介護している者です。50代女性です。毎日家事と介護で忙しく、相談窓口へ行く時間はありません。ネットで相談できるようなシステムがあるとよいと思います。介護保険は、入った時に(母が認定された時に)、ケアマネさんから、「家族がいると人的サービスは受けられない」と言われました。母は障害者で高齢者、父は高齢で病気がち、姉は同居していますが虚弱な体質で、結局私が家に入るため仕事をやめました。今も仕事するための時間はありません。介護保険料は高額なのに役に立っていないと思います。毎年、情報入手のため「ながいき手帳」をもらいに支所へいきますが、毎年かわりばえがなく、やる気のない誌面でゲンナリします。読ませる工夫(支所にもらいにくるのは私くらいの様子)がない。町内会回覧するとか表紙のイラストに興味をもたせるものにするとか、又、内容も「多くの人に役立つ」にはどうするかもっと考えてもらいたいです。
- ・ 長く歩けない、疲れやすい。
- ・ 国保支払いについて現在困っています。免税についてどうにか。
- ・ 身よりのないため、年を重ねていくと、できない事が多くなりその時が不安。

- ・今は困っていることはありません（2人で生活していますので）が将来、もし1人になった場合は困り事ばかりになるのではないかと不安です。でもいろいろな相談窓口があることがわかり少しだけほっとしています。ありがとうございます。
- ・お父さん、お母さんがなくなった後の通院や生活していく事。
- ・だんだん働けなくなってるので、今後の生活に不安。
- ・将来、失明してしまうかもしれないと思うと不安。年金が少ないので不安。
- ・家内は外国人で、日本語（漢字の読み書き）が不十分のため、自分が倒れた時や死んだ後が失敗である。（家内も、統合失調症で、精神障害3級）（市役所や年金庁の郵便物の処理等で不安あり）
- ・現在は外出（病院）等サポートして頂く方が必要 現在サポートして頂く方がいますが、将来、外出（病院）出来なくなった時不安。その時は、家族と相談して考える。
- ・小学3年～中学3年までクラスメートに無視され続けてきました。大人は、助けてくれませんでした。成人になってから20年ひきこもり10年家庭内暴力でした。この頃も、つらく絶望的でしたが、誰も助けてくれませんでした。自分現在46才、父75才母69才では、父に、「自分が亡くなったら（発達障害である）母を頼む」と言われました。自分の事で、いっぱいなのに、どうして良いかわかりません。毎日、生きているのが、つらく、苦しく、絶望的です。本当に毎日、涙が出ます。家族の笑顔も何十年と見ておりません。お伝えしたい事が、たくさんありすぎて書ききれませんでした。
- ・障害者年金をもらえないので将来1人になった時生活できるか不安。
- ・今年障害者になり、又難病指定にもなり私が入院又は死亡した時、残された妻がなにも出来ないで心配。妻は現在糖尿病、脳梗塞、高血圧等で通院歩行困難であり食事も毎日テイクアウトです。私もこの先妻が亡くなり動けなくなった時の心配がります。
- ・夫婦共に年金生活なので経済的に苦しい。将来、一人になった時持ち家もないのでとても不安を感じています。
- ・夫が数年後、今の状態で介助できるかが心配。
- ・高齢になって相談する場所をわかりやすくしてほしい。
- ・預貯金がないのが、不安です。
- ・将来の経済的不安があります。
- ・人間関係。人と付き合う事が苦手なので、あまり外出しません。人に対して恐怖心があるので、気軽に相談できる場所が沢山あれば助かります。
- ・現在は困っていませんがこれから自立生活が難しくなって今受けていない支援を受けられるのか不安です 新規だと断られそう。
- ・自分も年なので妻に先立たれたらどうしようとする事がある。
- ・精神障害者ですが治療によってだいぶ良くなりましたが、まだまだ生きづらいことが多い（特になかなか仕事に行けない、休みがち）
- ・今のままが一生続くのか、問題なく生活していけるのか不安。
- ・家事、生活費等高齢の両親が担ってくれているので将来が不安。
- ・3人家族でした。家内はアルツハイマーで施設に入りました。息子は舌ガンで、ガン専門病院で治療中です。私は高齢で、何時死ぬかと不安を抱えて自宅で1人生活しています。
- ・お金かな。
- ・今は息子と2人でくらしていますが私も87才ですのでいなくなったらとそれがいちばん心配ですね。
- ・現時点では特別な問題はないが今後どんな事が起きるか解らない。いろいろな制度が出来てきてそれに追いつくように勉強しなければと思っている。
- ・お金について不安 治療や他のことにお金がかかる。手当を充実させてほしい。

- ・ 現在は、両親である我々と暮らしているので良いですが、障害者年金が成果宇保護より低額です。一人の人間として軽んじられていると思います。
- ・ 私が病気になったり、死んだ後の金銭的な管理についてです。古くなってきた家の管理です。
- ・ 自分は79歳と高齢ですが、子供に知的障害があり安心して任せられる施設→民生委員ですか。
- ・ 足腰が響いた実が違いますが歩けなくなる不安が一番です。
- ・ 経済的なことで不安を感じる。
- ・ 相談相手がない。誰に相談したらいいかわからない。
- ・ 親が病気、亡くなった後の生活。
- ・ 60才になり、年金収入も少額、障害年金ももらえない。先のことを考えれば、少しでも収入を増やしたいところではあるが、下肢に障害あり立ち仕事は厳しい。上肢も、長く続けることが難しい物価は上がり、自営業である、夫の収入の増収はない。持ち家もなければ貯金はゼロ、考えるだけむなしくなります。出来る仕事は限られているし、部屋の掃除も最近はおっくう。障害者が多い我が家にとって死活問題になることは多くありどこに相談すべきかもわからず途方にくれます。医療費または医療費の投球拡大を求めます。又、賃貸住宅に住む障害者（軽度 発達や聴力、弱視）などあの星人に対して、生活保護とは別に家賃補助などの支援があれば成果宇は多少楽になると思う。
- ・ 子供達がいるから、元気でいなければと思っているが不安はある。
- ・ 経済的不安。
- ・ 説明が難しい書類の対処、保護者がいなくなったあと一人でやっていけるかどうか（兄弟がいるが）施設に入るのも抵抗感がある
- ・ 精神障害を持っていますが、なかなか相談できる人がいないので、悩むことがあります。
- ・ 今は指2本の欠陥だけなので困ることは何もありません。将来の不安は妻がなくなった場合一人暮らしが心配です。
- ・ 親や姉妹がなくなったら自分はどう生活していけるのか 金銭の管理が全くわからないので心配です。
- ・ 今は夫婦で暮らしていますが、どちらか先に欠けた時の不安があります。
- ・ 障害手帳をもらったのが30代中ごろで、それまで税金を納めるのに手いっぱい年金を払えなかった。借金もあったため)生活保護にはなるべく頼りたくないと思っているけど自分はどうなってくんだろうと思う。
- ・ 親が元気なうちはよいのですが、一人になったときなど不安はありません。
- ・ 買い物で一人でいけない料理できるけどやらないだけまだ将来が見えてこないで不安。
- ・ 親が亡くなったら不安。
- ・ 自分がもし寝たきりになってしまった場合家族にどれだけ負担をかけてしまうか心配です。
- ・ 親の死後の生活、本人が何かを自発的に考えることが出来ない意欲もない。本人へ対して関心がある人間が不在になった時の不安すら考えられない。これを返答することで何があるのか不明瞭。
- ・ 庭の管理が難しい。草がはえたり木々が成長して葉が多いしげり、隣家の塀を超えたりで迷惑がわかるが、よいそれを切り取ることができず困っています。足腰が弱くなり中々、自分で急ぐどうのこうのができない。以前から悩みのたねです。かと言って、簡単に家も売れない。市の方へシルバーの職人さんがいると聞いているかと庭木を切るにも貸金もかかるし。
- ・ 動けなくなった時どうすれば良いのか分からない。所持品などの処分。
- ・ お金がなくて困っている。定期的に10万円給付金などをやっていただければ助かります5万円給付金も9月9日に決まったのにいまだに松戸市に話が来てないと電話すると言われる。国から松戸市への対応がおしおその辺を早くなるように何とかならないでしょか。
- ・ 介護者が病気になったら、一人で生活する事が出来ない、介護者も高齢で疲れている様子を見ると申し訳なく思う。

- ・ このまま年をとって健康な生活が送れるか心配。
- ・ 足腰が弱ってからの生活が心配です。
- ・ 親なき後の生活に不安あり。
- ・ 今は息子 66 才と生活しているが、息子の給料が少なく生活して行くのが心配だ、亡くなった主人も私も生命保険に入りたかったから今のように生命保険が自由に入れれば入ったが色々条件があつて入れなかったのが主人が亡くなってもお金が（保険）なくなくて今あと 2, 3、年間で生活するお金がなくなってしまうと思うと生きた心地がしない、その先どこかで援助してくれる制度もない、頼れるところがなく死ぬしかない、このことばかりいつも考えていてねむるがすぐ目がさめて将来のことばかり頭から、はなれなくて充分寝たことがない、お金が欲しい、死ぬまでお金の苦勞をしないで生活出来る暮しがしていただけるのが希望だけどそれはかなえられない、悲しい、結婚している息子夫婦は冷めたくて何も援助してくれるようすはない、話しをすると大きな声でどなって悲しくて何も伝えないし、何も伝えない。
- ・ 夫に頼ってのむのですが、夫に何かあった場合、どうして良いか分かりません。夫は 84 才です。
- ・ 親なき後の生活、金銭面、健康管理、食事、身の回りの世話で支援してくれる場所が必要です。
- ・ 妻に先立たれた際の生活や環境を想定しておらず、現実となった時にどのように相談等に働けば良いかが、把握できていないことが必要です。
- ・ 現在、老人の一人暮らしです。急病したり、一人で連絡をとりたくなくても、出来るかどうか心配です。先行き心配です。
- ・ 配偶者が先に亡くなった場合後の生活（金銭等）も含め家庭内での生活。
- ・ 私の姉に、一週間に一度の割合で日用品の買い物をやってもらっているが、姉も高齢のため、姉がいなくなった後、どうすればいいかが不安。あと、自分が認知症になって、お金の管理をどうしたらいいかがとても不安である。
- ・ 今の障害が悪化して、老後が過ごせるか不安です。又経済的に支援があると助かります。
- ・ いろいろ利用したいが収入が少ないので利用できない。
- ・ 夫が死去されたあとの事は、今は分からない。
- ・ 今のところはありますが親が亡くなった後の生活が心配。
- ・ 現在は、母、姉の世話になっているが、高齢や病気がある為、自分の一生をみてもらえるのか不安です。
- ・ 親と縁を切っているため、相談や悩みを日常的に話す相手がいない。障害年金と生活保護費だけでは、満足した日常生活が遅れない。就職しても緊急連絡先になる人がいない。
- ・ 昼間 1 人なので、何かあったら、連絡先がない。
- ・ 金銭的に余裕がなく将来が心配です 1 人生活で近くに娘夫婦がいますが迷惑かけたくないものですから話すことが出来ない細い所までは。
- ・ 私の家の後を継ぐ人がいない。結婚相談所へ行ったら、その当時の私の年収（約 100 万円）と書いたら、「あなたの年齢でこの年収では紹介できる人はいません」と言われ、100 万円以上と言われた。それから、私の家のお墓は八柱霊園にあるのですが、植木が八本も植えられていて、草取りと剪定を 1 年間に 3 回もする必要があつて大変です。
- ・ 施設に入る金額が高すぎる。
- ・ 病後後遺症のある家族（一人）の将来。
- ・ 夫（96 才）と私（92 才）の 2 人で暮らしています子供は長女、長男と 2 人ですが夫々世帯をもち、生活をしているのであまり迷惑をかけないようにして生活しています。夜間に急に夫の具合が悪くなったらどうしようかと時々不安におそわれることがあります。長男もいろいろと心配してくれますがどうしたら 1 番よいのかといろいろ考えています。
- ・ 主人が現在も長期入院中で、私自身（妻）が現在病気治療中。今は 1 人で生活していますので、毎日不安はあります。

- ・ 一人になった時自宅で過ごす事が出来るか、受けられるか、最後まで自宅で過ごしたい
- ・ 母親に介護してもらっているが、母が体調崩したらどうしようと不安。自分がいつまで生きるか分からないが、親より長生きしてしまったら介護してくれる人がいないので不安。父親じゃトイレ介助（おむつ交換など）が無理なので不安。
- ・ 今は妻が元気なので、特にないが先立たれた時は、どうしたらいいのかわからない。心配です。
- ・ 夫が脳種傷で何回も手術をしてもなんとか歩けるのですが、手術の時耳に水が入り耳の障害者6級でも今まで薬で生きています。循環器内科にもかかっています。子の頃はとつても忘れっぽいので私より長生きされるとそのあと「どうしよう」と思っています。私は脳関節両足手術を60才でやりました。先のことを考えると不安です。
- ・ 目が悪いので介助人がいなくなった後が心配。
- ・ 年金がもらえかふあんです。
- ・ 難病の子ども（40代）が居て私共親は70前後の年齢となり、老いてゆく中で健康面、生活面で将来に不安を感じる。
- ・ 現在、民間賃貸住宅にありますが、介護者が働けなくなった時に生活保護を受けようとする時に、親子で住めなくなるのが心配⇒いつ切り変えるかを考え始めています。
- ・ 経済的にひっ迫している場合、どのような援助窓口があるのか。障害が理由で解雇、失職を強要されたり、また再就職が困難だったりの場合、どのような相談窓口があるのか。
- ・ 妻が亡くなった時の不安。将来妻の介護が必要になった時の不安。
- ・ コロナの影響なのか歩くのがつらくなり、悪環境になっています。自分でリハビリをしていますが、大変ですしつらいです。
- ・ 現実には特に困ることはない。ただ高齢者なので、ある日突然不測の事態に直面することが考えられ、もし単独の外出先だったらと思うと、どうしても消極的な態度に終始しがちである。このような状況での精神的な心構えをどうしたらよいものだろうかと考えている。
- ・ 家庭の中で主人ではなく私にしか介護をさせてくれないので、私の具合が悪くなった時とか入院したとかになった時とかの不安はあります。後、頑固な事が多くなってきて、病院とか自分がむかなければ、がんこに着替えなくて体も大きくなってきているので大変です。病院につれて行く時とかが一番大変です。
- ・ 体調がわるくて働けない。お金がない夫の収入だけでは生活がきびしい（5人家ぞく）。非課税でもないし、生活保護もうけられず。年金の申請もしたが3級となり、国民年金のためふしきゅう。どうしたら良いのか。どの辺の支援をどうかおねがいします。難病でしょうがいしゃ手帳のどれにもあてはまりません。なんの支援もうけられていません。苦しいです。1日のほとんどを寝てすごしているのに、年金2級通らず。
- ・ 毎日のご飯支度ができない。毎日片付け、ゴミ出し、洗たく、入浴ができない。毎日こずかいがなくなるとこまる。自分で天気に合せた洋服が出せない。毎日歯をみがかない。部屋の中がゴミだらけ、異臭発生。その他本人は「できる」「やってる」と言いますが、実際にはできていない、やれていない事だらけです。以上、父（杉本康）の見る限りの状況です。私がいなくなった後の息子の生活がどうなるのか？心配でなりません。
- ・ 市役所の障害福祉課のスタッフの対応が、いらっ、とする点が困る。気軽に相談できない。松戸市には何も期待できないとすら感じ始めていて、引っ越しも検討している。
- ・ 今の所特に困っている事はないが、この先10年後、20年後どうなるか心配です。
- ・ 介護している人間が病気になったり、高齢になったりした場合の対応が不安。
- ・ お金がしんばい。

- ・今は家族がいるので問題もないし、心配もない。だが、家族は私のことで高齢者支援センターに相談に行ったら「近くに娘さんが住んでいるなら、行政として、してあげられることはない。ご家族でがんばってください」と言われたと残念がっていた。家族の支援をあてにした福祉ではなく、1人でも住んでいる地域で安心して暮らせるように整えてほしいと思っています。私も家族にたよりっぱなしの人生でなく、できることは一人でやり、決めて暮らす人生を過していきたいのです。そのためのサポートを国からでも県からでも市町村からでもどこでも良いので受けたいと考えています。
- ・今は配偶者がすべてをやっているが、出来なくなった時の事。右片マヒなので、右手、右足、右半身が不自由な事。言葉が思うようにしゃべれない。
- ・整形外科でひざのちりょうをしております。同居人が居るのですが、ちほうしょうで相談をどこでしたら良いのかがわからなく困っております。
- ・私は人工内耳の手術を受け、半年に1度リハビリに通っていますが、少し聞こえるようになったけれど、未だコロナが収息してないので、皆さんマスクをつけ、アクリル板を使用しています。この状態では、せっかく手術しても人工内耳の特徴が得られないので困っています。耳が聞こえないから、他人から声をかけられるのがこわくて毎日が苦痛です。何ともなりませんよね。
- ・難病で足が不自由になっています。妻1人、子供なし、妻が今は元気ですが。将来が不安です。1人では何もできないので、その時は助けてほしいです。
- ・将来の生活がどうなるのか心配。独身だし、結婚の予定もないので働かなくてはいけないけれど…。生活保護はやっぱり恥ずかしいし。
- ・年齢的なことで障害年金を受給できなかったので、年金を受けられるように制度を変えてほしいと思います（将来的な金銭的心配があるので）
- ・今は87才の主人と私81才、子供がおりませんので、この先一人になったらと思うと不安があります。主人と一緒に今60年になりました。主人が元気で居てくれたら今一番幸せです。
- ・家にこもっていて、横になってTVを観てごろごろしてしまい、歩けなくなって来た。ゴミ捨てにやっと行くくらい。歩けなくなったら大変なのだ。
- ・私の場合、運よく世話をしてくれる家族がいますが、彼（主人）が病気になったり、いない場合困ります。左手が使えないので、食事の用意や片付け、服の脱ぎ着など困る事がたくさんあります。
- ・いつになったら治るのか不安です。
- ・親亡き後への自立への不安（生活など）
- ・お金の管理（あると使ってしまう）
- ・間質性肺炎となり、薬もなく、息をするのが苦しい。また、体のいろいろな所が痛く、日々弱っていく感じがする。今後、自分がどうなるのか大変不安である。
- ・自分は63才、父は87才、父がなくなったら自分は1人になってしまうのが心配だ。
- ・金づかいのあらさをなおしたい。ついカードのくじをひいてしまうクセをなおしたい。
- ・障害年金をもらいたい。
- ・自分で生活出来なくなった時、お金が心配です。
- ・病気になって、もしたおれてしまった時です。お姉さんと25年ぐらい会っていないので、会いたいです。
- ・現在夫婦二人きりで、子供はいません。今はまだ一人で生活できるが、どちらかが倒れたり老々介護になったりしたときの不安があります。
- ・耳の聴こえが悪いので、電話が聴こえない。主人に何かあったとき救急車を呼べない。病院の予約ができない、市役所にも連絡できない、困りました。
- ・体調不良により、労働に影響が出る。個人として家庭を築いておらず、身近に頼れる者がいない。

- ・ (本人は上手に表現することが難しいので、母が代筆) 発作の問題、服薬はしていても3日～10日位の頻度で発作(?)が起きている→緊張状態が続くので家族が本人を拘束することもある(家族に対して暴力が出ることもあるため)。薬による副作用の問題、薬がどう関わっているかわからないが、週に何回かは首の辺りがかなり苦しいと訴える主治医や他の医師に質問しても答えが得られず何年も苦しんでいる。自分の将来への不安の問題、親が亡き後への不安、発作がなくなる不安(発作が起きてない時期もあった)
- ・ 自分の障害が軽いために受けられないサービスが多く、でも手帳が必要なくらいには大変な部分もあるため、悪化して働けなくなった場合やこの先どれくらいお金がかかるのかと不安になる。妻が支えてくれてはいるが、子供のことを考えるとそもそも産めない収入なのもあって不安が多い。家族が心配。
- ・ 将来的に年金が減らされる等、経済的な困窮が不安である。
- ・ 耳が不自由なので補聴器を付けている時は少し良いのですが人が訪ねてきてもわからない時があるので生活している中でいちばん困っています。手話を少々習いにいったがなかなか覚えられなかった。
- ・ 1人になった場合。
- ・ 介助している人がいなくなったら困る。相談する人がいない親セキが遠い。
- ・ 1人になった時が怖い。孤独。老後が怖い。
- ・ 自分自身が精神の病気を持っていて仕事や家事をやっていますが長男も重い統合失調症と知的障害がある為私がいなくなった後、息子がどうやって生活していけるのかとても不安です。信頼できるサポートをしてくれる人が息子についてくださるとありがたいし、次男に何かしら負担がかかるようなことがないように準備しておきたい。
- ・ 耳が聞こえないので人が訪ねてきてもわからなくてすぐに出られない。
- ・ 両親が高齢、自身は独身。将来1人で生活できるかこれからどうしたらいいのか、不安があります。
- ・ 親が死んだあとの生活。
- ・ 現在、将来金銭的に非常に不安。
- ・ 他人の手を借りなくてはならない時にも、相手にうまく伝えられないこと。急な予定変更が発生すると、対処できずにパニックになりやすいこと。幼少期から学業や日常生活において、母親だけで、支えてきたため、母もかなり疲れが見える。母親が体調を崩した時や、亡き後のことが大変不安である。
- ・ 長い間統合失調症の病気のため毎日の生活が辛く時々死にたくなります。何度か自殺を試みましたが出来ずまた苦しくなり、辛いです。安楽死希望。
- ・ 現在住宅の家賃が高いため、将来的に引越(転居)の必要があるが、市内に適当な(入居可能な)物件があるかどうか不明。高齢者+障害者が優先的に公営住宅に入居可能ならいいのだが。
- ・ 私は、今の障害年金制度とこれからの生活に不安を抱いております。私は障害者手帳6級で年金を支給してもらっていない立場で、今はアルバイトのお金で自分のことや娯楽にかかる費用をまかない、生活費や補聴器などにかかる費用は私の親に負担していただいております。その中で年金を支給してもらっている友人と関わる時、旅行や友人と企画する遊びをする際に、金銭的な価値観の違いを感じており、困っております。本来障がい年金というのは補聴器など生活で困っているものを補うためにあるものなのに、遊びや娯楽で使われてしまって良いものなのでしょうか。私のような立場は、大学やアルバイトで必要とする高額なロジャーの購入が難しく、市役所に申請したり医師からの判決を求めたりしてやっと市からの支援金をいただくことが可能になりました。このように聴力が軽い人でもお金を必要として困っている人がいるのは少なくないと思います。聴力が軽くても補聴器やロジャーなど高額な機器を購入するためのお金を必要とすることをご理解いただきたいです。
- ・ 特にない。安楽死を検討してもらえると助かる。

- ・ 永住外国人で31年間日本在住です。夫が年金の3号の事を理解しておらず、統合失調症発症後に年金に加入したため障害年金に該当しません。救済措置がありましたら、松戸市役所の障害福祉課で情報を共有化して頂きたいです。年金事務所への提案はしてくれますが、福祉課とは遠い基本面倒な相談は相手して頂けません。よろしくお願い致します。
- ・ 親が亡くなったら、一人で生活していくのが大変。お金もだし、生活もまともにできなそう。仕事に行けないのは金銭面で今も大変。
- ・ 信用出来る人と話したいです。
- ・ 私の病気は呼吸系です。酸素を使用しています。季節の移り変わりや気温の変化でも体に影響して来ます。突然発作が起きる事も！その時は話す事も動くことも出来なくなります。ただあえぐだけです。このまま生が終えるのだと何ども思った事があります。この様になるには体への無理無茶の積み重だと最近思っています。自分の体の声を聞かず無理に使って来た事の結果だと、今は酸素と月二回注射をして安定していますが日頃の体の状態をみつめ直し、変化に早く気付ける様努力しています。不安だと思っただけでも体が反応します。ゆっくりと息を吸い吐くことでも不安も遠のいて行く様だと最近は感じています。病気を持って楽しく生きていける様願っています。※介護の時には宜しくお願い致します。
- ・ 物価が値上がりして、又、ガス、水道電気代も上がり生活しにくい世の中になり、年金も少なく生活に不安を感じています。
- ・ パニック障害があり、電車に乗るのが怖い。混んでいる電車が駄目なので、都内に行くことができない。父、母と生活しているが、考えが合わず苦痛である。兄との関係も悪く距離をとるようにしている。1人で豊かな生活をしたいと思っており、そのためには500万円程度の年収が必要な気がする。
- ・ 現在杖について生活しているので、将来歩けなくなるかもしれないという不安。今は家族がいるが、万が一独りになった時の生活全般への不安。
- ・ 介護している家族です。母は60才台で認知症の症状が出はじめました。かなり悩み「認知症初期集中支援チーム」にたどりつき相談の電話を入れました。その際「私がフルタイムで働いて休みがとりにくいこと、母については松戸に呼びよせて数年でかかりつけが特でないこと」をお伝えして「支援していただけるどころ、医療機関を教えてほしい」とお話しのですが、電話に出た担当の方は「かかりつけ医にまずはかかって下さい」の一点張りで、こちらの相談には全く答えてもらえませんでした。全く早期の支援につながりませんでした。どこにも相談できず時間がたち。はっきり「認知症だろう」というところまで来てやっと周りに打ち明けて、障害児をお持ちの方から「地域包括支援センター」につなげていただきました。認知症の相談と伝えただけですぐに相談員の方が来て下さいました。でもその頃にはだいぶ症状が進んでいました。どうしてあの時、という思いが今も強いです。地域包括ケア推進課に一報を入れた時とあまりの対応の違いにおどろきました。であれば、はじめから相談窓口は「地域包括支援センター」に一本化すべきと思いました。
- ・ 現在単身生活をしています。金銭的、体力面で先を考えますと暗くなります。高齢者からの税金（固定資産税を含む）を徴収すること、加えて介護保険料これらは高齢以前に収め切って、以降は収めない制度を作ってほしい。高齢者の収入は年金が少なく、マイナスとなり子供に負担となってしまいます。先進国とは名ばかりで老後を心配しなくてよい環境を整備していただきたい。従い、障害者に手が届かない社会となっている気がします。
- ・ 金銭、税金、保護者の死。
- ・ ここ数年こだわりがすごくて、着るもの、着ているものを毎日数枚破いている状態が続いている。それがなくなってくれば経済的負担もなくなる。言葉がまったくないので、新しい介護をして下さる方に理解していただくにも時間がかかる。やはり親なきあとが一番の心配、不安です。

- この度はこのアンケートを受け取り、松戸市に福祉長寿部障害福祉課というものがあることを知りました。また、アンケートに答えながら利用できる期間や窓口や制度があっても、知らなかったり登録していなかったり、利用できないことがたくさんあるのだなと思いました。窓口に行くのも大変です。松戸市には成人した後の発達相談を受けることのできる病院、リハビリを受けられる病院、知的障害やダウン症専門の病院が無いように思います。あれば全て知りたいです。市役所に行けば教えてもらえるのでしょうか。わかりやすく教えていただきたいです。もしもの時の対応も柏市は身体、知的、精神と緊急時の受け入れ先があります。松戸市は登録制なののでしょうか。知りませんでした。知らない人も多いと思います。緊急時ですから誰でも受け入れ体制が出来るといいです。また同じ職場のお母様が入院することになり、事前に短期で入所施設を松戸市役所に相談して探しましたが、対応施設はありませんでした。また身内が親だけで親が認知症になり、いなくなった後はどのように生活していけばいいのでしょうか。入所施設やグループホームもすぐに満杯になります。成人後の日中一時支援や移動支援もサービスを受けたくても、サービスを提供している所が少なく探すのが大変です(放課後 day 支援は沢山あるようですが)。保護者がいなくなった後も安心して生きていけるよう、生活支援の充実を切に願います。障害を持つ子も親も高齢になってきています。また、何をどうすればいいか、ハンディキャップがある人が読んでもわかりやすいように、こんな時はここに電話しましょう、ここに相談しましょうと見てわかるもの。親がいなくなった時のために親がしていくことなど、松戸市から教えていただけるとありがたいです、よろしく願います。
- 将来の住居、集合住宅の老きゅうかで住めなくなった場合。
- 日常生活に支障がでてきた時の医療、介護、支援に不安を感じます。
- まず、このようなアンケートを実施して頂いてありがとうございます。HP等で、PDF形式で見れば、ここが改善されましたといった形で分かり易くされるといいなと思っています。将来への不安はたくさんありますし、雇用問題や自分が今より年を取った際、今現存する介護保険がなくなっていたりしていなければいいなと思います。
- 私(母)は、昔は兄(本人)弟(B2)の居宅介護サービス等でこの家で生活していけたらいいと思っていました。ところが8年前の弟の難病発症により本人にしっかり寄りそえなくなり、この辺りからバスで見ず知らずの女の子の肩をだいて、バスに乗れなくなり大パニックを起こし、その後も昔の小学校の後輩の女の子にだきついたり、家に押し掛け入ってしまったたりして一人で外を歩かせられなくなりました(現在は帰りのバス停まで私が作業所から車で送り、その後は一人でバスに乗り歩いて帰宅しています)。そのパニックになったあたりから私だけ叩きます。精神安定剤を少しだけ服用するようになってからは前よりは叩かなくなりましたが、やはりこわいのでお父さんと一緒にないと出かけられません。どちらかがダメになったら青森かな、と思います。
- 体調悪化により、突然入院の必要がでた場合、幼児がいるので、お世話をたのめる人がいない。
- 介護者が70才を過ぎこの先が不安。
- 今までは主人と2人でくらしでしたが、今年に主人をなくして1人暮らしになりました。現在は何とか自分の事は自分で出来ますが、年令が年令なので重いものとか力仕事は出来ません。かたづけとかお掃除とかがたいへんです。動作もおそいのですぐに時間がすぎてしまいます。
- 金銭的。
- 親が亡くなった後の相談や助言をしてくれる人が身近にいない。
- 障害者であることを知られないようにしたい。
- 現在は兄が定期的に食事等を一緒にするなどしてくれますが、将来的に高齢化するのでどのように生活していけるか。
- 11年以上胃ろうで生命を保っている。すべてのことがわからない。

- ・潰瘍性大腸炎患者です。幸い今のところ手術や入院はせず投薬のみですが、1年に1度の指定難病受給者証の更新が大変です。当方のような自由に動ける難病ならまだ良いですが、身体が不自由な方、外出が大変な方にとっては書類作成、書類を集め、コピーや切手の準備は困難ではないかと思っております。マイナンバー等の活用で簡素化できるようになってくれたら良いなあと思います。ヘルプマークもどこで入手すればよいのか。外出先でのトイレが不安。最近で1番困った事は、子供の入院の付き添いの時に、親の食事が出ず親はコンビニ（院内）で買って下さいとの事でした。病気の事を話すと「お子様の食事を低ざんさ食にします」と言われ、子供の分がコンビニ弁当になってしまいました。入院患者だけではなく、介護、介助する側も障害を持っている事もあるので、難しいとは思いますが改善して頂けると幸いです（ちなみに松戸市医療センターです）。
- ・今は親が元気で色々手伝ってくれているが、そのうち親ができなくなった時、どのように生活をしていけばよいのか不安になります。
- ・同居中の妻（2人暮らし）が認知症で介護できる人がいないこと。
- ・意見をきいてくださりありがとうございます。このようなアンケートも長年生活の補助をしてきている母といっしょに記入しました。私のことをここまで理解してくれている人はいませんので、母の死後のことを考えるといくら財政的に支援を受けられても立派な施設が建てられても、生きづらいと思います。診察していただいている先生も30年近くのおつきあいになり、先生とのゆききが断たれてしまっても生きづらいと思います。
- ・金がすべて。
- ・今は主人が買い物、夕食作り等いろいろやってくれていますが、主人も66才高齢者、病院の送り迎えもすべて主人が車でやってくれています。娘は同居していますが看護師でとてもハードな生活をしているので負担をかけられない（娘も看護師2年目で精神的に病み、半年くらい休んだ事があるので）。今後の生活に不安を感じております。
- ・高齢の為、今は配偶者と2人で生活していますが、どちらかが独りになった時はどうなるのかな？と不安ですね。
- ・非常識がまかりとおる所に住んでいるので、昼夜逆の生活を戻してもくり返しくずされる。役所に相談しても「忙しい、範ちゅうじゃない、1人で行った方がいい」などと言い、動いてくれないしそののできる所に働きかけてもくれない。良さそうなのはうわべだけでふがない。相談できない。
- ・父が亡くなったとき、どのように生活していけばよいのか不安です。
- ・病気の進行で先が心配です。障害に関する「マーク」について注意したい。また身に付ける人もはっきりと遠慮せずに。
- ・現在心臓に人工弁を入れていますが、弁が機能しなくなる日がくるのではとの心配はあります。
- ・お金、家族がいないので色々不安はつきない。
- ・現時点では特に困ることはないが、将来的には金銭面で不安がある。できれば税負担の免除や減額などを考えていただきたい。
- ・現在は無いが、将来失明となったときの生活が不安。
- ・現在は自分で生活に困る事はないが、これがいつまでできるのか、それだけが心配です。
- ・生活している中で困っていることはないが将来結婚したいと思っていて本当に良い人に巡り合えるか結婚出来るかが心配です。
- ・金銭。
- ・5年先、10年先を考えられる余裕がないことが漠然と不安である。
- ・健常者の夫が家事全般を担ってくれているが、1人では日常生活ができない。夫が病気になって入院したり、家事ができなくなると生活できない。訪問看護師が毎週来てくれて愚痴や悩みを聞いてくれているが、信頼できる人しか本音を言えない。
- ・将来ひとり暮らしになった時が一番不安です。
- ・電話等で気軽に相談できるところがあるのか否かも分からない。

- ・ 持病もあって一人暮らしだから突然死になってしまったら飼っている愛犬の事が1番心配です。
- ・ 特に困ることはないのですが どちらかと言うと現在 自身のことより 高齢(89才)の母のことの方が心配ではあります
- ・ 夫が入院したり、死亡したりした時は、どうすればいいんだろう。
- ・ いつまで今の生活が、続けられるのか、出来なくなった場合どうするのか、常に考えている。
- ・ 補聴器を購入する時に悩みがあります。寿命は5、6年くらい目安となっていますが大事に利用して約10年で故障が発生します。過去の両耳で補聴器を使っていたモノは、幼稚園から小学生までポケット型。中学から社会人まで耳掛け型。途中から耳穴型への流れで活用していました。以前、補聴器を補助してくれるのは、非常に助かりますが条件付きで納得するものは、一つもありませんでした。社会人になってから眼鏡と耳かけ型を一緒に掛けますとぶつかり合って音も気になります。電話を受ける時も非常に邪魔で悩まされました。今にとってマスクの着用でかなりデメリットだと思われまます。その理由を相談し希望による耳穴型補聴器の補助を受け入れることが出来ませんでした。金額が決まっているのか？片方だけの少ししか出せませんなど、「ポケット型か耳かけ型」どちらかにしますか？とマニュアル通りで呆れました。仕事のためであり、耳穴型補聴器の金額がかなり高額であり、悔しくてたまりませんでした。定年になったらお金をかけたくないの、耳かけ型に戻ろうと思います。将来の補聴器の種類と特徴とは、何が便利なのか？聴覚者の心を聞いてみたいです。
- ・ 年金が最低限の金額なので、病気などいざという時に困るかも。
- ・ 持病がある中での両親の介護や、将来働けなくなった時の生活について不安がある。現在は保育士として働いているが、収入も低く、身体的負担も大きいため、いつまで働けるかわからないところが不安である。
- ・ 2人が1人になったとき。
- ・ 生活費と老後の資金。
- ・ コミュニケーションが苦手で、人とのやり取り(会話)がうまく行かない。話したいこと、聞きたいことを事前に考えていても、会話中にほぼ全て忘れてしまい、話す、または聞く機会を逃してしまう。
- ・ 朝起きられず、身体のローテーションが成立していないため昼夜逆転を繰り返すので地域活動支援センターに通うことすら困難になっている。これは、定時制高校のように夕方なども受け入れてくれる場所が正直なところ欲しい。仕事をしてみたいが、この状態ではとてもではないが厳しい。自信もなくしている。一つのことをやり遂げるまでが大変難しい。普通の人から自分がおかしく見えないか怖く、なにかおかしければ教えてほしいがどうすればいいかわからない。年相応のことができない、手遅れ感に虚しくなる。理解者も少なく、父は馬耳東風。相談に乗ってくれる場所まで出ることすら厳しいし、気遣いが無い家族で話も通じず、我慢できず暴れてしまうことがある。家出したくなることが多い。父親の年齢も考えればそろそろ色々考えなければならないが、何も進められていない。父のガンの治療があったため、母が癌で他界しているから尚更恐怖を感じる。コロナ感染でも大変なことになったため、トラウマになっている。多分色々なことができないと思う。また、妹とは完全に繋がりを切っている。あちらも私の存在的に受け入れられないと思われる。今後のことが一人でできない未来しか予測できず不安で仕方がない。コロナのせいで私の意欲や外出への気持ちは一気に消え失せてしまった。何故こんな状態で生きていないといけないのか、いつ楽になれるのか、外に気持ちよく出られるのか、誰か教えてほしい。
- ・ 選択的安楽死制度を制定してください。
- ・ 今は親と2人暮らしですが親も高齢なので、突然ひとりで暮らすことになることへの不安。金銭管理と色々な難しい手続きをひとりでやるのが困難です。しかも、いつ体調を崩すか常に不安定な状況で、体調と収入の両立が難しいです。メンタルクリニックの他にも、持病が2つあるので治療費もかかります。仕事をある程度負担なく長く続けられて、収入も18万程度になれば少しは将来に希望が持てる気がします。

- ・ 今会社で働いていますが給料 10 万ちょっとなので値上げする度にきつく感じます 今は親も生きているので支援はしてくれますけどいずれ親も亡くなる妹はいまは一緒にいますけどいずれ妹も離れます こんなこと書くのは申し訳ないと思うのですが、できれば2、3万の給付金でもいただければ助かります こんなこと書いてすいません。ですけど今の給料で暮らすのは本当にキツイのでここに書かせていただきました、失礼します。
- ・ 高齢者になった時に どうなるかわからない。
- ・ 買い物で必要な商品がどこにあるのか探すのに困るときがある。商品の位置の変更、パッケージの変項、商品詳細の確認など。将来的にどこまで1人で自立した生活出来るか不安
- ・ 健康の不安 資金不足の不安 以上二点に尽きます。
- ・ 家族も障害を持った場合、自分自身がほとんど介助できないため不安。
- ・ 家族とのコミュニケーションに自信が無い。
- ・ 経済面の不安、仕事の継続への不安、人間関係への不安がある。

(2) 情報

- ・ 公的手続がパソコンで完結できないことが多いので、できる体制を作ってほしい。スマホ、電話、FAX ではできるのに、パソコンからはできない不便さをコロナワクチン基礎疾患あり向の手続時に感じました。市役所のフォームから問い合わせ、特例的に可能になりましたが、双方にとって時間と手間の負担が大きく無駄なことだと思いました。また制度ができていてもそれを知る術(知らなければ調べようもない)がないことが多いです。メンタルクリニックに長年通院していても、精神障害者として年金が受給できることも、補助や助成等が受けられることも知りませんでした。マイナンバーカードと健康保険等の紐づけが可能となった現在、市では利用可能な制度を把握できる(希望があれば)と思いますので、未利用な制度があれば積極的に通知してほしいです。そして、パソコンからの申込で完結できるようなシステム作りをお願いします。
- ・ 情報が得る所が、病院などでしかなかったのもっとアプリなど活用して情報を広めてほしい。
- ・ 自分から動かなければ福祉サービスが受けられないこと。しかし、福祉サービスの情報の周知が十分になされているとはいえ、どこで情報が得られるかわかりにくい。結果、福祉サービスの情報周知不足→情報が必要とする人に届かない→自分から福祉サービスの申請ができない→福祉サービスが受けられない、という流れができてしまっているように思う。
- ・ 障害に限らず、福祉に関する情報は積極的に発信してほしい。身体障害者に比べて、精神、知的障害者を対象としたバリアフリー化や啓発が不十分と感じる。特に企業向けに、障害の種類による物事の理解のし方とその対応などを啓発して欲しい。手話や点字と同じように、「やさしい日本語」が普及すると良いかと思う。
- ・ 施策は時宜の応じ市広報誌に大きな字で掲載してほしい。パンフレット、ネット掲示も大きな字にしてほしい。
- ・ このアンケートを書いているのは本人ではなく、夫(本人)が代筆しております。本人妻(82)はととても書ける状態はなく。私も夫で今年(90 才)になり此の後は心配ですが此のアンケートに色々事がわかりました。有難うございます。私の後は、近くに長男、長女がおりますので安心です。アンケートも多少不備なところが有ると思いますがお許してください。
- ・ P25～P28 迄やぶいて、保管しました。
- ・ 現在は特に困っている事は無いが将来親亡き後の生活に不安を感じています。実際、親亡き後の障害者が、どのような生活を送られているのかを知りたいです。そして、今から出来る準備があればしたいと思っています。
- ・ 自分はまだ1人で行動できているが将来自力で動けなくなった場合が不安。家族や身近な人以外でも気軽に頼れる機関、サービスをおねがいしたい サービスや問い合わせ先の一覧表の冊子があれば、インターネット等では検索の仕方によって情報がかぎられるので。

- ・ 松戸市からの放送が聞こえない。東日本大震災の時も松戸駅にいました。しかし放送が聞こえないため行動の判断が遅れました。電話で松戸市の放送を聞けるのは知っています。しかし、それだけの大きな災害があったと時に電波とかもつながらず情報に欠けます。誰もいないところで災害がおきた場合どのような行動をとればよいのかわかるような体制が出来れば良いと思います。
- ・ 障害福祉サービスがこんなにもあるのに全然知りませんでした。障害者は突然なったりもしますので対象者だけでなく一般の方々にも広くお知らせすれば知った人から教えられたりもしますので一般的には広報や回覧板などで広く周知してほしいと思います。右ページの一覧表など配って頂ければ良いのではないのでしょうか？
- ・ 自動車移動が多いのでガソリン代援助は助かっています。スタンドで断られたことありました。外出先で手帳を使える所がないのは不便です。福祉情報は自ら検索しないと分からないので新しい動向が分かりません。新聞をとってないので（増えていると思います。）便りが届きません。街中で疲れた時にベンチがあると助かります。機能維持できるようにリハビリやマッサージを受けやすくなると利用するのですが、今のところは情報がなく使っていません。難病をみて下さる病院、施設があれば利用したいと思います
- ・ ”あなた”（本人）ではなく介助している家族のものです。本人が質問を理解することは難しく”わからない”という回答を多くつけさせていただきました。障害福祉サービスはたくさんありとても広いことは知っていましたが、障がいをおもちでも一人で自立に向かって支援を必要としている方とこの先自立が難しく家族や施設に頼らないと生きていけない方がいると思います。その二分類に分けてサービスを考えるだけでももっといい（暮らしやすくなる）アイデア、策が出てくるのではないかなと思いました。色々なサービスがあることをこのアンケートで知ることができてきてよかったです。そのサービスがあるだけでなく、もっと身近に必要としている方に届く松戸市であってほしいと願っております。
- ・ 今現在、経済的余裕はないものとても困っているということはありません。ただ夫が来年に83才私も71才を迎え、いつどんな状況になるかという不安はありません。子供もおりませんので。ただ、できるまではこういった制度には頼らず自立して生活したいとは思っています。今回のアンケートを記入して、将来お世話になるかもしれませんのでこのような制度がどの程度実感のあるものとして運用されているのか土の窓口相談に池が良いのかなどもっと具体的に知っておきたいし、また、情報としても何らかの際に入手できればと思います。この調書が松戸市民のクオリティライフにつながることを願っています。有難うございました。
- ・ 現在は差し迫って困ることはありませんが、今後、華に高齢になっていくとき、具体的な情報が欲しいと思っています。
- ・ 電子掲示板の利用やメール、HPへのUPなど視覚的な情報をうけられるようにしてほしいなど感じる。
- ・ 障害についての情報がどこから手に入れたら良いのか分かりにくいので、窓口を作って頂けるのはありがたいです。
- ・ 新しい制度が設けられているが、知らないことが多かったです。
- ・ 障害者は97歳の母です。本人認知症も信仰し、全介助で現在ショートステイ、デイサービスを利用しています。身体障害者に関する情報がまったく入ってきません。もっと情報提供する政策を考えて下さい。
- ・ このアンケートを記入していて、障害福祉サービスの内容や基幹相談支援センターや”福祉まるごと相談窓口”等知らないことだらけでした。郵送でいいので、どんな支援を受けることができるのか等、その方にあった情報をお知らせしてほしいと思いました。私は知らないことだらけでした。御世話になりますが宜しくお願い致します。
- ・ 親亡き後、どのように生活していけばよいか。保護者がみられない時、どのような支援があるか情報がほしい。備えたい。
- ・ いずれ年をとった時、障害者の老人施設に入所したいと思っているのですが、調べ方がわかりません。そういったものを専門に調べられる場所があると良いと思います。
- ・ 障害福祉サービスなど、情報がない。障害者のしおりももらいに行かないといけない。

- ・ パソコン、スマホ、いっさいつかえないので、将来の為いろいろなホームのまとめた雑誌等があるといいなと思います。ネットで情報がえられないので最初のコロナ注射の時のようにとても困ります。難病の自己負担上限額をきめる件で質問。国民年金は収入になります、遺族年金は収入ではないので収入として計算するのは、どうかと思いますが？（確定申告の時に国民年金は収入になります、遺族年金は収入ではないと聞いた事がありますので。）体調があまり良くなかったので、読むのもつらく、おそくなってしまいました。
- ・ 1人住まいのため救急連絡、電話、インターネット等がないので連絡、情報できない。1人での外出がむずかしい時がある。物価（光熱費など）が上昇のため、生活が苦しい。
- ・ スマホやA Iの講習会を希望します。コミュニケーションが不得手ですのでメール等で意志の伝達等が来てほしいです（母）。障害のある人に関するマーク、標識の一覧表を公報とかで掲載して下さい。
- ・ 今は特に困ったと思った事は無いのですが、これからのために様々な支援を知っておく事は大切だと思います。
- ・ 難病で訪問看護サービスを受け、通院している。家庭内の介護者である夫も体調万全ではなく通院している。先々身体、精神がどう悪化するのか予測できず、不安が尽きない！市（外部団体も）は如何なる適切な助言と手当てをしてくれるのか？市の福祉何でも相談を訪れたが職々の単なる事務的な対応でしかなかった！先々につながるアドバイス、提案（可能性）有り云々は一斉無し！市はこんなものか？社団法人高齢者安心センターでの相談でも然りでこの先のアドバイス、提案は殆ど無し！銀行で相続がらみの相談中、そこそこの、アドバイス提供を求めても商売がらみの話しになるばかり！毎々日、生活の安全、安定を念じているが不安だらけである！市の基幹相談支援センターなる存在は知らなかった！何処にある？電話は？
- ・ 今のところ困ってはいませんが、これからは病状が悪化し、年齢的にも困ることがでてくると思うと不安です。どんなことに困るかを知りたいです。他のことについても不安に思っていることの情報を得られたらと思います。
- ・ アンケートの内容については、本人は、全く理解できませんので、保護者目線での回答になってしまっています。 障害者福祉に関しては、情報が入りづらく、また、制度としてはあっても、不足しているというのが実感です。よろしくお願い致します。
- ・ 聴覚障害による情報取得
- ・ 聴覚の障がいに関して色々あると思います。現在は家族がいるので困ったときに助けてくれますが、一人になったときにどうなるのか？現在でも、問い合わせに電話でないと困る面も多々ありますし、松戸市で放送している広報は私には全く内容が分からず必要な情報なのかそうでないのかがわかりません。年々増加している自然災害でこのようなお知らせは聞こえない人には不安です。

6 地域福祉

(1) 障害理解・福祉教育

- ・ 本人が自分の気持ちや希望を表現しても、まわりが理解してくれないと、表現できていないこととかかわらないのが親として辛いです。本人と向き合う、思いを組みとることは時間がかかることですが、理解して下さる人が増えてほしいと思います。
- ・ 一見普通なので、辛さ(身体的、精神的)が他人に理解されにくく、自分からも伝えづらい。持病の不安からパニック発作のようなものを起こすようになり、バスなどに乗れない。電車もダメな時はダメなので、用事がある時に困る(直接出向かずに済ませられる方法があると助かる。郵送や、ネット手続きで)。自分でできることはしていきたいけれど、困った時にどうしたらいいか、どこに相談すればいいか、はわかりやすくなってほしいと思う。

- ・ 指定難病ではあるけれど、自分の日常生活は自力で行えるため、手帳などを持つことができずサービスなどを利用することができない。ヘルプマークを付けているが見た目などは普通なため電車などで座っていると少し見られることがある。(混んでいる時に優先席に座っている場合)そのため一人で電車に乗ることに少し不安があるのでなるべく家族と一緒に行動することが多い。同じような障害の人が近くにいない。知り合いにいないのでどれくらい助けてもらっているのか分からない。そもそも自力で日常生活を送れているのでサービスなどを使っているのか分からない。治療法がないから指定難病なのにおみまい金をもらうために毎年書類を送らないといけない意味が分からない。程度が軽いので療育手帳などの申請もできないので不便。おみまい金は助かっているけどできれば金額を上げてほしい。
- ・ 難病なのでいつ症状が悪化するかわからない。結婚や出産など、相手やそのご家族の理解が得られるかわからない。自分自身も不安。
- ・ 沢山の障害を抱える中で、理解を得られない場合が散見される事がままあります。更に金銭面においては助けてくれる制度があまりに少なく、破滅を余儀なくされる場面が多いです。少しでも生き辛い我々が生き易い世の中になることを願っており、また、将来的に不安が無くなるような社会になるように務めていただけたらと思います。
- ・ 友人に病気を打ち開けるかどうか(義姉)
- ・ 痛いや、血が出ていたりした時、どうして血が出たのか?わからない痛みが感じ難い。寒いのはわかるが、暑いかわからない!!この様な事を、伝える事が出来ない(失語症)の為一番困っています。
- ・ 本人は困り感はありませんが、家族は介護をする上で困ることが多々あります。特に高次脳機能障害への理解が福祉業界(介護施設等)でも低く、障害と高齢の制度のはざ間にいるように思います。障害のある高齢者が、柔軟に使えるサービス設計があるといいと思います。
- ・ 他人(家族を含む)に一切口外できない、民間の生命保険の加入継続手続き。
- ・ 障害者であるために近所(住宅)のトラブルで障害者のせいにするとか自治体からほどこしが受けているんじゃないのとか心ない差別をあげせられて苦つうである。一部の人たちだと思いますがまだまだ障害者をバカにする風潮があると思います。
- ・ 私(大輔)は、知的障害で話して相手に思いを伝えられない。いつも行ってる通所施設や家の中では、問題なく過ごせる。トイレへ行きたい時に場所がわかってるから行ける。知らない場所では、「トイレ!」が言えない為、一人でうろうろ探し回った。(知らない所には行けない) 今を生きてる。将来を不安に思わない(考えない)。不安を感じているのは、父母です。意思そ通が出来ないから、私を知らない人とは、暮らせない。色々な事を言われても理解できない。それで大きな声で怒られると、反省は出来ず(わからず)キーって奇声を発して、個室にこもります。私は大勢にぎやかな所が苦手で、クールダウンの為に個室に入ります。災害があったら、どうしよう~避難せず家の中にいるしかないかな。
- ・ 私はいつも容姿で差別される。この歳になるまで就職できなかったのも、退院するたびにバイトの面接等へ行ってもいつも容姿で差別され、採用されなかったためである。容姿が醜いということが最も困ることだ。それに加えて高齢の母が認知症でしょっちゅう徘徊し、私有地やよその家に不法侵入を繰り返し、たびたび警察の世話になっている。侵入した家の人に通報されたこともある。私は障害のためにいじめにあい、高校を中退したので通信制高校で勉強したいと思っているが、そんな母親がいるため、勉強もできず、仕事が休みの間でも本も読めず、自分の自由になる時間が全くない。社会福祉士になるのが私の夢だが、認知症の母も施設に入れない限り、その夢に向かって勉強することもできない。
- ・ タクシーの運転手さんに親接にしてほしい。シルバーカー、サイドカーなどをすぐに下りて、対処してほしい。
- ・ じゃくしでもきがるにはたらける社会であってほしい。
- ・ 賃貸住宅(アパート)に住んでますが上の階の方の大きい騒音、足音に困っている。ペースメーカーをしているので時々痛くなる。
- ・ バスに乗車時、運転手の方の反応が心配で障害者手帳を提示して料金の割引を受けられずにおります。 ネットで舌打ちされたり嫌みを言われたり、あいさつしてもらえなかったりという書きこみを見てしまったので。

- ・ 病気のことを知って理解してもらいたい。
- ・ 夫と2人暮らしなのでこの先一人になった時、どのように生活していけばよいか分からない。住居のけいやくなど。ガス、水道、電気の支払いなど。現在は、家にもっている事が多く、社会、周りの人から必要とされておらず自分の存在が無意味で死にたくなる時が多々ある。
- ・ 買いものをするときに欲しいものを伝えることができずに買えずに帰ることがある。
- ・ ADHD（自身の）について家族の理解が得られない。生活にも支障をきたし、喧嘩や言い合いになり心身共に疲弊する。
- ・ 電車に乗る時には、「ヘルプマーク」をカバン等に付けていますが、なかなか席をゆずってくださる方はいません。見ても知らないふりをしているのか、そもそもマークの意味を理解されているのか、わかりません。個人の理解や自覚を促す策があればいいと思います。
- ・ 質問の主旨と違いますが、帰りの時間帯市役所を通るとき、市役所の人と思われそうですが大きな声で生活保護の話をしていたので、とても気分が悪くなったので、もっと指導してほしいと思いました。不安に思うことは非正規でも一人暮らしが出来るようなアパートとかあったらと思う。
- ・ 私は、71才で3才のころから障害（右下肢機能障害）を患っております。生活は自分自身のことはひとりでできています。困っていること…健常者の方はそんなこと…と笑うかもしれませんが…それは履物です。小さな頃から71才になる今でも「自分の足にあった、靴全般です。抜けない。足が痛くならない。足にマメができない。そしてオシャレなもの」。私は足のかかどが地面につかない、つま先だけで立ち、いつも背伸びをした状態です。靴屋さんの店さきでオシャレで素敵な品が沢山あります 現状と言えば、ヒモ付（スニーカー、革靴等）をヒモが切れてしまうのではないかぐらい強くむずびます。子供の頃からの夢、素敵なくつ履きたい。
- ・ 私の場合、内部障害なので（腎不全、緑内障による左目失明）体調が悪かったり、視野が狭く見えなかったりしても、なかなか他人に伝わらずに、仮病や見えないフリのようなかんちがいもされても説明がうまく伝わらなかったり誤解を与えてしまったりと苦労しています。例えば左目は失明ながら目は開いてるし動いているので私自身は見えてないのに相手と目が合っていると腎不全の影響で貧血になるのですが、元々体が大きいのでその体格で貧血になる訳がないなどという一方的な思い込みなどで精神的な苦労が長年続いています。
- ・ もしものときわ義弟におねがいしてある。
- ・ 身体に症状が出ないため、ほぼ理解されたことがない。症状を伝えようとするものの、そんなことで困っているのかと、ただの考えすぎと言われ一向に解決しない。特に障害者雇用の時は大変苦労した。障害者の体調についてはまるで配慮が感じられず、就職する人数が少ないのも納得した。そういった点で、もっと理解を得られないと、ずっと障害者は社会に出ることが難しくなってしまうのではと考えてしまう。
- ・ 内部障害のため、まわりから障害があることが分からず、電車で体調が悪いときに優先席に座りたくても座れない。健常者と見た目は同じだが、疲れやすい等、障害特有のしんどさがあるが、分かってもらえず、たださぼってると思われて理解してもらえない。ヘルプマークをつけていても、ヘルプマークを知らない人が多くつけている意味がないのではと感じる。かかりつけの医療機関が遠く、今後体調が悪化したときに通えるか不安。
- ・ 高次脳機能であるが、軽度の為、外見上で判断されにくい。金融業で事務職として復帰して8年になるが、給料を毎年下げられている。住宅ローンも組んでおり、日常生活資金のやりくりで苦労している。障害者手帳3級であるが、障害者年金もストップ状態である為、生活支援金を配布できる様なシステムを松戸市として早期に確立して欲しい。
- ・ 五体満足に生まれたものの、気が付いたら精神を病み。教えられるまで知り得なかった発達障害。もともと人は100人居れば100通りの姿が有ります。世の中不均衡で不平等だから、それを皆で幸せになるために公平で凸凹の無い世の中を作ろうと声を挙げてくれた誰が居てくれたから、障害福祉サービスも存在するのでしょうか、と私は有り難く思っています。いつぞやに「存在しないで欲しい。障害者のくせに。」と言われたことがあります。とてもくやしくて、たくさん後で涙があふれました。自立していても、活動していても、後指差されぬ、ひとりの人間として死ぬまで、堂々と生きていきたいです。

- ・ ヘルプマークをつけていると、時々あまり良い印象がない人に絡まれることが多々ある。電車の中でつけられたり「どうせ障害年金をもらっているんだろう」と見ず知らずの人に言われたことがある。
- ・ 毎日が不安です。人に言った所で何も変わらないし自分が健康になるわけでもない。ただ、元気な体になりたいだけです。電車の優先席にてのケイタイやお酒を飲んでる方やめてもらいたい。イベントは今現在十分だと思います。それより生活支援に力を入れてもらいたい。
- ・ 私の勝手な思いこみで信頼できると思っていた「えるあいサポート」の吉田さん江波戸さんから差別的なこと。また暴言を言われました。とてもショックでした。理解してもらえるとと思っていた私が浅はかでした。役所の障害福祉課に電話したところ電話に出た方に江波戸さんはそんなことをする人ではないのであなたの勘違いですと言われそれで終わりでした。どこにも話を聞いてくださる方がいないと痛感し失望しました。柏市とくらべ松戸市は障害者に冷たいところだと思います。私は区分3ですが担当の方に松戸市は区分をすぐにさげる一方上げるのは困難なところですよと言われましたので。また使える時間も柏市とくらべると非常に少ないです。障害者の生活を蔑ろにされている気がいたしました。前回の福祉課の責任者は厳しい口調で見下したようすで障害者に接する方なのでしょう。恐ろしかったです。障害者はだまって言うことをききなさいと言っているように感じました。江波戸さんには時間数が多いとあなたのせいで新しい人が入れませんと言われ時間をへらされました。すべて私が悪いのだと思いました。
- ・ 外出先で人の視線を気にして、緊張ばかりして疲れる。
- ・ 精神障害だとなかなか理解してもらえない。
- ・ 日常生活がおおむね出来るので病気だと理解されない家族よりしっかりしなければいけないのでつらい。わからないと言っても、出来るでしょと言われてしまう。家族が病人なので世話をする立場であって世話をしてもらえない。家族を病院に連れて行くと普通にめんどろ見れると思われる。病名を言ったらたいいていの人にバカにされる。
- ・ 精神障害者なので、外見で障害者とすぐ周囲の人から同じ扱い（普通ならこれぐらい自分でできるだろう）とされる説明と対応に困る。生活保護受給者だが担当ケースワーカーがまるで人を馬鹿にしている。以来したことをやってくれない。言葉使いがひどすぎる。「体調が悪く動けないので医者に行きたいがどうすればいいか？」と問合わせたら、「ヤバかったら救急車呼びなよ」という返答、あきれかえった。
- ・ 私は障害者といっても手や足も揃って居りますので日々の生活にはそれ程不自由は感じて居りません。然しその立場に立っている人はどんなに不自由な事かと存じ上げます。みんな同じ様に幸に過せる良い町になる様希って居ります。アンケートにお答えするにはちょっと年をとり過ぎて居る様で困って居ります。最近、目も大分見えなくなって来て書けなくなりました。よみづらい卓おゆるし下さいませ。
- ・ たとえ就職できたとしても、同僚や上司等から特別扱いされていると勘違いされて、そのうちモラハラを受けてしまうかもしれないから不安で仕方無い。ここ最近、殺人や児童虐待をはじめとした犯罪をよく目にするが、自分としては加害者や被害者が精神あるいは発達に障害があるという事を周りの人たちは意識していないと思う。身体障害者や知的障害者だってそれなりにメディアに取り上げられているから、こういった障害についてもっと理解を深めてほしい。
- ・ 私は現在、かるい障害なので、日常生活で困ることは特にありませんが将来一人になった時に、年金(国民年金)で、生活できるのか、年金の範囲内で入れる施設があるのか、不安です。あと、電車に乗った時にヘルプマークをつけていると、席を譲ってもらえるので助かってます。
- ・ 私の場合は事故の障害ですので信仰しないがそれでも年齢には勝てず自由に制限が出てくる障害者ということだけでなく早い時から障害に付いて学んでおく必要が有ると思う。
- ・ 今はあまりないですが、障害を持っていることで不平等な扱いを受けることがありました。私自身もそうならないように努めていますが、そういった不安があります。
- ・ 聴覚障害なので、外から見るとわかりずらく、時々困ることがある。銀行、郵便局、市役所など比較的重要な書類のやりとりや話をする時は耳マークを活用しようと思う。また、耳マーク

や筆談マークの告知をさらにしてほしい。

- ・ 病気の性質上、普通でいられる時と何もできない時があるため、他人に理解してもらるのが難しい。年金が低いため、将来のことに対して不安が大きい。
- ・ 精神障害者である事を誰にも知られたくない。
- ・ 視野狭窄と夜盲のため、周囲に理解せず、罵声を浴びることが多くあります。道路に障害者用の進路区分があるとありがたいと感じています。夜間の災害時、街灯が全て消えてしまうと考えると不安です。障害の認定、保険手続き等、1つの書類と1つの窓口でできるとありがたいと思っています。写真を撮りに行く、書い作成のために都内の病院に提出に行き、取りに行く等大変でした。いつまで働けるか（雇ってもらえるか）不安です。
- ・ 体にアトピーがあって、暑い所で体を動かして汗をかくと体中がかゆくなってしまい、アトピーがひどくなってしまいます。自分よりも若い人たちが自分よりも先に死んでしまったら、お年寄りの人たちのめんどうを見てくれる人がいなくなるので、それもこまります。もし自分が将来だれかと結婚するとしたら、障害をもって生まれてきた僕のことをいろいろと考えてくれたり、いろいろと面倒を見てくれる人がいいと思います。それと、自分に将来生まれてくる僕の子どもにも障害があるようになったら、その障害をもって生まれて来た僕の子どもを助けてくれる人たちがたくさんいてくれたらいいと思います。仕事を今していないので、給料がなく困っている。父母がいなくなったときに助けてくれる人がいるかどうか不安である。困っていることがあるときに助けてくれる人がたくさんいてほしいです。上記は少しズレているので本人より聴取し記入しました（母）
- ・ 厚生年金から障害年金がでるので助かりますが、私のように運動機能が十分でない人が年金をもらえなければ、金銭的には苦しい人も居るかと思えます。特に子供3人を育てているので、現役世代へのサポート、また、その子供達が十分な教育を受け、就学するためのサポートに力を入れるべきと思えます。
- ・ 今は家族のおかげでなんとかつづくことなく暮らせているが、いずれ一人暮らしをし始めた時、今まで家族が代わりにしてくれていたことも自身でしないといけなくなることに漠然とした不安を感じている。発達障害による感覚過敏、体調不良、意思疎通がうまくとれないことなどを抱えながら社会で生きていけるのだろうか、受け入れてもらえるのだろうかという不安もある。少数派であるが故か、自分が困難を抱えていることを一般の人に説明してもふざけていると思われたり、首をかしげられることがあるので、全然一般的でない人がいることも自然だと思ってもらえたら、お互い生きやすくなるのではないかと考えている。
- ・ 薬を止めると生きていけない病気なので、高額な医療費を高齢者になっても支払えるか不安。病気が知られるとまだ偏見の目で見られるので、一人で悩む事もある。職場に知られるのが面倒なので、働かず専業主婦でいるしかない。見た目は病気だと分からないので、普通の人と同じように見えるように生活をする事にストレスを感じる事もある。
- ・ 若い人達に、老人をよく理解していただくための活動をお願いします。
- ・ 顔がわからない、認識できない等、見て分かる障害じゃないものにたいして、あるていど理解できる物があるといいです。けど押しつけないていどで、やりすぎると嫌がられると思いません。障害者の割引がたすかります。
- ・ 障害のある人のすみやすい町にしてほしい。役所の人への対応をもう少し考えてほしい。
- ・ 家族の有り様が理解出来ない。
- ・ （障害者に対する）差別、偏見、虐待、襲撃に怯えながら暮している。障害者差別、虐待防止及び障害者の人権に関する教育、周知、広報が不足しているのではないかと感じる。（特に小、中、高校生を対象とするもの）
- ・ 心の問題なので理解されがたい。また家族が支援の為の休みやその間の収入が減る。傷病手当から税をひかれると生活の質がとて下がるのに通院費がかかる。

- ・ うつを抱えているが、周囲にそのような症状の人がいない。人の理解はまだ不十分に感ずる。友人等でうつの人がいたりすると、かなり理解度が上がるように思うが、そのような人がいない場合、まだまだ分かっていない人は多いと思っており、ある種の啓発活動は必要。
- ・ 私は80才、何十年前になるでしょう（子供頃）。今程障害者に対する思いやりはありませんでした。これ以上まだ障害者、力をそそぐのでしょうか？
- ・ 障害をオープンにして働きたくても、年齢と男性であることが常にネックになる。ハラスメントは男が女性にするものという思い込みが社会に定着してしまった。安心して働ける場所がない。
- ・ 高次脳機能障害の認知度があまりにも低すぎる事。病院の医師でさえ、きちんとした対応をしてもらえない事がある。
- ・ 障害者年金が一銭も貰えてないので、体調が悪い時等アルバイトもままならない時など経済的に非常に困っている。家の敷地内の木等が高くなってしまったが、身体的に切ったりするのが困難な状況で困っている。伐採、剪定をプロに頼むお金が無いのでいつ近所から苦情が来るか不安な毎日を過ごしている。障害が内部なので近所や回りの住人等に理解してもらえない。
- ・ アンケートも良いですが障害者マークも知らない人が多いのでわ。障害者マーク表（標識）くばって下さい。
- ・ やはり同じ障害者でも耳のきこえないのはいやがる人が多いです。好きでこんなになったわけではないのにほん当に今迄つらい思いをして来ました。保険に入る時指定された耳鼻科ではぜんぜんきこえないのに役所から指定された松戸の小倉耳鼻科ではかすかに聞こえる時があって、その時はベルを押しているのに先生は首をふって、いやな顔をしていました。市役所の人はずもう1度行って調べてもらった方がいいと言ったのですが行っていません。
- ・ 差別意識により人に見捨てられてばかりいる。専門職の立場の人ですら、変わらない。手まで挙げられていても、周りで助けてくれる人もいない。女性で被差別の立場だと、性産業に身を落とす恐怖が常について回る。こんなことはまちがっている。
- ・ 職場内でも理解力が無い方もいて、大変。理解を深める勉強会もやってほしい。
- ・ 父が自分の障害を理解しておらず、冷たすぎて不安です。
- ・ 当事者が健常者と同じように安心して生きられる社会になってほしいと思いました。
- ・ 遷延性意識障がいという病気の周知を願います。
- ・ 外出への不安が大きく、外出するまでにとっても時間がかかる。親族がおらず保証人がいないため、家を借りたり仕事する上での保証人がおらず、契約できない事が多い。目の前で断られると、気持ちが沈み何もできなくなる。そんな状況で、本当に仕事をして一人で生活していく事ができるのか不安で困る。本当に自分は将来仕事をして自立した生活ができるのかわからず将来が不安。初対面の人と話すことが難しい。初対面の人と会って話す時は、不安が大きくお腹が痛くなる。言葉が出なくなる。うまく話せなくて困る。何か自分の予想を外れることがあると、どうしたら良いかわからなくなる。ひとりで暮らしていると何かあったらと不安になるが、他人と一緒に生活するのは不安で怖い。慣れなければいけないが苦痛で不安。一人暮らしだから、病気になったらどうしよう。どこの病院に行ったらいいかわからない。栄養バランスを考えた食事の栄養バランスがわからない。献立を考えるのが難しい。鞆にヘルプマークを付けているが、電車やバスで優先席に座っていると、お年寄りにどけと言われてたり、知らない人からお年寄りが立っているのだから譲れと言われるのが困る。酷い時は腕をつかまれて無理やり立たされたこともある。
- ・ 自分の病気の特徴として一般の人には理解出来ないだろうと考える。そこが不安で相談も出来ない。家族がいなければ何も出来ないのも、もしも災害などで1人になると生活が維持出来ない。特に金銭的にはどうにもならないし無理な就労を続けて大事故を起こした過去もあり収入を増やす、安定させる事が不可能で不安です。わがままばかり言うのは身勝手だとは思いますが、1人孤立してしまった障害者には特に手厚い手助けが必要と考えます。障害者には負い目がありますから実際にはどんなに困っていても自分から助けると言えない人も多いと思います。

- ・ 健常者からの障がい者の人権の理解が不足している。認められていないこと。
- ・ 精神的な障害は目に見えないので、甘く見られがちで、その辛さは実際に患ってみたいとわからないことから、他人の理解がうまく得られないことが辛いです。
- ・ 私は『本人』の母親です。『本人』はこのようなアンケートが苦手なので本人の身になって代筆させていただきました。本人は、持病があり定期通院しております。軽度ですが知的障害があります。通院は私が付き添っていますがそのうち一人でいかれるようにしていかないとと思っています。私は看護師として働いていますが、私の病院の職員は目に見えない障害がある障がい者に対し『変な人』『変わってる』『精神科的な病気があるんだ』と言う視点でみてくる人がとても多いです。哀しいことです。なぜそのような思考になってしまうのか。もっと想像して考えなければいけないのに。このように障がい者において病院でさえこの程度の理解です。みんなに理解してほしいといっているわけではありませんがこれ現実です。市役所の方、病院関係者などなど障害があるということはどういうことなのか、ひとりで窓口で、何のようできたかを伝えられたらまずよし！という感じです。素晴らしいことなのです。どうぞその先の説明はゆっくり丁寧にわかりやすいことばで説明していただけると大変うれしくおもいます。
- ・ 共生社会やインクルーシブと政策ばかりは立派ですが、障害を理解するという事まで辿り着かないのが現状かなと思います。他人に対しそこまで余裕がない人が多いかなと思います。目に見えなければ何に困ってるかなんて分からないでしょうし、自分の中で抱えて折り合いつけていくしかないのかなと思います。いつ働けなくなるか分からないし、お金に関してはずっと不安です。松戸市は、共働き子育てしやすい街だそうですが、実情に乖離がありますし、誰もが暮らしやすい街づくりをしてほしいです。
- ・ 主人が失語ですが『失語症』への理解がなかなか難しいので、主人が1人になってしまった時に心配です。『失語症への相談所』などがあると有難いです。
- ・ 現在は就労しているが、将来的に持続可能か心配。また現在親に一定程度頼った生活を行っていて、将来な不安がある。まだまだ差別的な扱いを感じる。差別的な行動をせずとも、健常者には与えられるものが与えられない消極的な差別がある。

(2) 住民同士の支え合い

- ・ 聴覚過敏が重く、そのタメ何度もひっこしました。でも常職のある人は意外と少なく、犬の声、車のドアの大きすぎる音、夜中の大きな音、子供が家の中で一日中走りまわり、とびはねるなど私にとっては「死」を考えるほどの問題です。ADHD のクスリ etc はきちんと服用します。又、ベランダでの喫煙、禁止なのに犬、ネコをかつている人がいて、クサイ、うるさいなども困っています。(ほとんどいつも耳栓をしています。)今は夫が私のできないことをしてくれるのでなんとか生きていられますが夫が先に亡くなった時は、この症状をかかえながら、どのように生活できるのか不安です。
- ・ 現在妻が入院し一人生活です。助けを求めることが出来ればよいが、それが出来なくなった時はどうすればよいのか。不安な想いがあります。近隣の居住者で、一人住いの男性2人の死を見えています。いずれも、出入りの姿を見掛けられないので、家族同伴で、戸を開けたところ、息が絶えていました。お一人は椅子に腰を掛けて居眠るような姿でした。当時は自分が若い故に、強いショックではなかったが、今の年齢では我年を引き競べて、暗い気持ちが消え去り難いと思う。高齢の一人生活者は、戦前の隣組制度ではないけれど、安全、安心を確か合う近隣の接触、接続があっても良いのではと思う。
- ・ 現在あまり困ることはないのですが目が緑内障、白内障の為、家の中の掃除がきれいに出来ない所ぐらいです。主人と2人ですのであまり気にせず過しています。

- ・ 統合失調症です。10年経過しています。一人暮らしです。お風呂に入れなくなることがあります。困っています。彼氏がいるので困ったときは助けて貰っています。両親は福岡県に住んでいます。コロナ禍でずっと会っていません。妹は南柏に住んでいます。時々会います。働いていないので、日中は家事をしています。病気は波があってよい時悪い時の繰り返しです。なので働くことは難しいです。A型に通っていましたが体調悪化の為、辞めました。将来は彼氏(うつ病)と一緒にになりたいと思っています。付き合ってから4年が過ぎましたが彼の御両親と会っていません。当分は団地で週末婚となりそうです。生活保護を受けて暮らしています。健康な毎日を送ることが目標です。
- ・ 障害者だからということではありませんが、1人暮らしのため倒れた時や、死亡した際に気が付いてもらえないのではないかと不安があります。
- ・ 2世帯住宅に住んでいます。1階に母88歳、私60歳、2階に兄64歳、義姉67歳、義姉の母90歳。母が生きている内は、私ができる事は、やりたいと思っていますが、母がいつか亡くなったら、私は1人で2世帯住宅の1階に住む様になっています。ちょっとだけ、家が広いので、掃除、洗濯、食事、ちゃんと1人でやって、出来るのか？不安です。お義姉さんとうまくやっていけるのかな？兄とお義姉さんは、仲が良かったです。私もお世話になっています。お金が絡んでくると、人が変わるのかな？とおもいます。自分で管理していきたいです。そして、いきにお金を使いたいと思います。むだ使いはしない様にお金は、大事に使います。父は、病気で55歳で他界しました。母には、苦労かけました。私も60歳になって、おちついてきたので、今迄よくしてくれた分、家族に恩返しをしたいです。この時代、親が亡くなっても、ここ迄生きてこられたので家族を大切に社会に貢献できる、人間になりたいです。どんなに苦しい時があっても、みんなに相談出来る様に勉強して生きて、行きたいと思います。これからも宜しくお願いします。(生きやすい社会にして下さい。障害のある人こそ、みんなにみまもられ、幸せに生きる事が出来ると思います。)
- ・ 同じ敷地内に子どもが住んでいるため、生活支援を受けられない(有料では受けられるが)子どもは仕事をしているため、日中支援できない。1日に1回、みまわりみたいな声かけをしてくれると人と人との関わりがあり助かる。
- ・ ご近所友達80代が3人います。お互いに色々相談しながら毎日を楽しく過しています。私はグランドゴルフを週3回プレーして毎日楽しくすごしています。少々不安はありますが大変充実して居ります。
- ・ 家族がたくさん居るので不安はありません元気で暮して居りますので幸せですありがとうございます
- ・ 夫婦二人で子供のいない事。近くに夫の弟がいるので、初老の頃は安心していましたが、逆に早く(70代)認知症になり、兄の夫である私達は高齢になり不安。親類が互いに高齢となりあてに出来ず、今だになって、自分達の事は回りの友人(3人)、近所の方(町内の班の人)に力をかりて、どうしてもろ云う際は、声掛けをしてもらっている。やはり近所の方々が老人にとっても力強い身方です。やはり星ノ市、地域の方の力をかりて生活したい。市は力強い気がする。若い方の人にも増加を感じている。
- ・ 今年91才で障害度5級ですが、何とか自分の身の廻りのことは一人でやっております。妻と二人で生活しておりますが近くに子供達がおりました安心して暮して居ます。このままの形で頑張っていくつもりです。今後ともよろしくお願い致します。
- ・ 私の障害は心臓の心房中隔欠損で開心手術で直しました。しかし、おかげさまで普段は激しい運動だったり、重い荷物を持ったりは出来ませんが毎日の生活は年齢のせいもありますが、のろくなっています。それでも家事は一樣出来ます。昨年「腰椎圧迫骨折」をしてしまい腰痛に悩んでおります。家で生活が多いのですが、それなりに新聞、友人との電話、家族テレビ等楽しいことも多くあり不満はありません。(コロナが収まれば凱諸侯もできると思っています。早く腰が治ればですが今はスーパーでも病院でもいつも車で送迎してもらっております。
- ・ 家族と一緒に住んでいるので特に困っていることはない。

- ・ 障害をもっている人に対し困っている事等に目をつけ宗教への勧誘がひどく、ほとんど困っています。近隣は生活に密着しているのでやたらに相談ができず又家族のプライバシーにかかわり本人の生活すべてが近隣に知られて困る事が多いだれがいつどこで障害者となるか未来はわかるはずもないと思うが…。思いやり相手の立場に立って考えたり指導の徹底をお願いします。宗教への勧誘等は度を過ぎないように又行ってほしくないです。宗教が多く困っています。勧誘がひどく病気が増えました。早急に指導等の徹底をお願いします。問 46、問 47、わかりやすく、指導等下さい何らかの勧誘する人にも基準等必要と思う。故郷し市や国の出番だと思ふ。今はばなしではないでしょうか今や市や国の基準が必要と思うコンプライアンス等。
- ・ 家族が皆で支えて表れるので不安はありません。
- ・ 今年右眼失明し、指定難病（皮膚筋炎）で歩行や生活等に支障が出ているが、夫の支援で生活出来ている。
- ・ 今は主人が居るので安心だが、その後が不安ですね。主人も胃ガンで全摘しつ、二人いつまで…。今でも主人にたより、こまった悪妻です。これも人生ですかね。明日は楽しい日が来ますように。貴男、いつも買物、洗濯、食事作り有りがとう。感謝してます。これは言葉にして主人に言う事等ですね。ごめんなさい。今も少しづつ鶴の折紙をして1人で3千羽目です。作っては市役所に届けてます。ここまで3千羽まだまだです。でも楽しいですよ。
- ・ 家族の健康。
- ・ 現在私は5才年上の夫と結婚後57年、幸せな生活を送らせていただいております。2児に恵まれ5年前長女がガンで亡くなりましたが、その後長男が帰ってきてくれまして通勤出来る優秀な会社に就職、まさに親子水入らずの楽しい毎日を過ごしております。ちょうど20年前、岐阜県から転入してまいりましたが、松戸市はすばらしい街。ここで生涯を終えることが出来ること、心から感謝の気持ちでいっぱいです。

7 生活環境

(1) バリアフリー・ユニバーサルデザイン

- ・ 現在、自宅から施設に通所し、リハビリ等、通院は両親が行っています。将来入所施設に入っても、訪問医療リハ等を利用したいが、現在のサービスでは、入所できない為、不安を感じています。重複障害がありグループホームでの生活が難かしいので障害者入所施設での訪問医療サービスが利用できたら、助かります。市役所が坂の上であり、建物も段差が多く、バリアフリー配慮がとぼしく不便です。
- ・ 車椅子でのバス利用、乗降位置の段差解消、ドライバーの手を借りず介助者のみで乗降可能に。
- ・ 母子家庭なので、親亡き後の子供の生活が心配。グループホームの補助金も松戸市は条例が確立されていないとの事で、どう過ごせばいいのでしょうか。安心して過ごせるようにしてほしい。歩道に大木の根が盛り上がりでこぼこで車椅子歩行しにくい!歩道の整備をしてほしい。
- ・ 近所の信号を音声信号機にして欲しい。交通量の多い所では危いと感じる。
- ・ 夜間の道が暗くて、困ります。道も狭いので、危ないです。将来、今の仕事を辞めないといけなくなった後の、収入面、生活面が不安です。
- ・ 買物や、通院する時に坂道や、せまい道を歩く時に車や自転車などで、会う時に、すれ違う、ときやその他杖を使っている人に対する休む所や、所々に、小さくても良いから、手摺の様な、ものがあると便利で、安心して、歩く事が出来ると思っています。これから先、ますます年配者が多くなると、便利で安心な移動が出来る気がします。
- ・ 歩道のアスファルトの状能が悪く転びそうになった事が何回もあります。

- ・ 特に困っていることはありません。あまり障害者だと意識せず生活しており、それは周りの人（会社等）の理解と言うか、あたり前のようにいられる環境にいるからだと思っています。1つ困ると言うか不便だと思うのは駐車場。松戸市は障害者用駐車場が少ない。スポーツする場所（公園等）にもない（トイレも）近隣の市には、きちんと整備された所が多く、残念に思います。災害時にも役立つと思いますので、みんなのトイレ、駐車場が増えてくれるといいですね。
- ・ 点字ブロックを増やしてほしいです。音響信号を増やしてほしいです。駅の中の触地図を増やしてほしい。トイレの音声案内をつけてほしい。新京成松戸駅のトイレを駅内に設置してほしい。JRは駅内にある。
- ・ 近くに相川公園がありますが階段（手すりついている）か急斜面（手すりナシ）なのでシルバーカーでは公園に入ることができません。今年さくらを植えましたと回覧がありましたが残念。公園のまわりの道路をシルバーカーで散歩してますがすこしの傾斜でもこわいです。
- ・ 車が多く、歩道がせまかったりなかったりする（6号線沿いの歩道ですらせまい）ので歩行が不安なことが多い。
- ・ 歩道を改善できないのか、疑問に感じています。特に車イス利用者や幼少者、酒酔人が負傷することがあり。改善案は下記図ですが、道交法上の問題がありますか。
- ・ 秋山は坂道が多く、足に障害があるので若い時は苦にならなかった事が年を重ねると辛くなり、車イスやつえなど使い始めると引越さねばならないと不安です。
- ・ 外出時、松戸駅周辺の歩道の段差および幅が狭い、やさシティ、まつどではないのではないのか。松戸駅は、エレベーターは取付けましたか。50万人都市にしてはゴミが多いのではないかもっと市をあげて清掃をしてはどうか。町村の田舎では道路あい護週間があります。岩手県滝沢市の認知症、および障害者に取り込むサポーター制度の導入などは、どうですか。追加、全体的に歩道および車道が狭い。松戸総合運動公園の体育館はバリアフリーではない。トレイ、ベットなど障害者にやさしい設備。追加、コロナワクチン接種の時、車椅子ではダメといわれたことがあるので、エレベーターの設置等。
- ・ 座ることが出来ませんので外出先でエスカレーター、エレベーターをさがすこと。風呂へ入ることが大変になってきて居ります。
- ・ 取りあえず不便ながらも、身の周りにある便利グッズ等を利用しながら、日常生活をこなしています。カタログ雑誌の介護用品の中には優れ物もあり、それらに巡り合えるのも楽しみの一つです。ショッピングカートも年々改良されており、大量の買い出しにとっても役立っています。近年は街なかの古くからあったお店が閉店したり、大型スーパーでは食品部門が残ったものの、日用雑貨部門がなくなり、かなり不便になりました。駅の中にあった書店の閉店を残念がっておられた高齢者の方もおられました。散歩がてらに立ち寄る書店は図書館とは違った楽しみがあるものです。もう少し、日常生活に則した計画的な街づくりを期待しております。
- ・ 今年の春から車イスを利用しておりますが、道路に、あまりにも段差が多く、手こずっております。ぜひハリアフリーのまちづくりの推進をお願い致します。
- ・ 緑内障で視力が弱いため、外出は徒歩による近所の散歩程度であり、外出そのものが億劫に感じる。段差のある歩道や一部の段段で、わかりづらい所がある。LED化されていない信号機が見えづらい。一見、健常者に見えるからか、車や自転車、人がよけてくれない場合がある。障害者に対する特別な優遇措置よりは、差別なく普通に暮らしていける社会環境を作りたいと思います。
- ・ 松戸市に引っ越してきた時、公共施設や建物が古いものが多く、階段が多かったり、トイレが和式だったり、洋式でもすごく狭かったり、駅のエスカレーター（ないところもありますが）が昇りのみだったり、とても不便だなと感じました。福祉サービスに力を入れているのか全くわからず、期待していません。都内では区によって支援金が出たり都バス、都営地下鉄が無料だったり、防災の案内やレクリエーションの案内がひんぱんに届いていました。障害者が興味をもったり期待できるサービスと周知の充実を願います。

- ・ 歩道の点字ブロック上にある障害物、特に市役所に行く際、新東京病院前の歩道上に車が止められていることがよくあり、危険を覚えたことが何度もあるので改善していただきたいです。駅や歩道橋の階段について、上り下りの方向がまちまちで危険な思いをすることが多いです。視覚障がい者への周知が必要と考えます。地域ごとに福祉関係制度説明会を実施していただけたら幸いです。すでに実施されているようでしたら私の不勉強で申し訳ありません。
- ・ 現在は、車の運転がまだできるので、買い物とか、困っていませんが重い物をもつのが、だんだんつらくなってきています。運転も、74、75才位で終わりにしようと思っているので、その後はコロコロと、引いて買い物かと思ひ不安でいます。階段の登り下り、(ふとんを干す時)だんだんたいへんになってきました。冬になると、ストーブがないと足もとの冷えが、解消しない。
- ・ 障害物にぶつかりやすい。血が止まりにくいので出血が心配です。
- ・ 歩道と車道の間や植込みが雑草だらけで、路線バスから降りる時に、ざに足をとられて転倒しそうになる。
- ・ 外見上わかってもらえない障害者へ配慮ができるシステムがあると良い。(エレベーター利用、バスの割引申請など)
- ・ 今のところ困ることはありませんが将来自力歩行が困難になった場合自宅に手すりの取り付けや歩行機が必要になるのかなと考えています。
- ・ 交通機関など段差がないようにしてもらいたい。専門科の医療機関があまりないです。
- ・ 買い物に行きたいなと思うのですが、車いすがあるのかなといつも心配しています。色々ありますが、近所にリハビリをするところがあればいいなと思います。
- ・ 私たちの生活(外出、活動等)は、10年位前と比べてはだんだんと便利になってきているのは確かですが、まだまだ困るところがあります。情報獲得、コミュニケーションのスムーズがうまく取れないため、誤解を受けやすいです。デパートスーパー等のレジでいきなりに声かけられる(マスク装着のまま)のが一番困難です。マスクを外してくださいとお願いしにくいです。日常生活用具(お知らせランプ)を利用していますが、十分でないです。例えば冷蔵庫の戸が開けっ放しの音がわからない、レジ(オープン)の音も(出来上がり)わからない。室内に出てくる音の獲得が出来ないので不便と感じます。私たち障害のある人が、いつでもどこへも一人で安心できるように、装備、対策方法などあったら、、、もっと暮らしやすくなるのではないかと思います。
- ・ 国民年金では食べていけない。一歩家から出ると変えるまで休むところが一か所もない。これで後期高齢者の社会とは何ぞや。街を出ると街路。
- ・ この間、病院には、バスを利用しました。バスのワンステップが少ない事。バスの停車位置があまりにも幅が広く停車するのに、困ることが多かった。今は家の中でも転ばないように車を使用。リハビリにはデイケアを、利用する予定です。
- ・ 市でも町会でも何につくるにしても経験が不足している。何でも作ればよいという終わりです。知恵のある人に考えさせること。歩道など通れない所沢山ある。歩道一人通れない(凸凹)対向者や車来たら逃げられない。松戸市は見てるのか。何時でも現地で説明します。最後に書くのつかれる。
- ・ 歩道が整備されていないため、杖やシルバーカーを使う老人や障害者が生活するのは大変です。
- ・ 道路が狭くて、歩いていると車がこわい。買い物の荷物(食品等)を家まで運ぶのに、重くて大変である事。現在、働いているA型作業所には、雇用保険はあるが、厚生年金はない事。ひとり暮らしなので、将来、施設等に入所したとしても、万が一の事があった場合、誰に頼ればいいのかわからない。
- ・ 場所にもよりますがバスのステップが高く乗り下がりがこわいです。
- ・ 階段が多いが、もっとエレベーター、スロープなどを作って、足の不自由な方を移動できるようにしてほしい。
- ・ しかくしょうがいがるため色々な表示などを少し大きめにしてほしい。はくじょうを使用している時は、少しはいりよしてほしい。

- ・ 住人であるアパートの隣人の騒音がひどくて症状が悪化してしまうことがある。(精神障害の為) 障害のある人が住みやすい住宅の確保や、居住環境の改善、整備に力を入れてほしいと思う。
- ・ 松戸市で空気の良い所に住みたいです。
- ・ 太陽を全摘手術しておりつねに下痢がひどい。旅行にも気をつかう。トイレの洋式化ウォシュレット化来年度から無職になるので助成金が出るようお願いしたい。道路や歩道の整備。
- ・ 区画整備、車道の整備、水路、下水の完備。
- ・ バリアフリーに関して補装具を給付して欲しい。
- ・ 高齢者腰痛のため日常生活が大変です。
- ・ 歳を取る事は段々色々な事が出来なくなるので、これが解決したといっても又困難が？れます。取りあえず今思う事は、駅近に住んでいるが歩道に自転車等が走るの、やと杖をついて歩く人には恐怖の様です。避けられないので。して欲しい事はありますが、昔にくらべたら大変良くなっていると思います。主人の両親を見ていたので、私も歳をとり、まだ車が乗れるので病院は良いが、これからどうなるか心配です。
- ・ 1番困ることは、車イス駐車場が一般の方が使っていることです。松戸市役所もそうですが、車イス、お年寄り、妊婦、ケガ人を同じ場所に設置すると、お年寄りや妊婦が多いため、車イスでは利用できなくなっています。「車イス専用」は広いスペースで2～3台分、入口に近い場所は「お年寄り、妊婦用」と分けてほしいです。車イススペースは全て車が停まっているのに、車イスの方は1人もいないということは普通になっています。アメリカのように法による決めごとが必要な時代です。「モラルにまかせる」ままでは車イスでは困ることばかりです。他にも松戸駅周辺は段差が多すぎて、電動車イスであっても1人で出歩くことができません。「街づくり」について検討の必要があると思います。
- ・ 身体不自由になっても困る事がない社会になってほしい。特に生活面で道路が何十年とジャリ道である。市の職員か議員に相談しても、制度の問題？としてアスファルトの実現は法の改制が必要との事。足元の不便、危険は充分あり、年々弱い老人が増えているのに何の対策もしない。各人がやるようにいわれているが、公共の利用である道路は公道、私道にかかわらず国民の安全を守る上で大必要である。この問題が解決出来ないのに、サーヴス等うんぬんしても真に国民、弱い立場の老人には何の意味がないと思う。本当に解決すべき上で多くの問題は死に等しい。
- ・ とにかく車イスで外出するための足がない。六実駅はバス便(車いすOK)も廃止になり、本当に困っている。タクシーは車いす対応していないセダンしかない(六実石原タクシー)。他の業者を呼んでもテリトリーなのか来てくれないので、やむなく介護タクシーを使うが、どんなに近くても片道5,000円～14,000円する(タクシーが大型のところが多く高い)。病院の通院でこの位するので、往ふく1万～28,000円。それに病院の窓口までサポートしてくれる介護をつけると、時給で数時間別で一万円位かかる。いずれにしろ高すぎる。
- ・ 歩道がせまい。大きな桜が植わっている。階段に手すりがない場所がある。下りのエスカレーターが上りより少ない。階段は下の方がこわい。線路ぎわの細い道に車が多い。駅のホームに並ぶ時に手すりが欲しい。線路の前にはサクが必要。電車内に棒も吊り革も届かない場所がある。
- ・ 歩道の整備、自転車の通行区分の整備。
- ・ タクシー乗車の時、車いすを乗せるにあたり、運転手にいやなたい度やもんくを言われることが多いので、スムーズに乗れるようにしてほしい(バスなどに対してもよくあります)。1年に1回しょうがい者に向けての松戸市のくわしく記入されているパンフレットみたいな物を発行してほしいです(障害福祉サービスに関する事他色々利用出来ることなどが書いてあるパンフレットなど)。流鉄の乗車が車いすだとむずかしい駅がいくつかあるので、どうにかなるよう変わってもらえるとありがたいです。
- ・ 車イス用の駐車場、トイレが少ないので困る。

- ・ 駅などで階段の昇り降りがつらいのですが、エスカレーターやエレベーターがないとつらいです。歩道橋で階段を使うことも大変で困っています。雨などですべりやすくなっていると、ころんでしまいそうになります。将来体が動きづらくなってしまったときに、こういった場所にたよればいいのか、受けられるサービスはどういったものがあるのか、わかりづらく心配です。
- ・ 役所のアクセスに長い上り坂や階段があるので、シャトルバス等ほしい。JR等も新京成線の運賃サービスになれば。
- ・ ゴミの収集が局員の判断に差があり過ぎる。上本郷駅前マルコシ前路上駐車がジャマ。細い道の路上駐車が目に余る。(車庫証明がないのでは?) 細い道路の両側に電柱が多数有り道路の通行、歩行に障りあり。
- ・ 周りに迷惑をかけずに外出できるようになりたいが道に点字ブロックや信号に音楽がなかったりして、思うように行動できない。押しボタンの信号も増えており、押す所がわからず、渡れない。役所に行っても書類が書けない。一番こまっているのは、近所に歩道の真中にポールが立っていて、ぶつかり、転ぶことがあり、よけきれない。歩道の中のポールの意味はあるのか? ととてもじゃまだ。
- ・ 現在排泄機能障害で人工肛門を造設しているため、4日に1度の入浴が必要であり、また毎日ストーマの排便が必要である為、旅行や温泉での入浴は不便であります。また最近はおストメイト対応のトイレも多くなっておりますが、まだどこにでも安心して旅行出来る状況には至っておりません。従って旅や長い旅行等には出掛けられません。また、私の場合は一生涯ストーマ着装の問題がありますので、なるべく旅行はつい遠慮してしまっております。また排便の際の臭いもいつも神経を使って時間がかかります。
- ・ 歩道の幅が狭く感じる事が有る。又交差点のスクランブルは多くしてほしい。介護にかかる費用、介護施設の利用での人との係わり方など。ニュースなど見ていると5年、10年先福祉の予算、費用の負担が出来ないと受けることができない。市の収入が減る福祉にかかる費用も減る心配になる。
- ・ 住居が賃貸の集合住宅で、エレベーターが無いために高齢になると共に階段の昇り降りがだんだん苦痛に成り、これからが不安を感じて居ります現在です。安価で住み良い市営住宅があったらと望む現在です。年金生活ですのでスーパー等近くに有りますとお出掛けの回数も多くなり、運動にもなりますので。回答の返信遅く成りました。
- ・ 外に出るのが怖い。手すりは3ヶ所付けてますが手足に力がなく、何となく外に出ない。出たらよく転び1人で起きられなく庭で転んでつまづき、誰も居なくて1時間半位すわり、やっと通りすがりの人に助けてもらい涙の出るほど嬉しくお礼言いました。足腰、手の力のない自分が悲しく佐賀のお寺にいる妹に速TEL。なるだけ外に出るなど。でも外の風が当たりたいです。先ず一番悪いのは自分スマホ忘れた事、何時も身に付けてるのですがこの時ばかりは忘れて。これからいい勉強になり反省してます。涙の1日になりました。助けていただいた方に感謝。汚い字にすみません。なるだけ自分の力を出し60才で障がい者とは悲しい者です。でも頑張ります88才力のかぎり。
- ・ 足が痛くなった時など、上りより下りの階段の方が辛いのですが、駅等の階段は上りのエスカレーターは有っても、下りのエスカレーターが無い所が多いので、下りのエスカレーターを増やして欲しいと思います。
- ・ 金銭の問題で利用したくても出来ない事があるかも知りません不安です。現在自宅で車椅子利用できません。障害者手帖交通機関利用しての外出です。手荷物ある場合、特にバス利用手帖提示しての料金支払が大変な時もあります。簡単にすると便利です(金(s u i c aカード、手帖2点)。身体が不自由なので乗車定期1点利用しやすいです。
- ・ 役所の駐車場せまい。
- ・ バス停が遠くて不便を感じる。バス停にベンチがない。歩道がバリアフリーじゃない所が多く、歩きづらい。

- ・ 私共はマンションの3階に住んでいるのですがエレベーターが無く、妻はパーキンソン病の上、酸素ボンベを使っているので外出するのに非常に困っております。一階に移りたいのですが、私共には子供がいないので保証人がいないので家を借りる事ができません。役所で保証人になってくれないのでしょうか？それから私は88才で毎日食材の買い物に行かなければいけないのですが、歩く事がつらく電動の車椅子をレンタルできるようにしてほしいです。もう少し高齢者にやさしい町にしてほしいです。妻は要介護で介護タクシーを使えるのですが、私は介護タクシーが使えません。毎日の買い出しがほんとうにつらいです。住居も1階に移りたいです。
- ・ 人工透析していて、且つ足が不自由で車いすでの生活をしております。市内を移動するには車いすでの移動も多々出て来ますが市内道路はとても移動には適さない道路が多々見受けられます。可能であれば、障がい者の方々でも移動しやすい道路整備などを強く希望いたします。
- ・ 交通機関の割引カードの配布(手帳を見せることを省略)
- ・ 視覚障がい者ですと、日々の東京への通勤がだんだん怖くなっています。
- ・ 歩道が狭い場所が多く、いっそのこと広く取れないならない方がマシである。また傾きがあったり、段差がきつい歩道が意外と多いのは閉口である。
- ・ 障害者割引のあるバスに乗る際、障害者手帳を出すタイミング、相手にそれを気づいてもらう声かけの仕方など、上記のことが負担となり、利用に対してとても気後れする。通常通りに使えば自動で割引になってくれる専用のSuicaの発行を、自分の障害等級でも実施して欲しい。(もともと割引制度自体はあるところであれば、上記Suicaの発行により、バス事業者と障害者自身の両方がスマートにサービスの運用が行え、両方にメリットがあると感じる)
- ・ 4～5年前に、市民会館で駐車場の予約をしようとしたところ「介助もなしに、一人で運転して良いんですか？」と市民会館の職員に凄まれた。私も驚いたが…。傍に居た職員はもっと驚いて「えっ？」という顔をした。そして、「車いすユーザーは、予約なしに駐車できます」とのことだった。私は、市民会館の職員が、その制度も知らないことにショックだった。まずは、お膝元からでしょう。市の職員の教育をしっかりして欲しい。これは、市民の啓発以前の問題だと思う。街のあちこちを、車いすで“走行”できない。いたるところ、バリアフルで、危険がイッパイ有る。特に、八柱駅周辺の危険なこと枚挙に暇がない。市主催の“人権講座”に申し込み、「車いすなので…」と言うと「じゃあ、ダメですね！」と返ってきた。駐車場が無いと言う。ナンで駐車場のある会場(市民会館など)にしないのか。私は、市営住宅に住んでいるが。暗渠だらけで、道路の脇の郵便ポストにも行けない。いちいち“車”に車いすを乗せて敷地脇のポストに投函に行く。知り合いが、「ドコ行くの?」「ポストに投函しに行くの」「そのポストなら、私が出して来るよ」。障害の無い人なら、2～3分も掛からない。この市営住宅が建った時期の暗渠は、車いすの前輪が落ちてしまう巾の広さ。暗渠に網を施すなどの対策を考えて欲しい。最近のグレーチングはすき間が狭く安全だが、つい身構えてしまう。何度も落とされた。トラウマになっている。「オリンピックの後は、バリアフリーが期待できる！」とあるヘルパーさんが言って居たが、私はあまり変わらない!と思っていた。やはり、なにも変化を感じない。人の“心の問題”だと思う。車の運転も然り…。普通は、前の車が停車すれば後続車は当然停車した。今は、後続車が前の車を追い抜いて行く。ナンとしたモラルの低下か…。哀しくなる。少し以前になるが、“松戸市”と書いた車が平然と追い越して行った!先ずは、“人心の教育”なのか。そこまでしないと、世の中は変わらないのだろうか。モラルハザードなのか。運転時に、道を譲ってちょっと“会釈”する。それだけで、お互いに気持ち良くなるが…。違うのだろうか。我が家(市営住宅)の前の道は、狭小だからお互いに“譲り合い”が必要なのだが。譲っても当たり前という“顔”で通って行く。なんとも不愉快だが、相手は“会釈”も知らないんだ!と。悲しいカナ。だから、私は障害者以前の問題だと思っている。私は、他の市や県にも行くが松戸市全体がかなり遅れていると感じる。市政の問題ではないだろうか。なにを大切に暮らして行くのか…。やはり、“人間”でしょう。人優先の社会を目指さなければ、発展は考えられない。
- ・ 車いすごと乗れるタクシーが車いすはたたんで人だけ乗車している。オリンピックでベビーカーや車いすごと乗車出来るはずと聞いたが1度もないその為教習を運単半ば受けていると聞いたが是非車いすごと乗りたい自治体もすいしょうしてほしい。

(2) 防犯・防災対策

- ・ 1人暮らしの老人には災害時にどのような行動が出来るか心配です。
- ・ 補聴器を使用していますが完全に聴きとれる訳ではありません。例えば「あさ」と「かさ」は聞き分けられない。補聴器なしでドアフォンの音が聞こえない。電話の内容、マイクを通した内容など聞き取れないことが多い。不便なことが増えている。生活一般的なことは今のところひとりではできるが、今後の不安は沢山あります。災害時、サイレンも放送も聞き取れません。留守電の内容が聞き取れないので解除しています。電話には出ないようにしています。知らない番号からの電話が多く「さぎ」かなと疑っています。
- ・ 良い人が増えると安心して暮らせると思います。幸せだと思ふことを良い方法でやるのが社会のブームのようになってほしいと思います。私はわからないことがたくさんあるので、自分にできることをできる範囲でやろうと思います。病気については、私なりに「人間社会を生きる為の工夫」としてまとめました。安心な住居に住むにはどうしたら良いかと思っています。
- ・ 現在、人工透析を受けていますが、災害発生時の施設の利用の確保が心配です。災害時の具体策等、見える様な対策をお願いします。
- ・ 入浴、掃除等以前利用していましたが、物品が無くなる事が有り、今は利用しておりません。病院への通院は介護タクシーを利用していますので、この事を話しましたが、介護タクシーを利用している他の方も、私と同じ思いをしていると聞きました。一人暮らしや、寝たきりの人等を被害者はいると思います。開けなくてもいいのに、平気で見たり、冷蔵庫を開けたりきりが有りません。テレビでも放送した宅が有りますが、盗んで売ったり親子でヘルパーをしていて逮捕されましたが、全国には、沢山この様な事は日常起っていると思うのは怖い事です。対策を強く望みます。
- ・ 自然災害時の避難する時の決断。
- ・ 賃貸に住んでいるが、隣人が嫌なのと、近隣道路に路上駐車が酷く煩い、夜間夜中に不審者が居るので精神的に参っている。過去2回自分だけ自転車を盗まれた。郵便物も何回も盗まれた。コンクリートマイクで盗聴された。出来れば、治安の良い所に引越したい。
- ・ 聞こえが不自由のため火災等の場合どの様にしたらよいか将来が心配です。今は1日おきに息子(61才)がおりますが息子も60才をこえていますので老老介護になります。まして夜るはこわいですし火災の時は。
- ・ 夫婦二人で生活しており、緊急事態が発生したときの対処の仕方に困難を感じている。転倒しても助けが来るまでそのままの状態を過ごすことは実際問題として無理。老々介護は大変、あと今回のアンケート内容、文章がむずかしく理解できない設問がいっぱいあった。若い障害者の方の設問と老人への設問は同じでは回答できません。
- ・ 町の放送が聞こえないので、災害時の指示をうまく受け取れない可能性がある。
- ・ 音声機能喪失の為、緊急時においても意思の伝達が出来ない。事故等にあつた時に連絡できるシステムの開発ができて、配給してもらえればありがたい消防署や警察に連絡をした時に事故内容を伝えられない障害者専用番号を用意して1～9の番号で内容を伝えられ、現場住所もわかればベストだと思います。◎他の障害よりしゃべれない障害への配慮が少ないと感じています。
- ・ 最近、災害が多いので、災害時の補助を手厚くしてもらえると嬉しいです。(特に薬や治療など)
- ・ 災害発生するとき、この家には傷害者有り、のマークなり、地域自治体、町会などの認識表など作成し、取りのこしのない体勢が進められる様希望します。避難所指定も遠いので傷害者には避難困難です。交通手段で、享成バス、タクシーの利用補助はありますが、近隣に出かける電車の補助はありません。私鉄JRに働きかけて助成される様にして下さい。

- ・ 家から外リフトで階段をおりているが、停電の場合、家から出かけることが困難（リフトが電気で動くため）となる。避難場までの移動、車いすから床におりと次に車いすに移ることが困難なため、どうしてもベットの必要。車いすで入れるトイレの整備。車のおき場の確保。段差の解消。障がい者駐車場の数の少なさ。平気で健常者が駐車すること。警察が発行する駐車禁止除外指定車標章を軽トラック（土木関係者）のダッシュボードに出していること。同標章の乱用が疑われること。停電時や断水時の生活（リフト移動下上乘降時、家の中で制限がある場合の生活、トイレ、シャワー、食物の確保、非常食の確保、飲料の確保）
- ・ 日頃車イスを利用しており、地震や火事が起きた時にエレベーターが止まってしまうと1階へ降りる事が出来ない。母も高齢なので階段もせまく介助して降ろせない…不安です。
- ・ 聴覚障害者（夫婦）2人だけ暮らしてありますが、夜間、地震、災害ある時ひなん等放送スピーカーなど知らせなどのための工夫が必要である。今のところ将来のこと先が見えないが、不安たくさんあります。今のうちこの場で話した方が良いか検討していきたいと思っております。
- ・ 災害時の透析について。
- ・ 日中に家に一人で犬と居る時に災害が起こった場合に不安を感じる。
- ・ 年をとって詐偽にあった時の不安と成見後見人の人にお金をつかわれないか不安です。孤独死した時誰かに気づいてもらえるか、お金の使い方や税金をしっかりと払っていけるのか心配しています。
- ・ 経済的なことや家族、周囲の環境も含めて、松戸なのであきらめています。以前不審者につきまわれ警察に通報したのですが、その不審者そっくりな警官が家に来、「不審者はどんな人物だったか？」と訊かれ、「カタコトの日本語とか聞いたことのない言葉を呟いていて見た目もちょっと日本人？みたいだった」と答えたら「あ？」と警官にスゴまれました。いい方もいらっしゃるし多いですが、空巢暴行デマの流布虐待事件のもみ消し等で精神的にやられ障害者認定を受けてからの方が少しはマシな生活になった気がします。繰り返しますが、松戸なのであきらめています。ここ数年は減りましたが、4～5年前までは選挙前になるとHPもないような新興宗教の勧誘がある町です。相変わらず年に数回不審者（カルト信者？）のつきまといは受けていますが、松戸なので。昨年通院をやめ、来年には手帳の期限も切れるので、被害復活するのでは？と不安です。
- ・ お世話になっております。ご返信が遅れてしまい、大変失礼いたします。現在、生活保護生活でひとり暮らしています。私事で大変恐縮ではございますが、盗難、紛失（事件、事故）により3年以上携帯電話を所持しておらず、ご連絡が出来ません。（自宅の固定回線はございますが、電気、ガスを通していれられず、電話はつながりません。ガスはガスボンベ生活となっております。）家の電気、ガスの入れられず、携帯電話も所持しておりませんので、携帯電話だけでもと思いますが、いまだ未見通しがつきません。（2015年4月～電気、ガス不通）（携帯電話は2022年8月で3年間、使えなくなりました。）障害者（難病モヤモヤ病）の方では、よほど不便はございませんが、身内の人（実兄、実弟）と義兄の人やその家族の人達との関わりも少なく、毎日ヒヤヒヤしながら暮らしております。困ることだらけですが、どうか暮らしております。よろしく願いいたします。
- ・ 災害時の避難所の設備 車いすトイレがあるかどうか 床に座れない、床に寝られない人が、体育館などで寝泊まりしなければならない状況になることへの不安 ほかの人に迷惑をかけるので、避難せずに家にとどまるしかないだろうという諦め
- ・ 災害時に障害者にとって必要な機械、器具等の電池がなくなってしまう可能性が考えられる（例：電動車椅子が動かなくなる、補聴器や人工内耳の電池がなくなる）そのため、市が健常者も含めた上で障害者最優先で非常用の太陽光発電バッテリーやポータブル電源、ボタン電池、単三電池…等を常備しておいた方が良いと思われる。あとはオストメイトで排泄袋等を必要としている方もいらっしゃると思うのでそれも常備しておくのと良いかと。事細やかなアンケートありがとうございました。非常に有意義なアンケートでした。色々お手数お掛けしますが、何卒よろしくお願い致します。

(3) 外出・コミュニケーション支援

- ・ 家事があまりできません。(少しはやっています)専業主婦ですが主人に頼っています。主人がもし先立ったら私はどうすればよいかわかりません。身体の調子が急に悪くなったりするので遠い所(東京)へ行くことがあまり出来ません。友人に会いたいのに会えません。市の方々へ遅くなり申し訳ありません
- ・ 車の運転が出来なくなった場合、病院への通院にタクシー利用となるが、割引料少なくタクシー代がかかります。もう少し補助して欲しい。
- ・ 障害者の通院用タクシー券(無料のもの)の配布を希望。
- ・ 居住地周辺の道路が狭く、年令を重ねていく中で、自動車の運転に不安がある。→道路が狭いうえに、電柱や道路標識が更に狭くしている。計画道路を早く指定すれば改善される空地も、何もされないままに宅地が建てられて、どんどん狭い道路が増えている。
- ・ 1人で出かけているときに体調がわるくなったとき、安くタクシーが呼べたらいいのと思うことがあります。
- ・ 症状のため体が動かず、入浴ができない。外出ができないため、買い物、通院が難しい。仕事ができず、経済的に困難。
- ・ お友達を増やしたい。
- ・ 私は潰瘍性大腸炎で日々の生活の中で常にトイレを気にしています。突然腹痛が起きトイレへ行きたくなる為前もって行っておく事も難しいです。仕事でもなかなかトイレに行けなかったりして困ることもあるので将来はトイレに気兼ねなく行ける在宅ワークがいいなと思ってしまいます。外出時はトイレはあっても古くて汚なかったり男女兼用だったりすると使うのをためらったりしてしまうので外出時のトイレがもう少し整備されると、私のような病気の人はもう少し外出しやすくなると思います。
- ・ 呼吸困難のため外出が困っています。買い物ができないのでヘルパーさんにやってもらうこと。自分の目で見て買物したいですね。
- ・ 肢体不自由の1種1級脳性麻痺の男です。現在私は家事支援と入浴支援の障害福祉サービスを利用していますが特に家事支援のサービスが、月曜から金曜日までしか家事支援を受けられないため土曜日と日曜日の家事については自分で夜のおかず(総菜やレトルト食品)を買いに外出しなければならず雨や雪の日でも外出しないと行けないので大変です(私は車いす利用者なので)家事支援については、土、日も利用できる事業者を作ってもらいたいと思います。
- ・ 運転免許証を返納した場合後の交通機関の優遇措置はないのでしょうか。
- ・ 通院への車が無い。
- ・ 1人で住んでいるので病院などの外出で家族の助けが必要の際に家族と予定が合わないこともあるのでこの先不安である。また、使用できるお金も極限に限られているので趣味を持って活動することができない、また共通の趣味を持っている方からの誘われてもお金がないので参加することや必要なものを用意することができず、友人関係を続けることができなくなってしまうかもしれない不安がある。
- ・ いきたい場所があっても一人でも行けない事です。私はめっちゃくちゃ方向音痴のため一人で電車にのっていきません。彼なれた場所に一人で行けるがそれいはいはいけませんだから我慢しております。今作業労働の清掃のお仕事しています収人が少ない事です。将来がめっちゃくちゃ不安ではありません。
- ・ ひとりででかけられない。
- ・ 精神障害手帳も電車割引にして下さい。
- ・ 車社会の現在、近いうちに車をてばなさなければならない。(運転者が高令になる為)病院へ急ぎ行かなければならない状態の時等、救急車をたよる程では無いと半断した時の、足の心配が有る。ストマー保持者で有るが、自分で管理できなかった時の心配。高令になっていくための、心配は多々あります。

- ・ 精神障害者への交通費軽減。
- ・ 五香駅六実駅間のバスの廃止タクシー会社も小規模に成り、なかなか理用に時間を要する。松戸市内では、高令者のために買物バスがあると聞きましたが…六実地区は、見捨てられたのでしょうか？せめて高柳駅行きのバスがあったらと思います。私事では、よく転倒しますが膝が曲られず起立出来ず転がって（又はお尻で刷り乍ら段差のある所迄行きますが痛みと辛さで情けなくなります。12年前の手術以来頑張て来ましたが、この年令に成ると種々の病いが追いかけて完治する事ありません。辛くても亡夫と作り上げた家と庭何んとか1人で頑張つて来ましたが、もう限界を嫌でも知らされました。
- ・ 公的施設からタクシーを呼びやすく専用電話機の設置をして欲しい。
- ・ 歩道を走行する自転車。前から来るものはよけられるが、後ろから来るものは気付きにくいのでちゃんと指導するなり、自転車レーンを整備してほしい（そもそも歩道は自転車走行禁止のはず。中高生は学校で指導されているのか、ちゃんとしているが、年配者ほどマナーがわるい）松戸市福祉タクシー券を利用した時の運賃を計算できないタクシー会社（ダブルユータクシー）があるのでちゃんとドライバー教育をするよう指導してほしい JR 新八柱駅と新京成八柱駅間の通り（パン屋などがあるところ）の人流を改善してほしい。
- ・ （長時間立ってられない、間接等の病気合併のため、電車の吊皮、手すりをつかむ事が困難、連続した歩行困難）の理由より、自家用車での移動を余議なくするところ、駐車場の不足、もしくは都内通院の際、料金が高価で利用がためらわれる等の理由により、右往左往する事が多く、最低限の通院以外、外出は殆どできなくなりました。美術鑑賞等、残されたレジャーは幾つかありますが、それさえ困難を極めます。（大抵駐車場はキャパオーバーで利用不可です）病院駐車場も障害者向けは殆どいっぱい、有料利用時の負担額が検査時、混雑時には三千元（一回）越える事も少なくありません。
- ・ 金銭管理が苦手なので仕事を定年退職した後が不安。独り暮らしなので体調急変の時に助けてくれる人がいない。障害手帳3級なので、移動の時に市からの援助が受けられない。障害がある人や高齢の人が安く利用できるデマンドタクシーがあったら良いと思う。
- ・ 車イスでの生活は、かなり制限があり1ヶ月も前から介護タクシーの予約を入れたりなど、ちょっと出かけるにしてもとても不便です。
- ・ 楽に安らかに老衰出来るか不安。夫が気難しくてストレス。友人がいない。心配性、睡眠が上手くできない。便秘気味、難病になってから心が落ち込む。自営の会社が心配、病気の進行が不安。
- ・ 現在小生どこへ行くにもタクシーを利用しています。手等は5級。2種ですタクシー代ですが現在1割をサービスしていただいています。出来ればタクシー券をいただければ多少ですが助かります。又松戸市としては駅、病院、スーパー等のコミュニティーバスみたいな近所の交通を進めていただけませんか、地方都市でも始めた例をテレビで拝見してますが松戸市も始めたなら利便性がよく軽快な市となってもらいたいです宜しく有料でも々。
- ・ 介護者(妻)が体をわるくしてしまい、以前のように介護をまかせることが不憫になり将来自分ひとりで生活していけるか不安です。ケアマネジャーはとても良くしてくれています。現在コロナの中とても不安を感じています。市役所などに行かなくてもいろいろな手続きが出来るような仕組みになるといいと思います。道路の舗道のせまさが一番気になり車イスで駅まで行くことは出来ません。近くにバス停もない、コミュニティーバスも走っていません。タクシー利用は費用がかかります。いろいろ不安だらけです。年をとるのがこわいです。
- ・ 現在は両親共元気で、通所施設への送迎は自家用車で両親が行っているが、今後両親が高齢になり車の運転が出来なくなった時(80歳で免許返納予定)大好きな施設を辞めざるを得ない。通所施設への送迎支援をやって頂きたい。
- ・ 交通網が不便。バスの時刻表などを配って下さい。テラスモールに行きたいが、どのように行けばよいのかわかりません。バス停の位置など詳しい地図があれば充実した生活が出来るかもしれません。松戸市は市役所の対応が親切で有難うございます!!
- ・ 馬橋駅前の開発を進めて欲しい。少なくとも、バスが駅前に進入できるようにして欲しい。八ヶ崎から運動公園までのバスの運行をお願いしたい。

- ・ スーパーが遠くて買物なん民です。
- ・ そらと太陽の会もう一度やって欲しい。
- ・ 足が悪いので買い物は人にたのんでいるのでいつまで一人で生活していけるか不安です。
- ・ 身体の動きが序々に悪くなり、現在では外出も自由に出来なくなりました。もう少し思うように身体が動くようになりたいです。とにかく身体をもう少し自由に動くようになりたいです。
- ・ 歩道の段差や信号（時間）の延長を改善してほしい。地域バスを増してほしい。
- ・ 長年、日常生活において、自分自身にパートナー（恋人や夫）がおらず、独身のまま両親の世話になりながら生活を続けていくことに、漠然とした不安を感じます。道行くカップルや子連れれの夫婦を羨ましいと思ったり、嫉妬の感情を抱くようになってきました。このままでは、幸せな家庭に対して危害を加えるような犯罪者になってしまいそうで心配です。（このため、現在は東京都内の精神科でカウンセリングを受けています。）（上記の悩みを踏まえて、）発達障害で悩む当事者同士が、気兼ねなくコミュニケーションを取れるような憩いの場や、そうした機会が増えると良いと思います。松戸で公の活動やスローガン、キャッチフレーズを掲げる際、敢えて『まつど（マツド、MATSUDO、松戸）』という話句を使用しない方針を進めていただけると、住民としてありがたいです。松戸は昨今、ニュース番組や一部ネットの影響で、市外の人からは治安の悪さやマイナスイメージを多く持たれているからです。実際に住んでいる。暮らしている人達を目線に立って、ヒアリングをする必要があると思います。最後に、このようなアンケートの機会を設けてくださってありがとうございました。
- ・ 精神的な病により人とコミュニケーションを取ることが大変な時がある。将来1人になった時に生活に重大な支障が生じると考えている。それに加え、現在は「コロナ禍」であるため、声を出して人に聞いたりするのがいやがられることがあるのが大変つらい。
- ・ 現在、車いすでの外出に家族（娘）の車の助手席に、なんとか移動して乗っていますが、いよいよ立ち上がれなくなったら、車いすごと乗車となるのですが、介護タクシーでは、費用がかかり過ぎるので心配だし介護タクシーではあちらこちら行きにくい。車椅子ごと乗車できる福祉車両を気軽に借りれるようにしてほしい。
- ・ 73才、女、視覚障害です。白内障、緑内障、黄斑変性で都内の病院へ月2回通っています。家の中の事は慣れているので出来ますが外出時に暗くなると見づらくこわいです。今後の視力の低下が心配です。
- ・ センターの設備が温度調節ができていない（寒かったり暑かったりする）ヘルパーさんのスキルアップを希望します。今は車の運転ができるが、今後車が失くなった時に困ると思う。都内のようにバスで安くいろいろな所に移動できると良いと思う。
- ・ 人工股関節を入れていて、現在も少し歩行が困難（歩くのが遅い、歩きにくい）なのですが将来歩けなくなるのでは、と不安に思っています。歩行困難なので旅行会社が主催する団体旅行に参加できないのが残念です。連れて行ってもらえる人もいないので今は旅行ができず悲しいです。送付するのが遅くなりました。申し訳ありません。
- ・ 両親亡きあとの生活支援等。本人の健康体制の充実。支援して下さる方とのコミュニケーション。毎日の生活の充実。
- ・ 日常の生活に必要な事は全て主人がやっており主人が病気や亡き後の生活は一人で何も出来ない。又、月に2～3回の通院があり医療負担の2割は非常に痛い、又、免許返納になれば通院費も大きく公共機関も利用出来ず乗り物も高くなかなか使えない（タクシー等）回数を減らすしかなし（主人の免許更新次は無理と言っています）行きたい所、利用したい所、立派な諸々の施設色々ありますが、年金生活者にとって日々の生活が一番大切。どこに行くにしても利用するにしても出費を考えてしまう。私はほとんど1日寝て過ごしています。将来の生活は自己責任で補うべきですが望むのは低価格で利用出来る福利厚生施設です。今の世の中は低所得者の老後はとても不安です。主人代記。
- ・ 介護タクシーの行き来しやすく。

- ・ 私は現在 80 才です。10 年程前に左足 3ヶ所手術をしました。朝起きてから寝るまで両ひざはサポーターをしています。歩くのはゆっくりです。車に乗っていた時は不便を感じませんでしたが 79 才で返納しました 医者通いをするのに非じょうに不便です。電動（車）が借りられたら助かります。これから年を取ります。大変です。宜しくお願い致します。
- ・ 住宅街なので歩いて 30 分以上かかるところに行かないとお店がないので足腰の悪い私にはとても不便です。
- ・ この子は小さい時からいじめられて小さい時から一人で遊んだり、生涯の人と遊ぶこともなくどこにも行かないし友達もいないし、いつも一人ぼっちになったらどうしようか心配です。私も 80 歳過ぎたら息子に後見人頼むつもりでいます。色々やっているところの運動とかする所教えて下さい。今仕事もしてないし家にいれば寝てばかりしているので働けなくなってしまふ。少し外に出て生涯の人たちと一緒に話したり友達になっていろんな人と話をしたら少しは大人になるかな、そしたら起こることもなくなるかもしれない。
- ・ 今のところ、注意すれば、コミュニケーションは出来るのだが、将来はどうなるのかわからないので不安はある。
- ・ 自由に買物をしたり、外出ができればいいと思いますが、無理だと思います。出来たら、ゆめのようです。
- ・ 私は障害が軽い方だと思うので、今のところ自立できているので困っていることは、ありません。将来への不安としては、足に障害があるので、老化も加わり、通院、買い物、趣味サークルへの参加等です。お世話になっております。ありがとうございます。
- ・ 通院の手段。
- ・ タクシー券もありがたいが京成バスの回数券が欲しいです。バスの方が手軽に利用出来ると思います。
- ・ ペースメーカーを 49 才から入れました。もう電池も 3 回交換しましたので、現在は落ち着いています。今後にはいろいろありませたが、家族に車で送迎、してもらったりするのにガソリン券がとても助かりました。現在は年齢的に困る事の方が多様に思います。
- ・ JPN タクシーに乗車拒否された。車いすで乗れるはずなのに何故？補助金をうけて購入しているはずで車いすを乗せる教育も受けているはずなのに、どうして乗せてもらえないんでしょうか？又、タクシー乗場を変えたらスムーズに乗せられると思うのですが。
- ・ 気胸で入院して癒着治療して（4 回）右肺 3 回、左肺 1 回してから少し歩くだけ（4～5 M）でもすぐに呼吸が苦しくなり歩けないし咳もすごく出てとても苦しく外に出るのも怖いです。今は週 1 回娘に車で買い物につれて行ってもらう。その時以外は外に出掛けません。
- ・ 腎不全で週 3 日の人工透析に通院中。現在は自家用車を運転して通っているが、将来運転不可能となった時の草原が不安である。
- ・ 普通の生活において、一緒に生活する家族が助けてくれるので、不便に感じることは特にありませんが、口話コミュニケーションをとる聴覚障害者にとって口元の見えないマスク生活は非常にストレスを感じます。今後いつまでマスク生活が続くのかといった将来への不安があります。また今は、金銭面で問題がないため補聴器の助成対象とならないより高性能な補聴器を購入し、日常生活で困ることはないが、今後もし金銭で困ってしまい、補聴器、（高性能な）を購入できなくなってしまうことは不安に感じます。
- ・ 移動手段に限られること。駐車スペース等。老後の生活等。
- ・ 今年 9 月で 87 才になり、リウマチで身体がいたく、歩行も困難で毎日いたいいたいと生活しています。医療機関に通院する時の足に困っています。いつも長男の休みに合わせて自動車を送り迎えしてもらっています。長男のいない時はタクシーで通院しています。家族の暖かい気持が嬉しいです。医療機関はなるべく家の近くにしています。とにかく歩けないのが今一番困っています。
- ・ 通院時の費用がかかるので、費用不たんお願いします。介護タクシーお願いしたいです。通院往復お願いしたいです。
- ・ 交通手段（通院の時）（生活用品の調達時）健康保険の 2 割にしていること。年金生活者であること。

- ・ 喋る事が出来ないで、人とのコミュニケーションが取れない。今は自分で日常生活を過ごせているが、後何年自分で出来るかは不安である（1人暮らしなので）
- ・ 通院の交通機関の金銭的援助。将来を考えると不安、心配しか無く、何を書けば良いか分からないほど。
- ・ 最近、最も近い肉親の父親が亡くなりました。育ての母と私の女性2人になってしまいました。父が亡くなったことで母は非常に寂しい気持ちになっている。私は会社に勤めているので気持ちの切り替えはできています。私は精神障害を持っているので、車の運転はしていませんが、母が高齢である為移動手段である車の運転が今後心配ではあります。母の力になりたいと思いますが、私はとても非力です。タクシーを利用することも考えにはありますが、福祉サービスとして交通手段が安くなるタクシー券は精神障害者の身内にも使用できるのか。他にも将来の不安は多々ありますが、書ききれないです。
- ・ 高齢となり、将来通院等ができなくなったらどうしよう？と不安。
- ・ 病院へ行く時の交通機関（買い物も含む）。近くにバス停が無い（駅迄約30分かかる）。
- ・ 特になし。しいて言うならば、同じ病気の人とスポーツしたり、レクリエーションをしたいと思っていますが、どこに行けば一緒にできるのかわかりません。教えてほしいです。
- ・ このアンケートに答えたのは母親の私でした。重度の知的障害のある娘に対しての質問にはあまりあてはまるものはありませんでした。知的障害の人へのコミュニケーション支援をもう少しかみくみ考えていただけるとありがたいと感じました。私は娘の変りに答えましたが、彼女の想いとちがうかもしれないと感じながら書きました。今後の参考になればと思います。
- ・ タクシーチケットを持っている人の乗車拒否。障害者に対するタクシー運転手の態度。市の福祉課の質問に対する答え（答えがあいまい、わからないと返答）。はっきり言って松戸福祉課の態度は悪い。福祉課せまい。やはり障害者と思っている態度だ！！
- ・ 今は家族三人で暮らしているけれどいずれは一人で病院にも電車で行けるようにならないと行けないけれど今は不安でいっぱいです。特に、親が病気になったり万が一体調が悪くなった時に自分で対応が出来るかが心配になります。
- ・ 両変形性股関節症で25年前から今まで右のみ5回も手術をしたので、又、調子が、ちょっとでも悪い時、手術か？と不安になります。歩くのは15分から20分ぐらい。買い物をした時、近くにスーパーがないので、生協かイオンまで、タクシーを使います。友人とどこかに行く時も、駅までタクシー、行った先でもタクシーを利用します。今は、こんな感じで生活していますが、新松戸内に長男と長女が暮らしているので、その点は、不安はありません！近くを、バスが走ると助かります。今、ないので～。心配は、本当に、もうこれ以上、手術できない～と云われた時、歩けなくなったら～と不安でなりません。
- ・ 下肢4級の障害者です。夫も加齢（83才）になり自家用車を廃車に付きガソリン券、税金の免除があり大変助かりました。現状、病院等に行くのに、タクシーを利用する事になりました。ガソリン代税金免除に変わる何か、援助していただけないものでしょうか。私同様困っている人が多数居られる様に聞いております。よろしく御配慮お願いします。又年寄にはこの様なアンケートは大変むずかしく思います。
- ・ 家族の者です。毎年、タクシー券を頂いてますが、車イス生活がほとんどで使うことがなくなりました。何か他でサービスを受けたいです。介護タクシーを使いたいですが、料金が高く、使えません。大金平から新松戸の病院へ行くのに、片道5,000円近い時もありました。HPなどで情報をどんどん出して下さい。色々書いてしまいましたが、宜しく願い致します。
- ・ 視覚障害があります。生活して不安なのは、今よりも病気が悪くなり、外出が出来なくなることです。そんな時、買い物や、通院に家族の他にも、つきそってくれる人がいると安心です。今は行政サービスを受けてませんが、この先、必要になる時のために視覚障害者向けのまとめた冊子があればいいなと思います。昼間は家でひとりなので、災害時の不安もあります。
- ・ 年令関係なく利用できる様にして欲しい。交通機関の利用券が欲しい。若くても住める住宅が欲しい。賃貸でも（障害者が住める設備が整っている住宅を増やして欲しい。障害者年金の年令を関係なく利用希望、病院指定の件数を増やしてほしい。

- ・ 全盲のため（高齢でもある）1人で散歩にも出られません。同行をたのむにも何日か前に言わなくてはならず、気軽に散歩や買い物にすら、出かけられません。一日中家の中で一人で居なくてはなりません。出かけた時に同行して下さる方がすぐ見つかる様なシステムを希望したいです。同じ様な全盲の友達もできにくく、出会いの場があまりありません。コロナになってからのこの数年は、高齢のため罹患も怖いため、食事（外食）等を楽しむ事もできなくなってしまいました。体温、血圧、歩数計など日々の管理に必要な機会に読み上げ機能が無いため、自分で理解することができません。やっと見つけても、普通の値段より10倍も高額だったりします。何とか、同じ位の値段で買えるシステムや、読み上げ機能のついた商品の紹介などの充実をお願いします。道路の小さな段差にもつまづき転んでしまいます。
- ・ 現在80代の夫に車を運転してもらい（近場だが）外出していたが病気になり運転は無理となり、交通手段はタクシーとなったが、時には必要な時に間に合わなかったりで確実性はない。バス停までは杖歩行だと10分程かかりちょっと大変、始発ならまだよいがちょっとあてにはならないので利用はむずかしい。自分の場合は下肢不自由者なので何よりも交通手段が一番の問題点です。高齢者の（地域での）集い等も希望者を車に乗せていていただけると参加しやすいと思います。
- ・ タクシーの迎車料金を支払わないですむようにならないか。介護者が（このアンケートを書いている間に）急病となり一日中不在でした。急なことだったので（盲人の為）一人食事も出来ず留守番でした。このアンケートで緊急一時支援というのを初めてしりましたが、もっと早く多く情報を発信していただけたらと思います。また時間外（役所の）の緊急対応についてもっと知りたいです。
- ・ こうつう費の支給を十分にしてほしい。
- ・ 通院している病院が遠いので、家族がつきそえなくなったら通院できない事。
- ・ 車さえあれば移動が楽だし、夜中の病院受診もすぐ行けるのに生保の為に電車、バス、タクシーを使わないといけない。夜中はタクシーがつかまらないのにどうするんだ？と不安しかない。バスは本数が少なすぎる。渋滞のせいで遅れて来る事が多い。交通費を出して欲しい（タクシー代とか）
- ・ 病状が不安定になった時、病院へ通う時など今は両親健在なので頼れるが、そうでなくなった時とても不安。日々の生活から収入等、一人でできる自信がない。年齢が近い同じ病気を持つ人がいない。
- ・ てんかん発作が定期的に睡眠時に起こる為、免許を持っていても担当医から運転を止められており、ペーパードライバーになってしまった。また、毎日服用している薬が効いているかの検査のための採血で毎月の通院が大変である。
- ・ 松戸市では地形の起伏が大きく、移動の労力が大きい。障害者や高齢者の移動を補助するしくみがあると良いと思う。
- ・ 車に乗れなくなった場合の移動手段。
- ・ 脳梗塞後遺症で発音出来なくて普段の会話は全て筆談。買い物に行っても話せないで自分の話が伝わりにくいから辛い。ラインなかったら地獄の生活だと思います。
- ・ わたしは、トイレがでかけた際（公衆トイレマップ）わかるとよい。都内では、あるそうです。また以前は、お見舞い金がでてたが所得があるためでなくなってしまい病院代がかかっている。いま八ヶ崎にすんでるのですが、駅バス亭が遠くお年寄りが家にこもっている。流山が実家若葉台で駅から遠く週に一度、カスミスーパーのトラックがうりに来ており大変たすかっているとのこと。八ヶ崎バス亭も遠いのでコミュニティバスなども検討しては？また以前は、公園に公衆電話があったがいまは、なくなにかあった際（子供や老人）必要です。おいてほしい。
- ・ 1人での通院や外出は、基本、タクシーになってしまう為 年金生活では、金銭的に、出費が大変です。
- ・ タクシー券で支払う際、一回で一枚しか使えないので何枚か使えるようにしてほしい。

8 障害者施策推進体制

(1) 障害者の権利擁護

- ・ 親亡き後(高齢含む)の生活の安定が心配。成年後見制度の利用は考えているが、後見人の変更や制度の解約等ができないことなどが不安で躊躇しています。
- ・ 重度聴覚障害のため補聴器では聴きとれなくなり人工内耳を装用(手術)しています。補聴器は医療機器として福祉での補助がありますが、人工内耳は認められていません。人工内耳は補聴器より電池が多く必要とされ、また聴き取りのためのオプション機器なども時によっては必要となります。松戸市では人工内耳への支援が全くというほど無く、自己負担がとても重くなっています。補聴器では聴きとれない、補聴器が使えない重度の障害に対する機器なのに、支援が無いことに疑問を感じています。他地域のように電池の支援がせめてあれば、経済的負担が軽減され、人工内耳を使って外へ出る機会も増えると思っています。現在は仕事による収入がありますが、将来収入が減るので、ぜひ人工内耳への利解を希望します。
- ・ 難病申請をしているところです。松戸保健所からの文書が難解です。障害、介護の専門家でないとい理理解できません。なぜ市民税の課税証明が必要なのか必要なら保健所か市役所に聞けばよいと思います。苦勞しないと難病申請を受付けてやらないという方針が感じられます。
- ・ おむつ代の負担が大きい。重度でかつ中途障害者には全く助成がない。この点に関しては強く改善をしていただきたい。また、障害年金と特別障害者手当の合算額が130万円をこえたり、こえなかったりで、年によって違うので、扶養手当の申請がしにくい。国と市の扱いなので、難しいところはあるが、拡充することが分かれば手当はあきらめることができる。ギリギリのところが一番わかりにくい。
- ・ 私の知らない所でいろいろな制度が作られている様だが本当に何かあった時支援の手があるのかはたはだ疑問だ。何かあった時に支援受けられず税金でそこに人を置くのはお金ばかりかかる(人件費)ムダだ。松戸市内何か所有事の時ここへ行けば絶対大丈夫(例えば地震時、人も水も食料も)とい所を作るべき。
- ・ 障害者が、結婚と子育てができないことは、やむを得ないとして、六十才になるまでに、社会において、何かしらの『役割』があつて欲しい。(現在はあります。)それが、障害の受容、愛国心、WHOにおける健康の指標の一つである、スピリチュアル的(人間としての心の)健康につながるための要だと、私は確信しています。
- ・ 要約筆記奉仕員の派遣のサービスを、失語症者も、できる様にしてほしい。
- ・ 利用できるサービスが少ない。成人になり、サービスがきられたので、困っている。友達がいないので家の中で過ごすのが家族だけだと、苦しい。ヘルパーさんが使えるようにしてほしい。肌が弱い為、入浴後、薬を全身に塗っているが、家族の負担が大きい。時々でも良いので、ヘルパーさんをお願いしたい。松戸市の障害サービスは、身体や重心には良いように思うが、軽度の障害も理解されず大変な事が多いので、目を向けてほしい。松戸市で働ける障害者雇用(知的障害、発達障害)を増やしてほしい。採用をきちんと公表して、平等に雇用できるようにしてほしい。手続きは本庁だけでなく支所でもできるように改善してほしい。
- ・ 現在息子は26歳、思春期の頃は本当に荒れて家をこわしたり、他害もひどく、とても悩みましたが、だいぶ落ち着いて過ごせるようになりました。1つ下の妹が私(母)の次に介護をして頑張ってくれています。私(母)にはADHDがあり、忘れっぽくミスが多い性格で、もっと年をとったらもっと生活がうまくまわらないような気がして、娘の負担を考えます。成年後見人のお話を聞いて、知識を持っておかなければと思っていますが、まだ行動できていません。
- ・ 障害者のプライバシーを守る姿勢が徹底的にして欲しい。(本人の意見をまちがいのない内容を伝える心がまえをしていただきたい。)

- ・ サービスがあっても松戸市の対応が悪く、利用できなかった事のある私が松戸市が本気で障害者の支援をしようと思っているとは思えません。障害福祉課での対応でもしっかり対応してくれる人もいますが、なかには声を荒げその場しのぎの対応をする人もいます。アンケートの回答が活かされるとは思っていないですが、回答の協力はしました。

(2) 障害者施策推進体制の整備

- ・ 今は普通に動いていますが明日は、ダメになるかもしれない。身内もないので、入院その他、特に保証人がいる時、こまります。お金を払っておいて葬儀などやっていただける、しくみがあるとよいと思います。自分の場合は八柱霊園に合葬基を用意してあります。他の事も用意してます。
- ・ 成年後見制度を使うと料金が高いので困ります。
- ・ 生活全般について介助が必要なため、介助をしてくれる両親が老齢になり病気その他の理由で介助が出来なくなった時、どうすればよいのか不安である。成年後見制度等についても手続きのしかたがわからないし、法定後見人を頼むとなると費用も発生する。収入は20才になるともらえる障害年金だけなので、親なきあと経済的に生活していけるのかも不安である。
- ・ 各種申請作業（特に難病（特定医療費））の申請書類を多方面に出向いて集めて申請しなければならない。マイナンバーを登録させるのであれば役所書類は申請者が集める必要はないはず難病なのに、何故書類集めをさせるのか不明。全てインターネット申請で外出しないで済む体制を作って欲しい。申請のために外出して体の危険リスクを高めさせる意味がわからない。
- ・ 今は日々楽しく生活できていますが親がいるからであり、将来は、グループホームに入所する予定です。たゞグループホームは少なく、親が資金を出し作らなければなりません。国と県、市町村が予算を立てて造ってほしいです。
- ・ 私は正直特に困った事は有りませんが、本当に困ってる方々の助けになる、行政の対策をお願いします。

9 その他

- ・ 今のところ困ることはありませんが毎日健康で生活ができるように頑張っています。アンケートに「かな」がふってあって良かったです。ありがとうございました。
- ・ NHK の受信料は辛い!!高いテレビをやっと買ってその上毎月の受信料は暮らしにひびきます。テレビのローン代払ってる横で無限に支払い続ける、テレビを処分すればすむ事です!!物価は上るばかり、節約にも限界があります。国は見兼ねて国民にお金を配った時、焼石に水だろうと本当に有り難かった。日本人は貧乏人だと認めたことでもあります。同情される事は辛いけれど、NHKさんも何とか受信料がいらぬ方法を考えて下さい。苦しい国民を助けて下さい。せめて、障害者の方、低所得の方、弱者には還暦からは無料にするとか!!コロナに成ってからの消毒する姿は、猫も杓子も両手をこする姿は、まるで神様にお祈りする姿です。普通の人が見ても無くケンカしたり、訳も無く人を殺す。時代が目立つ時代、思いやりの心を捨てるな!!私は拾う!!人間であるかぎり、助け合いの心を捨てないでほしい!!自然を手本に学ばねば人間の我がままが過ぎて、地球が怒るのは当然だと思います。欲が多すぎます。平凡な日々を求めます。ありがとうございました。皆様、お身を大切にお元気で。
- ・ アンケート調査、ご苦勞様です。私のデータが調査の一助になればと思います。
- ・ 自由に生活しているので特にありません。
- ・ P25~P28. 今後の参考に頂きます。
- ・ まだ、分かりません。不安はありますけど。
- ・ 現在は不自由なく生活をしてます。将来はもし自分一人になったらと思うと不安です。

- ・ とりあえず今のところは…この質問に関して精神障害(うつ)などに関係する問いがほとんどないように感じました。自分が答えるべきだったのか…もっと答えてもらうべき該当者に送るべきだったと思います。
- ・ 高齢者にこの様な読みづらいアンケートを作成する作成者の神経を疑います。
- ・ 病気が心配。
- ・ 今回のアンケート調査を見まして本郷谷市長の熱意が伝わってまいりました。障害者を持つ家族にとりまして松戸市の姿勢に打たれました。今後ともよろしく願います。シンボルマークを拝見しながら。
- ・ このようなアンケートを取って役に立つとは思えない、と感じながら、答えている。集計するだけでなく、少しでも現実的な事にお金を使って欲しい。どうして三つ折りにするのか、わからないので、このまま入れる事にする。
- ・ 問19がサービスの説明内容よく読んでもわかりません。もう少しわかりやすく願います。
- ・ 今のところ不安なことはありません。
- ・ 知的障害者には解答が難しい設問が多い。Q65、Q7は保護者(母親)が解答している。
- ・ 私しは、今松戸市を出ようと考えています。80才の体に「ムチ」を打って他県に出て今ま一度、人生の最後を自分の赴くまま頑張ってみようと荷物を整理して居る所です。
- ・ 今の処は1人で生活出来てますので…買物、料理、掃除、何となくしてますので…。
- ・ 健康で元気に生きているが元気で死んで行きたい。
- ・ 現状は特に困る事は有りません。
- ・ 今回のアンケートですが、たぶん難病患者である為送付されてきたと思います。松戸市の障害者計画策定に向けての調査と言う事でできる限り回答しましたが、内容がそぐわない項目も多かったように感じました。本当に当事者の声をききたいと思うのであれば、障害ごとや難病患者それぞれの内容に沿ったアンケートを作成することから始めたほうがいいと思いました。委託会社に依頼しアンケートを実施しました。の事実だけ残すことのないようそれを伝えたくアンケートを返送致します。私自身は今の所、日常生活を普通に送れる毎日ですが、いつ何があるか分かりません。誰しもある日突然今までの日常がおくれなくなるかもしれません。相手の立場に立って考えられる、松戸市の取り組みに期待しています。どうか宜しく願います。
- ・ 前ページ問65の24に書きちゃった。那須町で広い家に住んで小金原団地に帰って来たので落人みたいに、思ってる人が居るが主人と、私の老後 娘達に世話になる事を考えたら、娘達の近くに来た方がお互いハッピーだと思って来た。大当り。
- ・ 私は、障害者ではありません。目がわるいため、ここまでがやっとです。お許し下さいませ。
- ・ 今の父に、緊急で困っている事は有りません。
- ・ 60才の時に沖縄のいらぶで倒れ生死のさかい二、三日彷徨い、生き残りました。その時トリカイクリニックにへされて、千葉の大学の女の先生に見てもらいいつになったらこのシビレはなくなりますかと先生にききました。がわからない、その後、かれこれ29年その後介護2です。今も、手足のシビレは進み、現在の状態にきました。いま現在の生活保護の…。漢字は打てません。それで、字、書くことができません。現在の中国、満州で生まれかわいそうな妻です。生活保護で、なにですのかも書けません。現在は、電動クルマイスで移動しています。それと、車はマネジャさんの紹介で、すまいるぼけっとさんのクルマで移動しています。現在は東葛クリニックみらいです。川越先生の世話になってます。立派な先生で中島先生の紹介で東京病院の世話になりました。良い看護婦さんのおかげです。もうすこし自由に車がかえると良いな。楠木さんには大変世話になっています。すみません良く書けません。南米に移住し、人もすまない所です。大ジャングルです。なにかがいてる嫌な所です。その後、ふくろはいでパンー日に一ほんです。おばちゃんは死ためにいった様なものですかはいそう。もう色々ありますが書けません。この会社も私たちをくいものですか私も81才から82才にちいい人生です。
- ・ 心。

- ・ 不安な事は多々ありますが、今は一日一日をがんばって過ごす事に務めています。
- ・ 老々介護につかれています。
- ・ 今現在、困る事はありません。何人かの知人は支援を受けていますがすごく充実していますので将来への不安は有りません。
- ・ 幸い障害の程度が軽いため、特に困っていることはありません。
- ・ 現在本人が入院中の為家族が記入しました。自分だったらこうですの答えとまざっているかもしれません。
- ・ 障害者+生活保護=車 OK。
- ・ この先、生きていけるのか怖い。
- ・ 今は困ることは特にはないです。
- ・ 主人を2か月前に全理宇洗顔（90歳）にて亡くしました。主人のこと、家のことは私がしていたので、アンケートが返事に困ることばかりで申し訳なく思っています。私の病は、両膝人工関節で痛みは、ほとんどなく助かりますが、歩くのに少し不便です。自分のことは主人を送ったことでまずよかったということ。これから何を希望する。年ですのでみんなに迷惑をかけないよう、一日一日を大切に過ごしていきたいと思っています。
- ・ このような活動に感謝しています。
- ・ 松戸市は住みやすい所ですね。
- ・ 特にありません。が日頃は色々のご支援いただき本当に、ありがとうございます。これからも少しずつ頑張っていきたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。
- ・ 質問事項が多く、わからない。あてはまる項目が少ない。
- ・ 始めて千葉県内（松戸市内）に引越して来て、最寄駅の歯科院でトラブルが起きたら、生まれて初めての付きまといが始まり、いまだに続いている。当時は勤務先は都内だったが、そこでも突然に警備員からの付きまといが始まってしまった。続くので別の会社に転職し、仲の良かった元の勤務先の警備員に、聞こうと思っていたら転職の1週間に突然死してしまった。2年後の夏には父が突然水死してしまった。その2年間には趣味のマリンスポーツの友人の母が轢き殺され、別の友人は轢き逃げされたりが続いていた。父の突然水死で付きまといは、その時は止んだが、2回目平成13年に始まり同じ様な経過が続いて、母が突然急性胃元を発症し数週間で他界し、付きまといは止んだ。3回目は平成16年、4回目は2017年から現在継続中。基本的人権を追われ続けています。外出すると交通事故に見せかけてやろうとします。千葉県警は、その組織の手下としか思えません。少額5年せの頃、自転車で道路の左端を乗っていたら、級に正面にオートバイで突っ込んで来て1970年にはバッチ上げ。道路に頭を叩きつけ、時々最近が出る様になった。もみ消し3回目の平成16年には、別の歯科院で合金を詰めてもらった1番奥の奥歯が虫歯になったので、治療を受けたら化膿し炎症が左後頭部にまで広がってしまい、勤務を続けられず退職し、会社より勧められた傷病手当の手続きも遅れ、数ヶ月後にまとめて振り込まれることになったが、公団を強制退去されてしまった。左頭部の痛みは慣性痛となり、毎日痛み止め薬を服薬中。
- ・ 足元に不安を感じて座る。
- ・ 困りことありません。
- ・ 亡く亡るの時、心配する。
- ・ 今のままでいい。家族とすごしたい。
- ・ 今、現在の所生活等に不安は無い。将来身体が悪化する様に成ったら考えます。
- ・ 親が代筆している為書けません。
- ・ 現市長のコロナ対策について、よくやっていると思う。今後も続けてほしい。
- ・ あまり人と会いたくないです。
- ・ 今は週3回の透析で命をもらって生きています。自分に出来る努力をしつつ、今の時代に生きてる事に感謝して毎日を過ごしております。

- ・ 質問の内容が複雑の所が有り、もう少し簡単なアンケートにした方が良い。案だけど、各家庭に（障害福祉サービス等の内容）（障害のある人に関するマーク、標識）等を配布してはどうか。
- ・ 大変申し訳ありませんが理解力、判断力、今期、欠除の為記入が出来ず申し訳ありません。今後様々な事柄でお世話になると思うのですが、適切な記入が進みません。どうぞ御判断下さい。
- ・ 毎洗濯、となひとつかれる。となひとつ困感ある。感情しょかねな。
- ・ 住みにくい世の中になって来ているね。ずるがしこいやつが残ってまともなやつが早くいっちゃう。世界も日本もこれだけは同じだね。ふふふ、としよりのひとり言。
- ・ 困っていない。
- ・ 自分の事はまだ出来ますので幸せです。
- ・ 私は平成13年に手帳を取得しましたので今はまったく不自由はしていませんので、このアンケートに十分に答えることができません。
- ・ 別に不安ないです。
- ・ 松戸市も望むことです。（貼り付けの新聞記事）
- ・ 現在は特に困っていることはありません。
- ・ このアンケートは長過ぎます。記入に3時間以上かかりました。途中で集中力を失い、正確な回答ができたか心もとない。いろいろ聞きたいという熱意は買いますが、質問の内容は厳選し、せいぜい1時間程度で回答できるものにしてください。
- ・ 90才でこんな難しいアンケートはできません。内容が難しいです。福祉援助職（専門職）でないとわからない内容で困りました。説明しても高令者には理解できません。
- ・ 今は特にありません。今まであまりこまった事はありませんでした。
- ・ 右手全体が不自由な為、字がきたないです。今の所出来ることは一人でやるように頑張っています。乱筆にて。
- ・ 遺言書を書いてある。
- ・ このアンケートの質問数が多すぎるので、答えるのが大変です。
- ・ 今の所、不安はありません。
- ・ 家全部に盗聴器、盗撮器がついているので、うちのことができなくなった。警察で調べてもらいたい。このままだと一生、生き地獄。盗聴器がついているのでラジオ、テレビ、CD、DVDを見れない（ケンサクされている）。携帯電話も見られている。
- ・ 昭和50年2月20日、国家公務員の公休日、午前母親長男が追い出されて、15才の私が後継者だと狙われている。土地の代替地で権利剥奪には本人を殺そうと、2～3月食事取らず路上で倒れる。
- ・ いよいよ精神障害が困窮した際に首を吊ってもなるべく人様に迷惑がかかりにくい土地が欲しい。公共の安楽死処分してくれる施設が欲しい。内臓ぜんぶ移植用のドナー同意するからおれに安楽死する権利をくださいお願いします。そうじゃなかったらせめて精神障害を患っていても苦痛まみれになることなく余裕をもって生活できるくらいの週4勤務くらいで文化的に生活できるとんでもねー好景気な余裕のある社会をください。
- ・ 何とも言えない。
- ・ その時が来ないと分からないので今は特にありません。
- ・ 困ることが多々あることが困るが…上手く付き合っていくしかないのが実情ですかね。
- ・ 回答期間が短く考えが整理しきれなかった。不安は沢山あるがまだ他人と共有する思いはない。
- ・ 今の所考えた事がないので特にありません。

- ・ 皆様のご親切な配慮に感謝いたします。障害者の認定を受けて戸惑った事もありましたが、現在は無事生活を送っております。又様々なサービスを受けさせていただき、地域社会の支援を感謝しております。これから何が起きるかはわかりませんが、親族や友人からの支援を受けつつ、又地域の支援にも頼りつつ生活していければ幸いと考えております。エホバの証人のクリスチャンなので、聖書を指針とした宗教活動を行いつつ、現在の体制では完全な健康や幸福は味わえない事は承知しております。障害者だけでなくほとんどの人は皆同じ不安を抱えている事と思います。それで今ある物で満足しつつ、将来の希望に目を向けて生活していくつもりです。「神は人々の目から全ての涙を拭い去ります。もはや死はなく悲しみも嘆きも苦痛もなくなります」啓示 21:4 このようなアンケートを準備してくださり、深い関心を払って下さった事に感謝いたします。どうか皆様もお身体にお気をつけてお過ごしくださいませ。

2 障害児（18歳未満）

分類回答	件数
1. 療育・教育	30
（1）障害児の療育・保育	13
（2）障害児教育	15
（3）生涯学習、文化・スポーツ・レクリエーション活動	2
2. 雇用・就業	27
（1）一般企業での就業	6
（2）福祉的就労	21
3. 保健・医療	11
（1）医療	11
4. 福祉サービス	44
（1）障害福祉サービス	44
5. 相談・情報提供	124
（1）相談	107
（2）情報	17
6. 地域福祉	35
（1）障害理解・福祉教育	35
7. 生活環境	28
（1）バリアフリー・ユニバーサルデザイン	12
（2）防犯・防災対策	1
（3）外出・コミュニケーション支援	15
8. 障害者施策推進体制	46
（1）障害者の権利擁護	17
（2）障害者施策推進体制の整備	29
9. その他	25

【分類別の主な意見】

1 療育・教育

(1) 障害児の療育・保育

- ・ 小学校以降の進学において、障がいの有無、医療的ケアがあることで、長期の付添義務があること、放課後デイサービスなどの預り先が少ないこと。
- ・ 家族以外の人々との交流が好きで、外出が大好きなのに、学校を卒業すると、自宅にいる時間が長くなること。朝、自宅を出る時間も遅くなり、帰りも早い。祝日も土日も生活介護事業所は休みになり、家族の負担が増えます。日中一時支援も人手が足りず、空がありません。子供は大きくなり、力も強くなるのに、保護者は老いていく…早急な対応をお願いしたいです。少しでも長く、子供の世話が続けられるように、保護者の心身の休める時間が欲しいです。お願いします…。
- ・ 障害を持つ子を持つ親が共働きできない事が不安です。障害児に対する支援はかなり手厚く、とても助かっていますが、育休機関が終わり復職しようとするとかかなり難しくなります。出生前のDNA検査等でも分からず、普通に産まれた子が急に寝たきりになりました。親が若く、共働き前提でライフプランを計画していると生活が一気に苦しくなります。きょうだい児へお金と時間をかけられなくなるのも不安です。今年度は保育園の申し込みを一か月早めて選考していただけるようですが、次年度もひき続き入りやすい対応をしていただけるととても安心できます。よろしく願いいたします。
- ・ 子供が矢切に通っているが先生方には頭が上がらない。とても大事にしてくれていて自分をぎせいにして子供達に付き合ってくれている。感謝しきれません。
- ・ 身体の成長と共に重くなってくる介護の負担。
- ・ 児童発達支援、日中一時支援など、障害があって、就学前の子供を預かってくれるところが、すくない。預けたいと思っても、年度の途中だといっぱいで、無理だったり、知的障害の度合いが高いためか、預かりを拒否とまではいわなかったが、断られたりした。保護者が、就業したいと思っているが、預かってもらえる時間が短かったり少しの体調不良で休むことになったりで、今後の生活などを考えると心配になる。
- ・ 母親か祖母とどちらか一緒じゃないと、風呂に入れない。一人じゃトイレ以外、行動出来ない。
- ・ 医療ケア児の移動は親に寄る所が大きい。親なしでの移動支援があれば行動範囲が広がると思う。
- ・ 保育園が自由に選べなかったり、保育利用時間や利用日に制限がある。
- ・ 未就学の時は、療育をちゃんと受けれて手厚かったのですが、就学後は、療育を受けれる所を自分(家族)で探さなくてはならず、やっている所も遠方だったり予約がいっぱいなど。就学後、小学校低学年ぐらまでは、こども発達センターなどで続けて療育を受けれるようになるというと思います。
- ・ 初めての場所や体験を極度に嫌がるため小学校や私生活で成長に合わせた訓練が難しい。
- ・ また、小学校の支援級で十分な教育や療育が受けられないこと、支援員さんがいかなく、給食は毎日親が面倒を見る必要やプール授業、課外授業等親が都度付き添わないといけないこと。
- ・ 松戸市には、就学後に療育支援してもらえる施設がありません。かかりつけ医にも療育を受けられるように言われているが、そもそも施設がなく、病院でやっている所も、新患の受付は停止している。本当に困っています。

(2) 障害児教育

- ・ 教員不足によって、きこえの授業の時間が減っていてとても困っています。
- ・ 特別支援学級からの進学先が少なく、流山学園、市川大野、またはつくしの3パターンしかないのが不安である（近隣で言うと）。至ってグレーな子なので、つくしの様な重い子の行く学校でも難しく、かと言って手帳持ちなので通常の高校を受験するにも無理があり、保護者の立場としては今後の本人の社会人としての生活にも大きな不安を持っている。
- ・ うち、知的障害、自閉症スペクトラムです。うちの子は、聞く能力が弱いので、悪いことをやっている大人がわかるか難しいことや、やっても、やっても勉強が頭に入らないことが大変です。他の子との差がひらいて、しまうので。なので、できれば、勉強のサポートをしてもらえる人がついてもらおうとありがたいです。
- ・ 小学校での隔離、交流の少なさ、孤立、教員不足、放置。共生社会の実現へ向けて地域福祉体制の充実。進路先。小学校タブレット教育が全く進まない。（使わせてもらえない）（教えてもらえない）1人で過ごす事が多く学校がつまらない。交流させてもらえない。友達がつくれな。学校に何をしに行くのか、何のために行くのかわからない。
- ・ 障害のある子を支援級で受け入れるのはよいが、その子達のお世話はしても伸ばしていこうという姿勢がない。教員不足を理由に様々な要求を拒否され、通常級に比べて学習の機会が少ない。これでは障害があることで将来の可能性をせばめられていると感じてしまう。現状は、自分でできる子でないと通常級との交流がさせてもらえない。自分でできなくても最初の根回サポートしてもらえれば出来る子達が増えるのもいいと思う。学校への要求をする際は、大抵の場合、後ろ向きな態度をとられる。本当に子供を伸ばす気があるのだろうかと不信感がつのります。馬橋小は、今年度支援級の教員がほぼ総入れかえとなり、教育内容が大分変わったことで子供も保護者も混乱しています。
- ・ 来年中学校に入学するのである学校へ見学に行ったところ通常学級は、15：30頃の下校で特別支援学級は14：30下校と伝えられた。ただでさえ遅れているのに学習時間を減らされ障害者は差別されている。小学校よりも中学校の方が下校が早いというのはありえない。現在通っている学校の授業内容授業時間に満足しているので良いのですが通常学級の先生が現在は担任で知識がなく、毎日大騒ぎする子の対処が出来ず毎日学校うるさくて困っています。
- ・ 近隣の中学校に支援学級がないため、通学がどうなるのか心配です。
- ・ 高校への進学に条件があるのか等、個人の状況に応じて地域に学べる場があるのか。が不明。
- ・ 学校（中学校）の英語の授業にあまりついていけないこと。（スペルがわからないとか。『この英語なんてよむんだっけ〜』とか『この英語ってどうやってかくだっけ』とかです。
- ・ 松戸市の小学校では、発達障害の子供達への配慮が必要なことの理解が教師や支援する方達にも足りないと感じます。また、障害のある弱い立場（社会において）の人達の理解を子供達にも、積極的に教師の方達が教える授業などが全く少なく思います。とくに発達障害だけ適切な配慮と環境があれば、定型発達の子達と同じように学びをすすめることが出来る子供達が、差別や偏見を持たれないように登校できる学校作りが地域共生社会の実現に向けての土台となってほしいです。
- ・ 今の所、子どもも小さく、主人が元気に働いているので生活が何とかなっているけれど、もし親の片方に何かあった場合、子どもの教育のフォローを親ができなくなる、という不安。
- ・ 今、どこもマスクでしかたないけれど、口元が見えないことが本当に不便というか、話が分からなくなるので、死活問題になる。発音を大切に育てている所なのに、その学習の機会が大幅に減っているのが辛い。まだまだマスク社会つづくだろうなと思うとうんざりする…。
- ・ 小学校、中学校ともに聴覚の支援学級を扱う学校数を増やしてほしい。

- ・ 学校で先生や支援員さんが少なく、希望する支援が受けられない、または支援の希望を伝えづらい(先生方が大変なのが分かるので、言いづらい)。将来に向けてなるべく伸ばしてあげたいし、小学生の今の時期が大事だと思っている。その大事な時期がどんどん過ぎていく。障害のある子供もそれぞれで、一律に同じ環境で良いとは思わない。それぞれのニーズに応えるには支援員さんがもっと必要で、人を確保するために、もっと支援員さんの待遇を良くして人を増やして欲しい。
- ・ また、松戸市の中学校で支援級のない学校があります。その場合、遠い中学校に通わないといけません。障がいがあるからこそ、近くの中学校に通わせたいです。何卒、よろしくお願いいたします。

(3) 生涯学習、文化・スポーツ・レクリエーション活動

- ・ 小学5年生の男の子ですが、体を動かす(スポーツ)場所、機会がなく、支援学校の通学も車のため、太ってしまっています。健常者の集うテニスサークルに入っていますが、障害者(うちは知的中度の自閉です)を扱う知識がある大人もいなく、不安です。大人の人数が少ないときは遠慮して参加しません。障害者を主に受け入れるスポーツクラブ、サークルを作ってほしいです。同じスポーツをしても、健常者との間には、高い壁があります。本人が本気でがんばれて、本気で心から楽しめるクラブを作ってほしい。
- ・ 中1の息子は今松戸自閉症協会のプール教室に通っていますが、それまでは習い事をする場がありませんでした。プール教室は彼らにとっては、唯一の趣味の場で40~50代の自閉症の方達も楽しそうに、落ち着いて過ごしています。そのような楽しみの場、一般のコーチの方に直接教えていただけるような場をもっとつくって欲しいと思います。学校(高等部)を卒業すると彼らだけではそのような場をつくることは難しいです。是非、行政や専門家の力で作っていただきたいです。

2 雇用・就業

(1) 一般企業での就業

- ・ シングルマザーで子供が障害があると十分に労働に時間をかけられない。
- ・ 仕事に復帰できないこと。障害のある子をもつ親が仕事をしやすいような環境を整えてもらいたい。
- ・ まだ分かりません、知的障害で、学校の勉強にどこまでついていけるのか不安、将来普通の仕事につけるか心配。
- ・ 親の勤務時間が制限され、正規として働くことが難しく、収入が減るのに保育料や生活費は変わらずにかかってくるため、今後の医療費を含め、交通費などに不安がある。
- ・ 親の気持ちを書かせていただきます。国や松戸市からの支援感謝しております。私はできるだけ長く子供と暮らしたいと思っています。最重度知的障害なの親が送迎をしています。とても大変です。親が普通に働ける支援をお願いします。
- ・ 経済的に不安が多いので働きたいが、それも難しい環境がもどかしい。

(2) 福祉的就労

- ・ 高校入学、卒業後の進路に不安があります。一人で生活していけるだけの賃金が支払われる仕事につけるのか。

- ・ 将来働く場所があるか不安です。親が亡くなったら、どうなるのか心配。
- ・ まだ学生なので今は守られています。10歳上の兄も知的障害を持っているため（就労しています）将来両親が亡くなった後のことを考えると不安になります。社会人になったら、グループホームに入ることも考えていますが、自分に合ったお仕事も見付けられるかと云う不安もあります。
- ・ 就職できるかしんばい。
- ・ 仕事ができるか心配。
- ・ 高等学校卒業後の就労先を決める段取りが不透明で不安。（学校の実習先斡旋は清掃業務ばかり）
- ・ 将来、仕事につけるか、不安である。
- ・ 買い物の支援、介助が必要。支援学校（高等部）卒業後について、就労することができるか。
- ・ 就職出来るかどうか。
- ・ 大人になった時に仕事ができるか不安。
- ・ 高校を卒業してからの就職について。
- ・ 将来、仕事につけるのか不安。
- ・ 本人が回答できないので、保護者（母）が書かせてもらっていますが、やはり、保護者が亡くなった後のことや、就労先（生活保護）が松戸市が少ないので増えればと思っています。
- ・ 進学、就職について不安。
- ・ 就職がきちんとできるのか不安。（自立できるのか不安）
- ・ 自分から他人に助けを求められず、行政へ相談できるようになれるのか、コミュニケーション力が問われる仕事や職場ばかりで、とても苦勞しそうです。優しく細やかな心、丁寧に仕事ができるといった良い面が生かせる職が見つかることを願っています。その際にも支援が必要で、一斉指示が入りにくいのに、疑問を質問できないなど配慮していただきたいです。
- ・ 僕は、学習障害（LD）ディスレクシアです。今高校2年生で、松戸南高校の定時制に通っています。高校卒業したら農業の道に進みたいのですが、週休2日の会社経営の農家さんに高校の間にアルバイトで経験したいと思っています。農家さんに知り合いの方がいたら紹介してほしいです。LDの僕の生きる道として、農業を教えてほしいと思っています。よろしくおねがいします。
- ・ 就職が心配。続くか、どうか分からない。
- ・ 就職の心配。自分に合った職場が見つかるか不安。
- ・ 就労。将来生活に困らないようにしてほしい。
- ・ 就労施設が少ないため、選択肢が少なく、より環境の良い施設の競争率が激しいと聞いている。就労支援施設によっては利用者の扱いが酷いところがあると聞くので、将来我が子が利用することを考えるととても不安を感じる。きちんとした管理や監視体制を充実させてほしい。

3 保健・医療

(1) 医療

- ・ 普段は児童発達支援に通っています。松戸市内でもっと利用の制限がなくまた医療機器の持ち運びも最小限に出来るようなサービスが増えたら良いなと思います。
- ・ 障害に理解のあるお医者さんが増えてほしい。福祉避難者が遠いので増やしてほしい。

- ・ 白血病ということで小児慢性の登録をしております。現在寛解し、経過観察中ではありますが再発の不安の他に、脳に直接抗がん剤を入れる処置をしているので、ゆくゆくは晩期後遺症として発達障害のような、もしくは学習障害のような状況になるかもしれないと言われています。定期的な通院で、そこもフォロー頂けるとのことでしたがそこが不安です。
- ・ 子供がかかっているのが移植外科なのですが、自宅の近くに移植外科がなく、遠くの成育医療センターまで行く事が大変であることと、松戸市立総合医療センターでも、外来へ行く事があるのですが、採血をする日と採血の結果を聞く日と、2日間に分けて通院しなければならない事が大変だと感じます。(市立病院には、免疫抑制剤の血中濃度をみる機械が無いので、2日に分かれます。)小児の肝臓移植を専門的にみてる病院や先生がいてくれたら良いなと思います。
- ・ 発達障害の専門病院がすくなくすぎる。相談員がすくなくすぎる。
- ・ 障がい者、専門の耳鼻科や内科などの医療機関があると助かるなど感じる事があります。(大声を出したりすると連れていきづらかったりします)
- ・ 通える病院が少ない事が困っています。カゼの時の小児科、歯科などはさわいでしまう。診察出来ないなどで、通院がむずかしいです。通院の必要性がある時に気軽にかけられる所があると良いなと思います。
- ・ 特別支援学校高等部に現在在籍しているが、卒業後の生活介護事業所を捜している。現在候補となる事業所が2~3ヶ所あるが、内共生型を運営している事業所に現場実習に参加したところ、利用したいが課題も見えてきている。一番現在感じているのは、せっかく行きたい事業所に入浴設備があるのに、気管切開管理を行なっているために気管カニューレチューブが外れた時に、職員が再挿入出来ない為トラブル対処が出来ず、その場合家族に来てもらわなければならないということである。現在医療的ケア対応になっていない共生型事業所の医療ケア体制が充実するとよいと思った。
- ・ 週末など医療的ケアがあると、短期入所、デイサービスの利用もできない。
- ・ 小児科や耳鼻科、眼科など障害があっても気にせず受診できるように特性などの情報を共有できるようになってくれたら安心です。
- ・ 就学時前までは療育、治療を「こども発達センター」で大変にお世話になり感謝しています。しかし、就学後に療育、治療を受診できる小児精神科がある病院があまりにも少ないため困っています。もしあったとしても、新規の患者さんを受け入れている病院が本当に少ないです。松戸市立総合医療センターの精神科外来も現在休診中のため(医師不足ということもあるが)早急に対処してほしいです。

4 福祉サービス

(1) 障害福祉サービス

- ・ 短期入所が、必要な状態と医師に言われても、柏では遠すぎて、母は休んだ気がしない。みのり台にできたケド、職員が少なく、同性介助ができない(本人は女性)。松戸に、短期の施設を早急に作ってほしい!!!リアルな声です。ショートステイ、柏 WITH USさんみたく、しっかりしたのが松戸にいくつかあれば、救われる人がほんとにたくさんいると思う。
- ・ いつもお世話になっております。最近、日常生活用具給付決通知等、申請したものが早く対応して頂けるようになったと感じています。ありがとうございます。今後ともよろしく願い致します。
- ・ 成人したら、どのような、福祉サービスがあるかわからない。
- ・ 卒業後は、生活介護に入る予定だが、空きが少なく入れるか不安。
- ・ 特別支援学校卒業後の進路が決まらない。松戸市の生活介護事業所が定員いっぱいなのが多選肢が少ない。

- ・ 計画相談も利用できるまでに数年かかり、放課後デイもどこもいっぱい断られたことが多く、福祉サービスがあっても簡単に利用できません。親亡き後がとても心配で、グループホームや施設などの数も少なく奪いあいになっているとも聞くので、不安でしかありません。
- ・ 高校後、生活介護を増やしてほしい。学校がなくなると1日中、家で過ごすことになり大変。なんとかしてほしい、困る。騒ぐので、一人で通院や外出などできず支援がほしい。親(母)が倒れたら介護ができないので施設に入所できるようにしてほしい。親は年をとり、子供は大きくなり、日々介護が大変になってきている…将来のことを考えると不安。生活介護ショートステイなどもっと増えてほしい。
- ・ 体の麻痺、知的障害もあり将来独りで暮してゆけるか、不安はあります。少しでも自立した生活ができるように病院のリハビリ外来などに通っていますが、理学療法士さんが少なかったり、リハビリのできる施設が少なかったりで充分に行えているとは思えません。月1回でリハビリには通っていますが、月2~4回くらい通いたいと思っています。
- ・ 知的+身体(軽度)だと親なき後グループホームでは介助が不十分で、衛生面など心配。夜中にトイレの介助が必要な人、夜に発作のある人、に対応したグループホームはきいたことがない。最重度の知的障害者が入所できる施設が松戸市にあれば嬉しい。災害時にパニックで叫んでしまう人が避難所にいると他の方に迷惑になると気にして避難できない。専用の施設(例:支援学校と障害者と家族専用開放)がほしい。
- ・ YouTubeで両親が亡くなった時、施設の空きがなくて障がい者が暮らす所に困るというのを見たことがあるので、我が子が大人になる時までに施設が増えると良いなと思った。
- ・ 障がいがあっても社会に適応していかないといけないので、どうしたらよいか、親として不安しかありません。以前に比べてサービスがよくなっているとは思いますが、発達障がいのお子さんが増えているので事業所(利用したい)と子どもの人数が、見合っていなかったり、場所によって事業所が偏っているようにも思います。
- ・ 児童発達支援を利用していますが、障害が重く民間の施設で利用を断られました。他の利用しているお子さんで親が子育てに疲れているからの理由で児童発達支援を使用している方がいるようです。虐待を防止する意味では必要かと思いますが、障害のある子が利用できない状態ではこの支援事業の意味が無いと思います。障害の重い子は支給量を増やすことも考えて下さい。他の方で年子で産まれて赤ちゃん返りしたからこの支援を使用している方と同じ支給量では違うと思います。この方(1才の子)が施設入ることによって自分の子は施設に入ることを断られました。
- ・ 福祉避難所が遠いので増やしてほしい。
- ・ 両親の実家が共に遠方で、たよれる身内が近くに全くいないため、万が一親に何かあった場合が心配です。親なき後の事を考えると、グループホームが必要ですが、今現在、全く足りていない状況のため、福祉目線の強いグループホームが増えてほしいと切に願っています。また福祉を支えてくださるのは人です。福祉に携わってくださる方々のお給料がもっと上がって、人材が増えると良いと思います。どうかよろしく願いいたします。
- ・ 高校卒業後の通所施設に空きがあるのか。将来入所できる施設、グループホームがあるのか。新たに施設は出来てもスタッフの人員が集まらず、定員いっぱいまで入所できるのか。
- ・ 今は父母もいて介助できているが、兄姉に将来負担をあまり負わせたくないで、父と母がいなくなった時に、早急に施設に入所できるなど、大人になった障害者が利用できる施設をどんどん増やしてほしいです。うちは医ケアがない障害児で、医ケアまでいかないが、そういう中途半端な症状でも大変で、福祉サービスが手厚く受けられるようになってほしいです。
- ・ 入所施設、ショートステイ、生活介護事業所が少なく受入れてもらえるか不安です。
- ・ 放デイが、月23日しか使えないのでせめて25日にしてほしい。
- ・ まずは社会に出てから(高等部卒業後)の生活保護施設に入所できるかどうか。施設が足りないと聞いています。そして、親なき後の生活について。グループホームの数も、障害者の希望するだけあるのでしょうか。

- ・ (記入者は母親です) 私、主人が子供の世話ができなくなった時に子供を最後までみてくれる施設なのですが、例えば高齢者施設と障害者施設を合体させて一緒に生活できる様にしてほしい。兄弟がいるが兄には兄の人生があるので兄弟姉妹に世話をさせるのではなく、施設でみてほしいです。
- ・ 親が面倒を見れなくなる前から、住める施設を作ってほしい。子供でも (18 歳ぐらい) 有料老人ホームに住める選択があるといい。←65 歳以上からの利用とか制限されている。
- ・ 障害の子どもと一緒に入所できる老人ホームがあれば…といつも考えます。なるべく自分の子は自分で最後まで見ていきたいので…。
- ・ それと、松戸市には、入所施設やショートステイの施設がないと聞いています。親は、病気になったり、うっかり死んだりできません。
- ・ 松戸市の療育は未就学児までで (発達センターで行っているもの) 児童デイサービスはあるものの、言語や心理、作業等の療法を受けることが公的に出来ません。特別支援学級の学習だけではなく専門家の支援を受けたいと願っています。(母親代筆)
- ・ 保護者などがなくなった後の生活 (支援) が不安です。福祉施設で発生する事件を知る度に、信頼できる施設や事業所はどこか。大丈夫か。不安です。
- ・ 知的な障害と自閉症スペクトラムがあります。在宅、外出全てに見守り、支援が必要です。通学の移動支援、放デイなどのサービスを利用しており、日常生活で大変助かっています。
- ・ いつも、行政の皆さまには、いろいろなご支援をしてくださり、ありがとうございます。例えば、障害福祉サービス (放デイ) のおかげで子どもは学齢期に充実した放課後活動や長期休みの時間を過ごすことができています。そして親の私も就労することができありがたいです。しかし、卒業後は、日中一時支援をお願いできる事業所が、今の時点ではほとんどなく、子どもと親の生活スタイルがかなり変わるだろうと予測される状況です。
- ・ ショートステイも、知的の子供対象の所には車イスではせまく、歩けない子供は対象外だったり、口から食事をとることで、介助も必要だし、丸のみしないかなど常に、見守りが必要なので、肢体不自由児の中のグレーゾーンの子供も、住みやすい、利用しやすい施設が増えることを願います。他市ではなく、松戸市内でリハビリも短期入所も、生活介護もあれば、親が高齢になっても、一緒に生活したり、通院できるなと思います。
- ・ 小学校在学時に学童クラブを利用しており、共働きの両親の負担は少ないが、中学校進学にあたって、放課後に預かってくれる所はあるものの終了時間が早いため、親の就労時間を調整する必要が生じる。中学生でも利用できる学童クラブ的なものはないのでしょうか。
- ・ 思春期に入ってからの変化なのか癇癪を起こすことが毎日です。ほぼつきっきりでの介助が必要になっているため親は疲弊しています。土、日曜日に子供を外出させることも難しいため家で過ごすことがほとんどです。休日も放課後デイサービスの利用を希望していますが放課後デイサービスの利用日数 (23 日) が平日に毎日利用していると休日の分が足りないと感じています。日中一時が利用できる事業所はありません。休日に子供も休日を楽しめて親も休養 (休息) ができる時間を過ごせると良いと思います。将来利用することになるであろう生活介護の事業所が増えると良いです。また重度の知的障害が利用できる入所施設が増えてくれると良いです。こども発達センターの通園部門のような市で運営してくださる生活介護や入所施設ができてくれたらと思います。
- ・ 子供 (障害者) の高校卒業後の進路先 (生活介護) の施設を増やしてほしいです。現在どこも定員がいっぱいで、受け入れが難しい所がほとんどで、通所できるかどうか不安です。また、将来親が高齢になった時に介護者がいない為、グループホームなどの入所施設も増やしてもらえらる事を願います。
- ・ 親無き後の生活先、グループホームの少なさが不安です。
- ・ 自分から求めて探していかなければ、支援をしてくれる相手とつながる事が出来ず、つながれたとしても、サービスを利用できない事も多い。子供を預ってくれる日中一時支援先がとても少なく感じていて、障害のある子だけでなく、兄弟の子育てをしている際に負担がとても大きい。休日の預け先をもっと増やしてほしい。

- ・ 現在療育手帳B 2だと普段の生活で受けれる福祉サービスがほとんどない。JR利用での割引が欲しい。
- ・ 通所受給者証等の手続きの際、セルフプランを提出したり、個人で行っていますが、相談支援事業所の不足で、契約待ちが絶えないと、たくさん聞きましたし、自分もそう思っています。充実した支援を受け続けていくために、相談支援事業所（支援員）をもっと増やした方が、みんなが安心して過ごしていけると思います。
- ・ 本人以外の家族の体調不良時等に預けられる施設が松戸市内に不十分。（市立病院のレスパイトを強く希望）
- ・ 休みの日の過ごし方、家にこもりがちになってしまう。生活介護やB型就労後に日中一時支援をお願いしたいが、利用できる場所がないので、利用できる事業所を増やして欲しい
- ・ 小学生になってから、療育が受けられないこと、および知的障がいについて総合的に診てくれる病院や診療所がないこと。
- ・ 日中一時支援もなかなか利用ができないと聞いています。学校に通っている間は放課後デイサービスが使えます。5時半まで預かってくれます。しかし卒業後は朝家を出る時間も9時半ごろ帰りは4時。フルタイムで働く事は難しいです。働いている方が利用する保育園。そこは夜7時位までお子さんを預かっていると聞いたことがあります。出勤前に子供預ける送迎ステーションもあると聞いたことがあります。とてもうらやましいです。障害者はたくさんの方の支援をいただき、皆さんの税金で支えられているので支援の拡充をお願いするにも限界があると思いますが、大変だと言うことを知っていただきたいです。ひとり親家庭です。
- ・ 発達支援では受けられていた療育が就学した事で受けられなくなったので、就学後も療育を受けられる施設を作って欲しい。
- ・ 子供(障害あり)の名前で送られてきた調査ですから母親である私が子供に代わって記入しております。本人はYES、NOの意思表示も難しい知的障害ありです。外出はもちろん1人では不可能です。現在平日は特別支援級と放課後デイサービスのお陰で家族の負担も軽減されていて感謝しておりますが、18歳で放課後デイサービスも無くなり、社会に放り出されると聞いて心配しています。その頃には私も更に体が動かなくなっていると思われまので、グループホームや就労場所の確保を今から考えなくてはと思っています。なるべく兄弟に迷惑もかけたくありませんので成年後見人も考えております。現在は相談支援機関びんずさんの月1回の茶話会で疑問に感じた事は相談に乗っていただいております。今子供の発達の為に都内の言語聴覚士の元に月1回通っています。身の回りで放課後デイサービスや児童発達支援事業所が増えましたが、専門の療育を行なってくださる専門職の方はなかなかいませんし、居ても数ヶ月待ちだったりします。未就学のうちは発達センターでみていただいておりますが、その後もきちんと診てくださる専門職の方が集まった施設があればと思います。運動療育をうたった放課後デイサービスも専門家はおらずサーキット運動を繰り返すだけだったりが多い様に感じます。
- ・ 医ケアや重症心身障害児に対応する放課後デイサービスが近所にできてほしいと思います。難聴があるため、支援を受けるのに、千葉市の千葉ろう学校まで通っています。こども発達センターで支援を受けられれば便利だと思います（補聴器の作成も）。
- ・ 現在小学生だが、その後の中、高の就学先選びが心配。登校も親に付き添ってもらっている。今、読み書きも未熟なので、この先、しっかり出来るようになるのが心配。学校の授業だけでは獲得が難しい。就学前に通っていた、発達センターのような機関に就学後も通い、心理や作業療法、言語指導、Dr.の診察など受けたい。支援が打ち切られてしまい、困っている。放課後デイでは療育は不十分。現在の施設で難しいならば、これから松戸市内に建設される児童相談所に併設していただけないでしょうか。是非ともご検討いただきたい。
- ・ ショートステイも利用したいが、せっかく市内にできたのに人員不足で利用できない状態を改善してほしい。

5 相談・情報提供

(1) 相談

- ・ 頼れる人があまりいない。両親がどちらも遠方なので、母や父がたおれたときに大変。娘がまだ小さいので、娘との時間をあまり作ることができない。
- ・ 現在、中学2年生ですが、今後は進学、就労と、今後、どういった生活になっていくのか、具体的にはわからず、不安しかありません。
- ・ また、兄弟など、父母以外に頼れる者がいないので、父母が亡き後には、どうして生活をしていくのかも、わかりません。父母が積極的に情報収集をして、色々と動き、解決をしてゆくべきことですが、積極的に動き、考え、苦悩し、それで、本人が将来的に安心した生活を送れるのかできないのかすら、現段階では何もわからない、ことがとても不安では（小、中学校のクラスの友人の親ごさんも、そのような悩みを持って、日々、心配で涙しているようです）あります。障害者が年若いうちから、どのようなサポートを受けられるのか、困難を解決していく道すがら、示されてくれたら、その家族も、安心して暮らせると思います。
- ・ 卒業後の進路、と親亡き後がとても不安です。
- ・ 私たち親がいなくなった後、1人で生活していけるのかどうか、漠然とした不安を持っている。きっとどこかで支援を受けながら生活する事になると思うが、その環境を適切な時期までに整えてあげられるのか。支援を受ける場の環境、人の対応に対する不安はある（虐待や、本人の意思等尊重されるのか）とにかく親が死んだ後の事が、日々心配です。
- ・ 親が病気になった時。親が亡きあと。
- ・ 両親が高齢なので金銭面、生活面に不安がある。
- ・ 相談できる人がいない。
- ・ 親なきあとの生活への不安。
- ・ 母がいなくなった時どのような生活をすればいいのかわからないです。
- ・ 軽度の障害者のケアが少ない。目に見える障害者の手助けは、正直一般の方でも助けてくれるが、見た目は普通の子達は、話してみたりしないとわからないので一般の方にはわかりづらく、傷つく事が多い。精神的なケアなどあれば良い。
- ・ 両親他界後の本人のこと（行政手続き、金銭管理、自立など）が不明、不安。
- ・ 生活しているときに特に困ることは思いつきません。自分がこの先の人生でちゃんとお金をかせいで、生きることができるか不安になることがときどきあります。福祉施設を活用していきたいです。このたびは、アンケートを受けさせてくださりありがとうございました。
- ・ 学校が長期休みになると、放課後等デイサービスの受け入れ時間が遅く、仕事に支障をきたす。今は高齢の祖父母にサポートしてもらっているが、それも永遠ではない。将来、本人の就職先（就職できるかも不明だが）によっては、親の仕事の形態にも大いにかかわってくるので、収入面で不安がある。
- ・ 保育園では園に対しての助成金や園自体の協力もあり、何かあった時にすぐ介入したり遠足等も保護者なしで対応してもらえる人員体制でした。しかし、小学校入学後支援学級（固定）にて同学年の子が多くそこに対応する職員が少ないため、校外学習等保護者同伴しかも現地集合、現地解散となり参加出来ない事もあります。情緒学級は基本普通級と同じ行事参加となりますが、個々の障害の程度により差があり保護者として何とも言えない気持ちになることがあります本人にどう伝えるべきか悩みます。
- ・ 保護者がいなくなった時の生活について→兄弟への負担（独居は困難）
- ・ 自立した生活が送れるか不安である。
- ・ 個人的に、お金のかんりが少しできないので困っています。

- ・ 見た目が普通すぎて、何も困ってなさそうに見えるのも大変です。障害者と関わりのない人からすると、「本人」は今後も苦勞せずに、就勞、結婚できると思われがちです…。私（33）、本人（12、）弟（3）、妹（2）の4人での生活と親族が全く居ないので下の子達が巣立った後や、私自身が歳を取ったとき、本人はどうするんだろう、などの不安が凄く大きくなっていきます。
- ・ 今、現在、娘は6歳で、まだ発語がなく、今後も発語が出るかどうかはわからず…全く出ない…となった時、それがいつわかるのかそれまで今のままでいいのか、手話を習うべきなのか今後どこに相談してくのかわからない。
- ・ 保護者に何かあった時の対応や介護がきびしくなった時の対応が不安です。
- ・ ひとりっ子で障害児の為、自分達が他界した後にはちゃんと生活していけるのか心配。現在7歳児だが、自力歩行ができず、言葉も発しない為、いずれ両方とも多少なりともおこなえるようになるか心配。年金がもらえる年になった時に年金（厚生年金）で3人を養っていけるか心配。心配だらけではある。
- ・ 将来の不安として、介護者が満が一子供を介護出来なくなってしまった時、どうするのか。など事前に知って家族や親族と話し合っておく事が必要じゃないかと思うが、どうしたら良いかわからない。
- ・ 親がいなくなった後の生活がなりたつのか不安。金銭に関する支援を他人に任せるのが不安。
- ・ 今、小学校5年生ですが、（地域の公立、支援級）中学入学した際の登校、下校後の過ごす場所（共働き、学童のみ利用中、放デイは利用なし）について不安があります。だれにいつ頃相談して良いのかもわからない。母親、父親ともフルタイム勤務のため、平日の相談が出来ないのも不安です。土、日、祝などに相談できるのでしょうか。
- ・ 自立して親亡き後も安心して生きいかれる日本になって欲しい。小児医療が終了したら、どうしたらいいのか。18歳を迎えたらどうしたらいいのか親が死んだ後、どう生きていけばいいか。
- ・ 現在、孫との二人暮らしです。孫は知的障害とてんかんをもっています。言葉もほぼ話せません。万が一私が自宅で突然倒れたり何かあった場合に電話をかけて助けを呼ぶ事も出来ません。何かいい方法等あれば良いのですが、危険予測も出来ませんので一番不安です。
- ・ また、これから小学校に上がるにあたり、知能面では普通なのでどの学校（学級）へ行ったら良いかなど相談したいのですが、どこで相談したら良いか分かりません。幼稚園はとても好意的であり、そのまま附属の小学校へ上がることも受け入れてくれそうではありますが、様々な選択肢の中から本人に合ったところを選んであげたいと考えています。
- ・ 金銭的な事、今後の生活の問題。
- ・ 最近小学校にあがりだいぶ行動も落ち着いてきたので特に困ってることはないのですが大きくなった時に異性への興味が出てきたらどう行動をセーブさせたら良いか不安です。何か1つ得意な事を身につけてほしいと思っていますが見つかるか心配はあります。
- ・ 子供の声が苦手で、ザワザワした所は疲れてしまいます。高校生になって、学校に慣れていけるか不安はあります。今は中学校で少人数のクラスにいます。専門的な耳のトレーニングをしたり、学校の先生と相談しながらがんばって練習していきます。（1人でできることをふやす為）
- ・ 将来、仕事をして1人で自立し暮らしていけるのか不安です。
- ・ ひとりっ子なので、親が亡くなった後の生活が心配です。
- ・ 親と死別したあとの生活が不安です。

- ・ 特別支援学校が合わず、スクールバスのバス停で毎日叫んでいたり、自傷してしまったり、周囲の目が辛いです。また、子どもの体調を崩してまで学校に行かせる必要があるのか、悩んでいます。上の子は、障害のある兄弟がいることが学校の人にバレるのが、嫌で、上の子と同じ学校の支援級に行かせるのも難しいです。一体どこに相談すれば良いのか、分かりません。矢切特別支援学校のコーディネーターさんは、放課後デイサービスを「自由に遊んでいる所」と言っており、子どもが、どんな所で何をしているか、知ろうともしません。また、子どものことは考えていても、保護者まではなく、障害児の育児も大変です。子ども、本人だけでなく、介護者の支援も増やして欲しいです。
- ・ 自分で判断することができない。避難するとき、誰かの助言がないとできない。相談も自分からできない。
- ・ 急用ができて知的障害の子をひとりで留守番させるときが多々あり不安だが、仕方なくそうしている。気軽に預けるところがなく困っています。同性(女の子)のクラスメイトが少なく、友達をほしがっているが、近所に同じ障害をもつ子がいない。将来、孤独でさみしい思いをするのではないかと不安。フツーの子供、若者らしく楽しいこともたくさん経験してほしいのどこに属したらそれが叶うのかわからなく不安に思っています。
- ・ (代筆:母) 知能の遅れのため、まだ自発的な会話が少なくコミュニケーションには難があります。たとえばひとりで迷子になったら帰れないと思います。現在は家族といっしょの外出しかしていないので、まだよいのですが将来的に不安は残ります。自分の名前など言えるようになるか迷子札を持たせようと思っていますがそれもなくなりしないかと考えてしまいます。
- ・ 私は2才の障害児の親ですが、リハビリや病気への不安等、すべてインターネット、インスタで知り合った同じ病気のお母さんから知識を得て、自分で障害福祉課に連絡し、訪問リハビリの契約、こども発達センターへの通園を行いました。病院からも教えてもらえず、保育課、福祉課等の役所からもどうすべきか教えてもらえず、本当に孤独でした。死ぬことも考えました。そういう親が今後でないように、母親に対するケア、バックアップをしっかりやる仕組みをつくってほしいと思います。今後は大きくなった時に、安心して預けることができる施設があるといいなと思っています。
- ・ 「障害」という文字で、「害」という文字が使われていることに違和感を抱きました。「碍」のほうがいいと思います。
- ・ 成年後見人制度を利用する場合の心配がある。
- ・ 今中学進学で悩んでいます。知的クラスに進む予定ですが、学区内の知的クラスは人数が少なく、3年間友人関係がつかれないんじゃないか、等、細かな悩みの相談をしたいが電話でしかできないのが時間がなく、なかなかできない。LINEなどでつながれるとありがたい。支援級の先生のたよりなさに困っている。専門的な先生の育成に力を入れてほしい。
- ・ 子供が小さく先のことが見えず不安。義務教育を今後受けていく中で、どこに相談し、どう選択すればいいのかわからない。公立学校でも、どの学校でも、障がい者を受け入れる、障がい程度に分けたクラス分けができる等、もっと選択肢が広がるべき。選べる程の数が、どの支援でもないのが現状不足している。
- ・ 親が死んでしまったら生きていけない。片づけられない、お金のこともよくわからない。一人でどこかに行けない。出来るようになりたいけど、どうしたらいいかわからない。あとは通常級の子に無視されるのが嫌だ。何もしてないのに。代筆、母。
- ・ 今回のアンケートですが、9歳なので保護者が答えました。アンケート内容が保護者と本人でちがった方がよかったと思います。保護者、親がいなくなった後の生活が心配です。
- ・ 自分から相談をしたり情報を集める事ができないので一人で生活できるのか不安。兄弟がなく親族にも頼れないので、何かあった時は困る。

- ・ ADHD、ASDにて、通院中です。外見的には、いたって普通に見られ、障害があるよは思われず。その為周りから理解されにくく人とのつき合いが出来ません。親ひとり（母）の為、もし母が亡くなったりしたら、ひとりぼっちになってしまう。身内からも引取りはしないと言われ、かと言って他の人と暮らすのも拒否あり。一人暮らしも難しい。とても将来に不安がある。自分のような人間が、暮らしていけるのだろうか。今はまだ何も心配なく、何も考えもなくやっている。民生委員。生保になった時に来たきりでもう7年くらい会ってない。連絡先も忘れてしまった。身近で相談できる人がいれば安心。
- ・ 障害のCMが不足していると聞いています。介護のように必ずCMをつけられるぐらい、つけてほしいです。1人で悩む事なく、相談できる方が（身近に）いてくれると、少しでも不安が軽減できると思います。高校卒業してからの、彼女の居場所がなくなってしまう事が不安です。今は「放デイ」があるが、卒業したらどうしたらよいのか…。職場、家族以外で、居場所がある事が、メンタルのバランスをとる1つの材料になっていると思います。
- ・ 将来、家事を自分一人で、できるか不安ですが、頑張りたいと思います。自分の入った給料で生活できるか不安です。
- ・ 高校卒業後にちゃんと就職し、生活していけるか不安です。
- ・ 親がいなくなること全般。
- ・ 親亡き後、子が笑顔を忘れることなく、人生を生ききれる世の中なのか。
- ・ 親がいなくなった時どこに何を相談していいのかわからない。事前に親がなくなる前に、相談場所や連絡すべきところを伝えたり書き残しても、それすら気付かない可能性もある。中学卒業後の道も特別支援高等学校や支援のある専門学校へ、行きたくても定員に入れない場合があり、行き場がない。
- ・ 日本語の理解力がないので祖父に手っだいしているのだからどうすればいいのか。ふあんもある。
- ・ コミュニケーションがとれない。親がいなくなったらどこで世話をしてくれるのか。だまされてしまったりしないか。
- ・ 眼薬の影響で、一生涯障害1級なので、医療費、交通費の負担がずっとあること。子ども医療+小児まんせい助成のおかげで現在はまだ困っていないが、成人してから、金銭面的に体を保てるかとても心配。
- ・ 自分の場合は重度の障害ではないが健常者と同じ生活はとても大変な「中途半端」な障害です。そのために何をどこにどのように相談してよいのかわかりません。施設に入所する程でもない、でも通常の学校生活では不自由で迷惑をかける事も多い。歩けるけれど遅いし転倒もする。医療についても同じで、今の世の中にどのような医療があって、自分に活かせる治療があるのか、装具や義足を使えば生活を変えられるのか。就職、大学選び…とにかく情報が少なすぎて不安はなくなりません。どこに行けば、どこに問い合わせればよいのでしょうか。母親もずっと悩んでずっと自分の事（母親が自分自身の事）を責めて生きています。
- ・ その後の進路についても、見通しが立てられず、相談先もないので不安です。これからの市政に期待したいです。
- ・ 大人になってからの医療費や、ローンが組みづらい。保険に入りにくいなどもあるのではないかと心配している。
- ・ まだ中学生なので、よくわからない。親がいるうちは安心だが、いなくなってからが心配。
- ・ 人間関係がうまくいかないことに不安。電車の乗り方が、新しい目的地だと分からない。電車の路線マップの見方が分からない。難しい漢字が読めないし、書けないのでコミュニケーションがとれない。外に出た時、困ったときに、どう説明していいのかわからず、怖い。
- ・ ひとりっこのので親亡き後の生活が一番不安。安心して暮らしていけるにはなにを残しておけばよいか、知りたい。
- ・ 発達障害の為、学校生活では勉強に集中出来ずなかなか身に付かない。体育は向いている様だが先天性の心疾患が有り、運動に力を入れる事も難しい。今はまだ小学校低学年で特段問題は無いかもしれないが、将来がどうなるのか、大変不安。就職出来るのか。結婚出来るのか。きちんと学生生活が送れるのか、等。

- ・ 働いたあとの貯金、市役所に困りごとがあったときの相談。
- ・ 学校卒業後の進路について希望する道に進めるかどうか心配している。この1年で大きな病気、入院を経験しているので健康面での不安がある。
- ・ すぐ怒る所を何とかなおしたい。周りについていけるようにしたい。将来1人で暮らせるか不安。
- ・ 学校卒業後の生活（福祉作業所、グループホームの不足等）親亡き後の生活。
- ・ 親亡き後の生活への不安。
- ・ 本人は家族と暮らしたいと思っていますが、子を思えばどこかの施設など複数の目での見守りがあるところへ入っていくのがよいと思っています。その際、せめて近場で住まいが、できれば働く場所もあるといいと思っています。一体何ができるだろうか、どうすれば仕事として成り立つかなど、障害があっても働ける事業そのものについても未就学の頃から毎日考えています。グループホームなど見かける事が多くなり、郷里に比べるととても恵まれた地域であると感じています。それでも本人がそこへ順応していけるか不安に思います。
- ・ 働いたり、社会生活をしながら自立して生活できるか。
- ・ 親が居なくなって1人になった時その後の生活等。中学を卒業して高校へ行けなかった時。
- ・ 不登校、(ちょうど1年)のため学習の遅れ。受験だが、学校見学にも出られない。これからの不安しかない。しかし本人気が付いていない。余計に心配。
- ・ 母親が回答しました。本人は現在何もしてなく、買い物も一人では行けません。が、困ることはありません。親と一緒に生活をしている為。又、親が先に死んでしまったり、病気になってしまったり、一人になった未来を想像することができない又はしたくないのか、将来の不安が見えない場合、やきもきするのは親のみ。とつぜんの事故で保ゴ者がいなくなった場合、又障害者だと言えないコミュニケーションがとれないだけの場合、この子はどうなるのだろうと胸がしめつけられます。何をどのようにどこへ相談するべきなのか又、どこまで相談してよいのかになやんでおります。
- ・ 親が亡くなった後、一人で生活できるのか。
- ・ どのような支援が受けられるのか、どこに相談すれば良いのか不安。
- ・ 現在、親が同伴し、月2回の通信制高校のスクーリングに参加しています。今後の進路から親亡き後の生活すべてに不安があります。
- ・ 兄妹が障害への理解がないので、母父が亡くなった後どうになってしまうのか心配。
- ・ 親がいなくなった後の生活など。
- ・ 介護者(私と夫)がいなくなったあとに本人がどう生活していくのかを考えると不安になります。本人には兄と妹がいますが、2人には出来るだけ負担はかけたくない。私と夫が本人を最後まで看取ってあげる事が出来る事を切に願うまでです。
- ・ 市のどこに相談するのか今でもわかりづらい。更新なども年令的なもの等あるだろうが生涯持っているものなのに短期間で病院に申請に行く等大変。
- ・ 親(私)ががんで治療中、祖母は軽に認知症なので母親(父親はいない記入している本人)がいなくなった時どうしたらいいのか全くわかりません。グループホームなどにずっと入って生活するにしてもいっぱいどこにも空きがない。
- ・ 親が亡くなったら誰もいなくなる。
- ・ 保護者、家族がいなくなった後の生活が不安です。
- ・ 両親がいなくなった時一人になってしまう。自立した生活は困難である。
- ・ 高校卒業後、受け入れ先があるのか。親亡き後、生きていけるのか。
- ・ 現在中学2年生ですが、高校に進学出来るか不安です。
- ・ 障害のせいなのか分からないが物忘れや不器用がひどく、そのことでよく父から叱られること。自分が悪いのは分かっているが、いつになっても覚えられなくてまた叱られ、その都度ストレスを感じる負のループに入っている。このままでは仕事につくことも難しい。人生に迷っています。

- ・ 特性から、こだわり等で経済的に負担になっている事も多いが、障害程度が軽度の為、補助が不十分で経済的に苦しく困っている。この先の進学や、就労等も近隣に施設等が不十分で不安が大きい。将来の生活や、親亡き後の生活や金銭面の心配もある。
- ・ 心疾患のほか、難聴がありますが高音域のみで手帳がありません。更にWISC検査では正常とボーダーのあたりに位置しており支援から外れます。心疾患も大人になると手帳が取れなくなるらしく、将来について色々行き詰まりを感じております。
- ・ 将来の仕事と金銭面で自立が出来るのか心配です。
- ・ 兄弟も親戚もいないので、親が亡くなった後きちんと生活できるかどうか。
- ・ 将来自立することに対して不安がある。
- ・ 母親が回答しています。ひとり親家庭で母子二人暮らし、且つ周りに母親より年下の頼れる親族がおらず、コロナ禍で自宅待機になると頼れる人の少なさを痛感しました。
- ・ 親亡き後の事もそうなのですが、母親が急病等で突然意識がなくなった際、最悪急死した際、残された自立していない当事者はどうなるのだろうかという不安に、いつも駆られています。平日であれば園や学校、職場を無断欠席して且つ保護者と連絡が取れない際、自宅の確認してくれるかもしれないですが、土日夜間等に、障がい者でも訓練の上で容易に緊急通報できるシステムがあるといいなと思います。
- ・ 医療機関受診の際、躊躇してしまう。事前に対応可能か、配慮してもらえるか、わかると良いと思う。あるいは、他の医療機関の受診歴や障害の内容などがわかる情報の提示方法があるといい（周知されているといい）たとえば、こちらから障害者手帳やサポートファイルを提示したときに、「え？いないけど」みたいな反応をされると困る。
- ・ 親がいなくなったとき、どうしたらいいのかわからない。就労支援継続も返事をくれなかったり、全てが不安なことやわからないことばかりで将来のことは考えられない。生きていく自信がない。
- ・ 睡眠障害があるので、全てにおいて、時間通りに生活ができないこと。
- ・ 今の所は不便はない。が、介護者が母一人なので、介護者に何かあった時や高齢になった時、どうすればいいのかわからない。
- ・ 将来、子供を産めるかわからないとの医師の診断の為、思春期にはホルモン治療も考えられる。そうなった場合の、治療方針や自身の精神的影響が不安に思う。また、不慮の事故等により、残された内臓に影響がある場合の、その後の生活がどうなるかという不安もある。
- ・ 親亡き後の生活に大変な不安がある。
- ・ 障害の症状（奇声、暴言、暴力）を、自分自身でコントロールできないことに不安を感じています。また、進学や親亡き後の将来にも、不安を感じています。
- ・ 常に世話をしてくれる保護者がいなくなった後の事が分からず、不安である。
- ・ 親が亡くなった後の通院、服薬、日常生活に不安があります。
- ・ 将来の不安はつきません。親が亡き後の事を常に考えてしまいます。人の目や心無い言葉に傷つき、外出も人目のないところをなるべく選んでしまいます。ここで書いたところでただの愚痴になってしまうのですが、こうして書き込めるところがありありがたく思います。ありがとうございました。
- ・ 将来の不安は常に考えています。兄妹ふたりとも知的障害を抱えており、上の子は重度で親なきあとのことを考えると何が必要か死ぬ前に2人が生きていけるような環境を整えてから死にたいといつも思っておりますが、安心できる施設や事業所は年々入所が難しいと聞き、まだ小学生なのですが気持ちばかり焦ってしまいます。ながながと愚痴のようになってしまい、すみませんでした。この様に気持ちを書き込めるところがあり心が軽くなりました。（本当はこんな事書くところじゃなかったらすみません。）ありがとうございました。
- ・ 親がいなくなった後のひとりぼっちの私が、不安です。
- ・ 親が高齢で兄(ADHD)と2人になった時、どの様に生活をしていけばいいかわからない。理解してくれる親戚も近所の人もない。高校もどこに入学すればいいか、仕事もどうすればいいか、全くわからないので将来が不安。

(2) 情報

- ・ 福祉避難所とは何なのか？どこにあるのか？アンケートを配るなら一緒にそういう冊子を送ればよいのでは？これは知らないので選択できないという質問が多く見られた。意味がない。意見だけ聞いて結果や対策、など報告が全くない。自分でしらべろということだろう。昔から何もかわらない。
- ・ 入学前までの発達支援センターでの対応は、とても充実しているが、入学後は野放しされている様で、必要な医師の診断などの医療機関が、どこにあるのか、どの病院なら対応してくれるのか、全く分からない。今現在、松戸市外の病院を探しているが、困っている。初診料で数万円をとる病院がほとんどで、受診のきっかけが無い。
- ・ 中学入学の時どこの学校に入っているかわからないです。あとはほうか後のデイサービスはけいぞくして使えるのかわからないです。母がいなくなった時どのような生活をすればいいのかわからないです。
- ・ 色々な方や制度に助けられる毎日です。予防接種含め通院がとても大変で、学校医の紹介等障害者（児）がもう少し通院しやすくなることを望みます。悩みは尽きず、将来は不安でしかありませんが、現在あるサービスを利用しながら我が子が元気に過ごせていることが1番です。障害の有無関係なくコロナ禍で皆さん大変かと思います。いつも本当にありがとうございます。
- ・ 中学校を卒業してからの進路について不安しかない。高校に入れるのか。仕事につけるのか、親がいなくなった後はどうやってくらしていけるのか。知人に聞いても情報がなく困っている。
- ・ 成長していくと、経済的支援が必要になってくる点、分までのサービスを減らして、家族の負担が増えている。問66の家族に分かりやすいマニュアル作りが必要だと思います。多量の冊子を配るのではなく、はじめは、目次だけの薄いものにして、必要なサービスに応じて冊子を配布するか、福祉課や、支援センターで相談しながら利用の方が分かりやすいと思う。
- ・ 就労、生活などの将来の展望について、障害の程度でどのような道があるのかわからない。
- ・ 親がいなくなった後、兄弟にあまり負担をかけずに暮らしていきたいが、どのような方法があるのか。グループホームを利用するには障害の程度によって利用できないなど、具体的なことが分からず不安です。保育園や幼稚園への入園を断られることがあり、入園できても週1、2回しか通わせてもらえないこともあると知人から聞くので、障害児を持つ母親達の大きなハードルとなっている。延長保育は保育士の人数が減るということで断られました。
- ・ 何が必要な情報なのかわからない。
- ・ 例えば子供に障害のうたがいがあつた際、どこに連絡をしてどのようなサービスが受けられて、就学前はどこに相談をして、学校選択はどうしていくのか、発達相談が可能な病院はどこなのか等一覧でわかるもの、フローチャートのようなものがあると、将来を見通して考えることができる。
- ・ 情報発信やサービスを増やしてほしい。松戸市は他市よりも情報発信がないし、施設が少ない。寄り添ってない気がする。
- ・ ゆっくりですが、成長しているのを感じて嬉しく思いますが、高校卒業するまでどのくらい成長してくれるのか、卒業後どのような進路があるのか、親の亡き後どのようなになってしまうのか心配しています。情報があまりなく難しい為不安です。
- ・ 身体が大きくなっているが、筋力がつきにくいのでバランスがとりにくくなっている。一人暮らしをするべきなのか、するためにはどんなことが必要なのかわからない。
- ・ 娘は8番染色体異常という前例の少ない染色体異常で、身体、知的障害があります。ダウン症などであれば、母の会などがあり同様の疾患の先輩家族からこれからの成長に関する情報などを得られる機会があるが、我が家のような場合は全然情報が得られずに、就学などでどういう道を歩んでいくのかさっぱりわからなかった。ダウン症だけでなく、染色体異常、脳性まひなどで障害を持った子どもにも、きちんと行政から情報をくれる機会、方法を考えてほしい。

- ・ 幼稚園や保育園への入所時に、すべて自分たちで探さなくてはいけないのが辛かった。毎回病気のことを説明し、どの程度なら受け入れてもらえるのか、毎回神経をすり減らした。学校への進学の際も同じようなことが起こるかと思うと気が重い。
- ・ 補装具やリハビリが必要だが、医療型支援向けの病院では通院は必要ないと言われてしまい、どこの病院で診てもらえるかも分からず困っている。
- ・ 障害福祉の制度やサービスの説明文がどれも難しく、介助者ですら理解するのに苦勞するのにご本人なら尚更困るのではと常日頃から思っています。よく分からないので障害福祉課に聞きに行くというのもまた手間と負担なので、相談しやすい窓口、ネットの情報など、伝わるべき情報がより分かりやすく発信、表現されてくれたらなと思います。

6 地域福祉

(1) 障害理解・福祉教育

- ・ 難病指定の手帳は持っているが、障害がある訳ではないので、質問項目があてはまらず困った。退院時はサポートが必要な状況だったが、障害手帳までは申請していなかった。病院と学校とが連系して、学校生活を送りやすいよう、施設を整備してくれた所が助かった。
- ・ 発達障がい、知的障がいのある子ども達（大人もです）の理解がもっと深まってほしいと思う。公園、電車、外出先で大きな声を出してしまう人もいる。言葉が話せなくて伝え方がない人もいる。パニックになってしまう人も、飛びはねる方もいる。手助けしてほしいとは思っていません。ただ、知ってほしいです。じろじろ見るのではなく「そういう人もいるよね」「嬉しいから飛びはねているんだね」知ってほしいです。ぎょっとした顔で我が子を見られるのは辛いんです。可愛い子どもなんです。大切なんです。ただ見ずに通りすぎてもらえれば十分なので。
- ・ なお、現在いただいている特別児童扶養手当等は大変助かっていますが、障害のある人を一生育てていく、親への理解やサポートがより高まる事を期待します。
- ・ 手話が分かる人が少ないので困る。
- ・ 日常生活はあまり困ってなくて、それに気づいてもらえず、教えていてもついでになってしまうことがあります。本人はがんばっているのに、とてもそれが悲しいです。
- ・ 子どもが買い物中に気分が高まっていると走り出したり寝ころんだり暴れたりします。注意はしているもののなかなか治まらない事もあり、他のお客様から注意された事もありました。店員さんは「大丈夫ですよ」とお声をかけてくださり、とってもありがたく感じております。親としてもマナーを身につけさせる為の努力は続けています。店員さんへのご理解をいただける事がとってもありがたいですし、足も運びやすくなるので障害への周知がされていると嬉しいです。
- ・ 今は親と生活しているから本人は困っていない。保護者である親が色々困っている。障害者の理解が進んできたとはいえ、まだまだ地域共生は難しい。
- ・ 障害が比較的軽いため、周りから分かりづらく理解されづらいが、とはいえ、運動面が劣っているのが不自由に感じたり、困難なことも多く、苦勞することが多い。
- ・ 地元のこどもが、手話を使う私を見てくる。頭で分かっているけど、行動する人がいない。自分が、知らない人にジーンと見られたらどんな気持ちになるか、考えてない。”多様性”の世の中でもまだ、こんなことをする人がいることを知ってほしい。

- ・ 身体障害とちがって、知的障害や発達障害は理解されにくく偏見がすごいです。親の高齢化や亡き後、不安しかありません。入所施設はどこも一杯、新たに作る予定もないとのことで、グループホームや地域で暮らしていける程度の障害ではない人たちもいることをもっと真剣に考えてほしいです。どうして好きで障害をもって生まれてきたわけではないのにこんなに差別や我慢をし続けなければいけないのか、家族も含めてです。しょうがないとあきらめたり我慢することばかりです。
- ・ 今は親と一緒に住んでいるが社会にでた時に健常児とみためではわからないため普通の方と同様に対応されてしまう為、障害の方だと誰もがわかる目印が誰でもしっているマークが普及してくれると対応がかわると思う。妊婦マークはしっている人は多いが障害のある方がみためでわからない人がいるため買い物や交通手段等で店員や家族以外の方がいない場所でも安心して生活できる環境になってほしいと思っています。
- ・ 1人1人がもつ障害の特性を理解し気持ちのある関わりをしてくれる人材の育成を望みます。
- ・ 障害のある子達が周りの目を気にせず、思いっきり遊べる、学べる場所をもっとたくさんつくってほしい。
- ・ 車の免許を取得したいのですが、免許センターの託児所に子どもが障害がある事で断られ、つらいです。このご時世ですが、子どもがマスクできない事を他人に言われるのがつらいです。障害がある事は良くない、普通ではないと言う考えの人がいる事がつらいです。私たち家族にとっては、これが普通なのに理解してもらえないのがつらいです。世見のみなさんに病気や障害の事知ってもらいたい。あと、たまには子どもとはなれて過ごしたい。
- ・ 公立、私立関係なく学校には特別支援学級を作して下さい。身近に障害者がいることがあたり前な世の中にならないと、障害者が生活しやすい世の中にはならないと思います。まずは、障害者、特にぱっと見ではわかりにくい知的障害者に対する不審者を見るような目をなくすところからではないでしょうか。
- ・ 周囲からの理解が不十分で、距離を置く様になってしまった。
- ・ 指定難病ではあるが、日常生活ができていますので理解されにくい。小学校も普通級に通っているが、トイレの問題などがあり、周囲からの見られ方、心ない言葉など、心配はつきない。多様性などの教育にも力を入れてほしい。(差別を生まないように)
- ・ 外出先でジロジロ見られたりするとそのたび今でも辛い気持ちになる。そのような気持ちにならない社会になって欲しい。
- ・ 知的障害があるため医療をうける時に心よく受けただけの医療機関がなく、嫌がられる事が多いです。注射の時にある程度動きをこうそくする事や、理解のある医療機関では、対応していただけますが、理解のない所では、どなられたりたたかれたり、来るなど言われた事もあります。理解のあるところでは少し時間をくれたりうまく対応していただけますがそのような所はかなり少なく困りはてています。親なきあと、子供が1人で生活していく事が、今の社会では難しくどうしてあげられるか親として大変心配しています。
- ・ 理髪店(1000円カットなど)へ行って、障害がある事を伝えて髪を切ってもらったが、最後に今後の利用は遠慮してほしいと言われてショックだった。障害者に対しての理解がまだ得られていない場所が多い為、将来の生活が不安になる。また差別もある為、外に出るのが怖くなる。障害があるという事で、バカにされたりいじめられたりする。だからと言って、かわいそうな人だと言われるのも嫌だ。普通にすることはむずかしいけど、普通に生きたい。
- ・ 病院の受診(待ち時間)が難しいです。電話で受付けて頂き受診の時間になったら病院に行くなどのご配慮が頂けると助かります。
- ・ 障がい理解のある病院(内科、外科、眼科、耳鼻科等)障がい理解のある床屋。目に見える(車イス等)障がいではない為、理解されづらい
- ・ 聴覚障害は周りから気づかれにくく、また周りに助けを求めることがとっさにしにくいのは…と心配。犯罪にまきこまれたりしないか、事情を説明しようとしても周囲に理解してもらえないまで時間がかかり、助けを求めることをちゅうちょしてしまうようにならないか…。

- ・ 目に見えない障害は理解されにくく偏見の目で見られる事が多い。けれど、助けてはくれない。利用できる施設が少ない。重複障害だと、だいたい前例がない。とのことでどこへ相談しても解決ができない。身障のトイレが少ない。
- ・ 息子は重度知的障害です。言葉でのコミュニケーションは難しいですがそれでも息子なりにジェスチャーや言葉(何を言っているか理解に難しいです)を使ってコミュニケーションをとろうとしています。彼に関心を持つ、持たない、で障害児に対する態度は変わりますがそれ以前に彼のような人がいる事を知って欲しいです。健常児も小さい頃から障害児と接していれば、障害のある人も一緒に生活している事が当たり前になり、社会全体が障害のある、なしに関わらず、困っている人に対して優しい社会になっていくのでは。(なって欲しい)と思います。親が亡くなったり、病気や認知症等になった時、誰が彼の事を面倒みてくれるのか。彼が楽しく生活出来るのか。先の事に対して不安があります。(本人はどう感じているかわかりませんが…)
- ・ 病気(障害)がなくなった後の手術跡で偏見を持たれないか、医療費などの補助がなくなった後の生活で、医療費が負担にならないか。
- ・ 見た目では分からない障害なので「感じが悪い子」「失礼な子」と誤解されやすい。コミュニケーションが取れない(言葉がうまく出ない)ので学校や家で自分の気持ちややりたいことを相手に伝えられない。体調不良のときも医師に自分の体調を言えない。
- ・ 外見では分かりにくい障害で、理解されず偏見や嫌な思いをしてしまう事が多々ある。障害の特性も中々理解されない。
- ・ 自分を理解してくれる人が増えてほしい。様々な福祉サービスの人達がそもそも障害を理解してくれていない
- ・ 内臓の疾患という、一見、外見では判断できない為、周囲にわかってもらうには説明を都度しなければならぬことがある(担任の先生が代わる時や通院時で学校を休む場合に説明をする必要がある)。
- ・ 自分に全く自信が湧かない。将来生きていけない様な気がする。自分に存在価値があるのかと疑問に思えてくる。自分が特別支援学級に入った後に元同級生から避けられている気がする。自分がいなくてもなんら影響が無いような気がする。
- ・ 障害者への偏見、いじめ。外出するとジロジロ見られます。親の私がいる前で特徴のある歩き方や仕草を真似して笑う小学生もいました。とても悲しくて涙が出ました。障害者のための国際シンボルマーク。車椅子デザインのため知的障害者が利用すると歩いているのに利用していると言われたり、わざわざ足を止めてどんな人が降りるのか見ている方もいます。車椅子マークなので歩ける人はマナー違反だと勘違いされている方が多いです。肩身の狭い思いをしながら利用しています。
- ・ 内部障害は、一見健康そうに見えるため、本当に理解してもらるのが難しいと感じる。
- ・ 軽度の障害なので定型児と変わらない生活を送っているが、理解してもらえない事が多く、難しい局面で困っていると甘えだと言われる。
- ・ 気持ちの切り替えが上手でないので、お店や外で(帰りたくない、欲しい物がある等)ものすごく騒いでしまい、こちらがご迷惑をかけてしまっているのは申し訳なく思っているのですが、冷ややかな目線や心無い言葉に傷つく事もあり、外出する際いつもヒヤヒヤしてしまいます。公園が大好きなのですが、人との距離感が難しく、よそのお子さんにしつこくして無視されて…帰りはなかなか帰らず大暴れしてしまい、なんだか疲れてしまいなかなか連れて行ってあげられず情けなく思います。

7 生活環境

(1) バリアフリー・ユニバーサルデザイン

- ・ 将棋が大好きで沢山本を買ってもらって持っているが漢字が読めないのが、かながふってある本が出来ると嬉しいです。
- ・ 歩道がせまかったり、雑草が生えてて歩きにくい。信号のない横断歩道で車両が止まらず、渡るタイミングが難しい。
- ・ 車いすで移動する際、狭い歩道や段差、歩道に飛び出ている枝や雑草などがじゃまで思うように進めないことがあり、介助者がいない場合、どうにもならないことが困る。安全のため、歩道の整備をして欲しい。介護タクシー（車いすで乗車できる）の普及をもっとして欲しい。
- ・ 交通整備をしっかりとしてほしい。小学校へ行くのに危ないところが多すぎる。警察が立ってくれたりもしないから車優先になってしまっている。
- ・ 音声でのコミュニケーションのとり方がむずかしいので、様々な場面で困る。活字がたよりかといって手話もできないので。道路がせまい所が多く、自転車、歩行時に、うしろから来るのがわからない（音がきこえにくい）のでとても怖い。危ないので一人で自転車に乗って出かけるのが困難な時があるので、道を整備してほしいです。（バス通りなど特に。）
- ・ 現在8歳で、幼い頃出掛ける時は母親と女性用トイレを使用していたが最近は周りの目もあるし、一緒に入るの難しい。父親と男性用トイレへ入る練習はしているが、いざ1人となると慣れないトイレでは、鍵の開閉など、難しい。多目的トイレが増えてきてはいるが、無い所もあるので、時々困る。
- ・ 字を書く事が苦手なので、書かなくてはならない時読めてもらえるか不安です。病院などキーボードを使う方法にしてほしいです。このアンケートは母が代筆しました。
- ・ ちょっとした段差が多い。電動車イスで今後ひとりでかけるようになるので練習中ですが、不安です。
- ・ 電車やバスを使う時に、交通情報が視覚情報で取得できないこと、事故があった時に、音声でしかアナウンスがない為、今何がおきているのかの状況把握ができない、又はかなり遅れる。ちなみに新京成電車と京成バスを毎日利用しています。文字案内またはアプリなど他SNSとかでそういったフォローはできないのか。
- ・ 道路の整備がひどい。車道はきれいに整備されていますが、車イスや自転車の脇の道はガタガタがひどい。車イスは少々の段差もお尻や腰に負たんがかかると分かって欲しい。全くバリアフリーとほど遠い。駅近ばかり整備されていて、あとはどうでも良いのかな。コンクリートから草もいっぱい生えていて通りづらいです。
- ・ 又、公共機関（電車やバスなど）にもっと電子モニター（大型）などを使って情報が目からもくわしく入りやすくしてほしい。映画に行っても、字幕つきのものが少ないのもっと多くしてほしい。
- ・ 障害福祉課は3階にありますが、バギーユーザーにとっては通路も狭いので、不便を感じます。1階なら通路も広いし、エレベーターで移動しなくていいので便利ではないでしょうか？

(2) 防犯・防災対策

- ・ 子どもの行方不明の事件があります。我が子も勝手に家から出てしまう事もしばしばあり。くつetcに入れておけるDPSなど、市から配布されると嬉しいです。

(3) 外出・コミュニケーション支援

- ・ 降雨時の移動（長ぐつをはいたり、かさをさして歩くことが苦手）
- ・ 外出するとき、歩いているときにふかいなおいがするばしょがある。（犬のフンなどで）トンネルや、せんろのかべにあるらくがきで、ふかいにおもったことがあった。（夜はとくに）道ろがほそうされていなかったりして、ころびそうになったことがある。
- ・ 現在は、親が、通学や買い物等の外出時の補助をしているが、将来、親がいなくなった場合、代わりに補助をしてくれる人がいないため、不安である。
- ・ 外出をする際の交通手段（現在、家族つき添い）
- ・ 経済的支援、来年進学希望している矢切特別支援学校の通学手段について。選択肢がない状況で、立地場所（アクセス）が非常に悪い。知的障害があるのに通学に1時間以上かかり、バスや電車を乗り継がないといけない。家族の負担大。
- ・ 会話が出来ないため、普段かかわる人以外とのコミュニケーションが上手く出来ないので公園などで遊ぶのが難しい。（順番待ちなど）
- ・ 心臓病があるため階段を上るのが苦しくなって大変。中学に入学した時に教室が5階になると言われ、3階に下げてもらいましたが、それでも毎日、何度も上り下りが大変です。公立の学校でもエレベーターなどあるといいと思いました。
- ・ いつも奇声を発するのでなるべく外に出ないようにしている事。場所が変わると興奮して寝られない為、家族旅行など行かない。
- ・ 自分の学区には、情緒、自閉症特別支援学級がないので40分以上徒歩で通わなければいけない。松戸市は、増やしていると言っているが通学時間に負担が多い。現在、小学校も学区外なので毎日朝は送り、デイサービスの行かない日は、迎えもあり、親も負担となっていて、大変です。
- ・ 県内にある盲学校が遠く、とても通学できません。近くに都内の盲学校があり、そこならホームドアのついた路線で安全に通えそうなのにとっても残念です。県をまたいでも受け入れてほしいと強く思います。
- ・ 精神が不安定になり、自我がおさえられなくなると周りとのコミュニケーションを良好に保てるか不安。
- ・ 災害時の一時避難場所（人ごみや初めての場所など、パニックをおこすので、行けない）
- ・ 特別支援学校に通わせていますが、学校に行くこと（行事や体調不良による早退の迎え）に不便を感じています。自家用車の利用ができる環境になく公共機関を利用するためです。特別支援学校は学校の最寄り駅から徒歩圏内にあることを希望します。
- ・ 人とのコミュニケーションがむずかしいこと（空気が読めない）
- ・ 障害の特性で一人で生活、外出する事などが難しい

8 障害者施策推進体制

(1) 障害者の権利擁護

- ・ 続けていける保障や支援の制度があるのか不安だらけです。
- ・ 障害者施設での虐待、のニュースがあとをたえず、将来への不安がある。障害ある人がその人らしく生活していけるように。
- ・ 家のやちんの払い方や銀行のお金のおろし方、仕事をしていても後ろから生活支援。障害者でも権利がほしい。障害者わくでの仕事の給料のu pをお願いします。

- ・ 介護者が体調不良の場合、色々相談しても支援してくれる場所がないのが現状。場所があったとしても断られるので動くだけムダな気がする。将来大人になった時、何もかも断られて希望がなくなってしまうのではないかと不安になる。
- ・ 車いすが邪魔に思われない将来になって欲しい。動物園、水族館など車いす専用ゾーンがあればいいと思う。障害をもっている人に生きやすく過しやすい街にしてほしい。
- ・ 今は常に親が近くにいる状態だが、今後親からはなれる時間が多くなった際、ニュース等で施設とかで暴力をふるわれる等目にしたことがあったのでそのようなことが自分の子にも起きるのではないかと不安なことがある。万が一何かあっても本人が言えないので…近年弱者に対し暴行などの問題が多くなっている気がする。人対人なので問題が起きないような対策をして欲しい。
- ・ 幼稚園の見学でたくさんの差別をうけました。足が悪いというだけで沢山の幼稚園に断られました。ほとんどの幼稚園が障害児の受け入れを嫌がります。高木幼稚園では、体験入園で配られた、書類の入園資格に「特別な、援助、支援を必要としない幼児」と書かれていました。受け入れてもらえないのは、仕方ないかもしれませんが明らかな差別的な事を公にしてるのは条例違反だと思います。調査をお願いします。
- ・ 軽い障害を持つて人はほとんど支援がないので将来親がいなくなった時など不安がある。
- ・ 重度障害をもちせいちょうとともにたんたん、めんどうをみるのがむずかしくおもくなっている。家族はいなく、ひとりで家計をせおわないといけないところでしごとはむずかしく、たんたんとこりつしていく。自分がみえる、としはたんたんとしていて、障害をもつこどもはなれてないじぶんをどんどんはきたそとしている。ながねん、いもどと母をみてきたむすこはちいさいころはいもうととははをまもりたいきもちがあったが高1年になったいまは、としをとっていく、母といもうとをきがおもくかんじとる、ようすがみえる。もっと、わかいときに、一般人とおなじように、うごいてはたらいたりすることができたなら、いまもっとあんでいしてせいかつができたはずこのままじゃ障害のひんこんと、家族たちのせいかつはまもってあげることにはできない。りこんの家族もおおくなりそこから、またじぶんのこをしせつにいてしまうことのくりかえしになる。
- ・ 松戸のできる児童相談所が心配。人から殺されたり、いじめられたりしても、ちゃんと守ってくれる場所になって欲しいから、働いている人も優しい場所で話を聞いてくれる人が良いと思う。小さい子どもが死んでしまうのは困る。学校は色々な人が居てもいいと思う。だから、教育委員会の人も福祉の人も一緒に考えて欲しい。友達はいっぱい欲しい。別々にしないで下さい。
- ・ 特性を理解してもらえず他者から嫌がられる拒まれる不快な言葉を言われる。強度行動障害は自他傷、物損など色々な物事に気が強く表われるので、壊れない広々とした空間の物件賃貸や、市営、県営での安全に穏やかに家族と過ごせ生活を送れる場が欲しい。施設に入所したくない。家族と一緒に可能な限り人生を送りたい 施設で健常のスタッフさんに文句言われたくない。暴力ふるわれたくない。人として生きていきたい。
- ・ 家族が少しでも休める、預け先がない。将来、どんな施設でお世話になれるか心配。ニュースで、職員からの暴力等、沢山見てしまってるため、今の時点で、あまり信用がない。手当や、情報提供。特に金銭がらみだと役所も教えてくれない。国の手当てなのに他県との対応が違う。
- ・ 知的障害の人でも安心して社会で動ける社会になったらいいとお思います。いろいろな支援をしてくれる社会になったらいいとお思います。
- ・ 保育所や幼稚園の入所が叶わず、人生における機会の損失をしている。また、児童発達支援事業所も通所施設も少なく、預かり時間、日数が少なすぎるため、両親の共働きが不可能。(現状週1、4時間のみ)そのために、将来の家計への不安が強い。本人を含め、面倒を見ている家族の人生や人権を尊重してほしい。
- ・ 親がいなくなった後、公的補助を受けながらも経済的に自立した生活を送り、金銭管理が出来るようになるのか心配。兄弟に迷惑をかけたくないので、公的な機関で生活面での面倒や相談を受けられる所があると助かる。

- ・ 親が記載しています。子供は知的障害があります。私たちが生きている間は私たちが全力で子供を守りますが、私たちが亡くなった後、子供はどうなるのでしょうか？誰が守ってくれるのでしょうか？施設や学校等での虐待、いじめのニュースを見るたびに、とても不安になります。障がい者だけの話ではないですが、いじめ、虐待、本当に無くしていただきたいです。私の子供は、いじめられてもそれを理解できないと思います。親に言いつけることもできないと思います。子供が安心して生活できる世の中にしていきたいです。
- ・ 主語がなかったり語彙量が低いため自分の伝えたい事をうまく伝えられないことがある。特別支援学校高等部に進学できなかった際、就労について不安がある。障害の程度が軽度なため受けられる支援やサービスが限定され将来の収入に不安がある。

(2) 障害者施策推進体制の整備

- ・ 保護者が中途半端な所得のため特児などほぼ対象外になり支援がうけられない。児童デイも月3万は高すぎてつかえない。高所得差別を無くしてほしい。かせいだらかせいだ分だけ損をして生保が得するのはおかしい。
- ・ 特別児童ふよう手当てを申請したが、却下された。市町村により、審査に差があると知り、納得がいかない。皆、平等に手当てを受けたい。「胆道閉鎖症」という難病だ。全国での基準を統一し、医師によって審査が変わるのはおかしい。2級でも該当するべきだ。胆道閉鎖はとても肝臓に負担がある。もっと手当を見直してくれ。
- ・ 主に介助している祖母は脳梗塞後遺症で右不全マヒがある中毎日頑張っています。母は離婚後シングルで常勤で働いていますが、体力的に厳しくなって来ており、経済的な不安があります。難治性てんかんがあるため入院1日につき7万円の請求(3割負担)となります。緊急入院の場合高額医療費の手続きが間に合わず、何日も入院しなければならないこともあり、そういう場合の経済的支援があると助かるのですが…。
- ・ 母の意見ですが、子どもの療育や通院(発達センターなど)の送迎があり就職することが難しいです。障害は軽めなので手当などの金銭的支援が無くギリギリの状態です生活しています。軽度の障害でも手当がもらえると良いと思います。
- ・ 日常生活自立が出来ていないので介助する側は常に大変。インソールやめがね放デイなど、必要な物が多いのに市からの(国から)援助金が少なすぎる。障害があり大変なのはどの子も同じなのだからランクで金額をつけるのではなく、一律できちんと出してほしい。手帳を取りに行くのに柏へ行き、その交通資金の援助もないのがおかしい。障害があっても大変なのに、手帳をとるために移動が多いのも理解できない。近場でそれぞれできるようにしてほしい。
- ・ 親の所得で子供の支援に差が出るのはおかしい。その為に支援が十分に受けられず、入所しないといけない。障害が重く、命の危機もあったので家族一緒に過ごしたい。妹と離れると心配。
- ・ 子どもが受けられる手当を充実させていただけたら嬉しいです。
- ・ 後見人制度でも見直しが必要な項目はあると思います。本人に法的な意志表示が不可能なので後見人でもできる様にしてほしいです。例えば延命治療など。自前に公的な書類で手続きしていれば親権者でなくても手続きができる様にしてほしいです。
- ・ 松戸市からいただいているタクシーの1割引チケットはガソリン10リットルでもいいので選べる様にしてほしいです。1割引チケットは1度も使用しておらず、チケットがもったいないしそれなら絶対使えるガソリンなどにできれば、と思います。よろしくお願い致します。
- ・ 障がい者年金の手続きが難しいので、困っている人には、もらえるようになるよう希望します。
- ・ 今はまだ中学生ですが今後就職できるかや、親が亡くなってしまった時などの支援を受けられるかとても心配です。(保護者より)
- ・ 障害をもつ子供2人います。2人とも、A、1です。松戸市は、あまり障害者にやさしくないと思います。手あてについても、収入かんけいなく障害者(子供)に、あたえても良いと思う。

- ・ また、今後、何よりも心配で不安なのは、親亡き後の障がいを抱えた我が子の生活、人生です。グループホームなど、生活支援が充実していくこと、安心してお任せできる、成年後見制度が周知、充実していくことを願いながらの日々です。親として、今できることに努力しながら、地域共生社会が実現されていきますように…。これからも、どうぞよろしくお願い致します。
- ・ 自閉症スペクトラム障害の福祉サービスが知的障害が重い人だけに手当があてられており、サービスが充実しているとは思えません。
- ・ 医療的ケア児には、色々なことが手厚くなってきているが、身体、知的と重複していて、かつ、居ざったりして動けるけど、肢体不自由な子供にも支援が増えると嬉しいです。
- ・ タクシー利用権についてですが1回に1枚の利用に制限されていますが、枚数の制限なく利用できるようにして頂きたいです。学校に体調不良で迎えが必要になったことがあり、子供をタクシーに乗せての帰りに1枚しか利用できず不便を感じました。知的障害で身体障害がなくオムツを利用している場合でもオムツの補助をして頂けると助かります。
- ・ 医療的ケア、重心の子供達の学校卒業後の行き先がなかなか見つからない。入れたとしても1人や2人。毎年入れない所もある。小さい子供達の生活を充実させていっても、その子供たちが大きくなった時に何も進んでいないと困ってしまうので、同時に進めていかなければいけない問題だと思う。親が働きたくて預けていても卒業した後に行き先がなければ働けなくなってしまふ。放課後デイを増やしても18才以上の子供達はけっきょく自宅で過ごしている人がたくさんいる。今まで体を動かしたり、いろいろな事をしたり、見たり感じたりが一気になくなってしまふ。この事をこの先のことをどうしていくか考えてほしいです。
- ・ 軽度にはBの2には手当がつかない。不公平です。
- ・ 子供（障害児）が大人になるまで、きちんと育てていけるのか、育てられたとしてもその先はどうなるのか、先の不安が無くなるように支援の見通しが欲しいです。
- ・ 世帯主の所得制限で助成金、補助金が受けとれないので、所得関係なしで、助成金や受けられるお金について考慮してほしい。
- ・ 障害児が気兼ねなく乗れるタクシーを増やしてほしい。うちの近くのタクシー会社を利用したかったが1回目以降、出払っている（タクシーが）と毎回断られる。チケット利用の為+短距離で儲けが少ない為だと思います。障害児（者）+介助者が利用する公共機関は全て無料にしてくれれば肩身も狭くなく気楽になれる。手続も楽になるので助かります。
- ・ 色々な障害をもっと理解する事が必要だと感じました。「障害」で割けるのではなく、別の方法があっても良いと思います。又、手続きが本当にめんどろで時間がかかるのがなんとか出来ないかとも思います。幼児の先天性の障害の場合、スピードが本当に大切で少しでも早く手帳が発行され、手元にくるようになれば、もっと将来の選択肢が増える事もある。最新の技術ではなく、アナログなやり方でも全然解決できると思うので、改善してほしい。アンケートの質問は、障害のある方や、たずさわっている方が入っても良いと思います。
- ・ 聴覚障害の人がもっと健聴者と同じように過ごせるような社会になってほしい。聴覚補助のためにかかるお金、例えば人工内耳や補聴器をよりよいもの買い換えるための代金や電池代の補助金をもっとしっかりしたものにしてほしい。
- ・ 障害者手帳を受け取った際に福祉サービスなどの説明は受けたが、手当についての説明は一切なかった。担当者が障害についての制度を把握していなかった。
- ・ 健常者が思う障がい者の大変さと実際の大変さは違う。役所にいって相談しても安心感は得られないし、以前に教育委員会の冷たさに親子共々信頼できなくなって相談もできない。謝罪文もほしいと言ったのに来なかった。冷たさにしかなかった。もっと障がい者の気持ちを理解してほしいし、障がいをサポートする家族の立場も理解してほしい。将来は障がいがあっても雇用できる環境を作っていただきたい。障がいになりたくてなったわけではない。もっと平等をもって接してほしい。
- ・ 障害児を養う上で、補助金は重要と思います。しかし我が家は所得制限により、その手当が受け取れません。通常の子ども手当は所得制限があっても致し方ないとも思いますが、障害児の手当については、所得額に関わらず、その親が受け取れるべきだと思います。松戸市の独自政策として、所得制限撤廃を強く強く望みます。

- ・ 理解しようと関わってくれる人には、本人も訴えようと努力する。保育所にそれを求めるのは難しい現状。児童発達支援に通いたくても、新規受け入れしてないと断られ続けた。その後、オープンした事業所をねらい契約出来たが、来年放課後デイサービスになるため、また探している。家の近くだと、支援学校までの送迎はしていないと断られ、支援学校の方面で探している。現在毎週土曜通っているところで言語療育中。学校は月曜日から金曜日まであり、支給量が23日だと足りなくなる。市役所に電話したが、支給量は変わらないと。本人にとって必要な療育、親が仕事で学童のない支援学校。働き方を考えないといけないのか？本当に困っているし、不安しかない。
- ・ 今年度から肢体不自由児の特別支援学校が、松戸特別支援学校だけでなく、矢切特別支援学校などが増え、居住地によって、学区分けがなされました。我が子は来年度矢切に入学することになりますが、受け入れて間もない学校に入学することに、多少の不安があります。特別支援学校に入学する児童は、必要な支援が個々によって多様で、ケース、バイ、ケースで対応するしかないところはあると思いますが、学校選択制が無い以上、学校と保護者に切磋琢磨を押し付けることなく、県からも予算や人員、要望など迅速に対応できる体制をつくり、学校によって支援の差が出ることをないように力を入れていただきたいと思います。
- ・ 障害の程度は軽いので、手帳も更新できるかわからない。将来制度に当てはまらずサポートを受けることができなくなるのではないかと不安。

9 その他

- ・ うちの子は、知的障害、発達障害、てんかん、ADHDもちなのですが外見では、その様に見える事がほとんどですが、公共機関などを使用すると、多動、多弁などの症状が出てしまい時には、にらまれたり、親のしつけがうんぬんと言われてしまいます。もちろんその都度声かけはしますが、嫌な思いをします。外から見て分かるマークや印、など何かあったらなあと思います。
- ・ 生活の中で困る事を感じる力が本人にはなく困る事は普通に全ての事を自分でできない所が困る事です。常に誰かの協力がなければ何も出来ず、自分で出来る事も与えられた事を出来るだけで与えてくれる人がいなければ何も出来ない状況です。現在は、年齢も14才で放デイのスタッフの方や支援学校の先生方に支えて頂いていますが、卒業後は家族だけで見守って行かなければいけないのではと不安しかありません。私にとっては宝物ですが社会にとっては、不用なのかなと思っています。
- ・ ママしかいないけど、ママは仕事でいそがしくてさみしい。静かな所にくらしたい。ねこがほしい。ママがいい。
- ・ 娘が難病のため、知的障害残ってしまいました。まだ3才で、そこまで不便を感じていない。充実なサポートに満足しております。感謝しかありません。
- ・ 力が弱い人などへのサポートグッズは充実しているが半身麻痺の人へのサポートグッズはあまり流通していないので、一人ではできない事があって困る。
- ・ 我が家は母、自分、妹も障害者です。身内はおらず父親は一方的に子供を押し付けて逃げてしまい、連絡先は知っているが、一切連絡が取れず、養育費すらも支払ってくれません。母はワゴンオペ育児で無理すぎて腎不全になり、令和3年4月末～透析を受ける事になりました。母は育児、学校行事、自分と妹の通院等で休む時間がありません。障害が有る子供に対して手助け支援しない父親に対して罰則規定を作って欲しい。
- ・ 15才の子供が出来るアンケートではないと思う。もっと内容を検討すべきと思う。
- ・ 松戸市では災害時用に障害児用バンダナ（視覚、聴覚）があるが知的や精神障害の方などのバンダナ（ヘルプマークデザイン）もあればいいと思う。

- ・ 字も読めず書くこともほとんどできないので、練習してもダメなため不安です。でも、ながい時間の仕事はにがてなのでバイトから始め少しずつならしていきたい。
- ・ 見た目で障害があるとわからないので5才を過ぎたあたりからヘルプマークをつけて出歩かないと、周りから変な目で見られました。ヘルプマークは大人の方にはちょうど良い大きさかもしれませんが子供には大きく、リュック等背負えないので直接、衣類につけるには重い（特に夏、Tシャツだと）です。なんとか工夫して付けてますが、子供用に小さめのバッチ的な物を作ってほしいし、ネットで売られたりしているのもやめてほしいです。
- ・ 会話ができないので、体調が悪い時、気持ちが不安定で大声を出したり泣いたりする時は困ります。あつい、痛いと言えたらもう少し早く対処できるのにと思いつつ顔の表情なりせなかを触ってみたりします。親でも大変なのに、グループホームや短期入所など親と離れて過ごすことになる、職員さんにサポートしてもらわないといけないことが多く、心配や不安になります。でも預けることをお願いできたら自分（親）の体や気持ち（心）を休ませることができるので頼ったり助けてもらう選択も大事なのかなと思いました。
- ・ 将来、電車関係の仕事に就きたいが現状の学力や能力ではかなり難しい。病院や歯みがき、風呂など生活する上で苦手な事があり一人では心配。
- ・ 情緒障害の方に傷つけられた事がある。お互い様ではなく一方的な事が多い。彼らの支援に人員がさかれるのに納得いかない。
- ・ 18才以降の作業所など以外の夕方過ごせる場所が充実してほしいです。ご家庭の状況で夕方までご両親が働きたいなどと思うので。
- ・ 将来、東京都で働く予定があるのですが祖父母が亡くなったさいに母親を1人だけ違う県に住んでいけるのかが心配な点であり、自宅からかよえる場所に出来るか分からないので更に心配してしまう点です。職場の近くに家をかまえる事が出来るのですがお金関係で1人で考えるのに不安になってしまうと思います。今生活している中で困っている事は、ありません。
- ・ 生まれる前から見てくれて、先生達がわかってくれてるのですごくありがたいと思います。自分の体が1番今では不安だと感じた。まだわからないこともあると思うし、内容を理解しないと不安だと感じてしまう。1個1個わかることを増やしていきたいと思いました。家族に対しても感謝を伝えていきたいと思いました。
- ・ マンション住まいで、防音対策が上手くできず、足音などを気にして動きが制限されてしまう。
- ・ 他児には軽い風邪でもうつると重症化しやすい。
- ・ 自家用車に付けている国際シンボルマークを見て、足の悪い人。と思われてしまう。もう少し知的障害の方のマークもあつたら…。そして、100円ショップやホームセンター、どこでも車イスマークが売っている。障害のない人も車に付けているのを見かけると憤り隠せない。
- ・ 病気が再発しないか…という気持ちと、毎月の通院の負担。（学校や仕事を休まなければならない為）
- ・ アンケートもせめて1と月余裕もって送って下さい。
- ・ 家族や色々な人に支えてもらいながら生きていこうと思います。
- ・ 1人で出来ない事が、まだまだ沢山あります。自立を目指し、支援していただき、将来は何か仕事に就けたらいいなと思います。
- ・ 自分の気持ちを上手く人に伝えられない。イライラする気持ちを抑え切れない。感情が高ぶると大きな声を出してしまう。待つことができない。
- ・ 今後どの様に成長していくかわからないので、将来の見通しが全くたたないこと。中学卒業後の姿が全く想像できない、高校へ行けるのかどうか。就職できるのか、自立できるのか。毎日のことで精一杯で、勉強したり調べたり余裕もない。

3 市民

分類回答	件数
1. 療育・教育	9
（1）障害児の療育・保育	2
（2）障害児教育	2
（3）生涯学習、文化・スポーツ・レクリエーション活動	5
2. 雇用・就業	4
（1）一般企業での就業	1
（2）福祉的就労	3
3. 保健・医療	5
（1）健康づくりと病気・障害の早期発見・早期対応	2
（2）医療	3
4. 福祉サービス	13
（1）障害福祉サービス	11
（2）その他在宅福祉サービス	2
5. 相談・情報提供	20
（1）相談	9
（2）情報	11
6. 地域福祉	46
（1）障害理解・福祉教育	37
（2）住民同士の支え合い	9
7. 生活環境	31
（1）バリアフリー・ユニバーサルデザイン	22
（2）防犯・防災対策	7
（3）外出・コミュニケーション支援	2
8. 障害者施策推進体制	11
（1）障害者の権利擁護	2
（2）障害者施策推進体制の整備	9
9. その他	10

【分類別の主な意見】

1 療育・教育

(1) 障害児の療育・保育

- ・ 私の家族には、「タナトフォリック骨異形成症」の、もうすぐ2歳を（姪）無事に迎える子がいます。聞いたことのない病名ですし、顔つき、体つきすべてが違います。最近成立された、医療的ケア児に該当しますが、まだまだ世の中の知識は浅いと思います。姪がもし、保育園などに行けるようになったとしても、支援してくださる方がいらっしゃらないと登園できません。松戸市内でも3つの保育園が医療的ケア児の受け入れをしてくださっておりますが、家から通いづらい距離となると、保護者が預けづらく、仕事の復帰等はますます難しいと思います。ですので、希望する園に前々からコミュニケーションをとり、受け入れが可能か、等の相談ができれば親も安心できると思います。また、医療的ケア児に該当する家庭には年3、4回などアンケート等を取り、これから先のことを、一緒に決めていけるような社会になれば、やさしい社会により近づけるのではないのかと思います。障害や病名は、聞いたことのない名前が多く、初めて耳にした際には、「えっ」「かわいそう」と多くの人が必ず思うと思います。その「かわいそう」がずっと根付いたまま大人になっていくので、偏見がうまれるのかと思います。障害は生まれつき持っている個性だと私は強く思っております。かわいそう、ではなく、個性なのだと思える世の中になってほしいです。話がもどりますが、医療的ケア児の知識がもっともっと広まるように行政が動いていただけると嬉しいです。長くなり申し訳ございません。よろしくお願い致します。
- ・ 障害者への支援も大事ですが、手帳を持たないレベルの身体の障害、病気に悩む人も多いと思います。そういう人たちへの支援もしないと、差別や偏見はなくなれないと思います。また、子どもへの支援もお願いします。息子は障害というわけではありませんが、先天性股関節亜脱臼で今後手術の可能性も高いです。その時、金銭的支援があるととても助かります。

(2) 障害児教育

- ・ 障害児支援の仕事に就いています。未就学児へのサポート体制は整ってきているように感じますが、就学後（特に通常級に在籍している子ども）の支援につながるルートが保護者からはわかりにくいようで相談をうけることがあります。「障害」や「不登校」など目に見える困難さや課題がなくても、保護者が何か気になるを気軽に相談できるような（そして専門部署につなげられるような）窓口があるとよいと思います。松戸市は子育ての相談窓口がたくさんあり、とてもわかりやすい（気軽に相談しやすい）ので、教育部門でもそのようなアナウンスがあるとありがたいです。
- ・ 現在、特別支援学級（中学校）で、補助教員として働いています。9年目になりますが、知的学級を6年、みていた時にはあまり感じませんでした。情緒学級をみていると、親子で苦しんでいて、社会には出られないだろうと思われる子がたくさんいることをまのあたりにして、とても心配になりました。このままだと、よくてひきこもり、悪いと親を刺すか外で拡大自殺すると思われるような問題のある家族がいることをみんなで（職員で）話し合います。会議を行ったり、さまざまな支援をしますが、行政の対応がなかなかすすまず、無力さを感じます。むずかしい問題だと思いますが、このようなアンケートをとって、なにか取り組んでくださるうとしていることはありがたいです。私も自分にできることをがんばりたいです。

(3) 生涯学習、文化・スポーツ・レクリエーション活動

- ・ 障害と向き合いながら、健康であり続けたいと思う方々に対し、リハビリテーションの充実、経済支援、積極的なあっせん、スポーツ、趣味を楽しめる場の充実、提供、送迎。スポーツや趣味を通して、心と身体の健康を保ち、楽しい生活を送ることができるまちづくりを目指していただきたいです。
- ・ 「やさシティまつど」の実現、進化に向けて、尽力願いたい。期待しています。
- ・ 私はドラマで白杖を扱っているものがあり、それを見て視覚障害について深く知る機会があり、いろいろと知ることができました。点字ブロックの意味や白杖の使い方、視覚障害の種類。知る機会があったことで、まちに出てからも関心を抱くようになりました。このように何か1つでもきっかけがあると、ボランティア等にも参加しやすくなると思うので、スポーツやレクリエーション、ダンスや音楽などを交えて市町村でイベントがあるとよいなと思いました。私も情報があまり入ってこないため今まで参加できていないので、貼り紙やSNS等で情報が入ってくるとありがたいなと思いました。
- ・ ボランティア活動、障害者にまつわることで意外に知らないことが多いと実感しました。普段はSNSから情報を入手することが多く、次点で送付いただく資料となるため、SNSから発信いただけるとよいのかもしれませんが。手話の講座にはとても興味があるのでご連絡があれば是非参加したいです。
- ・ 障害者への周囲の理解が広まるのが、障害者にとって生活しやすい社会になると考えます。理解を広げていくためには、ボランティアの参加や啓蒙活動も、ある程度有効とは思いますが、参加者の自主性や良心に頼る面が多く、限界があると感じます。そのため、障害者の人と、自然に出会える地域づくり（障害者がストレスなく外出したり、何かに参加したり）が進んでほしいです。道幅の狭さ、段差、表示のわかりづらさなど、健常者であってもストレスを覚える可能性のあるものを整備する中で、障害者にとってはどうなのか、と考えていけるとよいなと思います。

2 雇用・就業

(1) 一般企業での就業

- ・ 働ける所をもっと増やしてもらいたい。行きたい所は満員で入れない。

(2) 福祉的就労

- ・ 発達障害をもった人ができる仕事、職場を増やして、少しでも収入を得られるようにしてあげてほしい。障害者年金をもらっていて途中から中止になってしまった時、その後働く場所もなくどうしたらよいのか悩んでいた方がいた時、相談できて生活をしていけるような場所をつくってあげてほしい。
- ・ 障害者とひとくくりにするのはあまりにも広範囲で障害の程度にもかなりの違いがあるし、なかなか難しい問題だと思います。それぞれの障害にすべて精通している人ってとうぜん少ないだろうし、障害者施設や高齢者施設での昨今の悲惨な事件を耳にすると、人選と働くための環境や報酬など福祉にはまだまだ、いや終わりはなく続くのですが、人を育てても長続きしなかったら、それも問題ではあるし。障害者や高齢者にむきあっていただいている方々が心の余裕の持てる状態で接することのできる支援や、追い詰められることのないように願うばかりです。

- ・ 障害者に配慮するという建付けで過度に保護的な政策を取るのではなく、自立を支援する方向性での政策の方が互いに健全でいられるのではないかと個人的には思います。

3 保健・医療

(1) 健康づくりと病気・障害の早期発見・早期対応

- ・ 主人が手帳を持っていたのでそれなりに知っていました。8年前に亡くなりましたが。私は高齢ですが、年金が少なく、遺族年金がなく現在まだ働いています。きついですが、健康の為にがんばっています。福祉は大切と思いますが、私の年齢では自分の健康維持が優先致します。
- ・ 自分も高齢で、いつ障害者になるかとの心配もあります。その為、健康には気を遣って努力していますが、突然障害者になることもあると思いますので、計画を進めていただきたいです。元気なうちは、ボランティア等の参加も希望します。

(2) 医療

- ・ また、寝たきりの具合の悪い高齢者が最期まで見てくれる病院施設をつくってほしい。松戸市には市議会議員が44人いますが、社会福祉に対して一体何人がよくしていこうと動いているのか、動かない、働かないのであれば、議員を辞めるべきだと思います。特に実現させる気もないのに、よいことだけを言う者は即刻辞めてほしい。この書類を読んで気になることがあります。「障害者」という言葉は「障害者」でよいのでは。「害」という字を使っている時点で、よくしていこうと本当に思っているのか疑います。最後に、市税を使って行っているこのアンケート、必ず目を通すことを切に願います。
- ・ 高齢世代の社会保障が手厚すぎて現役世代の貧困化がすごい。高齢世代の福祉の削減と自己負担を増やさねばいけない。後期高齢者は介護受けず看取られる社会が必要に思います。国民全員3割負担と諸外国レベルの高齢者の医療アクセス制限が必要に思う。
- ・ 私は昔、歯科医院で働いていましたが障害の患者様が来院すると少し不安になりました。普通の治療が難しくなかなか治療が進みませんでした。病院とはちがいが知識が無くかなり困りました。歯科医院でも障害のある患者様の情報があるとよいと思います。

4 福祉サービス

(1) 障害福祉サービス

- ・ 生まれながら障害のある方、途中から障害者になる方、また、歳をとって障害を持つようになる方、いろいろな事情の方がいらっしゃると思いますが、皆が日常困らないように生活できればよいと思います。市議会議員の数を減らし、そのお給料をぜひ、福祉の方へ有効活用していただきたいです。
- ・ 障がいのある人に関するマーク、標識についての質問を読んだ際に思いましたが、私が住んでいる地域では、聴覚障がい者に対するマーク、標識を見たことはありません。どこに行っても、どの障がい者の方が安心して暮らせる市にしていきたい。隻眼の方に対する支援がまったくないと聞いています。松戸市が率先して日本で一番最初で、最高の支援にしてほしく思います。

- ・ 職場の近くに目のみえない人がいる。どうして今まで近所の人にはゴミを出してあげなかったんだろう。事故があり、それ以来、ゴミ収集は自宅に回収車が来ているらしい。市や行政はもっと早く気づけばよかったと思う。日常の困りごとをもっと早く聞きとりをしていれば未然にふせげていたと思う。標識がわかりづらい。耳マークは耳だとわからない。「耳」と標識に追加してようやく想像できる。手話マークや筆談は「手」「書」とか1文字でよいのであるとわかりやすい。
- ・ 子育て支援のように障害者への支援をしてほしい。
- ・ 当方、精神疾患持ちなのですが、人に会いたくないので、市役所で何らかの手続きをしなければならぬ際とても行く気になれず困っています。鎌ヶ谷から来た者ですが、3月に来たにも関わらずまだ松戸市役所には行けていません。住民票などは友人に頼んで常盤平の小さい所で済ませました。病院で福祉課に行って書類が云々言われた際は、行ったことのない場所に行くのが怖くて結局行けずに終わってしまいました。同居人に言ってもついてきてはくれないので、どうにかスマホから申し込んで郵送とかになりませんか。パニック障害なので知らない場所に行くのは相当負担です。もしネットで申し込んだりできるようになればよいなと思いました。
- ・ 本当にこまっている方が支援されることは今すぐにも必要な支援である。しかし一方で、働きたくないために、何かしらの障害手帳を入手したり、支援の金銭をもらっている人がいることもあります。一度支援を受けると、通常の社会生活に戻れず、支援のやさしさに甘えてしまう人がいるのは問題。一部の人の行動により、本当に支援を必要としている方を見落としたり、もやもやした気持ちにさせているのではないかと以前より気がかりでなりません。酷かもしれませんが、見極めと定期的な厳しい見直しも併せてお願いします。
- ・ 障害者の方たちに対する差別、偏見は自らも気づいていない部分も含めあると思います。障害のある人へのボランティア活動や生活環境の改善などは重要であり大切なことではあると思いますが、障害者のことをよく理解できるような地域への働きかけ、障害のある人本人やその家族のメンタル面のサポート、そして今後どのように人生を歩んでいきたいかの意思決定を導いていくことも重要ではないかと思いました。本人や家族が意思決定を行えることでほんとうの意味で福祉やボランティアなどの支援が活かされてくるのではないかと思いましたし、支援を受ける立場の方も一方的に受ける立場から自立した人生を歩いていけると思います。
- ・ 難病になり、そのために就労不能になりました(障害年金の対象にはならないようです)。難病者で生活が病気により苦しくなった者のための経済的援助の仕組みを整えていただきたいです。
- ・ 自分自身、アルツハイマーでこれからいろいろお世話になることもあると思います。よろしくお願い致します。
- ・ まず、行政側から何が足りないと考えているのか発表するべき。行政側は問題となる部分の把握ができているのか。障害者が求め、願うものと、行政が考え、施策するものに乖離がないか。ボランティア活動のサービスは障がい者のニーズに合っているのか。過去に障がい者ボランティアに参加したことから、今でも疑問に思います。障がいのある人たちからのアンケート内容や意見を十分に施策に反映してもらいたいと思います。
- ・ お疲れ様です。私の周りには障害者がいません。事故で障害者になった人はいました。でも、今まで出来ていたことが出来なくなるという、メンタルの方が何よりもキツかったと思います。どんどん1人では何も出来なくなっていくメンタルは想像できません。私は健常者です。明日は我が身と思っています。どうぞこれからも住みやすい地域になりますようよろしくお願い致します。

(2) その他在宅福祉サービス

- ・ 入院先が住んでいる市とちがうと、退院後の支援について、手続きがわかりにくいところがある。精神障害のある親族が、入院中に退院後の生活のために生活保護の手続きをした方がよいといわれたが、松戸市の窓口に行ってみたが、たくわえがなくならなくては保護は受けられないと言われた。アパートの家賃や光熱費が払えなくなってからでないと言われていないのだろうか。私も経済援助ができる余裕はないので、心配している。アンケートと関係ないかもしれないが、書きました。
- ・ 障害があり、要介護者の障害、介護保険のサービスの切り分けがよくわからない。軽障害児童の家庭がサービスを受け、快適に生活し、障害、難病に該当せず在宅看護をしている者が、必要な医療用品を支援無くして購入しなければならない（高額品）等、不平等を感じてしまう。

5 相談・情報提供

(1) 相談

- ・ 公平さをかかさないうお願いしたい。
- ・ アンケートが多すぎて回答しきるか迷いました。少し減らして、10 ページ以内におさまるとよいと思います。13 ページ、マーク一覧は勉強になりました。お疲れ様です。
- ・ 障害者を中心としたアンケートでしたが、高齢者それも一人暮らしの方々の不安な点をクロージングアップしてください。
- ・ 高齢者や身障者にやさしい環境に。スマホ等ではなくて、窓口での対応を望みます。
- ・ 個人のできることは限られた一部に過ぎないと思います。気軽に相談できる役所があってほしい。行き先を示していただけることでよいのです。
- ・ コロナもあって、障害などある方々の仕事なども大変だろうと思います。それ以外にもシングルマザー、ファザーの方も仕事と子育てなど大変だと思うので、そういう困っている人たちが、自殺など考えることなく、誰かに相談したり、たすけて、と言えるような、そういう社会になるとよいな、と思います。
- ・ 障害者を家庭で面倒をみることができない人の施設がもっと充実してあればよい。特に精神的疾患に対して。家庭では面倒見切れない、しかし精神病院に入るところまではなっていない人が多くおり、トラブルをおこしたり、また、放置されたりしている例をよく見る。家庭でも、どこに相談してよいのかわからずに困っている人が多い。
- ・ 独居老人で死後の事務処理他等の手助けをしてくれる機関がわからず自治会へ電話し、包括センターを紹介してもらいましたが、「市民協力員制度」「福祉まるごと相談窓口」のことは教えて貰えませんでした。連絡が行き届いていないのか、勉強不足なのか、もっと行政機関に周知徹底していただき、あわせて教育していただきたい。私自身も広報などをしっかり見ていきたいと思います。
- ・ 娘が精神障害で無職なため、娘を養っていくための仕事と娘のための買い物やたまに外出するときの付き添いなど全部私一人でこなしているもので、負担が大きく感じます。今後自分が歳をとり、娘を養ったり、外に出る手助けが出来なくなったとき、誰を頼り、相談したりできるのか不安です。

(2) 情報

- ・ 知らないことが多くあります。一般市民にもう少し周知できるとよいと思います。
- ・ 以前、田畑だった地域が次々と宅地へ転換されているが、それに伴い不要となった水路を暗渠化する等、歩行者や自転車が安全に通行できるよう整備をしてほしい。私有地からはみ出している植木鉢や段差解消ブロックは、交通に支障が出る（車体がななめになりすれ違う車と接触しそうになる）ので、撤去や段差を解消するための費用を助成してほしい。
- ・ 市が活動や方針を公報しようとしても、最近では新聞をとっている家庭も減っているし、市所にわざわざ松戸公報新聞はもらいにいかないし、ネットで市の情報をわざわざ得ようともしないし、周知させること自体が難しいのだと思います。ですので、市が福祉に対してどのように考え取り組んでいるのかもわからない、市民の方が多いと思います。
- ・ 今の日本で障害者に対して差別偏見があるとは思えません。皆やさしい人々です。
- ・ ボランティアの様子を YouTube などで配信すると身近に感じられると思います（障害者の方の日常など）
- ・ 知らないことばかりでした。
- ・ 私としては、知らないことが多々あり、おどろきです。もっと広報していただき、身近なこととなるよう、お願いいたします。
- ・ いろいろな福祉情報がのっている松戸市独自のスマホアプリがあったらよいか。追伸、すであつたら、ゴメンナサイ。
- ・ 退職後、公の場での活動はしていない。何か元気なうちに社会貢献したいと思っている。身近でどのような活動内容があるのかわかる仕組みがあるといい。関心があまりない人に向けた何かが必要か。
- ・ 昔にくらべると、マーク、標識が街中に増え、点字ブロック他、公共施設や道路など障害のある人も生活しやすくなったのではないのでしょうか。それでも、事件、事故などのニュースも聞くので、まだ支えが足りていないのかもしれないかもしれません。普段から障害のある人について、知識がなく、関わりも少ないので、手のさしのべ方がわからない方が多いのではないかと思います。「広報まつど」にも、よく見れば障害のある人に対してや、関わりへの参加について書かれているのかもしれないのですが、さらっと見すごしてしまっています。月か年に数回、1枚のチラシなどを配布してもらえると目にふれやすいかと思います。経費がかかってしまうので、他の事に使った方がよいのかな。いろいろ情報が目につきにくい状況なので情報をもっとわかるようになればよいかと思います。
- ・ 子供が発達の遅れがあり不安があります。発達センターから幼稚園に移ったあの子を持つお母さんが集う会などお母さん同士で情報共有できる場が欲しいです。

6 地域福祉

(1) 障害理解・福祉教育

- ・ 高齢社会になり、車イス利用も増えていると思います。私の祖母も車イスを利用していますが、時々周りの目が気になることがあります。特に子どもたちは、まだ身体障害者についての知識も薄く、思ったことを素直に言ってしまう。子どもだから仕方ないと思う反面、祖母がどう感じているか心配になります。もっと、学校等で、身体障害者、その他の障害をお持ちの方への理解を深めるような体制をつくってくださればと思います。
- ・ 障害者、新しい法律ができたこと知りませんでした。このアンケートに答えたことで、知ったことたくさんありました。身近に障害者が居ないので、今後機会があればいろいろなことに参加してみようと考えました。

- ・ 市がやっていますのでアピールのために税金を使ってほしくない。小学校では地域の障害者施設と交流を持っている学校もあるが、施設で働いている人やボランティアの方の話を聞く機会がない。小、中、高でしっかり教育を受ければ「障害者とは」から「何をすべきか考える力」がつかうと思う。駅周辺もそうだが、住宅地でも車庫に入れず家や店の前に駐車している車が多すぎる。警察署と連携し、夜間に及んでも駐車している車は取り締まってほしい。塾などの前には、自転車が歩道にあふれていて、歩行者のさまたげになっている。もっと夕方～夜間の状況を市は知るべきである。アンケートを業者に委託する前に、もっと自分たちが自分の市の現状を知り、まずすべき手を打つのが先ではないですか。これこそやっていますアピールです。
- ・ 今まで考えることがなかったため、よくわかりませんでした。今後は少し意識するようにします。
- ・ 障害者の気持ち、行動が皆で共有できるよう、学校等で視覚障害、聴覚障害、身体障害の方々の苦勞がわかるよう、また、助けてほしいとわかるように、目隠しして盲導犬と行動したり、足にオモシをつけて歩いたり、疑似体験してもらおうとよいと思います。以前、テレビのニュースでやっていて、松戸市でも小、中、高で行ったらよいと思います。身近に障害のある人がいないと、その人苦勞やどういう手助けをしてほしいのか、また、してあげたらよいのか、わかりません。気持ちは十分ありますが、喜ばれることをしてあげたいと思います。
- ・ 自分は若い頃に会社に障害者が働いていた。残念ながら当時の職場のメンバーは、対応は新人にやらせる対応であり、総務も障害者を働いていることだけをアピールし、日々の対応に対して意見を聞かれることもなかった（10年間）。現在、一般的にこのようなことになっていないことを信じたいとも思う市、アンケートについても、とりまとめている人たちが障害者の対応を日々した経験があると思いたい。また、障害者側も「やってもらうことがあたりまえ」という認識があり、不快の思いをしていた。差別はいけないうこと。このことはむずかしい問題。お互いを理解できる道路環境の整備が必要。やった気になるのではなく、やった人がこの案件をまとめてもらいたい。
- ・ 手話に関しては簡単な冊子にして商店や学校、地域に配布してはどうか。簡単な手話を身近なものにすべきかと思えます。障害者についてはさまざまな方がいますし、軽い思い等がありますので、さまざまなニーズに対応できる市政をしていただければと思います。
- ・ 以前住んでいた福岡で、県立福祉センターがあり、介護の講座を多く開いていました。座学や講演ではなく、実際に車イスを押す、乗るなど体験、また「重り」をつけての70代、80代、メガネで、視野がせばまるなど、実感としての高齢者を体験（40代後半から50代半ば）、とても、見聞をひろめました。そんなく実体験型センター、ぜひ松戸に（キテミテマツド2フロアぐらいを使って実践）。小、中、高、大学生たちが、実学として学べるセンターをつくってほしい。「やさしい心」なんて生やさしいものでは介護はできません。心身をきたえる福祉センターを設立してください。できれば県立クラスをつくってほしい。
- ・ 障害者の人とふれあうきっかけを自分で探していくことも大切だと、このアンケートを進めている際に感じました。ただ、ボランティアに参加する時に不安があるのも事実です。なので、お忙しいとは思いますが、きちんと相談できる場所や施設等が多くあるとうれしいです。
- ・ まだまだ知らないことがたくさんあった。学生の時に講座とかあればよいと思った。
- ・ 障害がない関係なくすべての人がくらしやすい市であるよう願っています。障害が特別なこと、ではなく偏見のない社会であるには、幼い頃から知ることが大事。知らない＝こわい＝偏見
- ・ 先天性、後天性、知的、身体的が一緒なのでよくわかりません。

- ・ 障害のある方へのマイナスイメージはここ数年、薄れつつあると感じるが、大半は「知らない」からなのではないでしょうか。「知る」ことのきっかけづくりとして、学校の授業で取り上げてみたり、松戸市のみではなく、県、国として、広く理解を深めていけるようなことができると思います。今のまま、「障害のある方に優しい松戸市」と言ったところで、障害の有無関係なく、ハレーションが起こるとも限らないため、5年、10年と長いスパンで取り組んでいていただきたいです。また、松戸市に限らず行政すべてに思うところではありますが、ホームページに情報を載せて完了、となっているように感じるが多々あります。メディアやニュースアプリ（スマートニュースなど）ともより連携を深めていただき、日中は働きに市外へ出ている者でも「知る」きっかけが増えると嬉しいです。新型コロナの影響が長引き、大変かと存じますが、素敵な松戸市になることを願っております。
- ・ お陰様で今まで自分も含め身近に障害者がいない為どこか他人事に考えている自分がいます。身内にいたら大変失礼なことかと思えます。親の介護は経験してきましたが、目の前に車イスの方がいてもどう手助けしてあげたらよいのかわかりません（危険な状態であればもちろん助けます）。声のかけ方すらわかりません。失礼かなと、思ってしまう。余談ですが、このアンケート、3年前くらいにも記入し、お送りしました。それに対して、アンケートの結果はどこかに出ていますか。せっかく書いても他のみなさんがどのように考えているのか、私の考えが世間とかけ離れているのか、知りたいです。アンケートに答えた人だけでも一報ほしかったです。このアンケートが障害の方々のお役に少しでもお役に立てることと願います。
- ・ 健常者が「休日」に無料で学べる機会を創出し、支援意識を向上、可能な学習をできるように身近な場所で行うことを拡大する。
- ・ 障害者に関する用語やマーク、取り組みなど知らないことばかりだった。もっと、用語、マーク、取り組みなど知る機会をつくってほしい。障害者の人が生きづらさを感じない社会になってほしいと思った。そして、地域の人と交流しやすくなってほしい。
- ・ 普段身近に障害のある方と接する機会がない為、アンケートの内容は知らないことが多く、このテーマにつきまして考えてみる（何ができるか、等）よいきっかけになったと思います。
- ・ 市民一人一人の意識の改革が最も必要と考えます。
- ・ 今後、もっと関心を持たなくてはいけないと反省しました。リタイアしたらボランティア活動などにも参加したいと思えます。
- ・ ありがとうございます。マークを見て、1つや2つでしたが、わかったことがよかったですと思いました。いつかお役に立てたら、との思いがありました。
- ・ アンケート実施に対するフィードバック、アンケートから実施した成果を情報として発信してください。これをやってみてわかったこと、知らないことが多すぎるということです。アンケートの質問は的を得ているし、もっと多く、効果的にくり返すことで、目に見える成果というもの、日常に表れるのではないのでしょうか。目に見えてくれば、興味関心につながり、知識となるかと思えます。
- ・ 私が小学生だった頃はクラスに障害のある子と一緒に普通でその子にどんな障害があるのかは知らなかったけど、その子がどんなことが苦手でどんなことをしてあげたらよいのかは知っていた。今の子どもたちにはそんな環境は用意されていなくて、学校で教えてくれることはマニュアル通りの正論で、親が教えるにも限度はあると。助けてあげないと、ではなく一緒に、が一番よいことだと。松戸市で何をしているのか、なんのためのアンケートなのか。わかりませんが、もっと市民に広く知ってもらうことが大切なんじゃないですか。とあまりにも取り組みについて知らないコトばかりだったので、そう思ってしまった。障害のある、という人が生きやすい松戸になればよいなと思います。
- ・ 関心があるようで知らないことが多いと思いました。自分自身が転機を迎える年が近づくにつれて、今回のような話題に関心が高まっていたので、よい機会でした。松戸市は、誠実にがんばって活動していると思えますし、これからも市民の為に貢献してほしいと願っています。

- ・ 障害がある方は、ない方より不便で不自由なことがたくさんあると思います。ただ一つ気になっていることがあります。駅で電車に乗る際に駅員の方が車椅子の乗客を補助している姿をよく見かけます。「ありがとう」とお礼を言う人もいれば、当たり前のように何も言わず乗せてもらう人もいます。障害のある人を当たり前のように助ける社会になってほしいと思う反面、感謝の気持ちで接してほしいとも、思うのです。お互いに優しい心を持つ必要があるのではないのでしょうか。
- ・ ここまでの間で、障害のある人への社会全体の無関心、知る機会の少なさがあるのではと感じた。
- ・ 先日、聴覚障害の方と（仕事で）面談をしました。初めてのことでしたので、話すことを文章に起こしたり、筆談用のノート、電子ボードを準備して行きました。普段の倍の時間がかかり、手話ができればもっと多くのことが伝えられたのでは、と感じました。相手の方は、とても明るく、筆談以外にも手ぶり身ぶりで一生懸命、思いを伝えてくださいました。もっとコミュニケーションを上手にとるために、できることを考え一つずつ実行に移したいです。父が聴導犬を広めるボランティアをしております。10年以上前ですが、松戸市のある小学校で聴導犬を知ってもらうために、子どもたちに話をさせていただきたいと、資料を渡させていただきました。盲導犬に比べ、聴導犬の認知度は低い気がします。今後、啓発のための機会をいただけましたらと思います。いつも松戸市のためにご尽力いただき、ありがとうございます。
- ・ 78年間、この世に生きられたことに、心から感謝です。また今までは福祉とか障害者の皆さんに、思いやりとか、行動力が希薄であったことに反省です。今後は自分の心と態度で世の中のため、人のために尽くしていきたいと思っています。
- ・ 先日、スーパーで60代位のお母さんと30位の障害のある息子さんが買い物に来ていました。息子さんはほえて床に座っていましたが、そのお顔はリラックスして楽しんでいるように見えました。すいている時間帯もあり、周りの方も何事もなく買い物されていました。お母さんもおおらかにかまえていてとてもよい感じでした。普段障害のある方を見かけることはあまりなく、きっと松戸市にもたくさんいらっしゃるでしょう。障害のある方もない方も、普通にまちにあふれているようになって、自然にコミュニケーションがとれたらよいですね。自分もいつ障害を持つことになるかもわかりません。そんな時、安心できる社会になっているとよいですね。日本は障害のある方が暮らしにくい、外国ではみんな声をかけてくらしやすいとききます。外国のよいところを取り入れ、子どもの頃から障害に関係なく友だちという社会になったらよいと思いました。
- ・ 昔、ボランティア活動（高校）があり手話を教えてもらいました。いまだに「どうしました？」や「ありがとう」ぐらいですが自分から声掛けができます。早い時に手話の授業など取り組みなどがあればいいと思います。遅くなり申し訳ないです。
- ・ 障害のある人に関するマーク、標識について。まず、このようなマークがたくさんあることを知らずに居ました。出掛ける機会が少ないので、必要に気付かずに過ごしております。現在若い方々にどの位通用しているのか、と思います。このように便利なマークは誰もが一目瞭然なので、小学生低学年の頃から教えてほしいと思います。不自由な人、不便を感じている人に対して親切で優しい心を育む教育になるとと思います。将来を担う子どもたちにこそ、知ってもらいたいマークです。心や人間力を育てる情操教育に通じると思います。
- ・ 今年4月末で障害しせつで退職しました。その前10年間介護していました。私自身も難病です。でも難病の人が、少ない病気なので、難病指定になりません。不公平と思います。今まで、少しなり障害や介護士として人の手助けをしたことは、楽しく、つらいこともあったが、よい仕事をしたと思います。

- ・ 他人（障害者）に対して偏見や差別をする人間がいる。自分が他人から同じことをされた場合どのように感じるか。偏見や差別を無くすことは幼い時の教育にかかっていると思う。いつの時代になっても学校の中から「いじめ」が無くならない。家庭の中では保護者が対応できるが、学校のフェンスの中では教師しか対応することができない。学校ではどのような教育、指導をおこなっているのだろうか。障害者にはそれぞれの障害内容、障害程度に応じて健常者からの補助が必要である。障害者本人からの聞き取りを行って補助、手助けを行いたい。障害者の中には、ほんの一部ではあるが自分で解決できることや難題を強いてくる人がいる。全ての事を手助けしてはいけないと思う。松戸市だけではないが日本の一般道路の多くに車道と歩道の境目（車いす等が乗り越える数センチの段差）に境目用の角ばっていないコンクリートが埋めこまれている。必ず1センチ以上の段差になっている。段差が生じないような構造にできないのであろうか。松戸市内の鉄道駅では最近、ホームドアの設置が増えてきた。日本全国の鉄道旅を楽しんでいる自分としては設置率がかなり高い街であると思う。設置費用が高額であると思われるが一日でも早い全駅設置を期待したい。
- ・ 日本にはボランティア活動に対する明確なメリット（キャリア形成等）がないため、事実上やり損となっており、今のままでは根付かないと思います。性善説では限界があり、単に支出を切り詰めるためにボランティアをうまく利用しているとも捉えられかねず、意識や社会制度がボランティアに対するモチベーションを高める構造に変えていかなければ、ボランティアで社会は変えられないと思います。
- ・ すでに福祉サービスを受けている方以外で、まだ受けられていない方、受けられるのに知らない方が、多数だと思います。これからもっと増えて来ると思いますので、人員確保の為の教育が急務だと思います。全世代で充実した福祉サービスが受けられる事を願います。
- ・ 手話資格などの資格取得支援などがあるとありがたいです。
- ・ 自分の嫁が障害者なのでこの調査の結果で何かいい取り組みを実施していただければ大変嬉しく思います。是非とも宜しくお願いします。
- ・ 当事者にならない限り、障害者とのコミュニケーションは面倒ごと。講演会を実施しても例えば学校の課題とかでないと思えないうと参加しようとは思えない。でも一度でも関われば価値観は大きく変わる。個人的にはYouTubeなどでは情報を得やすい。もし市が実施していても見ない気はするが。

（2）住民同士の支え合い

- ・ 障害を持って生きるということは、それだけで大変苦しいことだと思います。健常者がそれを支援することは当然だし、自分のためになることです。でも、どのように支援できるのかわかりにくく、その機会をとらえきれていません。社会全体で障害者の皆さんの幸福実現にむかい、力を出し合うことは、健常者の責務に思います。アンケートを書きながら、知らないことだらけで大変勉強になりました。やがて自分も高齢となり、社会のお荷物になっていく身、やれることをやりたいです。
- ・ 今のこの時代は、左右のどちらを見ても、気がやすまらない世の中です。そんな中でも、小さなことから皆が助け合い、一日一日が少しでも前に進んでいけるとよいですね。最も大切なことは、常日頃の「日常生活」の毎日を、こつこつと、すごせるように。私たちが若い頃の世の中とは、今、時代がかわりすぎです。
- ・ 障害者に対しての差別、偏見はよくないということやボランティア活動に積極的に参加した方がよいことなどは誰もが感じていることだとは思いますが。隣近所に知的障害の子がいますが20代後半で、雄叫び、奇声、騒音など毎日、20年間、続いています。障害者に対して理解がないと思われるだけだと思うので、クレームを言ったこともなくずっと我慢しています。障害者ばかりに優遇されるシステムをつくるのではなく、その回り近所とのコミュニケーションはとれているのか、障害がある家庭は近隣住民に対して配慮できているのかも調べてほしいです。ボランティア活動に参加するのは、金銭的、時間的、余裕がないと難しいと思います。
- ・ 障害者の方たちにとって暮らしやすい市でありますように。

- ・ 今私は、夕方犬を散歩していますが、途中で若い体に障害を持っている方が一生懸命自宅迄帰る姿を見ると、がんばって世の中で生きているのだと思うと私たち健常者は、何かひとつでもよいから手助けしたい気持ちになりました。
- ・ とてもすてきな計画ですね。今は自分自身のことじゃないかもしれないけれど、人間いつどうなるかわからないことなので、他人事だと思わず、少しでも知識を取り入れたり、誰かのためになることができるように努力したいなと思いました。このアンケートをきっかけにいろいろなお知らせが知れたのでとてもよかったです。昔、車イスの方が荷物を持って坂道をのぼっていたので手伝いましょうかと聞いた所、手を出すなどおこられてしまいました。どこまで関与してよいのか難しいですね。
- ・ 「困っているのを見掛けたら声を掛ける」。幼い頃からそう教わってきましたが、その気持ちだけでは、足りない世の中になってきたのでしょうか。外国では、普通に「大丈夫ですか」と声を掛け、ちょっとしたことでも手助けしているのを見かけます。とてもスマートでかつこよく感じます。そんな社会になれるとよいですね。常に感じています。
- ・ 健常者の方も、障害のある方も、互いに助けあえる社会になるとよいですね。
- ・ 1人住まいの高齢の生存確認など、近所のボランティア活動など、なにかあれば地域協力してもよいのかなと思った。

7 生活環境

(1) バリアフリー・ユニバーサルデザイン

- ・ トイレをすべて多目的にしてほしい。車椅子の改善。背が高い人低い人に合わせて押す場所の高さを調節できれば。昨日出掛けの際、白杖を使っている人に近づき、白杖をまたいだり、ぶつかりそうでぶつからないパフォーマンスをしている中学生を見掛けました。友人に自分のパフォーマンスを自慢げに話していました。注意できなかった自分に腹が立ちました。白杖をもっと気づけるようなものにできないでしょうか。
- ・ 障害者だからと優遇するのではなく、誰もが暮らしやすいまちづくりをお願いします（視覚障害の方のための点字ブロックが杖について歩く時の障害になることもあります。ベビーカーを押すときの障害になることもあります）
- ・ 知らないことが多く、理解が足りないと思った。自身の住んでいる地域は、歩道が狭く、段差や凸凹が多いので、障害者やベビーカーを引く方には不便が多いと思った。
- ・ 歩道の街路樹の根が大きくなりすぎてデコボコしていて通りにくい。
- ・ 障害者のためにということですが、私は普通の市民としていつも思うことがあります。松戸市の道路整備についてですが、一般歩行者ですら段差がある歩道、車道は補修されても歩道のデコボコや継ぎ目が多くあり、つまずいてころびそうになります。健常者ですら危ないと思っているので、障害を持つ方にとってはなお歩行が難しいと思います。また街頭が郊外は少なく、夕暮れ時、夜間は特に危ないので、市民のためよりよい整備を望みます。
- ・ 道路の整備が急務だと思います（歩行者、自転車が安全に通れるように）。自転車利用時の安全性も高めてほしい。
- ・ 北小金駅東側、イオンとマツモトキヨシの間の道、南方面の坂の道路の高さがどうにかならないかと日々思っております。私は自転車が多く車道なので問題ありませんが、ベビーカー等も基本車道でないとガタガタ。子どもが道をゆずる為に車道へ下りる。つえの方も車道を歩いている方が多い。歩道の部分を車道にあわせ、縁石を並べてもらえたらと勝手に思っております。右のマーク、標識の一覧とてもよいですね。子どもと勉強になりました。電車の優先席で知識を増やす、度だったので、大変参考になりました。たくさんのアンケート有り難いです。大変ですが、どうぞよろしくお願い致します。

- ・ 車イスで乗降できる車（軽自動車）のレンタルがあるとよい。車イスの貸出はあっても車やスロープはなく、出掛けるのが難しい。道路のアスファルトの劣化が多く、段差もあり通行が大変。
- ・ 松戸市は人口も多くその分、高齢者も多いと思う。元気で、人の為に働きたい高齢者も多くいると思うが、情報が行きわたらない。ボランティアをポイント制にして、マイナンバーで還元し、日常の買い物で使えるポイントを払う等、やりがいのあるものを宣伝し、生活に生かせる物にしてほしい。家族に障害者が出てはじめて、いろいろ知ると思う。それまでは、ふれることはなく生活している。障害が無くても、足元がふらつく歩道がたくさんある。車の出入り口等で平らではない曲線のアスファルトでもあぶないし、街路樹の根でもり上がっている道も多くある。
- ・ 道路の幅がせまい（歩道）。歩道の整備。電信柱土中。
- ・ 障がいのあるなしにかかわらず、松戸市はバリアフリーが遅れていると思う。道路、歩道がせますぎるし、看板や電柱がじゃまで、車椅子どころか人が1人歩くだけでも車にひかれそうでこわいところが多い。お店も駐車場のないところが多く、車で移動できたとしても不便。歳をとったらこの場所に住み続けられるのか不安がある。松戸駅周辺ばかりでなく、馬橋や新松戸周辺も整備してほしい。そもそも業務を名古屋の会社に委託していることに疑問を感じる。
- ・ 松戸市は古い道（せまい道、歩道のない道）も多いので、できるところから、整備を進めていった方がよいかと思います。何年か前に JR 松戸駅にエレベーターが設置されたことは、感謝しております。
- ・ 介護をとおしてですが、車イスでの外出がしばらくまちです。歩道もデコボコ、段差もあるので。歩道もせまく、自転車も通る。防災等も、市への名前記入等がありますが、実際、それが、どうなるのか、わからない。どう機能するのか。担当の部署があるのなら、もっと松戸市内を、見て回ってほしいです。人と環境、防災等は、人とのつながりがなければ、なかなかできないと思います。子育て、教育は熱心なのは、垂れ幕でわかります。町会とか自治会などが活性化すれば何かかわってくるような気がします。コロナの中では無理なのかもしれません。
- ・ 障害者本人、家族、障害者を支援する人たちが健全で幸福な生活を送れるように、行政が積極的に介入し、支援できる（する）ような仕組みをつくって、誰でも住みやすいまちづくりをしてほしい。松戸駅前の街中は障害者にとっては歩きづらい造りなので、暮らしやすいまちへ変えて行ってほしい。
- ・ 最近身内が障害者になりました。この立場になって初めて、バリアフリーになっている場所に気づいたり、反対になっていなくて困ったりといろいろと健常者だけの生活との違いに直面しています。今は介護と育児のダブルケアラーとなってしまう、たくさんの福祉サービスに支えてもらっているので、感謝しています。ですが、わかりにくさを感じることもあり、忙しい中で困難さを感じています。障害者にとっても住みやすい社会になると嬉しいです。
- ・ 行政とボランティアなどの市民活動はわけて考えるべきであると思います。バリアフリーの充実や各種支援の窓口や広報はより積極的に行っていく必要があります、私のような現時点で周りに障害者の方がいない環境では、松戸市の施策はあまり具体的なイメージが湧かなかったというのが素直な感想です。また、コロナ期間中に松戸市に転入した身としては、イベントなどによる市の取り組みも見えないので、活動についての見える化、伝達は積極的に行う必要があると考える。
- ・ 私は、人工肛門をつけて生活しています。障害者として届けは出していません。1つお願いです。もう少し「オストメイト対応トイレ」ができてほしいです。そうすれば外出もできますので。よろしくおねがいします。
- ・ 私自身高齢者ですので、歩道でつまづいたり、理解力がおとろえたりして不便に思うこと多々あります。障害のある方々と同じ感じ方、経験があるので、常に自身で気をつけ、また困っている方がいたら手助けできるよう心がけていくつもりです。障害のある方も高齢者にも心やさしい松戸市であることを望んでいます。

- ・ 道がせまく歩道がない。もしくは狭いところが日常的に多く移動がしにくい。少し体の調子が悪くなるとがいしゅつしづらくなる障害者やお年寄りが多いのではないかと。道を広げるとは現実的になかなかむずかしいと思うのでやはりコミュニティバスなど細かい交通機関が必要と思う。
- ・ 松戸運動公園の像山公園側及び寒風小学校側の階段横にバリアフリーのスロープを設けていただきたい。
- ・ 日本人らしさを取り戻せれば、偏見や差別は減りよりバリアフリーな世の中になると思います。個人的には某テレビ局のチャリティー番組は嫌いで、現状が広く平等に周知され、受けられるべき補助やサービスを誰もが頼れる様になると良いと思います。その為には行政が担う責任は大きいと思います。
- ・ 短期的に必要なことで在ることも理解できるが、それはその様なアンケートをとらなくても考えつく範囲でしかできないのではと思っています。私は長期的な視点から街作りの一新を求めます。都心から1時間かけて帰るにははっきり言って汚い街並みです。道路も狭いから歩いていて見える空も狭い。戸建てが多いせいもあるでしょうが、電柱がやたら多く歩きにくくより一層空が汚く見える。その結果が犯罪率の高さにも繋がっているのかと考えてしまいます。障害者、高齢者へこそITを駆使した環境整備が必要です。同時にそれは役所の皆さんの仕事こそ早期にIT化を進めてこそ、スピーディーな環境整備につながると確信しています。

(2) 防犯・防災対策

- ・ 障害者の方のお話から少し外れるかもしれませんが、各地域に設置されているスピーカーの音が、複数、時間差で反響してしまい、きちんとメッセージが受け取れない場所があります。おそらく、災害の際など、移動時間がかかる、障害を持った方や、ご年配の方が早めに動くような連絡を、受け取りにくいと思います。自然災害も増えてきそうなので、(有料でも)受信できるものがあってもよいのではと、思う時があります。
- ・ 障害者による犯罪へと進まぬよう教育をすることも大事です。障害者だから犯罪をしても軽い罪にするのではなく、後見人や親族に責任を取らせるべき、これが平等だと思います。市政のリーダーシップにより、高齢者よりも児童、障害者の方々への支援の充実をしていただきたい。松戸市は高齢者への配分が多いように感じます。人口ピラミッドを考え、今の若い学生や20代、30代が生きる市政をお願いします。団塊世代、団塊ジュニア世代の人口が多すぎるので、若い方々が苦勞する世の中にしないでいただきたい。
- ・ 接客の仕事をしているのですが、障害者からの理不尽なクレーム、クレマーが居るのでそのことがトラウマになって車イスの障害者を見ると恐ろしくなることがあります。また積極的なこと、声掛けなどができないことがあります。
- ・ 住宅街の道路をすごいスピードで走っているトラックをよく見かけます。カーナビや何かで抜け道として案内されているようです。その道はガードレール等はなく白線のみが引かれており、高齢者も歩行されていますし車イスやベビーカーを押して子どもを連れて歩いたり、小学生も列になって歩いています。おかまいなく、トラックや普通車もすごいスピードで走り抜けていきます。いつも危険だなと、思って見えています。何とか規制していただけないかと願っています。松戸市栄町3丁目ベルクス→古ヶ崎3丁目幸楽園(流山街道に抜ける道)
- ・ 自身の姉が精神疾患であり、障害者手帳を所持しています。そのため、A型事業所に通っております。現在は退職済みになりますが、勤務中に所持品を入れるロッカーに鍵がついていなかったため、姉のスマホが窃盗されてしまいました。このような出来事を防ぐために、ロッカーの鍵の義務化をしてほしいです。お互いに精神状態がよくないなか、未然にトラブルを防ぐということ意識して、事業所を運営してほしいと思います。

- ・ 震災の時に、外に出てはじめて高齢者の多さに気が付きました。皆で集まっている時に「棚が倒れた。親族が来るまでそのまま様子をみるしかない」とおっしゃる方もいて、地域住民で助け合えたらよいと感じました。私が手伝いに行きましようか、とお伝えしたところ、見ず知らずの人だからか、気を遣われたのか、大丈夫との返答でした。日頃から顔見知りとなっておくことの重要さや、いざという時に手伝いの必要な人がどのくらいいるのか知っておく必要性を感じたのですが、今の今までその気持ちを忘れていました。思い出させてくれてありがとうございます。大きなことはできませんが、手の届く範囲で地域貢献できたらと思います。
- ・ 障害をもっている方への福祉等の充実に、かたよりすぎるあまり、健常者への市としてのサービスが、ないがしろにされすぎないか不安です。知的障害の方と、バス、電車で乗り合わせた際、急に子どもに近づいてきて、たたいたり、奇声をあげられたりして、それ以降、公共交通機関に乗るのを怖がってしまい、大変苦労しました。”そんなに障害者が偉いのか”と思うこともあります。先日も電車内で、若い女性の隣に座り、荒い息で顔を近づけたり、体をさわろうとしている知的障害者がいました。注意すると、奇声をあげるなり、拳をふりあげてきました。殴られはしませんでした。もしもの場合でも、殴られ損になってしまうのか、と思うと、とても交流したいとは思えない。

(3) 外出・コミュニケーション支援

- ・ 身近に手話を使う相手がいないのでボケ防止にはよいのかと（結局自分のためってことになってしまうようで気が引けますが、何かのお役に立てればな…とは思いますが）。現実には毎日フルタイムで働いているので時間をつくるのも大変かなとも思います。
- ・ 障害の定義が、車イスや視覚、聴覚などの身体的な事例にかたよっているような気がアンケート全体を通してしました。私の学生時代からの友人が、うつや多極性障害など、精神的な悩みをかかえています。私自身不安をもっていると思います。こころの調子が 100 パーセントよくなくても、できることがある。ただ否定をうけるともろい、精神的な障害をもつ人が、気軽に話したり、運動で気をまぎらわせられるような仕組みがあればと思います。ただ、そもそも人とのコミュニケーションの場に行くことがハードルみたいなので、ロボット（オリヒメ等）でも、友人や家族に話せないことをきいてくれるリアルな場があってもよいのかと思います。

8 障害者施策推進体制

(1) 障害者の権利擁護

- ・ 障害者となって、人の手をわずらわすことのないよう、日々気を付けてくらすことしかない。
- ・ 素人考えですが、ダウン症の方は比較的よい印象を持っています。発達障害、知的障害者による傷害事件がニュースになっていないだけで現実には結構あるのが不安に感じます。コロナ禍の精神病棟という NHK の特集番組を見ましたが、病棟職員は通常業務+一般の人に危害を加えないという警察の役割も担っているそうです。障害者施設職員による暴行のニュースをテレビでよく目にしますが、現実には暴力をふるってしまうほどの患者相手の過酷な状況なのかなとも察します。正直、自宅周辺に発達、知的障害者施設をつくってほしくないです。ただ、バザーなどで手作りのクッキーや野菜などが売っていたら進んで買いたいと思う。

(2) 障害者施策推進体制の整備

- ・ 行政だけでできることは限られているので、地元の企業や、マスコミ、NPO などと組んで、大きな枠組みで障害者支援プロジェクトを進めるべきと考える。
- ・ 1 ページ問 2 の「障害のある人」の定義がわからなかった。「障害のある人」があいまいで、各人が思う定義は異なると思う。また、境界線上に該当する場合もあるはず。そのような、行政のサポートからもれてしまう人たちがいると思われる。障害者計画というよりも、なんらかのサポートが必要な人たちに必要なサポートが行き届くようにしていただきたい。
- ・ 仕事として福祉に従事しているが、以前と何も変わらない。行政の資金もそうだが、携わる人間の賃金の問題や、障害者への資金援助等、現実問題を改善しなければ、よくはならない。当事者にとって、手続きが多いことも、手間となり改善につながらない。
- ・ 弱者を守る姿勢を、国、県、市がもっと PR してください。後手、後手にまわらないように。
- ・ 自分自身や身近な人が障害を持ったり難病になったりしない限り、このアンケートで紹介されたさまざまな施策に関心を抱きにくいのはやむを得ないことだと思う。しかし、大事なことは、たまたまそのような状況に置かれた時に、「松戸市に行けば何か支援してくれるはずだ」という期待感や信頼感を市民の間に広めていくことではないだろうか。どれだけよい制度をつくっても多くの市民にとっては難しいか、自分事として捉えられないが故に認知度は低くなる。他方、メディアを通じて伝わるニュースは、美談に仕立てられたり特別なことのように伝わり、ますます遠く感じてしまう。市長が自らの声で、市民に対して、「困ったら障害福祉課にいつでも何でも相談してほしい」という明確なメッセージをたえず発信していただきたい。市内で障害者政策に携わる官民すべての方々が一丸となって、社会的包摂を実現するために、私の家族のように障害者手帳を持たなくても生活に困難を伴うような人々の声にも常に耳を傾け、一人一人の実情に応じた支援をしていただくことを切望する。
- ・ 国や県、市がお金をつかう。
- ・ 障害のある方も高齢化し、障害と介護の併用が可能な場合もあれば、制度の切り替えで支援が足りない、障害から来る不自由さと使える制度がマッチングしない、障害と介護では違う部分があるので、制度の改正や、市町村独自の取り組みや支援制度があればと思います。老いた親が障害のある子の面倒を見ていたり、障害のある子が病気や認知症の親の介護を担っている場合もあり、虐待や適切な介助や支援不足など、困難ケース化することも予測されます。発信できない人を、早期発見する仕組みや、柔軟な対応、サポート体制があれば、地域での生活も継続できると思います。手帳未所持、障害が疑われるが支援を受けていない人などを、どう発見し、制度や支援に乗せるか。支援者の育成も急務だと思います。
- ・ 介護職員の給料アップ。
- ・ 問 18 について主体は本人、家族が望ましいが、障害福祉サービスとつなぐ架け橋が必要だと思う。行政は架け橋となるべきです。どのようなサービスがあるかの情報をもっと行政が当事者に伝えるべきだと思う。情報が不十分でサービスの存在を知らず サービスを利用できない障害者は多いと思う。アンケートに参加でき良かったです。施策がより良いものになるよう期待しています。

9 その他

- ・ 現在、障害者の夫を見ているので、なかなか、他の事に目を向ける事ができません。申し訳ありません。
- ・ 一言で障害者といっても、かなり幅広いため少し答えづらかった（年齢、重度軽度、身体的、知的）
- ・ 応援しています。よろしく願い致します。
- ・ 私に持病があり、ボランティアはきびしいです。よろしく願い致します。

- ・ インフラを充実させる以外は難しいと思っています。
- ・ 人生 80 年～100 年の時代が来るとは想像もしておりませんでした。この年代になってみて、常々考えるのは、老後の生活です。他人様に迷惑をかけたくなく、自分の死をどのように迎えるかということです。可能なら、自死も頭の片隅にあります。できれば安楽死を法的に認める制度がほしいと考える自分が居ります。できればこういった安楽死の方法を選択できる、法律の制定も、可能になるような時代に来ていると思うのですが。
- ・ 腰痛があるため自分のことで手一杯なので今のところ何もできない。
- ・ この調査が送られて来て、戸惑いを感じました。ネットにもうといし、若くもないので、大事なことは思っている、答えにくい方が多くありました。
- ・ ご協力できませんので無記入です。
- ・ このアンケート調査の重みが、全然感じられません。

4-1 医療的ケア児（医療的ケアについて）

分類回答	件数
1. 医療児ケアの預け入れについて	11
2. 入浴サービスについて	1
3. 移動について	2
4. 手当について	3
5. 自宅ケア補助について	1
6. 将来への不安について	4

【分類別の主な意見】

1 医療児ケアの預け入れについて

- ・ 本人は小学校3年生ですが、在宅酸素療法だと放課後に利用できる所がないです。放課後児童クラブは1年生次から申し込みをしていますが、看護師を採用できない（募集中）ので、未だに利用できません。放課後デイサービスも看護師がいる所が少なく、自宅から遠いので送迎ができないので実際には利用できません。保育園、幼稚園、小学校、中学校など入園、入学前に相談できる所が少ないのと、市役所の中でも課が違っていると情報が共有（医療的ケア児のこと）されないのでは、全くこちらが初めから説明しないといけないのは大変です。
- ・ 週末に母が疲れても子供が医ケアがあると預け先がほとんどない。そのため、体調不良であっても1人で頑張らなければならない。
- ・ 学校に通学した時に医ケアがあると親がかなり長くつきあわなくてはいけない。この事をもう少し短くなったりできないかなと思う。1学期全部つきそった、もしくは2学期もつきそったという話は聞きます。そんなに長くなくてもいいのではと思います。訪問では親がつきそうのではなく（いないといけない）ヘルパーさんでもいいのではないかな。その分仕事が出来たらしたい。
- ・ 学校で指示書どおりのケアしかしてもらえず、変更があり指示書を新しく作成している間は付き添わなければならない。
- ・ 利用できる施設が少ない。問19について改めて自分に何かあった時、子供はどうなるのかと不安になった。
- ・ 医療型に特化した短期入所施設を作ってほしいです！！今後も医ケア児は増えていくと思いますし、松戸医療センターの小児科と連携して医ケア児の在宅生活の充実を図る施策が必要であると考えてます。また、障害児本人だけでなく、その家族、きょうだい児の支援も充実させていくべきだと思います。表面化していない課題が多くあるのでは？きょうだい児への支援は、その子供たちの将来に大きな影響を与えます。松戸市がきょうだい児支援、家族支援にもっと力を入れていくことはとても大切なことだと思います。福祉施策の充実というのは、その障害者本人だけでなく、本人をとりまく環境にも目を向けることが大切ではないでしょうか。
- ・ 卒業後医ケア児を受け入れる所が少なく、日数をわけあう状況。週に2回しか通えず介護者の通院、日用品の買い物等がなかなかできなくて大変。訪問ナースも最大90分なので用事がある時はショートステイさせたいが、それも希望通りになかなか入れる所がない。
- ・ 看護師がいないということから地域の小学校に通えずに支援学校に就学せざるしかない子ども達もいます。医療ケアがあっても安心して近くの小学校に通えるように市が努力してほしいです。

- ・ 松戸市は非常用電源費用の補助もしていただき、本当に助かりました。早く対応して下さったので、事前に持って避難の練習ができたり、逆に重くて1人で運べないというデメリットがわかって今後の対応にすごく役立ちました。レスパイトや介助者がほんの少しでもいいのでリセットができるよう、短期入所ができる場所ができてほしいです。よろしくお願いします。
- ・ 就学時の保護者の学校待機期間が長すぎる（見極め期間は1週間程度あればよいのでは?）。
- ・ このアンケートは全体的に我が家での数年前に困っていた内容となっています。幸い現状は状況が良くなっているため、やりすごしている内にのど元を過ぎてしまった事柄ばかり。本当に困っていた時に手立てがなかったのが、難しいかもしれませんが制度仕組みが1つ1つ良くなっていく事を願っております。

2 入浴サービスについて

- ・ 将来介助者が高齢になると、入浴介助が困難になると予想される。訪問入浴でなく自由に迎え入れるストレスの無い通所入浴サービスの充実を希望する。軽微なトラブル（特に気管カニューレ抜去時対応）の対処可能な入浴サービスがあると大いに助かる。

3 移動について

- ・ 医療ケア児が親なしでも活動できるようにしてほしい。特に移動。
- ・ 千葉市総合病院の駐車場で、車イス利用でない方が多くとめていて、車イスの子を降ろせないことがある。妊婦に注意したら、病院につれてこなければいいと言われショックだった。市立病院のように管理してほしい。

4 手当について

- ・ 世帯主の所得で子供の支援、手当てに差が出るのはおかしい。手当が無いために十分なケアがしてあげられない。その為妹と離れ、入所しないといけない方向に話を進めなければならなくなっている。
- ・ いつもお世話になっております。おむつの給付についてですが、おむつの料金はサイズが大きくなるにつれて上がっていくので、金額の見直しをして頂きたいです。よろしくお願い致します。
- ・ 年々、金銭的負担が増えている印象があります。世帯収入ではなく、介護者の収入で決定してほしい。税金を多く納めていても、全く資金が残らないケースもあります。

5 自宅ケア補助について

- ・ 夜間、介護者が体調不良になった際に来てもらえる制度、私の代わりに子供を見てくれる人がほしい。

6 将来への不安について

- ・ ストマの交換や、維持管理に水道が災害で使えなかった場合、非常に困ることにより不安である。
- ・ 親の負担が重すぎる。医療ケアがあると何でも親がすることになる。年をとり出来なくなる預ける場所もない。
- ・ 緊急時の預け先がないこと。親の体調不良、けがで急に送迎ができなくなった時に頼める所などが無い。何かあったらどうしようと思っている。
- ・ 目先のことで、中学の就学問題や、通学問題。中学から支援学校に通うとして、送迎バスに乗れるのか。将来的なことでは、学校卒業後の選択肢がなさすぎる。自分自身の老後のことや、親なきあとの子供のこと。肢体不自由児者に対応して、なおかつ医療的ケアに対応できるグループホームがない。幅広い方に対応したごちゃまぜ施設があっても良い。就労支援の幅も広がると良い。現状、自力で通えないと難しいとなると、肢体不自由児者にはハードルが高い。生活介護も、医療的ケアがあると、自力送迎のところもある。送迎サービスや移動支援のサービスがもっと使えるとよい。親はできるだけことはしたいと思う。でも、親も自分の人生を送りたいとも思う。

4-2 医療的ケア児（コロナウイルス感染症について）

分類回答	件数
1. 感染時などの不安について	9
2. 介護者の人材育成について	1
3. 緊急時の受け入れ先について	1
4. その他	1

【分類別の主な意見】

1 感染時などの不安について

- ・ 症状が出た時にみてもらえるが、みてもらっても入院できるのかが心配です。
- ・ 現時点では安定した健康状態にいますが、以前はぜんそくや軟化症を患っていました。コロナの感染に伴い、再び呼吸器等が必要な状態にならないか不安です。
- ・ 家族が感染した際に基礎疾患のある医ケア児に、家族間感染するのが最も怖い。ホテル療養を優先的に与えてほしい。
- ・ ワクチンをして副反応が酷く、点滴をしないといけない状況になった。だが、ワクチンをしないと外出は心配。
- ・ 介護者が発熱した場合でも医ケア者をおいていけない（受診できない）。在宅の介護者にも優先的にワクチンを打ってほしい。家族内でコロナが出た場合、すべてのサービスを受けられない不安。
- ・ 確実に入院できるように。
- ・ 命の選択（トリアージ）されたとき、医療ケア児は弱者だなと思う。家族がコロナでヘルパーなど家にずっといて、一人で介護するのはつらかった。
- ・ 家族がコロナにかかってしまったら、本人感染していないときこの子の医ケアは誰がやるのか？コロナ状態で点滴など作ってつくって大丈夫なのか、死なないか。
- ・ 必要な時に医療機関を受診したくても、電話が繋がらない状況があり困りました（発熱が尿路感染かコロナなのかの判断すらできない）

2 介護者の人材育成について

- ・ 主に介護人材の育成のために、介護、保育等の給与を上げていくなど、モチベーションを上げ、福祉職へ興味を持ってもらえるような施策もあればよいと思います。サービス利用等の申請書が毎回同じような内容の記載を求められ、負担です。書類の削減、簡潔さをお願いしたいです。

3 緊急時の受け入れ先について

- ・ 新型コロナで放課後等デイサービスが使えなかったことがあり、非常に困ったことがありました。非常時に代替で使用できるデイサービスがあるとありがたいです。

4 その他

感染しましたが、問題ありませんでした。

5 事業所

分類回答	件数
1. 療育・教育	3
（1）障害児の療育・保育	1
（2）障害児教育	2
2. 雇用・就業	2
（1）福祉的就労	2
3. 福祉サービス	5
（1）障害福祉サービス	5
4. 相談・情報提供	2
（1）相談	2
5. 地域福祉	2
（1）障害理解・福祉教育	2
6. 障害者施策推進体制	7
（1）障害者施策推進体制の整備	7

【分類別の主な意見】

1 療育・教育

（1）障害児の療育・保育

- ・ 0～5才児の発声、会話に関するスキル研修。6才未満に受給者証を家族から自主返納できる児童療育体制の確立を早急に実現し、療育手帳のない児童の普通小学校普通級に、6才以上児童が全員通級出来る松戸市にしてほしい。

（2）障害児教育

- ・ 各学校に支援級が出来ている為、送迎に行くことが難しくなっている（利用定員は余裕があるのに送迎がいけない、など）。各学校に支援級が出来ているが、先生の障害に対する専門性の低さや知識不足で配置された先生達も困っていたり、通う子供達も適切な支援や教育をうけられないことがある様に感じることがあります。保護者の方も同じ様な内容の相談する方が多いです。スキルアップや各種研修などの実施を検討して欲しい。18歳以降、生活介護や就労を利用した後や、土、日の居場所作りが必要。日中一時利用をしたい人が多い。人員の問題や、報酬単価もひくいため、日中一時を利用できる事業所がない。要望がとても多いが、上記の理由で小人数しか利用ができない（その為ご家族と一緒にいる為に仕事をやめたり、本来希望ではないが入所を考える方もいる）。保育園だけではなく、福祉の現場でも保育士はとても不足している。子育ての町は健常のお子さんだけではなく、障害を持ったお子さんを育てる親の方にももっとスポットライトをあててほしいです。

- ・ 私共の事業所は、主に発達障害の児童を対象としています。この数年で特に不登校の児童の問い合わせや対応の相談が多くなっており、目に見える障害はもちろん、傍から見てわかりづらい障害に対しての児童の困り感や保護者の苦しみなどに対する理解や支援員のスキルアップや関係機関の連携が課題と感じています。児童発達支援に関しては、単価や保護者へ支援も充実していますが、放課後等デイサービスは単価も低く、人数の縛りがある中で、予約児童の欠席などより良い支援を行おうとすると運営や人員確保の難しさを感じます。安定した質の高い支援を行える体制ができれば良いと思っています。

2 雇用・就業

(1) 福祉的就労

- ・ 現場で働く職員（訪問系）の確保がむずかしい。職業に対するイメージアップや、介護職として市内で働く人間へのインセンティブなど動機づけを強めて欲しい。
- ・ 就A利用者への企業の理解度が低すぎる。市内の事業所へ施設外就労の営業をしていると特に実感をする。外国人雇用の受け入れ等は自由だが、その前に同等以上に仕事ができる障害者も居る事を「企業」に周知して欲しい。「企業義務として障害者雇用の募集をしても定着しない。」と言う相談をよく受けるが、未経験な現場社員にしてみれば障害者は厄介の種だけしかありません。しかし、就Aの施設外就労を利用する事により、障害者への理解度と共に一緒に働いた障害者の人となりを理解すれば雇用もし易いですし定着率も格段に上がります。実際に、一年以上施設外就労させて頂いて理解して頂いた企業への一般就労も出ています。法外な補助ではなく、利用と理解をするきっかけになるような補助をしてもらえると就労し自立したい障害者への為に松戸市に動いてほしいです。

3 福祉サービス

(1) 障害福祉サービス

- ・ 相談支援事業所が作成した利用計画書に基づいて予定した人員を配置しているのに、中止やキャンセルに対して補償してもらわないと、事業を継続していくのは困難です。
- ・ 事業所が利用者の為に尽くしても、市側から書類の不備で認められない（市側から指導も無かった）と言う事があった。これでは福祉に対して意欲もなくなってしまう。
- ・ 相談支援事業所が増えないのは、単独では事業として経営的に成り立たないからだと思われる。報酬を引き上げるのはむずかしいと思うが、事務手続きを簡略にするなど、相談員が増え定着し、事業所が継続していけるよう配慮していただければと思います。
- ・ グループホーム用の新規物件賃貸契約の際の助成をしてもらえると助かります。だいたい古い物件しか貸してもらえないので、リフォームにかかる費用助成もあると、よりよい環境下で暮らせるようになると思います。貸し出すオーナー向けに、福祉事業法人に貸し出す際の助成、奨励金などがあると、より地域の中であたりまえに障害や高齢者が暮らせるようになるのではないかと思います。

- ・ 問 53 の 14、17 は特に思います。N o. 14 障害のある方々の防災体制については、まだまだこれからなのかもしれませんが、相談支援か地域と防災の連携を行った場合加算するなど、現状を把握するだけでも効果は大きいと考えます。N o. 17 親なき後の問題はさしせまっています。特に障害の重い方々は、行政からの厚い支援が必要です。医療ケア児のことについては、取り組みが成果をあげて（加算のこと）事業参入も多くなっていますが、20 歳以上の方々への支援はまだわずかです。親亡き後の住まいもより手厚いケアが必要になりますが、助成なしでは事業として立ち上げることもなりたちません。

4 相談・情報提供

(1) 相談

- ・ いつも相談にのっていただきありがとうございます。
- ・ 大変お世話になっております。ケースワーカーさんの異動が早いので困り事のひとつです。事業所内の人間は変わらずとも、対応者の変化激しく、人が少ない為大変な思い（役所も同じ？）をして、援助、相談をしております。まとは外れた意見かと思いますが、今後共宜しくお願い致します。

5 地域福祉

(1) 障害理解・福祉教育

- ・ 福祉学科がある学生ボランティアへの窓口になってもらえるととても助かる。
- ・ いつもお世話になっております。障害者対応で困っている事は、精神障害をお持ちの方との相互の理解です。（精神障害の）スキルアップ研修を増やしてほしいと思います。

6 障害者施策推進体制

(1) 障害者施策推進体制の整備

- ・ 松戸市では重度、重症の障害者のための「住まい」確保の有効な制度である「日中サービス支援型グループホーム」の整備要綱が整っておらず、障害者も家族も、このままでは「精神的にも、経済的にも、相互依存を恒久化し、障害者の自立への願いを踏みにじる」恐れが出ています。松戸市に住む（重度、重症）障害者と家族の願いにこたえて、是非とも、重度障害対応の「日中サービス支援型グループホーム」の整備について、努力していただきたいと思えます。以下の項目について実施していただけるよう要望します。令和6年度から始まる「第4次松戸市障害者計画」及び「第7期松戸市障害福祉計画」に重症心身障害者（医ケア、強度行動障害含む）のための「日中サービス支援型グループホーム」の整備を盛り込んでください。理由は、何よりも、「精神的にも、経済的に相互依存を、より助長し、障害者の自立を困難なものとしてしまう」家族に依存した生活を終わらせることができるからです。障害者支援施設（入所）から地域生活への移行、地域生活継続のための支援が可能となるからです。家族の高齢化による介護力の低下や親なきあとも、住み慣れた地域で自分らしく安心して生活できることができる社会への第一歩になると確信するからです。この施策の具体化としての要望ですが、最近の、いわゆる「建て貸し方式」によるグループホーム整備は、長期的にみて、経営と支援の安定化という観点からリスクが大きいと判断されます。都市部での施設整備には多大な資金が必要になっています。更に、松戸市のような都市部での施設整備での、重症者（身体、知的）向けのグループホーム整備（住まい）には、それを補助するという意味での建設計画の補助要綱を策定していただきたいと切に願います。
- ・ 松戸市では重度、重症の障害者のための「住まい」確保の有効な制度である「日中サービス支援型グループホーム」の整備要綱が整っておらず、障害者も家族も、このままでは「精神的にも、経済的にも、相互依存を恒久化し、障害者の自立への願いを踏みにじる」恐れが出ています。松戸市に住む（重度、重症）障害者と家族の願いにこたえて、是非とも、重度障害対応の「日中サービス支援型グループホーム」の整備について、努力していただきたいと思えます。以下の項目について実施していただけるよう要望します。令和6年度から始まる「第4次松戸市障害者計画」及び「第7期松戸市障害福祉計画」に、重症心身障害者（医ケア、強度行動障害含む）のための「日中サービス支援型グループホーム」の整備を盛り込んでください。理由は、何よりも、「精神的にも、経済的に相互依存をより助長し、障害者の自立を困難なものとしてしまう」家族に依存した生活を終わらせることができるからです。障害者支援施設（入所）から地域生活への移行、地域生活継続のための支援が可能となるからです。家族の高齢化による介護力の低下や親なきあとも、住み慣れた地域で、自分らしく安心して生活できることができる社会への第一歩になると確信するからです。
- ・ 事業所への対策をちゃんとやってほしい。市民向けのアピールするのは良いことだが、事業所への対応は酷いのひと言。サービス内容について必要な支給決定をしてほしい。国の通知を無視した松戸市独自基準をつくってる時点で、やる気があるとはとても思えない。
- ・ セルフプランの方ほど、不適正なサービス内容であったり、必要性を感じない内容だったりしますが、サービス事業所から意見しても納得されないし、適切な判断でコーディネートできる相談支援員さんを付けようとしてくれない。早く相談支援利用でセルフプラン0（ゼロ）になって欲しいです。
- ・ 介護者の高齢化により、在宅での生活があやぶまれる障害者（重心）が多くいる中で、その人たちが本当にサービスを使って在宅生活を1人で継続できるのか疑問。重訪に対応する事業所は市内に少なく、入所施設自体も他市に頼っている状況。国の施策は理解できるが、松戸市の現実を直視してほしい。柏、船橋に頼らざるをえない状況がいつまで続くのでしょうか。

- ・ 権利擁護や障害理解などの啓発的な施策が学齢期の児童、生徒も対象となるように福祉と教育の連携を進めて欲しい。障害児の母親の介護離職について調査を行い、障害児、者の家族の介護離職対策を講じてもらいたい。